

新入生アンケート報告書

平成23年度版

京都大学高等教育研究開発推進機構

目 次

I. はじめに	1
II. 平成23年度新入生ガイダンス	
(1) 日程等	2
(2) 京都大学の教育について	3
機 構 長 淡 路 敏 之	
(3) 全学共通科目の履修について	12
副 機 構 長 多 賀 茂	
(4) メンタルヘルスについて	18
カウンセリングセンター長 青 木 健 次	
III. 調査の概要	
(1) 質問項目	26
(2) 実施方法	26
IV. アンケート回答	27
(1) 総合人間学部	28
(2) 文 学 部	34
(3) 教 育 学 部	46
(4) 法 学 部	49
(5) 経 済 学 部	62
(6) 理 学 部	72
(7) 医 学 部	83
(8) 薬 学 部	95
(9) 工 学 部	100
(10) 農 学 部	148
資料：アンケート用紙	163

I. はじめに

高等教育研究開発推進機構では、新入生諸君に、本学での勉学を開始するにあたって必要な事項を伝えることを目的として、新入生ガイダンスを例年4月初めに実施している。今年度の内容は、機構長から「本学における教養教育の理念について」、続いて、副機構長より「全学共通教育の履修について」の説明を行い、他大学と異なる本学の教養教育の特徴と、これに基づいた学生諸君の自主的な学習への期待について説明した。その際、全学部を対象に昨年度実施したキャンパスミーティング「京大の教育を語ろう」で寄せられた学部生や大学院生の教養教育に関する学びの教訓を紹介した。その後、KULASIS の使い方など、履修にあたっての具体的な手続きを詳しく解説して、新入生諸君がスムーズに大学での学習に入れるよう、準備を整えた。

また、ガイダンスの説明前に、全ての新入生諸君に対し「あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか?」、ガイダンスの後に、「本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか?」というアンケート調査を実施した。アンケートに寄せられた新入生諸君の活きた声を、教養教育の充実に役立てたいと考えている。アンケートの中では、本学の教養教育への強い期待が示されており、学生諸君が新鮮な意欲を持続して、将来への十分な学術基盤を形成することを念願するとともに、あらためて我々の責任を痛感している。

なお、本報告書は、記録として残すため、分析整理することはせず、アンケート記述の全てを収録している。学生諸君の意欲を見る貴重な資料として、毎年これを蓄積していく予定である。

平成23年9月

高等教育研究開発推進機構長

淡路敏之

II. 平成23年度新入生ガイダンス

(1) 日程等

①日程

平成23年4月4(月)～6日(水) いずれも13時30分～16時00分(午前中は「健康診断」)

	学 部	学生数	合計
4月4日(月)	総合人間学部、文学部、教育学部、法学部、経済学部	1,010	3,000
4月5日(火)	工学部	1,011	
4月6日(水)	理学部、医学部、薬学部農学部	979	

※ 数字について、23年度入学手続き者数(3年次編入者数は工学部のみ計上)
G30(工:地球)は、同時間帯に4共14にて別途、工学部がガイダンスを実施

②実施方法

吉田南4号館の4教室同時中継システムを使用。4共30教室をメインスタジオとし、本学における教養教育、全学共通科目の履修、事務手続き及び学生支援の説明は、他の3教室に映像、音声を送信し、生協及び新入生アンケートは、各教室個別に対応するため、各教室に職員を配置して実施した。

③プログラム

13:30～13:40	京都大学の教育について	高等教育研究開発推進機構長 淡路敏之
13:40～14:15	全学共通科目の履修について	高等教育研究開発推進機構副機構長 多賀 茂 学務部共通教育推進課
14:15～14:45	全学教務情報システム(KULASIS)の利用について	学務部共通教育推進課
14:45～14:50	サークル掲示板の説明	吉田南構内教室使用サークル連盟
14:50～15:05	休憩(アンケート記入)	
15:05～15:35	メンタルヘルス	カウンセリングセンター長 青木健次 学務部教務企画課
15:35～15:45	学生支援について	学務部奨学厚生課、キャリアサポートセンター
15:45～16:00	図書館の利用について	附属図書館、人・環総人図書館
16:00～16:30	京大生協の利用等について	京大生協

④当日配布資料

a. 全学共通教育関係

- ・「ガイダンスレジュメ」
- ・「全学共通科目履修の手引き」
- ・「全学共通科目授業内容」
- ・「新入生向け少人数セミナー」
- ・「Student Research Room」
- ・「KULASIS ～もっと便利に快適に～」
- ・「KULASIS の利用について」
- ・「共通教育通信」
- ・アンケート用紙(新入生、オープンキャンパス)

b. その他

- ・「学生便覧」
- ・「海外留学の手引き」
- ・「今から考えようキャリア設計」
- ・「キャリアサポートセンター案内」
- ・「附属図書館利用案内」
- ・「京都大学総合博物館案内リーフレット」
- ・「京都大学研究資源アーカイブ映像ステーション案内リーフレット」
- ・「京都大学研究資源アーカイブ公開記念特別展チラシ」
- ・「京大生協からの案内」
- ・「京都大学環境報告書2010」
- ・「情報セキュリティ e-Learning の受講について」
- ・「京都大学における情報セキュリティポリシーについて」
- ・「女性研究者支援センターリーフレット」
- ・「教員免許取得を考えている新入生の皆さんへ」
- ・「健康指南書」(冊子)
- ・「サークル掲示板」

(2) 京都大学の教育について

機構長 淡路敏之

皆さん、こんにちは。教育担当理事の淡路です。

ご入学おめでとうございます。先週の末頃からかなり暖かくなり、入学式当日の明日にはおそらく桜は満開になるだろうと思います。入学式を行う岡崎公園の「みやこめっせ」は桜の名所で、大変良い時期に入学式を挙行できると喜んでおります。

さて、入学試験の際には皆さん方に大変ご心配をおかけしましたが、大学として万全を期して対応に当たりました。どうぞ胸を張って入学式にご出席ください。



東日本大震災の被災地域から入学される学生の皆さん、大学として皆さんのスタートアップを全面的に支援しますので、どうか安心して勉学に励んでいただきたいと思います。

私は、皆さん方が主に1・2年次に学ぶ、いわゆる共通・教養教育の実施機関である高等教育研究開発推進機構の機構長を兼ねていますので、「京都大学の教育の目指すもの」について簡単にご紹介させていただきます。パワーポイントのスライドをご覧くださいればわかりますように、1895年（明治28年）に第三高等学校が京都で開校、その2年後の1897年に京都帝国大学が吉田キャンパスに開学し、今年で114年目を迎えました。

皆さん方がおられるこの吉田キャンパスには、大学本部や高等教育研究開発推進機構及び多くの研究科があり、その他、工学研究科を中心にトップエンジニアリング研究を行うモダンなテクノサイエンス・ヒルである京都西山の桂キャンパスと黄檗山の近くに本学が世界に誇る研究所・センターからなる宇治キャンパス等があります。これらのキャンパスに、17の研究科と10の学部、13の研究所と19のセンターがあります。

本学の基本理念は、「自由の学風」、「地球社会の調和ある共存」、「多面的な課題の解決」という3つのキーワードで表現されることが多く、これらを糧に教育・研究に当たっています。なお、「自由の学風」とは、当然ながら、なんでも好き勝手やってよいということを意味しているのではありません。学生や教員が自らの志の実現を目指して教育・研究を自発的積極的にデザインする自由を大いに尊重するという、本学の伝統的精神であるをご理解ください。

教育に当たっては、対話を根幹とした自学自習を促し、卓越した知の継承を行う中で、優れた研究者と高度の専門能力を持つ人材を育成することを基本理念としています。研究に関しては、世界的に卓越した知の創造を行い、基礎研究、応用研究ともに発展と統合を図ることを目指しています。

なぜ対話を根幹とするのか。いろいろな人との多種多様な交流を通じて、アイデアを発想し、構想を練り上げていくことが重要だと考えているからです。

本学は自学自習を謳っています。善の研究で有名な西田幾多郎博士らの京都学派のごとく、静寂

で豊かな研究環境のもと、せかさされず、じっくりと自己と対話し、過去と未来を見据えて自学自習する。これは学生時代と研究生活を送るのには最適な環境だと私は考えます。世界中を渡り歩きましたが、例えばオックスフォード大学のような伝統的の大学と似通った雰囲気が京都大学にはあると思います。

本学は研究型大学を自負しています。スライドにありますように、ノーベル賞や、数学のノーベル賞と言われるフィールズ賞、4年毎の国際数学賞であるガウス賞、生物学のノーベル賞と言われるラスカー賞など、大きな国内外の賞を多数の本学関係者が受賞しています。2006年の第1回ガウス賞受賞者である伊藤清先生は経済学分野等で広く使われるようになった確率過程の基本式である「伊藤の公式」を導出されました。直近では、山中伸弥先生がiPS細胞研究でラスカー賞を受賞されたことはご存じだと思います。このように、京都大学は湯川秀樹博士以来、世界のオリジンとなる研究を追究し、その過程を通じて優れた次世代研究者を育成してきました。

現在の学術状況はどうでしょうか。複合的な地球規模課題や社会課題に対して、物理学や化学、生物学等の所謂第2世代の要素科学だけでは、これらの解決は手に負えない事態が露見されるようになりました。第3世代の科学といわれている計算シミュレーション科学も情報爆発の時代を迎え、データサイエンス等の研究の新発展が待たれる状況にあります。事業仕分けで有名になった神戸の京速計算機（ペタコン）も、対応と適応を視野に入れた幅広の研究と相まった利用が望まれています。

個々の学問だけでは解決できない総合型の課題の代表ともいえる環境問題は、自然系と人間系が合わさった文理融合の課題です。スライドに示されているように、オゾン層の破壊、気候変動、生物多様性、酸性雨、社会政策、新産業創生等、環境系は様々な要素が階層的に絡む高度な学際連鎖系です。

では、どう対処すればよいのか。誰も答えを知っているわけではありませんが、まずは何かを軸に研究の裾野を広げ、さらに幾つかを束ねて複合系の連鎖の糸ほぐしに挑むことが重要だと考えます。私はこのような複合系の連鎖の解明は第5世代の科学ではないかと思っています。人体もその対象です。本学では既に、医工連携や医理工社の連携によってこれからの医科学や生命科学、医療問題に対処しようと頑張っています。

私自身は海と気候問題に取り組んできましたので、その立場から連鎖系問題の例を紹介しますと、二酸化炭素ガスや水蒸気等による地球温暖化の影響で海洋の水温分布が変化し、それに伴って魚類等の海生動物が移動し、そこでの海洋物理・生物地球化学的環境が生息に適しているのかどうか、適応はどの程度可能なのかによって、重要な蛋白源である水産資源を巡る社会状況は影響を受けます。また、温暖化に伴う海の酸性化によって、ある種の植物性プランクトンは殻が溶けて死滅・減少し、生態系の上位者である動物性プランクトンや魚類の生残環境が悪化するという連鎖の悪循環が懸念されています。これは世界の食料安全保障にとって重大で、複合連鎖系の解明が社会から問われています。

本学は先ほども言いましたように研究型の大学ですから、「磨き極める」能力の育成を重視しており、そのために研究は教育プロセスの一環であると謳っています。皆さん方はこれまで、答えのあることを学んでこられたと思いますが、本学での学びにおいては、まだ誰も答えを知らない課題

に直面する機会が多くなります。そのため、高いレベルの自学自習を本学は暗黙のうちに求めているとお考え下さい。具体的には、予習・復習で学習力をつける（単位の実質化）だけでなく、授業外での学びや、学んだことを一層高め発展させる自己演習・自己研鑽を行い、自ら課題を見出して如何にして解決するかを思考し、研究へのモチベーションを高揚させてほしいと願っています。これは忘れないで下さい。できれば、専門を横断的に束ね活用するという意識を持ちながら取り組んでいただければと思います。

加えて、現在進行形のグローバル社会におけるリーダーに求められる学力、研究力、国際通用力、交流力、実行実現力を実践的・自発的に修得してほしいと思います。それにはチャレンジ魂や志、人間力が大事になってきます。本学ではその基礎を、総合大学の利点を生かした1・2年生次の共通・教養教育で培っていただくようデザインしています。どこかで「基礎の基礎が大事ですよ」ということを聞かれたことがあると思いますが、教養の学習は1・2年次で終わるものではなく、その後も続くものですので、1・2年次に基盤をきっちりと築いておくことが大事です。本学では、入学直後からの全学共通教育において、先人の学びの発想と展開の脈絡、知と技法を体系的、順次的、自律的に学び、その豊かな教養力を源泉に、専門分野の学問を深め、学術の最前線に触れつつ、専門力と総合力を磨くことを教育方針としています。そのため、教育システムは、1・2年次に全学共通・教養科目が相対的に多く配置され、学年進行とともに学部専門科目が増えるという楔形の構成になっています。全学共通・教養教育は高等教育研究開発推進機構が担当し、人間・環境学研究科と理学研究科が実施責任部局として主たる科目提供を行い、さらに各研究科・学部・研究所が協力をするという運営形態となっています。

科目選択に当たっては、興味・関心で選ぶということに加えて、今後どのようなキャリアを如何に形成していくのかも勘案しながら授業計画を作成していただければと思います。そして、例えば時代を生き抜く羅針盤が自分の中でどの程度できたか、次を生きるスキルは身に付いたか、というようなことをひとつの判断指標としながら、能力の涵養・修得に努められることを期待しています。昨年11月から本年1月にかけて、3年生以上大学院までの在生を対象に、実際にどのような観点で1・2年次の教養科目を選択し、現在どのような意見を持っているのかを中心に、全学部でキャンパスミーティングを実施しました。面白そう、将来役に立ちそうという興味・関心で科目選択を行っている一方、幅広い教養を身につけようとする意識が残念ながら希薄で、総合大学のメリットを生かせてないように感じました。また、楽勝科目と呼ばれる科目を取った人たちから、3・4年生になるとその科目内容は記憶から消失または薄れたが、汗を流した科目の内容は今でも鮮明に覚えているという意見が多く報告されました。先人の教訓をいかしていただければと思います。

さて、世は国際化の時代ですので、従前以上に国際語としての英語の運用力が大事になっています。これについては、抽象的にとらえるのではなく、具体的に自らが学んだことを英語で外国人と討論できる、交流できる程度にまでスキルアップに努めて頂きたいと願っています。

最後に、本学における初年次教育として評判の高いポケット・ゼミについて説明しておきます。ポケット・ゼミ（正式には少人数セミナー）の多くは、教員が10名程度の学生に課題を出し、学生は調査・検討して、結果をまとめ、発表するという、研究のワンサイクルを学ぶゼミ形式の授業です。受講生はまさに自学自習を体得します。ポケット・ゼミの履修者アンケートでは約9割が「よ

かった」と評判がよく、希望者全員が受講できるようにしてほしいとの要望が数多く寄せられています。機構長としてポケゼミの拡充と制度面の整備に努める予定です。なお、コンピュータ利用の教材学習もありますので活用して下さい。

松本紘総長がこの場にいらっしゃれば、地球社会の共存、自然との共生、人類のサバイバルに貢献する高い志を持って学んでほしい、東京大学はサステナビリティを掲げているが、今後世界はもっと厳しい局面を迎えるだろうから、京都大学はサバイバルを掲げ、学問の開拓と創生に取り組んでいただきたいというメッセージを伝えられるだろうと思います。その1例を申し上げます。資源・エネルギーの想定残余年数を示したこのスライドからわかりますように、石油は後約40年、金は32年程度です。このままでは、皆さん方が高齢期を迎えられる頃には、現在の基幹的資源はほぼ枯渇するという事態が懸念されます。そういったことも念頭に置きながら、京都大学のサバイバル科学を発展させていただければと思います。本学には30強の国際展開拠点がある等、活躍できる場所が沢山ありますので、様々な教育資源、研究資源を利用して頑張ってくださいと願っています。

このスライドは卒業式の写真です。4年後にこのような状況を迎えられることを願ってやみません。

※4月6日(水)理学部、医学部、薬学部、農学部を対象に実施したものをまとめたものである。

京大教育のめざすところ

理事・副学長(教育担当)
 高等教育研究開発推進機構長
 淡路 敏之
 2011/04
 新入生ガイダンス

京都大学の114年

1897年

明治30年5月 会智局を設立

明治31年9月 洋学校設置

明治31年1月 会智局を化学所に改組

明治31年5月 化学所を理学所に改組

明治19年4月 高等中学校官制公布

明治28年9月 第三高等中学校に改組

明治28年6月18日 第三高等学校に改組

昭和8年5月 文部省が法学部進川幸辰教授を休職処分 (進川事件)

平成22年10月 京都大学に改称

平成24年5月 第三高等学校を統合、新制京都大学に改組

2016年4月 国立大学法人京都大学

2020年4月 10学部・17研究科・13研究所・6公学機構
 病院・附属図書館・28教育研究施設等
 役員10人・教員2868人
 職員2522人・非常勤職員1726人

1897年吉田キャンパスにて開学～114年

吉田キャンパス
本部、学部・研究科

桂キャンパス
テクノサイエンス、工

宇治キャンパス
研究所、センター

京都大学の教育組織

この他、京都大学には17の研究科と10学部があり、13の研究所と19のセンターも京都大学の教育に協力しています。

大	人文学部	文学部	教育学部	法学部	経済学部	理学部	医学部	薬学部	工学部	情報学大学院	農学部	地域研究センター	アジア・アフリカ	生命科学研究センター	地球環境学	公共政策推進センター	経営管理センター
学	総合人間学部	文部	教育学部	法学部	経済学部	理学部	医学部	薬学部	工学部	理学部	農学部	農学部	農学部	農学部	農学部	農学部	農学部
院	総合人間学部	文部	教育学部	法学部	経済学部	理学部	医学部	薬学部	工学部	理学部	農学部	農学部	農学部	農学部	農学部	農学部	農学部

京都大学の基本理念

自由の学風 **基本理念** 多元的な課題の解決

自分でデザインできる自由を支援する大学の教育制度 **地球社会の調和ある共存**

教育

- 対話を根幹として自学自習を促し、卓越した知の継承と創造的精神の涵養につとめる
- 地球社会の調和ある共存に寄与する優れた研究者と高度専門能力をもつ人材を育成する

研究

- 高い倫理性を備えた研究活動により、世界的に卓越した知の創造を行う
- 基礎研究と応用研究、文科系と理系研究の多様な発展と統合をはかる

思修の大学

京都学派

田辺元 西田幾多郎

豊かな研究環境のもと、せかさねず、じっくりと自己と対話し、過去と未来を見据えて、思修する：学生時代と研究生活に最適ではないか！！

研究型大学

ノーベル賞

湯川秀樹 1949 朝永振一郎 1965 福井謙一 1981 利根川進 1987 野依良治 2001 小林誠 2008 益川敏英 2008

フィールズ賞 ガウス賞 ラスカール賞

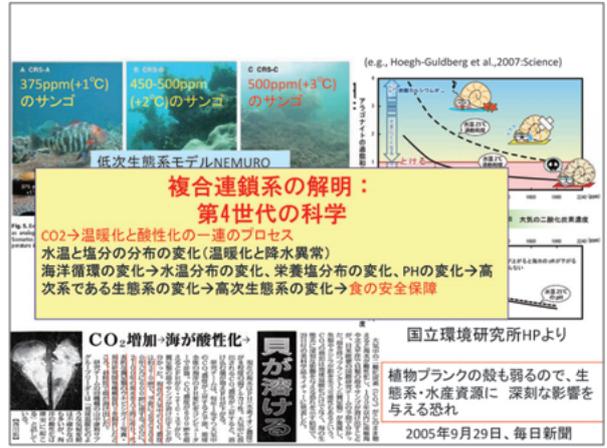
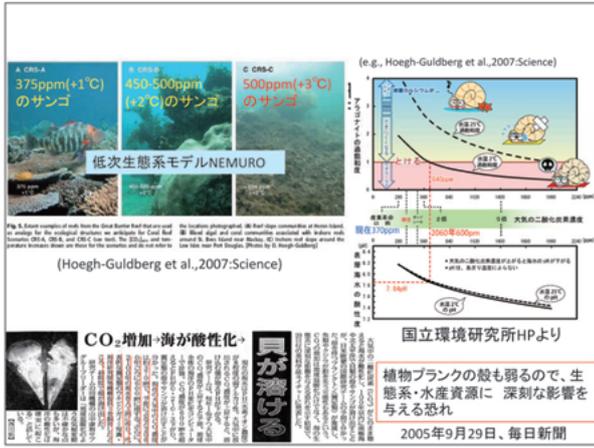
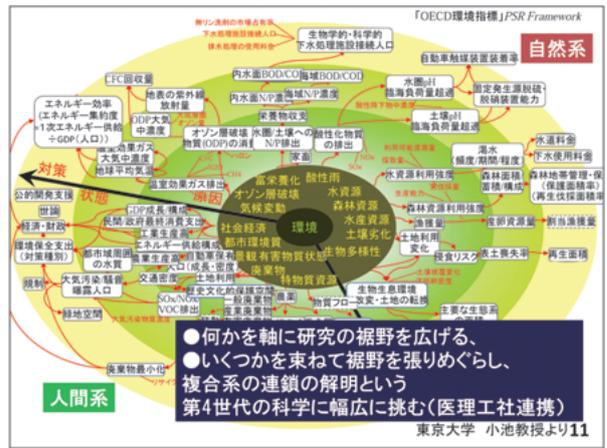
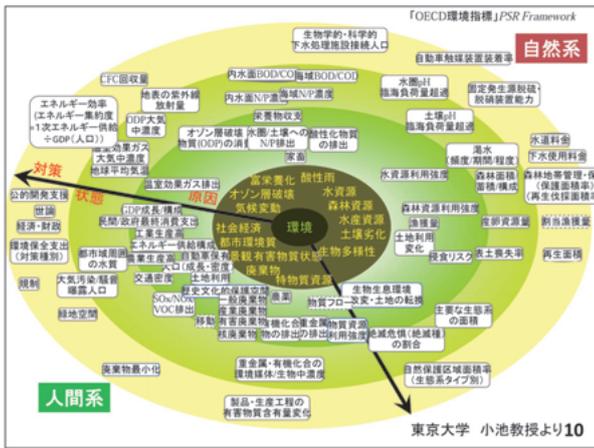
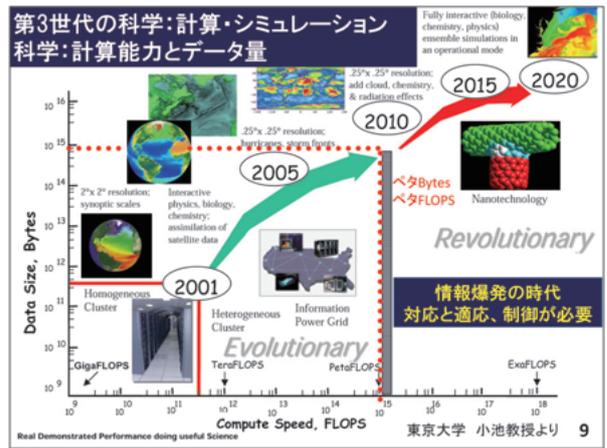
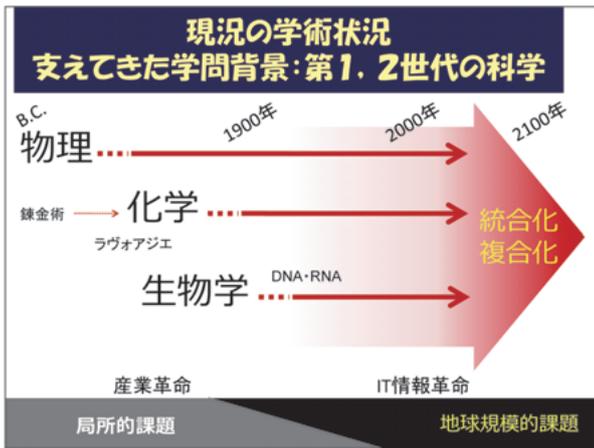
廣中平祐 1970 森重文 1990 伊藤清 2006 利根川進 1987 西塚泰美 1989 増井植夫 1998

研究型大学

ノーベル賞

◆湯川博士等、脈々と続くオリジナルな研究の追及
 優れた教育研究環境で
 次世代研究者を育成
 世界をリードする研究成果

廣中平祐 1970 森重文 1990 伊藤清 2006 利根川進 1987 西塚泰美 1989 増井植夫 1998



大学で学ぶということはどういうことか?

■ 研究型大学

「研究」
↓
研(み)がき究(き)わめる

研究活動に学生を参加させ、それを通して人を育成する。

“教育”と“研究”は対語ではなく、
研究は教育プロセス
の一環である。

誰も研究(工夫)しながら生きている

14

大学で学ぶということはどういうことか?

■ 高校までの学び

授業 → 答える

常に答えがある。

■ 大学で学ぶ学問

なぜ○○? → 答えはまだ誰も知らない。

15

研究大学京大の特色： 高いレベルの自学自習

○古典的理解

予習・復習で学習力を強化
授業外で学ぶ、授業に出ずに学ぶ

○京大での暗黙の了解

研究型大学京大での自学自習：学んだことを東ね・発展させる自己研鑽・自己演習ならびに交流が暗黙に求められている。
学際化・先端化する知識先導型社会に耐える全人教育と新研究分野開拓の発展の要素

高いレベルの自学自習⇒ 研究力養成、モチベーションの高揚
研究型大学の京大はここまで求める

※その暗黙の前提：

- ・総力戦は専門を横断的に東ね活用して、課題を解決する、新領域を開拓する上に必須。そのような学際化、先端化する軸、源泉は教養力
- ・企業や官界等実社会では、時代の進展とともに、次を生きる力や開発・開拓力が要請、その思考力やチャレンジ力は教養力と研究実践力

16

教育目標

グローバルなリーダーに求められる

- ・学力
- ・研究力(構想・解析・展開・発展)
- ・国際通用力
- ・交流力
- ・実行・実現力

を優れた環境下で実践的・自発的に修得。

実行には、チャレンジ魂、志し、知の展開、働きかけが必要、
教養に裏づけられた人間力がベース。
その基礎を1～2回生の共通・教養課程で総合大学の利点を
生かした全人教育で学ぶ

基礎の基礎が大事

教養力は次を生きるスキルの開拓のベースであり、1～2回生
で終わるものではない。

文系・理系を超えた全人教育を一層強化

17

本学の教育方針

豊かな教養、高い人間性、自律と責任感の重視、調和ある共存、コミュニケーション力の涵養

●入学直後からの全学共通教育

先人の学びの発想と展開の脈絡、知と技法を「対話を根幹」に体系的・順次的自律的に学び、交流を通して構想豊かに考える全人的教養力を源泉に、

●学部専門教育

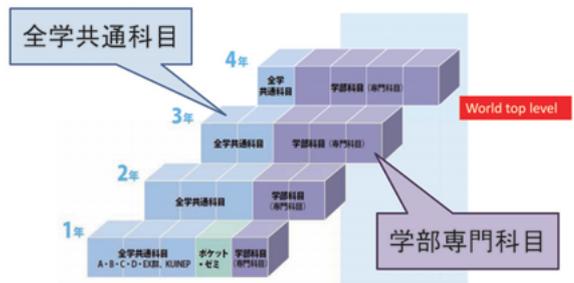
専門の学芸を深め、学術の最前線に触れつつ専門力と総合力を研ぎ、自の志に果敢にチャレンジすることを重視

●複雑化・グローバル化が加速する現代社会：

- ・多元的な視点で考察できる能力、自らの専門性を全体の中に位置づけて、活用しうる能力
 - ・タフな人間力、広い心、深い人間的洞察力が肝要
- かような全人教育：総合大学ならではの多様かつ調和のとれた全学共通科目の整備と順次性のある体系的な教育課程を目指す

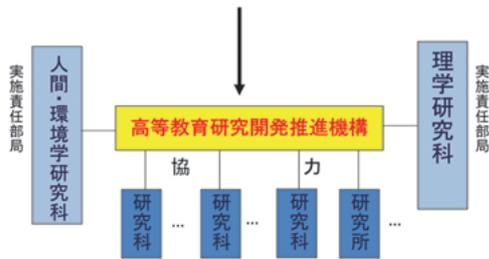
18

京都大学教育システム俯瞰(楔形)



19

全学共通科目の企画・編成・実施組織



20

科目選択の観点
興味・関心
キャリア形成
能力の涵養・修得

時代を生き抜く羅針盤づくり
次を生きるスキルの発見・開拓
自分なりの判断の指標を持ってください

21

京都大学キャンパス・ミーティング

＝科目選択の要因＝

(意見のまとめ)

いわゆる楽勝科目、「面白そう」または「将来役に立ちそう」という興味・関心、そして成績評価の方法が、学生が履修科目を選択する際の大きな判断基準になっている。
理系学部ではA群科目の、文系学部ではB群科目の単位とするためにAB群科目を履修し、習得が望まれても、苦手、または関心の薄い科目を避けようとする傾向が伺えるように、科目選択にあたって幅広い教養を身に付けようとする意識が希薄であることが多い。

■その他の意見■

- ・少人数であれば必然的に内容が濃くなると考え、受講者が少ない科目を選択した。

22

京都大学キャンパス・ミーティング

全学共通教育の意義・受講した際の感想等＝履修して良かった科目・受けてみたい科目＝

(意見のまとめ)

全共科目の印象が薄いという学生が多い。特にいわゆる楽勝科目の内容については記憶に残っておらず、厳しい科目ほど記憶が鮮明で役立ったという感想を持っている。

スキルアップ (or 次を生きるスキル) につながる内容、未修者に配慮された科目の拡充を望む声が多く聞かれた。

■その他の意見■

- ・高校までに学んできた事柄に、どのような意味があったのか、という問いに答えられる科目があればよい。
- ・A群、B群ともに未修者向けの科目を増やして欲しい。

23

国際通用性の向上

＝英語教育＝

(意見のまとめ)

入学時点では、多くの学生が英語力の必要性を認識しているが、その認識は抽象的で、必ずしも英語を学ぶモチベーションの向上につながっていないため、意欲付けのための仕掛けを望む声がある。なお、英語教育に対しては、概ねコミュニケーション等のスキル向上につながる内容を求める傾向にある。

■その他の意見■

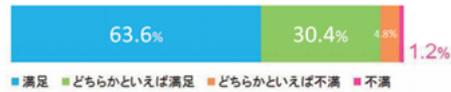
- ・英語を使うしかない環境を作り出すことが必要。
- ・1回生から4回生まで一貫して英語力を磨く仕組みが欲しい。また、大学院進学後も学部生向け科目を履修できると良い。
- ・英語を学ばないという選択肢があってもよい。

24



ポケット・ゼミ

Q.全体として、少人数セミナーの授業に満足していますか？



Q.少人数形式の授業のよかった点



(「新入生向け少人数セミナー(ポケット・ゼミ)の現状と課題—平成20年度アンケート調査報告—」, 京都大学高等教育研究開発推進機構より抜粋)

25



最前線の研究と対話、入学直後に知の技法を学び体得する過程で

学びの質を転換: **ポケット・ゼミ**

- ・対象:入学直後の新入生の希望者
- ・少人数(10名前後)構成
- ・提供科目数:140以上
- ・受講者数:1350名以上(新入生の46%)

さまざまな学部の学生と一緒に**参加**

自学自習 (研究型学習)を体得、
学びの質の転換を自覚

26



コンピュータを使用した外国語学習



大学の自習室
や自宅などで、
学習することができます。

- ・「発音、文法、基礎会話」等の外国語基礎運用能力向上のための教育方法
- ・他大学から高い評価と関心
- ・学生の高い満足度

27



総長からのメッセージ

地球社会の共存、自然との共生、我が国と人類のサバイバルに貢献する
高い志をもって欲しい

- ・京都で世界の中のリーダーとなる素質を育む
- ・幅広い知識と大局的にものを見る基礎学力を身につけることができる。



人間社会の高度化

第2～4世代の科学
エネルギー・材料技術
医療技術
資源問題
食糧問題
安心安全システム
新社会振興

地球規模課題

生存と持続的発展にとって喫緊に重要なグローバルな課題の解決と社会適応の次世代のプロとして、活躍を大いに期待したいし支援する。

世界中の原油の残りは富士山のバケツでたった 六分の一！

資源・エネルギーの想定残余年数

(残余年数) = (埋蔵量) / (生産量)



未知の埋蔵物を発見するか
再利用しない限り
今世紀中に枯渇

エネルギー資源の枯渇と同様に
良導体(金、銀、銅)の枯渇も
大きな問題

再利用だけでは
足りない。
代替物質の開発と
新社会システムが
必須！

平成15年現在(ただし、ウランは平成0年、アルミニウムは平成11年)
残余年数=埋蔵量/生産量
資料: BP Amoco Statistical Review of World Energy 2001
OECD/NEA-IEA: Mineral Commodity Summaries 2001(一部2000) ②、F World Metal Statistics 2001より環境省作成



世界の拠点:33拠点



産官学連携欧州事務所
産官学連携欧州事務所
産官学連携欧州事務所

生保園研究所 赤道大気リーダー

産官学連携欧州事務所
産官学連携欧州事務所

31



ご静聴に感謝します

(3) 全学共通科目の履修について

副機構長 多賀茂



高等教育研究開発推進機構の副機構長の多賀と申します。

皆さん、入学おめでとうございます。

先ほど淡路理事からのお話にありましたように、皆さんは本当にすばらしい大学に入学されました。これから4年間京都大学で、皆さんの持っているさまざまな能力や可能性を積極的に自分から引き出して行ってください。

これから全学共通科目の履修について実際面から詳しくお話させていただきますが、その前に手元にある今日のプログラムをもう一度見てください。午後はまず「全学共通科目の履修について」と「サークル掲示板」の説明があり、そして休憩のあと、メンタルヘルスや生活一般のことへと続いていきます。

最初に、皆さん方、今年入学された3,000人の新生を迎えるに当たって、どのようなことを私たち教員や職員が心に思っているかお話ししておきたいと思います。それは3つのポイントに分けられます。

まず1つ目は、4年の間皆さんが、身体的にも精神的にも健康で大きな事故もなく生活し、卒業していただく、そのためのさまざまな支援を私たち教員と職員全員が提供していきたいということです。

2つ目は、先ほど話がありましたように、研究型大学として世界の最先端を行く研究が各学部や研究所で行われているこの京都大学の能力のすべてを使って、皆さんの中にある大きな潜在能力を最大限引き出してあげたいということです。

3つ目は、今年私たちが受け入れた皆さん方新生を4年の間に、社会が必要としているような人材として育成し、送り出していきたいということです。

今日、午後の最初に行います新生ガイダンスのプログラム「全学共通科目」というものは、とりわけこの3番目の点に関わります。社会が京都大学の卒業生として期待するような、抜群の専門的な知識と常識的感覚によって、さまざまな局面で的確な判断をすることができる人間、そういう京大生を育成するということです。

それからもう1つ、全学共通科目は、先ほどスライドで1年生、2年生、3年生、4年生と次第に履修科目数が減っていくような形で図が示されたかと思いますが、皆さんがそれぞれの学部で自分の研究をして行き詰まったとき、例えば理系の方なら、理系的な発想だけではどうしようもない場合、そんなときに全学共通科目で習った文系の考え方へ一旦戻って、もう一度視野を広くして考えてみると意外な発想が出てくることがあります。逆に文系の方なら、そうした場合に全学共通科目で習った理系の考え方へ戻ってみるといえることが考えられます。つまり全学共通科目というもの

は、ある意味で人格形成や一般的な常識の形成だけではなく、皆さんがやがて行う個々の専門的研究の基盤になるようなところもあります。

さて、休憩を挟んだあとには、メンタルヘルスやその他の学生支援等、皆さんの生活一般に関わる話を聞いていただきます。メンタルヘルスについてはカウンセリングセンター長の青木先生からお話がありますが、人権問題、セクハラやパワハラといったその他の様々な問題に対しても、「ちょっとおかしいな」と思ったら遠慮なく相談できるよう、京都大学では各学部に相談窓口を開いております。

では、全学共通科目の履修についての話へ進んでいきたいと思います。入り口で青い袋をもらったと思いますが、その中の3冊 [全学共通科目履修の手引き・全学共通科目授業内容・全学共通科目新入生向け少人数セミナー (ポケット・ゼミ)] を出してください。ピンク色の表紙の冊子です。今日これから主に使うのは、そのうちの「全学共通科目履修の手引き」です。

1冊だけ非常に分厚くて、重たくて、持って帰るのは大変だと思ってしまうような冊子「全学共通科目授業内容」がありますが、この冊子には京都大学が提供している全学共通科目の全容が書かれています。それだけ多くの授業が提供されているということで、この分厚さは日本でも随一だと私たちは自負しております。各先生方が行う授業の内容や方針がそこに書かれていますので、それを読んで自分の履修する科目を選んでいくわけです。選択の仕方に関しては、後ほど詳しい説明をスタッフが行います。

さて、全学共通科目の履修に当たって、重要なポイントは、当たり前のことですが、今出してもらった3冊にきちんと目を通して、そこに書かれている重要事項を読んでから履修登録等をするということです。

それから、2つ目のポイントは、パワーポイントの画面に書いてありますように、「KULASIS を使いこなすこと」です。クラスと呼んでおりますが、KULASIS とはインターネットを使って、大学における授業の連絡あるいは手続などを一括して行うシステムのことです。これを使いこなせないと、日々送られてくる連絡が受け取れなかったり、手続きがきちんに行えなかったり、いろいろな不都合が生じます。これを使いこなせるように、自分のIDとパスワードを取得して早速練習をしておいてください。このことに関してもあとで詳しい説明を行います。

では、この手引きの最初のページを開けて下さい。「平成23年度(2011年度)全学共通科目授業日程」が書かれています。最初に目に飛び込んでくるのが前期、後期という言葉です。京都大学での授業は Semester 制を採用しており、ほとんどすべての授業が前期の授業、後期の授業というように2つに分かれています。もちろん授業によっては1年間を通じて1つのまとまりとなっているものもあります。それから、前期といっても夏休みの前に1週間ほど集中して授業するという集中講義もあります。集中講義は後期にもあります。前期と後期で独立して行われている授業では、前期の最後つまり夏休みの直前に試験か、あるいはレポートの提出があり、それに基づいて単位の認定がされます。後期もまた後期の最後に同様のことが行われます。前期の授業は、今週の金曜日4月8日から、つまり7日に入学式を終えた次の日から早速授業が始まります。

さて授業が始まったところで、今言いました単位をもらうために履修登録をきちんとしておかなければなりません。大学が高校と大きく違うところの1つがこれです。つまり自分で履修登録を

行うということで、4月15日からの週に行います。授業は4月8日から始まりますので、履修登録をする前に、興味をひかれそうな授業にいくつか出てみながら、その1週間から10日程度の間、自分取るべき授業を決定してください。

さらに「全学共通科目履修の手引き」のページをめくって下さい。目次があり、それから総長の言葉があります。じっくり読んでおいてください。

そのあと3ページから6ページ、7ページと、全学共通科目のそれぞれの項目の大まかな説明が続きます。ごく簡単に見ておきますと、5ページからの「全学共通科目の履修」には、A群科目、B群科目、C群科目、D群科目などの科目群の説明が書かれています。これは先ほども言われておりました全人教育という京都大学の基本的な考え方のあらわれでもあります。A群というのは人文科学及び社会科学系の科目です。そしてB群が自然科学系、C群が外国語、D群が保健体育です。EX群（大学コンソーシアム京都単位互換科目）というのは、京都にあるその他の大学と共同で行われている授業です。このA、B、C、D群の中から、各学部の規定に沿いつつ、できるだけ平均していろんな科目を選んでください。

それから7ページに、先ほども話がありました、ポケット・ゼミについての説明があります。これは研究型大学である京都大学の各学部や研究所の先生方が、自分の今行っている研究、あるいはこれからやってみたい研究を、1年生に入りたての皆さんと一緒に、ちょっと紹介めいた形でやってみようという授業です。ぜひこれにも参加してみてください。ただしあらかじめセクションがありますので、履修のための申し込みをする必要があります。

さらにもう少し進んで13、14、15ページからは、実際にこれから全学共通科目において、皆さんが学部の専門科目とは違う全学共通科目を取る際に知っておくべきことがらが書いてあります。16ページ以降の詳しい内容についてはスタッフから話をさせていただきます。

最後にもう一つ私から言っておきたいことがあります。

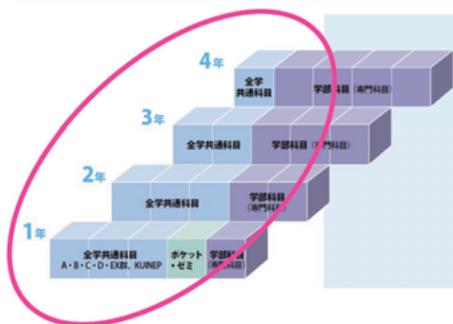
高校と違い、大学に入ると、自分で自分の時間割をつくることになります。学部によってそれぞれの指定科目が1年生から少しずつ入ってきていますので、全部自分の思い通りに履修することはもちろんできませんが、基本的に京都大学の授業は午前中に2コマ、午後に3コマあり、月曜日から金曜日まで5日間、計25コマの授業があります。その多くのコマを自分の好きなように決定していただくようになっています。逆に言いますと、先ほど言いましたように、3,000人近くの人が新しく京都大学に入ってきましたけれども、時間割を自分の思い通りにつくっていけば、皆さん一人一人と全く同じ時間割で勉強している人間は他にはいないということもありうるわけです。そうした意味でも、時間割を決めるということ、つまりどういう授業をどう組み合わせながら取るかということは、今後皆さんが自分の人格や知識を形成していくうえで非常に重要なこととなります。どの授業を選ぶか、ぜひとも慎重に考えたうえ、決めてください。

※4月6日(水)理学部、医学部、薬学部、農学部を対象に実施したものをまとめたものである。

新入生ガイダンス 全学共通科目 の履修について

高等教育研究開発推進機構副機構長 多賀 茂

京都大学のカリキュラムの中の位置付け



1

履修に当たっての重要なポイント

この3冊を御覧ください。

- 「全学共通科目履修の手引き」
- 「全学共通科目授業内容」
- 「全学共通科目新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）」

2

履修に当たっての重要なポイント

- 以下の3冊をよく読むこと
 - 「全学共通科目履修の手引き」
 - 「全学共通科目授業内容」
 - 「全学共通科目新入生向け少人数セミナー（ポケット・ゼミ）」
- KULASISを使いこなすこと

3

授業日程など

平成23年度 全学共通科目授業日程

- セメスター制
 - 前期: 4月8日から
 - 後期: 10月1日から
- 集中講義
- 曜日の振り替え
- 授業時間
 - 1コマ: 90分

4

全学共通科目全般に関わる最重要事項

- 16～19ページをしっかりと読んでください。
- KULASIS・掲示板について
- クラス編成・授業時間等について
- 同一科目の複数履修について
- 科目一覧の見方

5

科目一覧表について

群	院属科	科目	科目名	履修年次	履修学期	履修単位数	履修曜日	履修時間	履修場所	履修備考	履修頁
			新入生基礎入門	1	前期	1	月	9:00-10:30	101		30
			新入生基礎入門	1	後期	1	水	9:00-10:30	101		30
			新入生基礎入門	1	前期	1	月	11:00-12:30	101		30
			新入生基礎入門	1	後期	1	水	11:00-12:30	101		30
			新入生基礎入門	1	前期	1	月	13:00-14:30	101		30
			新入生基礎入門	1	後期	1	水	13:00-14:30	101		30
			新入生基礎入門	1	前期	1	月	15:00-16:30	101		30
			新入生基礎入門	1	後期	1	水	15:00-16:30	101		30
			新入生基礎入門	1	前期	1	月	17:00-18:30	101		30
			新入生基礎入門	1	後期	1	水	17:00-18:30	101		30
			新入生基礎入門	1	前期	1	月	19:00-20:30	101		30
			新入生基礎入門	1	後期	1	水	19:00-20:30	101		30

目録「授業内容」の頁数を示します。

備考	頁
	30
	30

6

「全学共通科目授業内容」

7

科目の履修の仕方

膨大な科目群から科目を選ぶ

- ➡ まず考えるべきは、
- 卒業要件との関係
 - 「クラス指定」

8

卒業要件との関係

- 47～69ページ参照
- 学部科目も含めたより詳細な卒業要件を併せて確認すること



9

各群について

- A群科目…人文科学系、社会科学系
- B群科目…自然科学系、理系学部の場合は、基礎教育科目
- C群科目…語学系(英語及び初修外国語)
- D群科目…保健体育系
- EX群科目…大学コンソーシアム京都との単位互換科目で、芸術系

10

クラス指定科目について

4. 履修制について

【注】なお、11. 実務経験科目について(47, 50)の注を参照してください。

【注】「全学共通科目履修内容」の欄を参照してください。

【クラス指定科目】
クラス指定科目とは、所属学部・学科・専攻を指定している履修科目で、履修数を調整するためにあらかじめクラスの履修時間数が決まっている履修科目をいいます。(注: 履修時間数は112-1の欄を参照してください) 履修時間数に満たない場合は履修後の履修により履修時間数を満たす場合は履修クラスで履修することができます。

【自由選択科目】
自由選択科目とは、クラス指定科目以外の全学共通科目をいいます。(注: 履修時間数は112-1の欄を参照してください) 履修時間数に満たない場合は履修後の履修により履修時間数を満たす場合は履修クラスで履修することができます。

【自由選択科目】
自由選択科目とは、履修制に一部履修分の履修を集中して行う科目をいいます。履修制期間中の履修要修は不要ですが、履修方法は各科目ごとに異なるので、シラバスや履修・履修制で申込

11

クラス指定科目について

(2) クラス指定科目の履・時限別一覧表 (1 面表)

学部	文	理	工	農	医	歯	薬	法	経済	教育
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
11										
12										

113ページ

12

クラス指定について

(2) クラス指定科目の履・時限別一覧

学部	総人	文	教育
1	1	2	3
2	4	5	6
3	7	8	9
4	10	11	12
5	13	14	15
6	16	17	18
7	19	20	21
8	22	23	24
9	25	26	27
10	28	29	30
11	31	32	33
12	34	35	36

ドイツ語

英語

13

時間割作成上のポイント

1. 自分の学部・学科の卒業要件を確認
2. クラス指定科目の履修の有無を決定
3. 空いている曜時限に自由選択科目を入れる

14

クラス指定科目は全部履修しなければならないのか？

1回生 文学部 3組

曜時限	講義コード	授業科目
月4	813100	ドイツ語IA(文法) D1103
月4	833100	中国語IA(文法) C1103
火3	800710	英語IA E1W07
火5	862100	スペイン語IA(文法) S1101
木1	800700	英語IA E1R07
木2	※	スポーツ実習IA
木4	813300	ドイツ語IA(実習) D1203
金3	833300	中国語IA(実習) C1203
金3	862300	スペイン語IA(実習) S1203

15

別の曜時限のクラス指定は取れない

3組のドイツ語のクス
指定は月曜4限か...

でも、その時間は法学
基礎論がとりたいし、ド
イツ語は1組の金曜1
限で取ろう。



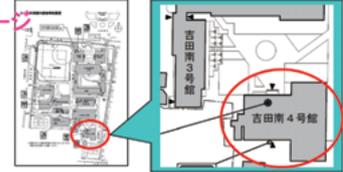
16

教室について

116ページ

1年生	文字部	3組	履修科目	授業科目	群	開講期	担当教員	教室	頁
月4	8121009	ドイツ語A(文法) D1109	C群	前期	後野 昭志	4月4日		340	
月4	8331008	中国語A(文法) C1108	C群	前期	木津 花子	4月4日		395	
火3	8007107	英語A B1 M07	C群	前期	藤部 美樹	共北36		266	
水5	8621008	スペイン語A(文法) S1108	C群	前期	文庫 暁樹	共北42		418	
木1	8007007	英語A B1 R07	C群	前期	道藤 三佳	情報・SOICALL 1南39		233	
木2	※	スポーツ実習A	D群	前期				222	
月4	8126309	ドイツ語A(実習) L1209	C群	前期	雁 剛	1南4		246	
金3	8333009	中国語A(実習) C1209	C群	前期	王 葉	共北23(O-ALL)		383	
金3	8623009	スペイン語A(実習) S1209	C群	前期	M. T. トゥリス	共東12		422	

196ページ



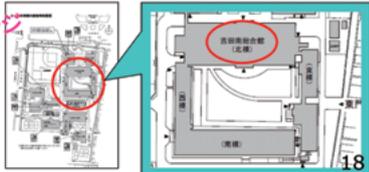
17

教室について

116ページ

1年生	文字部	3組	履修科目	授業科目	群	開講期	担当教員	教室	頁
月4	8121009	ドイツ語A(文法) D1109	C群	前期	後野 昭志	4月4日		340	
月4	8331008	中国語A(文法) C1108	C群	前期	木津 花子	4月4日		395	
火3	8007107	英語A B1 M07	C群	前期	藤部 美樹	共北36		266	
水5	8621008	スペイン語A(文法) S1108	C群	前期	文庫 暁樹	共北42		418	
木1	8007007	英語A B1 R07	C群	前期	道藤 三佳	情報・SOICALL 1南39		233	
木2	※	スポーツ実習A	D群	前期				222	
月4	8126309	ドイツ語A(実習) L1209	C群	前期	雁 剛	1南4		246	
金3	8333009	中国語A(実習) C1209	C群	前期	王 葉	共北23(O-ALL)		383	
金3	8623009	スペイン語A(実習) S1209	C群	前期	M. T. トゥリス	共東12		422	

196ページ



18

その他

- 72頁 外国語履修について
- 86頁 保健体育科目(スポーツ実習含む)の履修について
- 90頁 実験・実習科目
- 92頁 新入生向け少人数セミナー
- 93頁 生物関係科目について
- 96頁 環境関連科目
- 100頁 情報関係科目
- 103頁 京都大学国際教育プログラム
- 104頁 国際交流科目

19

科目の”とりすぎ”に注意！

余裕のない、履修登録をすれば・・・
授業も、予習復習も、課題をこなしていくのも大変

↓
サークルにも参加できない？

↓
成績も当然良いはずがなく・・・

余裕を持って、履修登録をしよう。

20

(4) メンタルヘルスについて

カウンセリングセンター長 青木 健次

カウンセリングセンターの青木と申します。

京都大学内にはさまざまな学生の支援をしているいろんな制度がありますが、それらを代表して、カウンセリングセンターの青木が30分ほどお話をさせていただきます。

まずは、ご入学おめでとうございます。

いろんな思いがあると思いますが、それにもかかわらずといいますか、それでもやはり生きていかなければならないですし、色々なことをしていただきたいと思います。

メンタルヘルスというと精神神経科や心療内科等、自分には関係ないと思っている方々が多いかと思いますが、人生様々なことが起きますので、車社会に生きている我々は、いつ交通事故に遭うかわからないという事と一緒に、狭い意味でのメンタルヘルス的な支援が必要になる場合もございます。そういうときにはぜひ、我々のカウンセリングセンターだけではなく、今、健康診断に当たっている保健診療所、それから障害学生支援室等、学内にもさまざまな専門機関がいろいろございますので、学内のそういったいろいろな機関を積極的に使っていただきたいと思います。もちろん学外にもたくさんの機関がございます。ただ、今はまだ本当に大学に入りたて、4月1日から京都大学の学生です。より広い一般的なメンタルヘルスの話をさせていただきます。

まず、本日は理科系学部の方々ですが、大学教育の本質的目的は何だろうかと考えますと、憲法に書いてある一番大きな話から持ってくれば、「健康で文化的に暮らせるように」。皆さんが、より健康に、より文化的に暮らせるようにというようなこと、あるいは日本社会全体がより健康に、より文化的に暮らせるように、そういうふうなことを考えていていただきたいと思います。メンタルというのは決してメンタルだけがあるわけではございません。フィジカルな体もあります。医学がどんどん進歩しましたので、心臓なら心臓だけ、肝臓なら肝臓だけというようにしてパーツでお医者さんたちが診るようになり、そのためにメンタルをすごく狭くしてしまったくらいがございます。健康で文化的に暮らせるようにしていく、そういう意味では大事なことを幾つか申し上げることにいたします。

まず第1は、入学早々、あまり言うべきでないかもしれませんが、大学の授業はかなり難しいです。皆さんは偏差値というのが上位1%、2%ぐらいの方々ですが、大学に入って上位1%、2%になれる方は、これだけいて100人に1人か2人だけです。そして、大学の教員という方は、難しい授業をするのが趣味みたいな方もいらっしゃいます。「皆、これがわかるか!」というような授業をするわけですね。そうすると、さっぱりわからないというようなことも起こります。そこで早々とあきらめてしまってもいけないし、やみくもに焦ってしまってもいけないわけです。その辺のバランスが非常に難しい。まず第1は、大学の授業は難しくて当たり前だと一言思っておいてください。

そして、何百年か昔、私も新入生だったのですが、そういうときには、周りが賢く見えてしょうがないというようなことが起きがちです。自分にはさっぱりわからないけれど、周りの連中はわかっているんじゃないだろうかというふうに思ったりするわけですね。かなり大勢の方々がそういう

気持ちを持たれます。しかし、今度は私が年寄りになりましたので、年寄りの我々から見ますとドングリの背比べです。逆に周りがバカに見えだしたら気をつけていただきたい。そういう面がございますので、ある人が使った例えですけれども、高校まではプールで泳いでいたようなものなのだ。ちゃんとコーチもいた。大学では海で泳ぐようなもので、「はい、どんどん行ってください」と言って、どんどん沖に泳いでいきますと、それっきりになります。まず自分なりの目標をつくらないといけな。決してスタートダッシュを考えないでほしい。スタートダッシュでどうこうなるほど短い距離ではございませ。

人間というのはなかなか厄介な生き物で、樂をしたいというような、のんびり過ごしたいという願望もあるのですが、同じ漢字を使いますと、何かを樂しみたいという願望もございます。何かを樂しむというと非常にかっこいいのですけれども、それは非常に厳しい場合もあります。それを一番端的にあらわしているのがトライアスロンというスポーツだと思います。それでいきますと皆さんの場合、実はトライアスロンの第1競技の、多くの場合は水泳なんです、人数制限を突破しただけなのです。第2競技、学部の段階、あるいは大学院の段階が待っている。それを突破して研究者になったとしても、今度は最終種目、ゴールのないマラソンになります。我々がそうです。幸か不幸か定年というやつがありますので、定年になったら手を抜いてもいいかなとは思いますが、あれこれ考えたり、何が必要か、何ができるかということを考えていますと、常にゴールのないマラソンをしているような毎日を送っております。そうすると絶対に、中途半端に隣を意識して自分のペースを乱しますと、必ず脱落します。

皆さん、高校課程、あるいは予備校も含めてですが、かなり質の高い勉強をしてこられた方々が多いと思います。そうすると100点、あるいは100%を目指す場合が多かったかもしれませんが、大学では80を超えれば優です。半々の50%にちょっと毛が生えた程度の60を超せば単位は出ます。ぜひ全部の科目を一生懸命、完璧にやろうなんて考えないで、必ず取捨選択をしていってほしい。あるいは大学での過ごし方をそれぞれ自分なりの目標に合わせて変えていってほしい。

今は4月ですが、4月病という名前を私は勝手につけているのですが、大学に入ったから、あれもやらなくちゃ、これもやらなくちゃというので、あれこれ考え過ぎて決められなくなると病気が出てきます。我々には1日24時間しかありませんし、そのうちのかかりの時間は生活のための必須の時間です。そうすると、勉強に向けられる時間、あるいはサークル、クラブ活動に向けられる時間、アルバイトに向けられる時間、遊びに向けられる時間は、たかが限られています。そのような時間をどんなふうに割り振っていくか。まずは、時間割作成期間が設けられていますので、あれこれ授業をのぞいてみて、どのように授業を取っていくか、授業以外の生活を、仮に大学内だけに限っても、どんなふうに取り入れていくかを考えてください。

それでも多くの方々は、大抵は気分によられてオーバーペースになります。そうしますと有名な5月病という症状がやって来て、「ちょっと疲れたなあ」になります。ここで荷物整理をしていただく。あるいは連休がございますので、親元に帰っていただいたりして、「ああ疲れた〜」といって一休みしていただきたい。そして「持続可能」、非常に重要なキーワードですが、荷物整理をして、ぜひ持続可能なペースをつかんでください。それに失敗しますと6月病。ジトジトとカビが生えてまいります。狭い意味でのメンタルヘルスの状態になって、場合によるとお医者さんに相談し

たほうがいいのかもかもしれません。

これもキーワードですので言っておきます。専門家に言ったほうがいいのか、専門家に相談したほうがいいのかと迷われたら、それを決定できるのは専門家しかいません。学内には、最初に申し上げましたように、いろいろな専門家がいます。約3,000人の教員がおります。教授だけで1,000人おります。とてつもなく大きな大学です。役に立たない人間もいるかもしれませんが、それなりに意欲と個性を持って授業を行ったり、学生さんの指導をしたりしております。それから、日常的に窓口でさまざまな手続でお世話になったりする職員の方々、これも約2,000人おります。わからないことがあったり、迷うことがあったりしたら周りの人間に聞いてほしいし、このように給料をもらっている人間にも聞いてほしいと思います。ぜひそこを忘れないでほしい。

こういう内容ですので、あまり周りに聞くよりは一匹狼、一人でやっていきたいという方々がおられるのですが、一人でやっていこうとするためにペースを間違える場合が少なからずありますので、周りとどういふふうな交流をするか。それも友人としての関係、あるいはクラブやサークルでの先輩だとか、そして教職員といった役割を持った人間との関係、そういったさまざまな関係を、より多層的に、構造的に組み上げていっていただきたいと思います。一人で生きているわけではありません。

私のほうは実はこのガイダンス、3日連続でしゃべっているわけですが、今日やっと少し落ち着いてペットボトルの蓋を開けることができました。今回、大震災がありまして本当に驚きました。ペットボトルに水を詰めている会社は当然ペットボトルの本体はつくっておらず、キャップもまた別の会社でつくっているのですね。キャップをつくらしている会社が震災に遭っていますので、4月の中頃になるとペットボトルが生産できない可能性がある。なおかつ、このラベル、これもまた別の工場で作っている。それぞれ別々のところで作って、今、日本中、そこら中で水をつくっていますので、高速流通網で、ある工場へ運んでいって、そこで詰めて店頭に並ぶわけです。

これは生産と流通の話ですけれども、あらゆる面でそうなのです。知識も、誰かが発明する部分はほんのわずかです。ノーベル賞をもらおうという、すごい賞に思うかもしれません。皆さんの中にもノーベル賞の1つや2つは取ってやろうと思っている人が多分いるかもしれません。しかし私に言わせれば、「塵も積もれば山となる」の塵の1つです。大勢の人たちが協力して少しずつ少しずつ文化は進んできている。健康的で文化的な生活のための膨大な知識が蓄積されてきたわけです。それはものすごい数の人たちの協力によってのみ可能なことであつたのです。

ちょっと話の時間軸を大きくしますけれども、人が人らしいものになってから700万年とか500万年とか経っているといわれております。その間に、まずどの辺から人を人と定義するかですが、やはり基本的には二足歩行なんですね。二本足で歩く。そして、二本足で歩き始めたときに手があきますので、多分、最初の道具はこん棒、あるいは動物の骨、それでボカッと人を、あるいは獲物を殴るわけです。ところが人間って厄介なことに、この攻撃性といったものをまだ完全に到底コントロールできていません。今でも鈍器で人を殴るような犯罪が存在します。

そのうち、石を欠いて旧石器をつくれるようになります。何百万年にもわたって、ほとんど形の変わらない石器をつくり続けます。そのぐらいなかなか進歩しなかったわけです。ただ、その間に、どの時点から言葉が使えるようになったか、これはすごく難しいのですが、だんだん言葉というも

のが使えるようになってきます。当然、テープレコーダやボイスレコーダはありませんので、化石人骨として出てくる頭の骨の形を調べて、これならば言葉がしゃべれるのではないか、そういうふうな推測をしていくわけです。だんだん言葉がしゃべれるようになってくる。そして、ついに火が使えるようになります。これも100万年から50万年の間ぐらいといわれていて、はっきりしたことはわかりません。燃えかすが出てきたので、それを放射性同位元素で年代測定をするわけですが、これが一番古いというのはなかなか決められないのです。もっと古いのが出てくるかもしれない。火が使えるようになりましたので、一遍に食べられるものの範囲が広がります。それから、寒さを防ぐこともできるようになります。人類の生息範囲がすごく広がります。北のほうにも広がっていきます。まず間違いなくアフリカの中央部分で人類は始まっているのですが、だんだん生息範囲が広がっていきます。そして、多分20万年ぐらい前に、かなり大きな変化が起きた。脳が大きくなります。これは頭の形ですぐにわかります。そんな変化が急に起こるのかと思われるかもしれませんが、細胞分裂をもう1回余分に行ってしまうと一遍で2倍になるわけですから、ガクッと大きくなってもおかしくはない。化石人骨は消滅してしまった人類として有名ですが、ネアンデルタール人と呼ばれる人たち、ホモサピエンス・ネアンデルターレンシスなどは、現生人類よりも脳が大きい。1,400グラム前後ですが、あちらのほうは少し大きい。アインシュタインも1,400グラムと変わりません。アインシュタインという人はなかなかユニークな方だったので、「おれが死んだら、おれの脳を調べてくれ」といって脳を提供して、脳が切片になって世界中にばらまかれています。たしか日本のどこかの大学も持っています。ただし、組織医学的に見て何の違もないということだけは確認されており、このハードウェアをどのようなソフトウェアで走らせるか。その辺がやはり非常に重要です。

そして、ホモサピエンス・サピエンスと呼ばれる現生人類になったのが4～5万年前といわれているのですが、その頃から急速に文化が発達するようになります。その結果、何が起こったかというと、実は動物たちの大量絶滅です。狩猟技術が一気に上がってしまった。そして地球上でどんどん現生人類が広がっていきます。ひょっとすると弓矢を発明したのかもしれない。飛び道具ですね。それで、一番代表的な例では、アリューシャン列島を渡って、南北アメリカの北の端から南の端まで、せいぜい2,000年か3,000年程度で一気に増えていってしまった。そのときも大型動物を次々と絶滅させていきます。皆、食べてしまったのです。

そういうふうにして、今度は、より多くの植物食をとるようになります。穀物であるとか、木の実であるとか。穀物を食べるようになります。あるいは木の実を食べるようになります。そこでまた必要で可能であったのですが、粉にしてパンにしようとか、ドングリは苦いですから、その苦みはどうやったら抜けるだろうと、いろいろな工夫をします。そして知識と技術が発展していくわけです。必要だったし、可能になったのです。

そして、ある程度定住も可能になっていき、大規模な発明の1つである農業が始まります。これも世界中の農業に適しているような場所はほぼ全部、森林を焼き尽くしました。日本は山が多く、山には木が生えていますけれども、平原で農業ができるような場所は世界中ほとんど森林を切り払い、焼き払って、畑にしてしまったわけです。

実は日本列島の大きさですと、里山的な循環型農業をしますと、せいぜい3,000万人しか養えま

せん。1枚の田んぼのためにはその約4～5倍の草地が必要であると言われていています。同じ場所でお米ならお米を作ろうと思えば、肥料をどんどん入れてやらなければならない。草地で、あるいは里山で草や柴を刈って、それを牛や馬に食べさせる。そうすると糞をする。そして、ぐちゃぐちゃと肥やしにしてくれる。その肥やしを田んぼに入れるわけです。あるいは、田んぼというのは、川の水を引き入れますと、ごくごく薄いのですが、一種の液体肥料になる。その為、田んぼはずっと同じ場所で、弥生時代以来、場所によっては2,000年、あるいは2,500年ぐらい、毎年毎年お米を作ってきたのです。ただし、このシステムでは、日本列島の広さではせいぜい3,000万人しか養えない。ここで肥料革命が起こった。いわゆる化学肥料がだんだん使われるようになっていきます。そしてコンクリートを使って水路がつくられるようになります。それにより、明治以降、急速に農地を拡大していったのです。今日は農学部の方々がいるというのでお米の話をしていきますけれども、別にお米でなくてもいいです。医学部の方々もおられますので、お医者さんとか薬の話をしていいのですが、さまざまな技術の発達によって、そしてそのさまざまな技術が支え合うことによって文化、文明を発達させていきます。

明治用水という言葉聞いたことがあると思いますが、そういう用水を引くことで田んぼの面積がすごく広がってきた。化学肥料を使うことで草地が必要でなくなっていく。そうすると、そこも田んぼにすることができる。大体、その方式を使うと1億人が米の飯を食べられる程度に日本列島で米が作れます。このような方式がほぼ完成した頃から、もっと肉が食いたい、もっと野菜が食いたいで米の消費量がガタガタッと減っていった、一番増えたときと比べると今は3分の2ぐらいしか田んぼの面積はないです。

一方で、どんどん技術が発達しているのが、多分、医学の領域です。これもお医者さんだけが偉いわけではなくて、お薬がなければ医者は何の役にも立ちません。そして高度医療機器というのは、例えばレントゲンであればX線。CTという装置もX線を改善し、それを非常に高度な情報処理をして、いろいろな角度からX線を当てて、それを画像解析していく。

忘れもしませんけれども、私はここで約30年この仕事をしているのですが、ごくごく初期、やっと画像解析で円が描けたというような研究が行われた時期を知っています。今、二足歩行ロボットもダンスを踊っていますけれども、初めのうちはウー、ガチッと動く状態でした。それが今、急速に進んだ。皆さんにとっても当たり前なパソコンであるとか携帯であるとかも急速に進歩してきました。技術は膨大な助け合い、支え合い、協力の中で進んできたのです。

ただし、あらゆる技術は常に未完成です。原子力発電所だけではありません。人類は火を使用するようになりましたが、毎年、何万件もの火事がある、何百人もの人が死んでいます。消防システムをつくり、さまざまな不燃性のものを工夫してきていますが、完全にはなくならない。あるいは、非常に便利で日常的に使えるようになりましたが、自動車も年間100万件もの交通事故があって、何千人という人たちが死んでいます。その辺もまだまだ、あるいは永遠に開発途上なのだと思います。

文化、あるいは命というものもまた開放系なのです。閉ざされてはいない。よく言うと未来がある、悪く言うと未完成。そういう中で皆さんはこの4年間あるいは6年間、あるいは私のように一旦入ってしまったら定年まで出られない場合もあるかもしれませんが、いろんなことに取り組んで

いただくこととなります。大きな大きな分業体制の中のある一角を皆さんが担うことになるのだと思います。

本当に非常に広い、今や完全に世界中で分業体制が行われている。ですから、日本で大震災がございまして、日本でつくっている部品を使って自動車をつくっていたりする場合があります。あるいは日本でつくっているITの部品を使って機器をつくっているようなところもありますので、世界中のさまざまな生産ラインが今、ガタガタしているわけです。本当に膨大な協力態勢で動いています。

それは文化的な面においてもそうなのです。私が言葉を発明したわけではない。しかし、いろいろな人たちが工夫して、いろいろな新しい言葉が少しずつ増えていきます。いろいろな考え方も増えていきます。皆さんは、今日は理科系の方々ですけれども、ぜひ健康に気をつけていただきたいですが、文化面にも関心を持ってほしい。

今回、「想定外」という言葉が使われましたが、あれはたかが100年に1回の津波しか想定していなかったということです。明治三陸大津波は2万人以上の死者を出しています。ただし、この津波の想定を今より厳しい基準に持っていくと、経済的には大変なことになります。防潮堤の高さを2倍にしようと思えば、2の3乗で体積は8倍にならざるを得ない。強度を保とうと思えば、強度のための技術も当然要ります。2倍にするためには恐らく予算的には10倍以上のお金がかかる。常に経済的な問題もついて回るわけです。iPS細胞というのも華々しいのですが、もし腎臓1つ、心臓1つ、技術がさらに進歩してつくれるようになったとしても、医療経済学的に果たしてどれだけのお金がかかるか、なかなか難しい問題です。

皆さんの人生はこれからですので、ぜひ自分の能力を高めていっていただきたい。それも合理的に高めていっていただきたい。しかし、すべてが思うようになるわけではない。この辺は少し東アジア的な、中国的なお話でいきますと、自分を高めていくときは、よく学び、よく考え、よく思う。ほとんど儒教、『論語』に出てくるような用語です。よく学んでほしい。よく思って考えてほしい。丸呑みでは困るのです。自分の頭で考えてほしい。

膨大な量の情報が氾濫していますし、膨大な量の情報にすぐアクセス可能な便利な道具ができました。しかし、灰色の脳細胞はそんなに進歩していません。我々の体は、基本的なグラウンド・プランは二足歩行動物のままです。一番わかりやすいのは、明視の距離でディスプレイや本とかを読んでいますと目を悪くします。しかし二足歩行動物をやっていますと目は悪くならない。腰痛も起きない。そういうふうにつくられているからです。

歩いていますと、遠くを見たり近くを見たり、こっちを見たりあっちを見たり、いろんな物音を聞いたりして、しょっちゅう眼球運動をしているのです。これで自ずと眼筋が鍛えられる。眼球の弾力性が保たれる。同じ距離だけ見ているとだんだん固まってしまう。

そして、人類が目を中心とした情報処理をするようになったので首が細くなり、首の回転が非常によくなりました。本当はサイのように頑丈な首のほうが生物的には防御力があるのですが、あちこち見るためには不便です。さらに、歩き回るために腰骨がサル等よりは少し小さいです。このために、座っていてもそうなのですが、同じ姿勢を続けると腰痛が起きるようになります。歩き回っていると、それは、体を捻ったり、あちこち見たりすることによって、筋肉のコルセットとい

う言い方をしますけれども、対応できるようになります。しかし、現代人はまさか、こん棒を担いで、イノシシはいないかとか、シカはいないかと歩いて回るわけにはいきません。意識的に少しそういう体を動かす時間をつくってほしい。体育会系のサークルに入る方々は、あまり使い過ぎないでほしい。壊すとともに戻れない場合がございますので、あまりむちゃくちゃやらないでほしいという気がします。

かなり狭い意味のメンタルヘルスとかかわるような大事なポイントを言っておきます。

1 番目は、やはり、ある程度規則正しく暮らしてほしい。1 週間が5日しかないとか6日しかないとかいう暮らしはしないほしい。我々は夜行性ではなくて、昼行性の二足歩行動物として基本デザインされていますので、日中に外で活動すると睡眠誘導物質ができるようになります。そして、しょっちゅう寝る時間を変えてしまうというのは、個人的に一生懸命頑張って時差ぼけをつくっているようなものです。そうすると睡眠は浅くなります。日中の覚醒度も落ちます。何となく一日中だらだらしてしまうようなことになります。よい睡眠をとると日中の活動性が上がります。ただ寝ているだけと思われるかもしれませんが、30億年、40億年かけてつくられてきた人間という60兆の細胞の共同作業はちゃんと夜間態勢に切り替わって、その日の疲れを、文字通り細胞の隅々から、体のあらゆる場所から回収してくるのです。細胞の中で日中にエネルギーを使ったその老廃物を、細胞がちゃんと要らないものは外に出す。それを回収してくるわけです。寝ているだけでそれやってくれます。そして、食べ物として食べたものを何回にもわたって分解して、人間の体が使える形にして、それをまた細胞の隅々まで届けます。それも寝ているだけでやってくれます。ただし、時差ぼけをしてしまうとそれがうまくいかず、頭が痛いとか体がだるいとかいうようなことになります。ぜひ基本的なところでは規則正しく暮らしてほしい。

それから、2番目はある程度体を動かしてほしい。感覚器官も目だけではなくて、耳や、鼻や、口があって、ある程度使ってほしい。せつかく桜が咲いていたら、桜はきれいだなと思ってほしい。日本人の桜というような本もたくさんございます。つい1,500年前ぐらいから日本人は桜文化を山ほどこさえてきました。ぜひそのように、ある程度体を動かすということをしていただきたい。そして、それを気分転換として使ってほしい。

京都には哲学の道という、銀閣寺等で有名な疎水沿いに桜が並んだ場所があります。京大の大先輩たちが、そこでぶつぶつ言いながら哲学をやったのだと思います。ここで何とか先生が落ちた等というような場所があったりするわけです。ものを考えるというのは、言葉と言葉の向こうとの交流のような作業が要ります。数学についてはわかりません。言葉で考えるときはそういうあたりで考えます。そうすると、ぶつぶつ言いながら歩いていて、つい足下を忘れるとポチャンと落ちるわけですね。あんまり健康的ではないかもしれませんが、体を動かすのが大事だということを申し上げておきます。それから、気分転換も大事だということも申し上げておきます。

ぜひ3本柱の1番目は、基本的には規則正しく過ごしてほしい。2番目には、ある程度体を動かしてほしい。3番目には、相当個人差がありますけれども、適切な作業量を考えてほしい。こうなるためには逆算すると、これだけ勉強しないといけない。そうすると1日が24時間では足りない。これは算数の間違いです。自分がどれだけの時間を勉強に向けることができるか、そこから考えていっていただきたいと思います。適切な作業量です。

そして何よりも、相当、実は個人差がございます。睡眠でさえ、短時間睡眠者とか長時間睡眠者と呼ぶのですけれども、みんながみんな7時間程度眠ればちょうどいいというわけではないです。平均的なあたりの方々が多いわけですが、割と短時間でもやっていける人もいます。一方で長時間睡眠者といって9時間、10時間寝るのが、その人にとっては健康を維持する上で重要な時間であるような方々もいます。ぜひそういう面も含めて自分の特性を知ってください。そして、鍛えれば、随分鍛えていくことができます。脳みそも鍛えることができますし、筋肉も鍛えることができますし、感覚器官も鍛えていくことができます。ぜひ自分の特性を知って、合理的に鍛えてほしい。

大学で勉強できることは限られますので、大学以外のことにもあれこれ挑戦していただけるとおもしろいかと思います。ボランティアに行っていたとしても、アルバイトをやっていたとしても、遊びに行っていたとしてもいいかもしれない。いろいろなことにぶつかってほしい。ただ、立場上思うのは、自分を壊さない程度にしておいてほしいなという思いがすごくあります。ここが難しいのです。ぎりぎりまでやってみないと自分の限界はわからないのだけど、ぎりぎりかどうかとかというのは、ぎりぎりまでやらないと自分の限界がわからないのですね。壊さないでいただきたいのだけれども、だからといって臆病に、臆病に、臆病になっていったら大丈夫かという、決してそうはならないわけです。常に、ある程度のリスク、危険はあるのだけれども、だからといって危険を避けようと思ってずっと部屋の中にいたら、それはとてもリスクですね。引きこもりをやっていたら安全かという、どんどんそれは実は縮小してってしまう場合のほうが普通です。学生の間、あるいはそれを越えてもそうですが、ある程度リスクがあるかもしれないけどやってみる。でも、あまり危ないことをするのはやめておいてほしい。この辺も相当個人差がありますので、安全志向型の方々もいていいかもしれません。少々ハイリスクでも頑張りたいという方々もいらっしゃるかもしれません。向上心と言うときれいに関こえますけれども、より高みに登ろうと思えば、より急な坂を登らねばなりません。ぜひきちんと荷物を整えて、自分の状態をしっかりと確認して、やっていていただきたいと思います。

最初のほうに戻りますけれども、学内では、皆さんがそういうふうな作業をしていく上で、わからないことだったり困った状態になったりしたら、それをサポートするための約5,000人ほどの教職員、それから学内専門機関としてのカウンセリングセンターや保健診療所、あるいは障害学生支援室といったようなものがございます。インターネットLANにも膨大な情報がありますけれども、それを判断する力が必要ですので、我々のところへ直接来ていただければカウンセリングセンターでも、私が最年長ですが、より若いスタッフも女性スタッフも、いろいろおります。ぜひ学内の、あるいは学外のさまざまなものを使いながら、そしてさらには空間を超え、時間を超えて、いろいろなものにアクセスしながら自分を育てていていただきたいと思います。

以上で私のお話を終わりにします。皆さんの学生生活が充実したものになるように大勢の人たちが応援していますので、皆さんもまた大勢の人の役に立つ人間になってほしいなと思います。

以上です。

※4月6日(水)理学部、医学部、薬学部、農学部を対象に実施したものをまとめたものである。

Ⅲ. 調査の概要

(1) 質問項目

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください
1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？
2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育として どんなことを学びたいと思いますか？
本日のガイダンスについての感想（内容、時間、その他）を聞かせてください。

(2) 実施方法

平成23年4月4日（月）～6日（水）の3日間に、高等教育研究開発推進機構が実施した全学共通教育に係る新入生ガイダンスの際に記名式のアンケート調査を行い、全学部合わせて2,604名（提出率85.9%）の提出があった。このアンケートの内容は、2回生進級時に行う2回生進級時アンケートの際に各自に通知し、自分の入学当時の抱負、期待を振り返ってもらうこととしている。

学部・学科		在籍者数	提出者数	提出率
総合人間学部		129	117	90.7%
文学部		233	215	92.3%
教育学部		67	52	77.6%
法学部		347	278	80.1%
経済学部		266	208	78.2%
理学部		316	226	71.5%
医学部	医学科	110	85	77.3%
	人間健康学科	150	128	85.3%
薬学部	薬科学科	52	49	94.2%
	薬学科	30	28	93.3%
工学部	地球工学科	202	173	85.6%
	建築学科	83	83	100.0%
	物理工学科	244	236	96.7%
	電気電子工学科	141	124	87.9%
	工業化学科	248	230	92.7%
	情報学科	94	89	94.7%
農学部	資源生物科学科	97	91	93.8%
	応用生命科学科	51	46	90.2%
	地域環境工学科	41	33	80.5%
	食料・環境経済学科	34	24	70.6%
	森林科学科	60	59	98.3%
	食品生物科学科	36	30	83.3%
合 計		3,031	2,604	85.9%

IV. アンケート回答

京都大学入学に際しての抱負について、各学部の提出者全員分をそのまま記載した。

※ 修正を加えず、誤字・脱字もそのまま記載している。

- (1) 総合人間学部 (28 頁～)
- (2) 文 学 部 (34 頁～)
- (3) 教 育 学 部 (46 頁～)
- (4) 法 学 部 (49 頁～)
- (5) 経 済 学 部 (62 頁～)
- (6) 理 学 部 (72 頁～)
- (7) 医 学 部 (83 頁～)
 - 1. 医 学 科 (83 頁～)
 - 2. 人間健康科学科 (87 頁～)
- (8) 薬 学 部 (95 頁～)
 - 1. 薬科学科 (95 頁～)
 - 2. 薬学科 (98 頁～)
- (9) 工 学 部 (100 頁～)
 - 1. 地球工学科 (100 頁～)
 - 2. 建築学科 (108 頁～)
 - 3. 物理工学科 (113 頁～)
 - 4. 電気電子工学科 (126 頁～)
 - 5. 工業化学科 (132 頁～)
 - 6. 情報学科 (143 頁～)
- (10) 農 学 部 (148 頁～)
 - 1. 資源生物科学科 (148 頁～)
 - 2. 応用生命科学科 (152 頁～)
 - 3. 地域環境工学科 (154 頁～)
 - 4. 食料・環境経済学科 (156 頁～)
 - 5. 森林科学科 (158 頁～)
 - 6. 食品生物科学科 (161 頁～)

(1) 総合人間学部 (アンケート提出率 90.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 社会に対する自分なりのアプローチを探るため、京大の学風、歴史を感じ、興味のあることを余すところなく学び、京大を全吸収したい。
- 中欧・東欧の文化交流について特に興味を持っているので、西洋文化や異文化理解を中心に、総合人間学部の特色を存分に生かして幅広い勉強をしたい。言語が好きなので、4年間で英語とドイツ語の力を磨きたい。2回生以降で、可能ならばロシア語も学びたい。大学での人脈は人生の財産なので、なるべく外にでかけて、コミュニケーション能力を身につけたいと思う。できればドイツの大学に留学したいと考えている。
- 様々な分野の学問や研究に触れ、また色々な志もつ人と出会って刺激を受け、自分自身の世界を深めたい。
- いい経験をしたい
- 学問。
- 様々な分野の勉強を、主体的に進め、教養を深めたい。自分の興味のある分野を掘り下げて、とことん勉強したい。
- 自分の好きな内容の授業があれば、それを楽しみたい。
- 幅広く学問を学び、広い視野を持てるようになりたいです。そして、最も自分が打ちこめる分野を見つけたいです。
- 幅広い学習をしてみたい。国際的な分野に興味がある。
- 留学
- 文理にとらわれず様々な分野の学問に触れたい
- 時間と体力の許す限りすべて
- 高校まででは勉強できなかったような、専門的なものについて勉強していきたい。
- 自分のしたいことを見つける。世界に通用する人間になるために語学力をつける。
- 自分の興味に見合う学問を学ぶ。
- 勉強、サークル、アルバイトなど幅広い活動をして、今後の人生で生かせるようにしたい。
- 知らないことを追求したい。
- 幅広い教養を身につけるとともに、自分の興味があることに対する深い研究がしたい。
- 国際化・多様化社会の一員として不可欠な幅広い学識を身につけるために学問に取り組み、また広い人脈を作る。
- 自分の可能性を十分に生かせること。
- 教養を身につけ、サークルなどにも取り組み、充実した大学生活にしたいです。
- 自分の興味のあることを幅広く学んでいきたいです。
- 様々な角度からモノを見る
- 脳や心について様々な角度から学びたいと思っています。
- 勉強でも他の活動でも、自分の好きなことにのめりこんでみたい
- ・批判的姿勢を貫き、大学という枠組みを上手く利用していきたい。
・京都大学側には、あまりペダンティックにならないでほしい。うんざりするから。
- 様々な人間との文流や研究を通じ、幅広い知見と確固たる自己を確立すること。
- できる限り広く、多分野で、多くのことを学びたいと思う。
- さまざまな考え方や興味・関心のある人たちと交流する中で、自分が1番、本当に関心のあるものを見つけ、深めたい。
- 自分のしたいことを追求する。積極的に学び、将来に役立てるような教養を身につけたい。
- ・多言語の習得。
・国家公務員試験(第1種)の取得。
- グローバルな活動ができるための基礎づくりを求め、留学などの外海活動に取り組みたいです。
- 学問を通し、自分を見つめ直し、将来の進路に役立てたい。

- 官僚（国家公務員）となり、日本繁栄の為に尽力したい。という自らの夢実現のため、志高い学友と勉強会等を催し、貴重な4年間を夢実現のための基台期間としたい！！
- 経済学と生物学を結びつけて、生物関連の事業を展開させたい。
- やりたいことを見つけて研究したい。
- 発達・行動心理をしっかりと学びたい。
- 自分の興味のあることについての学習
- 自由に自分のしたいことをしたいです。
- ・数学の興味ある分野を見つける機会。
 - ・多分野からの友人・先輩・後輩・教授との交流。
 - ・安全な学生生活。
- 知見を広げる。そして今後の人生の指針を定めたい。
- 私は京都大学で、興味のある生物学、自然科学を中心に、幅広く様々なことを学んで、自分の希望する進路の実現に必要な能力をしっかりと身につけたいです。
- 人間の脳の仕組みなど、心理学とともに学んでいきたい。
- 私は、京都大学で、自分の興味のあることを探求し、研究していきたいです。
- 学問に触れ、知を深めたい。
- 未定
- 文理のわくにとらわれない多面的なものの見方を学び、それによって社会の将来を予測して現実にかかす。
- トップクラスの教育を受けて、世界で通用する力を身につけたい。
- 自由な雰囲気の下、勉学に限らず、時間の限り楽しみたい。
- ・神話に興味があるので、風土とか特定の地方を研究しながら、その地独特の伝承などを研究してみたいと思っています。
 - ・スポーツも何かしらやってみたいと思っています。
- 自由、互いを高めあう友人、尊敬できる友人、教授、を求め、広い分野の学問を通じて自らの将来の道を定める。創作に取り組み、一定の評価をえる。自らの価値観、判断基準を確立させる。
- 目標の達成に必要な知識や技能の習得に取り組みたい。
- より多くの問題について自分なりの答えを出せるような人間になりたいです。どうすればより多くの人、生物がうまく生きられるのか、考えたいです。
- 学びたいことを学べる機会。部活動を思いっきりやりたい。
- 良き友人との楽しいキャンパスライフ。自らの好奇心の満足。
- 勉強とそれ以外の活動の両立による充実した生活。
- 様々な分野の学問や人、経験にふれて自分の将来に生かしていきたい。
- 自然科学系を中心に幅広い分野を学びたい
- 文系、理系の垣根を越えて、広い教養を得たい。
- 部活もやりたい。
- 学問をするだけでなく、これから社会に出て生きていける力をつけたい。
- 自分の関心のある分野を好きなだけ学びたい。
- ・勉強・サークル・アルバイト！充実した大学生活！
 - ・まず第一に勉強。何のための大学か。日本の学生は遊んでばかりと言われるが、私は勉学に励む学生になる！
 - ・文系理系様々な方向からのアプローチ！文理融合の強みを生かす。
 - ・幅広い知識、豊かな教養、深い思考力！
 - ・英語を真に使えるようになる！
 - ・合格は通過点。大切なのは大学で何を学ぶか。どう生きるか。
 - ・アルバイトをする。自立！いつまでも親に頼ってはダメ。
 - ・サークル
 - ・オーケストラ！！本気でとりくむ。ずっと前からの夢！！舞台に立てるようがんばる！！！！
- 自由に学べる環境を求め、自らに必要な勉強に取り組みたい
- 幅広く学んで教養を身につけたい。楽しく過ごしたい。
- 勉強とそれ以外の活動を両立して、充実した生活を送りたい。

- 自分の知りたいという欲求をみたすため研究したい。
- 学問の本質。
- 京都大学での活動を通じて人間的に成長し、自分の目指すべきものを発見すること。
- 社会に通用する一般的な教養を得、また高め、人間的にも成長する
- 認知情報学を広く学び、人工知能の研究にとりくみたい。または、人間科学を学び、人間のあるべき姿を問いたい。
- はば広い知識を身につけたい。
- 自主性の確立と、多様な視点の獲得。その知恵を活かして自分がおかしいと感じることに対するの考えを深めて、様々な問題に取り組みたい。
- 幅広い分野の勉強をし、専門分野を統合していく。サークルも頑張りたい。
- ・教員免許（国語）
 - ・映画研究
 - ・アメフト
- 専門は音楽だが、音大では決して得られない幅広い見識や人づき合いを得るため京大に入った。様々な方面を志す友人を作り、自分の人生の可能性を広げてゆきたい。
- ・将来の仕事につながる勉強をする。
 - ・哲学・宗教
- 自分のやりたいことを探す。
- 個人と社会、外界との関わり、人工知能。
- 専門にとらわれることなく幅広い知識や思考の力を身につけたい。
 - 特に
 - ・英語など外国語の活用能力をつける
 - ・現在、発展途上国が抱える問題を知る ことに取り組みたい。
- 英語でのコミュニケーションと幅広い教養。
- 文化や環境などの多様な点から世界の成り立ちを知りたい。
- 自分の専門分野以外にも幅広い知識を身につけ、実際の社会の様々な問題解決において、あらゆる学問分野の考え方を活用できるようにするための橋渡しができるような人になることを目指す。
- 文理を問わず、幅広く学びたい。特に地学は非常に興味があるので、ぜひ履修したいと思う。それから、図書館でたくさん本を読みたい。附属博物館にも行きたいと思う。
- 自分の興味のある分野について知識を増やし、研究していきたい。
- 複雑化する様々な社会問題が人類をとりまくこれからの社会において自分に何ができるのかを見つけていきたい。
- 勉強以外のさまざまな活動を経験したい。
- 自分の世界を広げるような知識を得たい。
- 勉強、部活、バイトなど、様々なことに挑戦したい。
- ゆっくり自由に勉強したい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 物質の存在意義をいろんな角度から研究する。
- 生物
- 脳科学、神経科学の学習・研究
- 目標とする研究者になれるように興味のある勉強には一生懸命取り組む。サークル活動もがんばる。
- 幅広い教養を身につけたい。深い人間性をそなえた人たちと関わりたい。自分がどのように生きていくのか、恵まれた環境を生かして多くのアンテナをはって、決めていきたい。
- 将来の夢、自分のやりたい事を見つけない。
- 日本にいれば豊かな生活ができますがそれでもいくつもの問題が残されており、世界に目を向ければ数えきれないほどの難題があります。それらを解決するために豊富な知識を身につけ、それらを組み合わせて論理的に思考する問題解決能力を鍛えていきたいです。
- まず、総人という学部に入ったので、この中で、自分の、したい。分野を確定させながら、その分野に専門的に関わっていきたい。
- 教養をかねそなえた一流の人間になりたい。

- 自分の研究に集中できる環境を求める。貧困という課題を軸にあらゆる学問にふれてみたい。
- 人の認知や心理を学び、人の心をいやし、人にやさしい人間になりたいです。
- 健全な人間として自立したい。
- 自分の興味のある分野の勉強
- 4年間で自らを磨き、社会に出るときには世界に胸を張れるような大人になっていたい。これまでに日本を出たことがないので、一度日本を飛び出して、外から客観的に日本を知りたい。その上で、世界を舞台に生きる人間になることが目標です。そのために、京都大学では外国語を身につけ、様々な文化を学び、豊かな人間性の形成の一助になるような知識を多く自らのものとするを旨とします。また、僕の人生を彩ってくれるような多くの友人・恩師に出会いたい。たくさんの人と交わって、たくさん影響を受け、自分の人間性を肥やすことができれば良いと思います。素敵な大学生活、人生を送れるように、がんばります！！
- 生がいの仕事に出来るものの発見。
- 国際系の勉強をして、グローバルな視点を獲得したい。特定の分野だけでなく幅広い知識を身につけたい。
- 自由な発想で、様々な側面から物事を思考できる自分を求めたい。自分の知識をより高めて、様々な視点から物事を見てみたい。
- 心理学を学びたい。
- 幅広い知識を求める。勉強・サークル・アルバイトを通じた社会勉強に取り組む。
- 勉強（＝学問）、サークル、バイト、恋愛。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 言語学や世界各地の文化学を中心に学びたい。あと心理学や情報科学にも興味がある。数学にもとりくみたいが、ついていけるか自信がない。
- 宗教学・社会学・文学・国際関係学・また生態系などについて学びたい。
- 自分の興味のある科目も、今まで学んだことのなかったような分野の科目も、幅広く学びたいと思っています。
- つねに的確な判断ができるような教養。
- 多くの学問の基礎、基本を学びたいです。その学問の魅力を知りたいです。
- 具体的にはまだわからないが理系・文系にとらわれず幅広く学習したい。他言語にいくつか挑戦したい。
- 歴史を学びたい。
- これから生活していく中で生かすことのできることや自分が興味をもっていることを学びたい。
- 宗教
- 様々な分野を満遍なく学びたい
- 入試は理系で受けたので、これからは、理系だけでなく、文系科目も積極的に学んでいきたい。
- 幅広い知識
- 文系・理系の枠を超えて、様々な分野の教養を身につけたい。
- 社会・文化を軸とした多角的な人類研究。
- 自分のためになること
- 様々な分野を広く学びたいと思います。
- 心理学、教育学、等
- 帰って考えます。
- 高校ではほとんど学ぶ機会のなかった歴史や哲学を勉強したいです。
- 現代国際政治
- これまであまり学んでいない自然科学文野など様々な領域の学問。
- ・芸術学の様相を系統的・体系的に学びたい。
 - ・何かを0から創造するという事について、あるいは、絵画の奥に潜むストーリー性について探究してゆきたい。

- 比較宗教学、様々な社会問題、数学、科学、法学、心理学、その他いろいろ。今日のガイダンス関係ないですけど。
- 興味をもつ以外のことにも、意識をもって学びたい。視野を広げたい、と思いました。
- 専門的な分野や自分の思想の確立に必要な十分な知識を得たい。
- 英語などの外国語
- 多岐にわたる分野をある程度まんべんなく学びたい。
- 語学、政治学、法学、経済学。
- 人文系。
- 自分の興味を広げられること。
- まだわからない。
- 文化人類学、数学、語学。
- 具体的には分らないままだった。とりあえず、ポケットゼミを取るつもり。
- 私は2回生になったら理系の科目を専攻としたいので、教養教育では文系の科目を多く取り入れて幅広い知識を身につけたいです。
- 多くのことを学んで自分のしたいことを見つけたい。
- 私は、自分の専攻する分野に対して、多角的なアプローチができるように、専攻に関係のあることの基礎知識を学びたいと思います。
- 人間の諸活動を学びたい。
- 特になし。
- 多面的なものの見方とそれをもとにした自分の意見の形成。
- マルチアンドスペシャリティ
- 専門科目に関係のないような、「教養」ある人間になるために必要なこと。
- 政治の動向など、社会人として必要なものを、一般人より、深く学びたいと思いました。
- 文系理系の枠にとらわれず、かつ、自らの学びたい学問（古典、思想）を学びたい。
- 様々な分野で必要とされるような基礎を広く学びたい。
- 文系科目だけでなく理系科目も学びたいです。
- 科学
- 自分の興味のある領域とそれに付随する領域。
- できるだけ幅広い知識を身につけたい。
- 教養人として世界のリーダーにふさわしい幅広い内容
- 自分の興味のある科目のみならず、理系科目などにも意欲的に取り組みたい。
- 哲学系
- 外国語について深く学びたい。
- 文系にこだわらず、興味のある理系分野についても知りたい。
- 人生において心の糧となるようなものを学びたい
- 文系なので、理系科目についても、社会で困らない程度に学びたい。
- 高校では文系だったので、大学では理系の授業をとって教養を探めたいです。3月11日東北関東大震災がおこった。地震についての授業をとりたいです。
- 自分が専門としたい訳ではないが、教養として身につけておきたいもの（哲学など）の入門科目を学びたいと思った。
- 1つのことにこだわらず、様々な知識をとり入れていきたい。
- 家に帰ってからじっくり考えます。
- 現代社会を動かしている科学等の根柢
- 文理問わず幅広く学習したい。
- 最低限社会を生きるのに必要な一般教養。そこから思考力を鍛えられるもの。
- 哲学・心理学
- 語学は特にしっかりやりたい。歴史や芸術も。
- 文系だけでなく、理系も。
- 社会に出て役立つこと
- 何でも

- 現代社会が抱える問題。特に国際関係に関わる問題。
- 語学
- 社会学。環境学。
- 問1の目標を果たすべく、幅広い分野を学びたい。
- 人間の幅が広がるようなことを学びたい。
- 幅広い知識。
- まだ決まっていません。
- 国際系のこと。
- 英語、科学を中心に幅広く。
- 思想や哲学を積極的に学び、人間とは何かという問いを迫及していきたい。
- 初年度は特に文理を同じくらい幅広く学びたい。又、英語を話せるようになりたい。
- 自分が知らなかった、興味無かったことも含め幅広く学びたい。
- 世の中の常識
- 生物
- 語学、哲学
- 社会に出て恥ないような力がつくようなこと
- 専門とする分野の基礎となる生命科学に関連した授業。そして興味のある経済や歴史についての授業。
- 生物学や遺伝学などの理系科目を学びたい。
- 幅広い分野の学問を学んでいきたい
- 人文学を中心に科学や数学も組み入れたい。
- 幅広い教養と自学自習の精神
- まだ文型か理型かも決まっていないが、将来の就職のこともふまえながら、自分の興味のある分野を探し出したい。今はできれば医学的な分野を学びたいと思っている。
- 漢学など・
- 既述のとおり、世界を舞台に生きる人間となるために、外国語を身につけ、様々な文化を学び、豊かな人間性の形成の一助になるような知識を多く自らのものとしたいです。
- グローバル
- 国際的教養
- 言語学、国際関係学、生物学
- 文系の科目ばかりやってきた感じがするのでもう少し幅広く色んな理系科目もみてみたい。何を学びたいとかはまだあまり考えていない。
- 心理学とは関係のない分野（物理や文学など）も学んでいきたい。
- 宗教・心理・語学・啓学・文化
- 「文理の知の統合」

(2) 文学部 (アンケート提出率 92.3%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 歴史や社会学といったこと、特に歴史は中世の研究や勉強をしていきたい。
- 興味のあることを、それと社会のつながりを知りたい。
- ことばを学び、科学する。
- 日本史、中国史を学んで、人生の指針をつかむ。
- 教養
- 高校まででは手に入りにくい自ら思考する力を手に入れたいと思う。そのために積極的に授業・ゼミに参加していきたい。また人間としての深みも得たいと思っているので多くの人と交流し、多岐に渡って活動し、経験を積みたい。
- 自分の興味のあることを見つけ、深める。
- 工学よりも文学が先行し、津波で工業ラインがめちゃくちゃになっても、めちゃくちゃにならないような日本を作るために自分に何ができるか考えたい。一つの授業のうち、「何でだろう」という疑問を持てるようにしたい。
- 英語運用能力を底上げするために、英語講義を積極的に受講し、教員免許取得のための講義を受講したい。また、社会で自分の意見・主張を発信できるように様々な人と会話を通じてコミュニケーションを取り、豊かな人間性を培いたい。
- 本気で打ち込むことのできる学問を見つけ、自己の人格や能力の陶冶に励みたい。
- 自由な校風を利用して、自分のやりたいことを見つけて積極的に学びたいと思います。
- わりと自由に学べるので、そのなかで自分のしたい専門科目を見つけていきたい。
- オールラウンドな人間になる。
- 人との出会いを大切に。興味を広げ、積極的に知識を吸収する。現代社会について考える。
- 自分が知りたい、考えたいと思ったことを積極的に学びたい。
- 計画的に勉強したい。授業以外の事もがんばりたい。
- 哲学、社会学、文化人類学、ジャーナリズム・コミュニケーションなど自分は様々な分野に興味がある。幅広く、様々な分野を勉強して、何を専門にするか考えたい。そして、最も、自分にあった方法、自分が生かせる方法を知り、将来の仕事につなげたい。
- 語学力を高めたい。特に、初修外国語は2つ以上、実用レベルまで高めたい。
日本史を学びたい。特に、幕末～戦後復興までの政治の動き。
世界史を学びたい。特に、中世のフランス史。
- ・国際的なコミュニケーション能力 (語学力、プレゼン力、世界情勢)
・日本文化、日本文学への深い知識
- 自分が本当にしたいこと、なりたいものを探す。
- 自分のやりたいことを見つける。
- 英語についていろいろ学んでみたい。
- 自遊自在を求め、自己の真の日本人像形成に取り組みたい。
- ・幅広い知識を手に入れ、より多面的に物事を見る力を養うこと。
・自分の興味関心のある分野についてより深く学ぶこと。
- ・幅広い教養を身につけ、的確に物事を批判できる人間になりたい。
・人脈を広げ、様々な考え方に触れたい。
- ・自分に合わせた授業をとって学びたいことを広げていきたい。
・国際的視野でものごとを考えられる人になりたい。
- 視野を広く持っているいろんなことに挑戦したいと思います。
- ・自分の好きなことを徹底的に究める。
・友達の輪を広げる。
・様々な社会経験をして、自分の可能性を高める。

- 歴史を研究したい。
- 心理学を学びたい。
- ・自分で考え、行動すること
 - ・古典
 - ・日本史（日本文化など）
 - ・様々な人と交流することで、沢山のことを学び、吸収すること。
- 興味のあることをどんどんやってみたい。
- 自由な校風であっても、自分を保ち、文学部特有の幅広さを活かした勉強をしたいです。サークル活動も積極的に参加したいです。
- ・自分の考えを持つ個性的な人と交流すること。
 - ・自分の知識や経験をふやし、充実した学生生活を送ること。
- 新しい分野にチャレンジしてみたい。
- サークル、友人、勉強、研究など京都でしかできない何か
- 様々な面から物事を捉えることができるよう様々な活動に取り組みたい。
- 広い深い視野がほしい
- 私には、高校時代から抱き続けている課題がある。京都大学では、勤勉さを自己に求めつつ、その課題の研究に取り組みたい。
- 日本史について深く学んでいきたい。そのためにまず、中国語をある程度できるようになりたい。
- 興味を放置しない行動力を身につける。
- 広い知識の獲得。自由に慣れる。
- ・美術館の学芸員を目指しています。必要な知識と経験を積んで資格をとりたい。京都市には大きな美術館もあるので、しっかり利用するつもりです。
 - ・様々な出身地、価値観の友達や先輩と関わることを通して、自分の視野を広げていきたい。
- 自分で考え抜き、実行する力を養うことを求め、哲学を中心に幅広く学ぶことに取り組みたい。
- 今興味のある学問だけでなく、様々なことにも視野を広げてそこで新たな興味を見出し、深めたりしていききたい。
- 文化人類学（環太平洋の神話とか文化とか考え方）サルにも興味がある。
- 勉学面では、近・現代日本文学の研究または言語学研究。とりあえず、本が読みたいと思います。人間形成の面では、朱に交われば朱くなるという言葉があるように、個性溢れる面々の中で、私も個性溢れる人物になれば、他力本願ですが、いいなと思います。
- ・自分の適性（学問に限らず）
 - ・人との出会い
 - ・徳の高い人間になる
- 自由な学風のもとで、自分なりに解釈しつつ、また教員の授業を参考にしながら、国文学を学びたい。
- 本をたくさん読む。語学頑張る。
- 研究ができる、文系、理系のくくりにしばられず学べること。教員免許をとる。
- 博覧強記になりたいと思います。将棋に「駒得は裏切らない」という言葉がありますが、同じように知識は裏切らないと思うので。また、物事を相対的に捉えられる力を養いたいと思います。
- 一般企業に就職し、これからの社会を予測し、社会に役立つため、幅広い教養や知識、思考力を養いたい。また、専門分野でも、じっくりに関わり、何かに取り組むという経験がしたい。実用的な英語力をつけたい。
- 国文学の専門性を高めたい。日本の古典の理解。
- 自分に興味のある分野はもちろん、今までなじみがなかった分野にも積極的に挑戦し、幅広い知識を身につけて自分が本当に進む道を具体的に探し出し、その道に向かって進み始めたい。さまざまな考え方や価値観をもつ人と交わり、柔軟な思考と広い視野を身につけたい。
- 興味のあることを追究していききたい。歴史を深めたい。今は全く知らないことにも興味を拡げて進めていききたい。
- 行きすぎた合理主義・市場主義から脱し、人間的に豊かな生活を営むための精神的な基盤となるような知識を身に付けるほか文学的な素養を身に付け、多くの人の心を震わせるような作品としてそのような思想を発信したい。
- 人文学の基礎訓練

- ・哲学
 - ・西洋思想
- ・学びの姿勢
 - ・自発的学習
 - ・高いレベルの学習
- ・自身の選択した授業1つ1つと真剣に向き合い、深い教養を得たい。
 - ・引き出しのたくさんある人間になりたい。
 - ・英語の勉強に取り組み国際交流の中で、相手との会話だけに限らず根本的に理解し合いたい。
- 物事を多角的に考察する態度を身につけ、現代の都市構造の問題点の発見、その解決策について取り組みたい。
- 自学自習の校風に共感して入学したので、興味のある分野の学習を自発的に深めていきたいです。
- 興味のある事柄について専門的な知識、自分なりの価値観を持つ。
- まず、多くの友人を作り、様々な環境に触れて成長したい。教育面では、様々な分野に取り組み、物事を多角的に思考できる視野を養う。その視野で1つの専門を見出し、納得のいくまで研究する。
- 心理学
 - 自分の興味のあることを深めていきたいです。勉学以外にもサークルや地域活動などを通じて精神的に成長していきたいです。
 - 自分の興味のある学問を発見し、それに対する発展的な内容を学習したい。
 - 文理の枠にとらわれず自らの好奇心に従って幅広い知識を身につける。そして身につけた知識を他人に伝えられる高い表現力を養う。
 - 興味のある言語学を様々な切り口から学びたい。純粋に自分の望むことだけをすることが認められるのは大学時代だけだと思うので、少しでも興味を持ったならば、幅広い分野の学習に挑戦したい。また、自由に伴う責任を自覚し、自分を甘やかして楽な道に逃げないよう気をつけたい。
 - 自由であることを生かして、自分の興味のある分野や、自分を高められるような分野を見つけ、様々な視点から研究に取り組みたい。またサークル活動などを通して良い人間関係を築きたい。
 - 高度な研究に携わる教授陣の授業を通じての、今後生きる上で役立つ知識の習得
今後出会う様々な人たちとの交流による、人間としての成長
 - 私自身の可能性を見極め、将来に向けての展望を持つこと。また、自分以外の人と対話し、交流していく中で、私自身の考え方を身につけること。
 - 文法・古文・芸術学・言語学に興味があります。高校までよりも深く人間を学びたいです。
 - 国際交流プログラムや海外留学を通じて英語を深く研究し、自在に使いこなしてより多くの人々と交流をもちたい。
 - 自分の興味のもてる分野を見つけて、幅広くたくさんを知りたい。いろんな考え方に触れたい。
 - 「自由の学風」を体現できるような生活を送りたいです。
 - 自由な学風の中でも自分をしっかりと律し、多くの人との関わりや授業の中で、様々なことを学び身につけたい。
 - 自らの興味に沿った勉強をしたい。
 - 興味のある学問をとことんつきつめたい。
 - 自分の興味あることはもちろん、これまでの生活でふれたことのない分野に関しても積極的に学習していきたいです。
 - 自分の興味がある授業を自由に選択し、教養を高め、自分で考える力を身につけること。
 - 自分のやりたい事を見つけ、将来にどう生かせるか考える。
 - 将来したいことが決まっていないので、それが見つかるきっかけが欲しい。
 - 実学主義にとらわれず、自由に興味ある分野について学び・考察できる環境で学問し、大成させたい。
 - 知的好奇心のおもむくままに、心ゆくまで新しいことを知ることに努め、京都大学という最高の環境を最大限有効に活用していきたい。
 - ・思想・哲学をはじめ、そこから広がるであろう興味・関心にあわせて様々なことを学びたい。
 - ・サークルなどにも参加したい。
 - 「今まで知らなかったことを知りたい」という純粋な好奇心を満足させることが、一番大きな進学の原因でした。自分のやりたいことを妥協せずに取り組み続けたいです。

- 自分の好きな学問をやりたい。
- 派研留学できるよう勉学に励みたい！
- まだわからないが、たがらこそ様々なことにチャレンジしていきたい。
- 総合的な、様々な分野を統合した学習がしたい。考古学を通して歴史全体の基礎的な流れをつかみたい。
- 幅広い分野にわたった教養を身につけたい
 - ・教養の修養
 - ・外国語運用能力の向上
- 興味のないことも含めた幅広い知識を身につけたい。
- 自分が学びたいと思っている分野についての知識、考え方を求め、それらを自分で活用できるようになりたい。
- 勉強でもそれ以外でも興味のあることに積極的に挑戦したい。
- 高校生活において拡散した関心の集中・深化。
- 自分のやりたい事に取り組みたい。
- 自分の興味のあることをつきつめたい。
- 以前から興味があった哲学・心理学の分野を学びたい。
- 研究に没頭出来る環境を求め、哲学に取り組みたい。
- ・幅広い分野における教養を修得したい。
 - ・巨視的な視点を大切にして、できるだけ早く国際経験を積みたい。
 - ・大学教員として生涯にわたって研究活動に従事したいので、長期的な目標を設定すると共にその達成のために短期的な目標を多く立てていきたい。
- 語学（英・独・仏・ギ・ラ）、読書、思索
- 豊富な情報や、人間関係の構築・経験をつむことができるようにし、また、高校ではできなかった学習を積極的にやりたい。
- 哲学の研究職となることを目指して、抽象的で総合的な思考に耐えうる幅広い教養を身につける。また、自由の校風のもと型にとらわれないものの捉え方を養っていきたく思う。
- 京都大学は昔から東洋史学の研究が盛んであると聞いており、自分もその分野に対して、非常に興味を抱いているので、優れた、東洋史学の研究者となることを目指したい。
- 自分の興味のある分野の能力を最大限にのばすこと。授業等で「面白い！」と思える教授の方々の考えを聞いて教養を深めつつ、大学生のうちにはかできないサークルやバイトといった活動にも取り組み、大学生活を満喫したい。
- 様々な体験をして、視野を広げること。悔いのない生き方ができるようによく学ぶこと。
- 未定
 - ・質の高い講義
 - ・社会に貢献する術を学びたい。
 - ・広く教養を身につけて、深く物事を考えられるようになりたい。
 - ・ポケットゼミなどで思考力を養いたい。
- 恵まれた環境の中で日本の歴史について学びたい。勉強だけでなく、サークル、バイト、遊び、旅行などいろいろなことに組み込んで充実した大学生活を送りたい。
- 大学は中学高校時代に比べると格段に自らの裁量で選択できる事柄が増え、こと勉学に関しては百人百色とも言えるほどのオリジナルな取り組み方ができます。京都大学は1人1人の取り組み方を尊重してくれる懐の深いところなので、その深さに十分にもぐっていききたい。表面的に見ても意義のあることを学ぶのもよいが、皮層の部分ばかりとめのない、必要性のわからないことだけれども、二層目、三層目と見てゆくと面白いことが見えてくるような、味のある事項、また本当にくだらない、人生の寄り道的なことも、学び、取り組んでいきたい。
- 一般教養を身につけつつ、心理学など自分の興味のある分野に関しての研究を意欲的にすすめたい。また様々な人と関わり、一生にわたる人間関係を築きたい。
- 面白いこと。
- 高校で築いた学問の土台がどれだけ生きてくるのかを自分自身で確かめたい。好奇心を最優先して幅広い学問・研究に触れたい。
- 最先端の研究に触れ、自分もそれに刺激を受けたい。

- 国際的な活動に参加できるように、外国語の運用能力の向上に取り組みたい。
- 友人を作る。人脈を作る。知識を得る。世界を広げる。
- 自分の興味のある勉強を究めて、一流になる
- 広い分野についてよく学び自分の将来をよいものにするための基礎を築きたい。身心ともに自分を成長させるような経験を積みみたい。
- 語学運用力
- 責任感がある行動ができるようになりたい。
- 私は、将来、状況を的確に判断して、良い解決法や取るべき行動を選択していけるような、常識のある人間になりたいので、大学では、学問を通して、課題の解決や、深い思考をして自分の考えをまとめるという取り組みたい。
- 充実した講義や資料を活用し、新しい発見から多くのことを学んでいきたい。
- 自分の好きなことを深く学びたい。
- 具体的には決まっていないが、社会学を中心に学びたい。
- 私は好奇心は旺盛で、様々なことに興味があり、ただひとつ、明確な学びたいことが定まっていません。ですので、この大学の自由な枠組みを利用して頂き、自分の進んでいく道を求め、発見し、一生好きで学んでいられるような学問と出会いたいです。
- 興味のある学問を追求する
- 世界の文化や民族、美術などについての理解を深めたい。人のために役立つようなことをしたい。
- まだよく分からない。
- サークル活動、勉強、アルバイトの両立に奮闘したい。歴史の勉強がしたい。
- ・分野にかかわらず、幅広い知識を取得したい。
・いろんな種類の人々と関わりを持って刺激を受けたい。
- 高度なレベルの講義とその多様性特に外国語や経済など、社会に出てから役出つものを学習し、習得したい。
- 京都大学でしかできない事に取り組む。
- 自分の学部のイメージにこだわらずに、あらゆる分野の知識を身につけたい。文系科目以外では、特に生物学を学びたい。積極性・社交性を養いたい。
- 新しく学びはじめるイタリア語について、文化や風土、歴史もあわせて学習していきたい。社会科の教員免許をとるという目標もあるが、それ以前に自分の純粋な興味から歴史や地理の知識を深めたい。その他、哲学や民俗学など興味のあることについてどんどん学びたい。
- 自分は言語学や心理学などについて興味をもっていたので文学部を選びました。それらの分野についての知識を高め、様々な問題に多角的にアプローチして解決していける力を身に付けていきたいと思います。
- ・自分がまだ知らなかった社会の一面やある問題を新たな視点から考察するような事をしてみたい。
・社会学を学びたい。
- まだ研究内容などは具体的に決まっていないので、まず授業を通して様々な事を吸収していきたいと思います。
- 自分が学びたい専門が独立してあるので、ゆくゆくはその分野をつきつめたい。でも、1回の間はいろいろな分野を学んで、新たな世界を知りたい。
- 西洋史と日本古典文学で専攻を迷っているので、1回生のうちに自分のやりたいことを定めていきたい。研究者になるため大学院に進むべきなのか、教育の道に進むべきなのか見極めたい。
- 幅広い知識と教養、それらを活用する能力を得たいと思う。自分が研究したいと考えている分野に限らず、様々なことを学んで、広い視野で、多様な角度から事物を眺められるようにしたい。日本の古典文学の研究がしたいと思っている。
- 考えて楽しむ。
- まだ将来何をやりたいのか決まっていないので、大学生活の間でできるだけ幅広く分野に触れ自分の可能性を広げていきたい。その中で自分に合う学問なりを見つけることができることを狙っている。
- ・自分の今まで知らなかった分野
・更に深い内容の学習
・地球規模の課題
・様々な活動との両立

- 幅広い教養
- 知識の充実
- 教養、世界を股にかけることができる教養を身につけたい。
- アルバイト、勉強、部活
- 自分で選択し、考える自由を求め、自律できるように頑張る。
- 文学部でしか学べないことを学びたい。
- 自分の興味のある分野を見つけたい。勉強以外にもいろんな経験をしたい。
- 文・理の区別に縛られることなく、熱意をもって取り組むことができるような学問を学びたいと考えています。元々興味があった美学・芸術のみでなく幅広い知識・教養を身につけたいです。
- 勉強だけでなく色々な面で充実した4年間にしたい。
- 「自由の学風」のもとで自分の好きな分野について究めたいです。とりあえずは色々な授業を受けて充実した学生生活に！
- 西南アジア史、イスラム
- 古代文化史の研究
- 論理的に考えて、自分の意見を自分の言葉で伝えられるようになりたいです。そのために、たくさんの人と話す機会をもてるサークルや授業に参加したいです。
- 人間的に成長したい
- 私は今現在とりわけ強く関心のある特定の分野というのは無く、様々なことを知る、ということ自体が好きです。幅広いことを自由に学べるという環境が整っているこの大学での毎日が今から楽しみです。
- 世界に出ていく。
- 地理を中心に様々な、教養を身につけたいです。
- ・自学自習の伝統を大切に、積極的に幅広い分野の知識を身につけたい。
・京都という土地を生かした勉強・生活をしたい。
- ・色々な人と出会い、色々な講義を受けて教養を深めたり、人間として成長したいです。
・日本史を極め、熱い部活動に入って全力で取り組みたいです。
- 勉強とサークル
- 人間の文化的営みの成果を学び、それに関する正確な知識を得て、自分の知的好奇心を満たす。その一方で、得た知識を駆使して、新たな発見ができればいいと思う。
- 興味ある分野の研究を存分にしたい。
- スムーズに生きるのに必要なことを学びたいです。
- 自由にいろいろと。あとは宗教学。
- サークルで美術作品を発表したい。日本文化史か美術史を学びたい。
- 隣接国・文化・気候・経済など様々な観点から一国に起きた事象を捉えること。具体的には南宋・金・元あたりの中国大陸の在り方。
- 広く深く学問に取り組みたい。
- 今までできなかった幅広いことに挑戦したい。
- 文系・理系関係無く、様々なことを学び、知識を深めたい。履習することを決めた科目、所属する部あるいはサークルには真剣に取り組みたい。
- 国際交流をも視野に入れ、自分の見識を広めること。
- 自分の夢である、国語教師になるために勉学に励みたい。また、興味のある心理学についても研究したい。
- 未定です。
- 自分を高められる勉強がしたい
- 社会に求められる人材になりたい。
- 倫理学、日本哲学を学びたい
- 知識を吸収し、学問を追求すること。
- 好奇心を刺激してくれるような授業・環境を求め、見識を深め、広めたい。
- 幅広い教養と、豊かな専門知識を求め
- 自分の好きな分野を自分の好きなように勉強したいです。
- 広く深い教養の獲得
- 自分で立って歩く力をつけるため、いろんなことに首を突っ込みたい。

- 自分の興味のある事柄を、しっかりと学び、生かすことができるようになり、また、外国語を学び、着実に運用する能力を身につけて、より広い世界の人々と交流し、学ぶことのできる人間になりたいと考えている。スポーツにも熱中して、大学生活を豊かにするとともに、スポーツを通じてより多くの人々と、交流できればいいと思う。
- 教養をつけ、立派な大人になりたい。(英語など)(やりたい職業を全く決めていないので、とりあえず。)
- 書籍、テレビ、インターネットなど、様々なメディアを受け手としてずっと楽しんできた。しかし、あくまでも「受け手」であり、情報を消費する立場でしかなかった。これからは、創作者、発信者としてのポジションに立てようになりたい。小説や漫画といったものも書いてみたいし、絵画は昔から好きである。だがその際に、自己満足で終わることのないようにしたい。よって、創作、発信者として求められる教養、人間的素養を確かなものとして身につけて行くことを目標としたい。
- 社会経験
- 自分の学びたいことを自分から進んで取り組みたい
- ・静かで充実した研究環境、良き師、先達
 - ・「人が考える」という学問・研究の根、「人が存在する」ということ人間の根源について考えたい
- 自分で積極的に行動していけるようになりたい。大ざっぱになるが、やろうと思ったこと、やりたいと思ったことを時間の許す限りやっていきたい。
- 文学・歴史に関する知識を深めたい。また、留学なども積極的に挑戦したい。
- 興味を理解に深め、知識を増やしていきたいです。枠にとらわれず、やりたいこと、やるべきこと全てに取り組みたいです。
- 広く深い知識を得、それらを余すことなく還元できる力を身に付けたい。
- やりたいことを見つける
- 東洋史学についての研究に取り組みたい。幅広い学問分野も学び、視野を広げたい。
- 自由
- ・国際交流。
 - ・知識を豊富にしたい。
- ・自分の興味に合わせてとことん研究できる環境
 - ・歴史
- 負けない
- 自由の学風に触れる。
- 英独仏の三ヶ国語を実用的に使えるレベルまでに高めると共に人文学を中心に幅広く教養を身に付け、また学外で実際に身につけた知の実践を行いながら、国際社会で活躍できるような実力を身に付ける。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 自分の専門にとらわれない幅広い知識を得たい。
- ことあるごとに思い出せるようなこと。
- 様々な興味をもつ人と話せるような、広い知識、適応性・順応性を高める。
- 人文学
- 今日のガイダンスを受けて、積極性は持ちつつも、あまり急がないのが大切だと身にしみたので、欲ばりすぎず、歴史的知見など、京都大学ならではの学べることを学んでいきたいと思う。
- 英語・歴史・心理学を中心としつつも、いろんなことに興味をもって学びたい。
- 哲学、心理学などを中心に、「人間存在について」様々なことを学びたい。
- 今日のガイダンスからでは自分が何を学びたいのかを考える余裕はなかった。履修登録の仕方を聞くのが精一杯だった。
- 古今東西の文学を研究することを通して、「表現」の奥深さを味わい、その技術を身につけてゆきたいと思う。
- まだ決めてません。幅広い教養を身につけたいと思います

- 語学を頑張りたい。
- 興味のある授業をなるべく受講して、自分の幅を広げる。専門とかに関係なく見えても、どこかできっと役に立つと思うので、社会科学・自然科学系も積極的に履修するつもりである。
- 興味の薄い分野にも目を向けて、幅広い知識を身につけ、自分の中で統合できるような学習をしたいと思う。
- 自分が興味を持ったこと。西洋文学に興味がある。
- 幅広い事、新しいこと。
- 自分は文系だが、文系の講座はもちろんのこと、理系の講座にも積極的に参加したい。
- 文学、哲学、経済学、科学などあらゆる分野の著名な人物の考えを学びたい。文理や学部の垣根にとらわれず、自分の知的好奇心に忠実でありたい。
- ・幅広い一般常識
 - ・深い専門知識
- 将来役に立つこと。
- 幅広く深い知識、様々な分野で応用が効く知識やノウハウを学びたい。
- 自分が興味を持つ講義について幅広く学んでいきたい。
- 日本文化及びその原点とも言える中国文化。
- 自分の人生の基礎となること。自分の視野をより広げられること。
- 文系・理系の枠にしばられない一般教養。専門分野以外の学問の基礎。
- 国際かんけい。語学かんけい。
- 興味があることや、高校では文系の枠にとらわれて学べなかった分野
- 「教養がある」と思われるような人間になりたいので、文・理問わず興味のあるものについて学び、総合的に判断できるようになりたい。
- ・古都としての京都について
 - ・哲学。など。
- 文系科目だけでなく理系科目など様々な教養を身につけたい。
- 将来社会に役立てるもの高校までにはできなかったような内容
 - 歴史系、美術系などを取りたい。
- 日本史、または中国史
 - 中国語
 - 地球や宇宙のことについて
- 国際関係、哲学など。
- 今は疲れていて何も思いつかない。またあとでじっくり考えたい。
- 興味のあることだけでなく未知のことがらについても学びたい。
- 幅広い分野の経験
- 日本全国の人、全世界の人たちと共有できるような知識。
- 就職のためにも外国語に力を入れたい。史学・哲学を中心に文系科目をとって、理系でも興味のもてる科目を積極的にとりたいと思う。
- 子どもの時に疑問に思ったことがあるのに、未だにわからずにいる自然現象を学びたいので、理系科目の入門の授業を取りたい。
- 上記のように、自分の新たな興味を見つけだす1つの方法でもあると思う。
- 広いはんにをまたいでいくようなこと
- あらゆる学びうること。
- 興味を持っている人文科学系の科目はもちろん、理科系の科目でも、興味を持っている科目は、積極的に学んでいきたい。
- 将来のことを考えながらはばひろい教養をみにつけたい。特に情報教育 e t c。
- 教養のある人になれるようなことを学びたい。
- 高校では文系だったので、理科系の教科を学ぶことが、できなかったのもそういう教科を学んで視野を広げたい。
- 理系の内容も含めて、広く学びたいと思います。
- 情報関係。

- 日本と中国の古典
- 社会に出て恥ずかしくない程度のこと。
- ・勉強して得る知識はもちろん、人としての基礎となる、知識も身につけたい。
 - ・言語学や文学、芸術学に関係することを中心に学びたいが、文理の枠を超えた学習がしたい。
- ガイダンスを聞いただけでは詳しく分かりませんでした。英語以外の他言語も学びたい。
- 前項の目的を達するための知識やそれだけに制限せず幅広い教養も身につけたい。
- 外国語をしっかり習得したうえで西洋思想に関して学び、哲学との関連性を理解していきたい。
- 哲学関係
- 現代の諸問題を解決するための糸口となる知識や、実践的な思考方法を学び取りたい。
- 幅広い一般知識を身につけるべきだと思うので、自然科学等、専門では学べない分野を学びたいです。
- 自身の辺りにある事物の基本的構造について
- 実用的な語学や地理学などに組みたい。
- 幅広い分野にわたって講義を受け、自分の視野を広げる助けとなることを学びたいです。
- 学部科目では扱わないジャンルの学問を学びたい。
- ・数学、物理等自然科学系の学問。
 - ・哲学基礎。
- 現段階では無いに等しい理数系の知識を広く、できれば深く学びたい。また将来のキャリアに活かせる知識を得られるよう、シラバスをよく読んでおきたい。
- 幅広い分野に取り組んでいきたい。
- 広く浅く経済・歴史・政治などを学んだ上で、自分の興味分野である言語の知識を深く深く身につけていきたい。
- 自分の力で考え、行動するための土台となる知識。例えば、情報が飛び交う現代において、コンピュータやインターネットの技能を身につけることは必須だと思います。
- まだ分からない
- 理系分野など幅広い科目を学んで、多面的な考え方を身につけたいです。
- 人文系のみならず、法学系や経済学系、社会科学系も学びたいと思った。
- 今まであまり関わりのなかったこと。これからの社会で生きていくのに大切なこと。
- ・社会人として身に付けておくべき教養
 - ・人間的な深まりを感じられる教養
- 自分の学部に関係のある科目だけでなく、様々な分野について学び、物事を広い視野で見ることができる知識を身につけたい。
- 単なる雑学にならないようにしたい。
- 難易度にこだわらず将来につながるもの。
- 文学部であることにかかわらず、理数科目など、幅広い分野の授業を受けたい。
- 文理とわず幅広い知識を身につけたい
- 社会に出て「常識」といわれるようなこと（マナー、伝統など）を学べたらいいなと思う。
- 総合的な知
- 幅広い分野にふれていくことも大切かなと感じたので、偏らないようにしながら、さまざまなことを学んでみたいと思います。
- 思想・哲学など
- 自分のやりたい専攻はある程度見えています。それも今まで生きていて漠然と思ったことにすぎないので、大学で「学問」として実際に取り組んでらっしゃる方の授業を聞いて、自分の考えを再検討したいです。
- 様々な分野に挑戦してみようと思った。
- 社会科学系、自然科学系に関らず、幅広く学んでいきたい。
- 専門と特に関係のない分野で、興味のある内容なら何でも。
- 今まで触れることのなかった分野
- 日本についての深い理解
- 論理
- 専門分野以外の分野についてのある程度の知識

- さまざまな基礎的知識
- まだよく分からない。
- 自分が志す分野に隣接する諸分野についての諸知識。
- 興味のある哲学基礎論や、新しく学ぶことになるドイツ語に積極的に取り組みたい。
- 文系だが、出来るだけ文理の垣根を考えずに、自分のキャリア形成に有用となるような知識を身に付けたい。
- 論理学
- 単位のみが目的でなく、将来に役立てることができるよう幅広い知識を学びたい。
- 専門にとらわれない、自分の興味関心や直感に従って「学びたい」と思えたもの。
- 人文系の科目を中心に、幅広い分野を学びたい。
- 歴史・哲学等。
- 自分の将来の可能性をなるべく広く保ちたいので、実学的なことを学びたい。将来の生き方について悩みがあるので、先人たちの知恵を広く学びたい。
- 身になること
- 未定
- このガイダンスだけでは何とも言えない。
- 心理学や社会学
- 幅広いジャンルの知識を自分の好みにかたよらずに学びたい。
- 政治・経済や世界情勢についての知識がひどく不足しているので、あらゆる分野について学ぶ上でのバックボーンとして、これらの知識を自分のものにしておきたい。
- 総合大学なので、自分の学部にとらわれず幅広い知識・教養を身に付けたい。
- 面白いこと。
- 直接の対話や、文学、歴史の勉強を通して、人間の本質を学びたい。
- 文系・理系の枠を越えた科目を学習したい。
- 語学関連の勉強をしたい。コミュニケーション力の向上をめざしたい。
- 幅広い分野を学び、知識を身につけたいと思う。
- 人文、社会科学系に関する広く深い知識
理系分野の基礎
- 専門教育や社会に出てから役立つような科目
- 幅広くいろいろ知りたい。
- 人間について。
- これからの学習や生活に役立つだけでなく、知ることそのものを楽しみと思えるようなこと。
- 一般常識・社会人になったときに知っておくべきこと。
- これから一生付き合っていけるような、私にとって必要な知識・教養を広く、そしてしっかりと身につけたいと思っています。具体的には、はっきりと定まっていませんが環境・自然・生物・文化・言語にはとても興味があります。
- 興味があり、かつ将来に役立つようなこと
- 文系教科にとどまらず、生物や植物についても学びたい。また、美術や宗教などについて学びたい。
- 上に同じく社会に出て役立つもの
論理的・合理的思考力を鍛えることができるもの
- 幅広い知識を、将来を見据えて学びたい。
- 語学と歴史。語学は外国語だけでなく日本語についても。
特に受験で触れなかった日本史は、日本人として学んでおかなければならないと思う。
- かたよらず、幅広い教養を得るべく時間割をくみたいと思う。
- 文系科目だけでなく、理系的内容も学びたい。
- まだよく分からない。
- 言語。生物学。時間の概念、感じ方について研究したい。
- 楽勝科目や自分の興味のある科目など偏った登録をせず、幅広い分野の科目を受講して教養を身につけたいと思いました。
- 社会科学系や行動科学系の学問

- 社会貢献の実現に役立つこと
- 西洋史、日本文学関連のもの。
- 文学部での専門以外では政治や経済に関することに興味があるので、そこを深く学びたい。後、高校の時、遺伝や進化の方に進もうかと考えたこともあったので、全学共通科目で遺伝等、についても学べるのが嬉しい。
- 言語だけでなく、史学や理系の学問なども学んでみたい。
- 文理問わずに学びたい。
- まだよく見てみないと分からない。
- 外国語
 - 歴史
 - 哲学
 - 社会学
 - 心理学
- 経済経営
- 興味に挑戦する
- 文理にとらわれない幅広い学問
- スペシャリストよりジェネラリストになるべく文理・新旧問わず様々なことを学びたい。
- 語学を極める
- 自分の興味のあるもの
- ポケットゼミ
- 文理にかかわらず幅広く学びたい。
- 心理学・自然科学関連の事柄を学びたいです。
- 思想・哲学・心理学
- 哲学、思想、生物学など、自分の視野を広げてくれるもの。
- 常識人としての教養
- 自分の興味を深める
- 文学部の専攻にないと思われる、政治学を学びたいです。
- 世界的な知識を身につけたい
- 興味のある科目。
- 地理を専門に学びたいと思っているので、世界の諸地域の風土や文化と、国際的な政治・経済等を学びたいです。
- 語学・歴史学
- 自ら積極的に学んで幅広い教養を身につけたいです。
- 歴史系
 - 自分の興味があるものは勿論、自分の知識・能力を拡げること目標とした科目も積極的に学びたい。
 - 現代社会について
 - スムーズに生きるため…
 - 実際ためになること。
 - 講義内容を読んでじっくり考えたい。
 - 建築や本草学・生物学など文系から離れたもの
 - 自然科学、社会科学にとらわれない、広範、総合的な
 - 自分の可能性を広げてくれるような、様々な分野を学びたい。
 - 興味のある科目は積極的に学びたい。
 - 文学部は文系学部なので、理系の内容も学びたい。
- 問1に同じ
- はっきりとこれだ、と決めることはまだできません。
- 文系科目にかかわらず、且つ知っていて自分の力になることや自分の興味に合うものを学びたい
- 経済や法など、世の中のしくみに関する事、自然科学。
- 歴史学を中心に、言語学、生物学等のつながりをもった学問を学びたい。さらに既修及び初修の外国部を身につけて、使えるようにしたいと思う。

- 自分の短らない未知の分野や学問の基礎を学びたい
- 自分の将来に役立つ勉強を中心に学びたい。
- 文学や哲学
- 医学
- 思想・哲学、語学、科学、
- 人間として、精神的な豊かさを身につけるよすがとなるようなこと。また、社会に出た際恥ずかしくないような、一般的、基礎的な教養。例えば私は漢字、熟語がさっぱりわからないのでそういったこと。大学でそうしたことを教えていただけるとはどうかはわからないし、手遅れ状態かもしれないが。
- 理系と文系の境界を越えた勉強をしたいと思います。
- 人文学
 - 全般
- 自然科学等の科目も積極的に履修したい。
- 幅広く。
- 幅広く色々なことをやりたいとは思いますが自分の興味のある物でないと長続きしない気がするので関心の強い物が中心になってしまうと思う。
- 哲学科に進もうと思っているので、種々広範な領域に思考を及ぼすことができるよう、様々な学問分野の基礎を理系の学問も含めて学びたい
- 将来の人格形成の確かな基盤となるような豊かな知識
- 学部科目では学べない総合的なこと。
- 文理の枠にとらわれないゼネラルな知識・能力。
- 質問が漠然としており、良く分からない。
- 文・理問わず幅広い科目を学びたい。
- はばひろい知識
- 社会に通用する一般知識
- 宗教や思想
- 政治学・哲学・歴史学の基礎。英・独語の運用能力の大幅な向上。(資格) 仏語の初級レベルの習得。

(3) 教育学部 (アンケート提出率 77.6%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自分が今まで出会ったことのない人と出会って、自分の内面を広げたいと思います。何か、自分が打ちこめるものを見つけて、精一杯やりとげたいです。自分の将来を決定したいです。
- 将来生計を立てるために必要とされるスキルを取得する経験を積む。
- いろんな人の考えを聞いて、もっと深く考えたい！！子どもと本のことを研究したい。
- 新しいことに挑戦してみたい。
- 成長 大学を動かすこと
- 将来役立つことを学びたい。
- たくさんの人に出会って「対話」したいです。
- 人のこころというものについてや、カウンセリング
- 専門の学問を軸に教養をふかめたい。
- 幅広い知識や教養を身につけたい。心理学など特に学びたいものについて深く理解したい。
- 教育学・心理学を学ぶ
- 自分のやりたい分野を自発的に取り組む。心理について深く学びたい。
- 高度な専門的学問の教育を受けたいです。院へとつながる勉強をしたいです。
- 自立心を持って学び、深い教養を身につけたい。
- ・自分一人では学ぶことができないようなもの。
 - ・教育や心理についての教養
- 乳幼児・幼児の教育の質を向上することで、日本の幸福度をあげる。そのために必要な知識の元、見識を深めるための教養を見につける。
- 京都大学の自由な校風によって、様々なことを学んでみたいです。自分の世界を広げていきたいです。あと、心理学を専門にやりたいです。
- 将来は国連関係のお仕事に就き、発展途上国の子どもたちの教育を支援したいという夢を見失わないで、サークル、留学、ゼミなどいろんなことに積極的に取り組んでいきたい！京都大学内でたくさんの友達をつくりたいことはもちろん、日本全国、また世界のいろんな国にも多くの友達をつくっていききたいと思う！「世界の平和をつくるには、まずは教育だ！」
- 自由な学風の中で教育学を貧欲に学び、さらにサークルに入って楽しい4年間を過ごしたい。
- 前から興味があり、生涯研究し続けたい、発達心理学や社会心理学の基礎知識をつけ、出来る限り研究すること、京都大学に求めるのはそれをサポートするような環境を求めたいです。
- 社会に出て、他人や世の中に惑わされずに自分の意見をもって、生きていけるように学び、その学を自信へとつなげる
- 臨床心理士になりたいと思っているので、そのために心理学の勉強にじっくり取り組みたい。
- 整った環境のもとで貧欲に知識を吸収していききたいと思う。一生つきあえる友達をつくりたい。
- 「人間形成」とは何か、「成長」とは何かを調べていきたい。教育がどのような役割を果たすのか、調べていきたい。
- 心理学
- ・対話を根幹とした自学自習の方針のもと、積極的に学問に励み、学術的な内容のみならず総合的に自分を磨いていきたい。
 - ・授業のみでなくサークルなど京大でのすべての生活で上のことを達成する。
- ・自由な学習形体のもとで、豊かな思想力を身につけたい。
 - ・人間の心理について学び、臨床心理学もしくは犯罪心理学の研究に取り組みたい。
- 自分のしたいことを勉強できる環境で、その方面のことを深く知りたい。将来を生きていく上で、リーダーシップを持ち、国際的に活躍できる人間になれるよう、さまざまなことに取り組みたい。
- 勉強と音楽。
- 学問を究めて、人の根本を築く教育のあり方を考えたい

- 自分の興味あることを深く探求していきたい。
- 全学共通科目や専門科目での学習を通して、幅広い知識を得、自分の可能性を探りたい。
- 自分の興味のあること、能力的に向いている道を見極め、明確な進路を見つける。
- 1 自分の全体的な人間性の涵養。
 - 2 文武両道。
 - 3 啓蒙的な出会い。
 - 4 バック転。
- ・夢中になれるものを見つけたい。
 - ・「自分の考え方」を確立したい
- 興味のあることは、自由に深く探究し、知らなかった分野にもふれてみて、自分のできることや知っていることをひろげたいです。
- 心理学に興味があるので、それを詳しく学習したい。
- 臨床心理に興味があるので、それを頑張って学びたいです。あと卒業後の進路をいろいろなものに目を向けながら考えていきたいです。
- 教師になるために、教育や心理について学びたい。
- 講義などを通して教授や他の学生の様々な意見、知識を学びとり、自分自身が成長したいし、将来の仕事につなげたいです。
- 教養を深めるだけでなく、課外活動にも積極的にとりくみ、充実した学生生活を送れるよう努力したいです。
- 学力向上
 - 知力増大他々
- 国語の教員免許を取りたい。一つの部活やサークルに打ちこみたい。
- 教育心理
- 中・高でフィンランドの教育行政を研究してきたのでさらに深めたい。
- 自ら意欲的に取り組める活動をしたい
- 心理学を学び、それを将来に生かし、または研究したい。
- 充実した環境のもと、学問に精進するとともに、様々な人との出会いの中で自分を向上させていきたい。
- 自由に心理を勉強できる環境。自分と他人の心についての学習
- 興味のあること。多くの分野を体験したい。
- 他人を教育することで発展を遂げてきた人類の行動。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 自分の将来につながる、実生活で実になるものを学びたいと思います。
- 雑学にとどまらないような知識。
- まだよく分からないので本読みます。面白そうなやつがしたい！できれば役に立ってほしい。
- 歴史、心理学
- ・自分が興味を持てたものを幅広く取って、そこから更に色々なものに興味の幅を広げられるようなこと
 - ・色々な分野間のつながりが見えるようにすること。
- 将来役立つこと
- 文理を幅ひろく。
- 一つのものにこだわらず、幅広く学んでみたい。
- 哲学、経済などの基礎。
- 日常生活の中であまり学べないこと。
- 文・理問わずいろんなこと。
- 心理学を中心に幅広い教養を身につけたい
- 価値観形成の過程

- ・自分の興味がわくもの。
 - ・将来の自分にとって役立ちそうと思えるもの。
 - ・京都大学でしか学べないような専門性の高いもの。
- 自分の実現したい未来に、多様な角度からアプローチできるような素材
- 思想などの深いことを、じっくり学んでいきたいです。
- 国際関係論
- 常識人として教育学に限らず、様々な教養を身につけたい。
- 自分の研究したい科目に関連する基礎と、全く関係のない興味を持てる科目。幅広く学びたいです。
- まだ具体的には決められないが、興味のあるものには積極的に学ぶ姿勢をみせたい。
- 知識に偏りのないよう、文理の枠等に縛られず幅広い学問を学びたい。
- 具体的にはまだ分からない。
- 『人間』について幅広く学びたい。
- 心理学の素養になるであろう哲学・宗教系の教育を受けつつ、興味のある学問を履修してみたい。
- 興味のある日本史や政治学、教育学を中心に、あらゆる分野を広く学びたい
- 豊かな思考力や創造力
- 将来、社会人として生きていく上で直面するさまざまな状況に対し、いかなる時もの確かな判断ができる人間になれるよう、広い方面から一般的教養を身に付けたいと思う。
- 心の科学
- 専門の土台をつくりたい
- 専門科目に関係したものから、将来に役立つものまで広く学びたい。
- 高校時代の得意科目の延長。あとは好奇心のおもむくままに
- 広く深い教養、視野
- 物事を多角的に考えるために必要な幅広い知識
- 専門に学びたいと思っていること以外も幅広く学びたいと思いました。
- 心理学を学びたい。
- 文系で、理系科目のことをあまり知らないので理系科目も積極的に学びたいです。あと経済関係、国際関係に興味があります。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 文理にとらわれない幅広い学問を学びたいです。
- 人生の糧になること。
- 国文学や教育学。時間があれば哲学も
- 政治や経済などの社会科学系の分野や、環境問題や生物学などの理系の学問も学び、世界の様々な問題にも目を向けていきたい
- まだあまりよく知らないので、シラバスや手引きを読んで有益な力を身につけられるものを学びたい。
- 自分の将来の指針となるような教養を身につけたい
- 史学、語学、古典、論理
- 多岐にわたる学問分野に興味・関心を向けるとともに、自分のキャリアに必要な分野においては確実に修得していきたい。
- 理系の基礎
- 青年期の心情。英語

(4) 法学部 (アンケート提出率 80.1%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

●幅広く、深い知識

日本・世界の法・政治体系

- 常識人としての知識の拡充や思考能力の発展を求め、法曹としての技能の基礎をつけたい。また、サークル活動を通じて幅広い人間交流がしたい。
- 専門的で詳しい授業。
- 幅広い教養を身につける。
- 今後の日本をよりよくするために自分に何ができるのか考え、実行できる力をつけていきたい
- 学業・生活の両面における充実
将来の進路の最終決定と、それに向かったの勉強
- 日本のためになること
- 法を学ぶことが自分、そして社会にとってどんな役にたつのか知りたいし、そしてそれを学びたい。
- 社会で活躍するのに十分な基礎知識と、現在実際に起こっている問題の分析
- いろいろな人の考え方にふれて刺激をうけ自分自身の内面を高めていきたいです。
- 高校よりもより広い人脈を作って、色々な人とふれあって楽しく過ごしたい！！今まで経験したことのな
いスポーツや勉強等を経験して、その中で自分自身の人としての魅力をGETしたい！！海外留学して、
とにかく面白いことをやってみたい！！つまり、自分のしたいことをしてみたいです。
- 色々な見聞を広めたい。人間として大きくなりたい。
- 将来自分の役に立つことを学びたい。
- 勉強、サークル、バイトをバランス良くやりたい。
- 自身の専攻する学問以外にも、様々な学問に触れ、広い教養を身につけたい
- 人間を磨く
- まだ分からない。
- 専門分野以外の学問を幅広く勉強したい。
- 法学についての知識を深める。
- 学習に重点をおいた上で、サークルなどで多くの人と関りたい。
- ・サークル活動
 - ・人脈を広げる
 - ・教養を深める
- 様々な人の考えを知り、吸収する。自分の考えを発信できる力を身に付ける。世界を目指すための基礎をつける。
- 教養を身につける。
- 法律について学び、実用的な知識を取り入れたい。
- 自分の力になることを学びたいです。
- 色々な人間と触れあうことで人生経験をつみたい。どんなことにも取り組みたい。
- 他人にとって理想の人間になること。やりたいことを全部やる。
- 法学（特に刑法）を深く学びたいです。
- 将来必要となる様々な能力を養い、幅広い活動にチャレンジしていきたい。
- 将来の職業について明確な志望はないが、法律および政治には興味があるのでそういったことを学びたい。
また、共通科目が中心の間に、外国には真剣に取り組みたい。
- 専門的な勉強に取り組みきたい。
- 法廷に立つ仕事に就くという夢に向かうたいが、全く別の可能性を見落とさないようにしたい。
- 将来的に役立つことを学び、大学生活を通して成長したい。
- 法律の研究、外国の法律も勉強したい。法科大学院へ行くための勉強
- 勉強と部活。

- ノーブレス＝オブリージュを身につけ政治・経済・法律・哲学・歴史などの知識を身につけ社会に絡んでいきたい。
- クラブ活動や勉強、アルバイト。法律の勉強。
- いろいろ
- 知識を集め、教養を高め、いわゆる知識人、識者になりたい。
- 知らないことを学びたい。
- 社会のリーダーとしての教養を深める。
- 発展途上国について学びたい。国際法について研究したい。
- 今回の震災の影響で、入学にあたっての様々な事柄を自分一人で行うことになったが、それだけでも結構な社会経験になったと思う。そのため京大では、勉学に励むのはもちろんのことだが、学校以外の様々な活動も通して、社会で生きていくためのスキルを多く身につけていきたい。
- 将来役に立つ教養の無理のない修得
- レベルの高い専門知識を身に付け、社会においてもトップレベルの所で活躍したい。
- 様々な分野（主に法律）の知識を深め、将来進むべき道を見つけたい。
- 知的充足感！
- 興味のもてる学問をみつけ、それをきわめる
- 高度なレベルでいろいろなことを議論したい。
- 国際社会に通用する教養を学び、それを実践に活用できるようにしたい。サークルにも打ちこみながらも、大学でも勉強を怠らないようにする。
- グローバルな視点を求め、誠実に生きることに努めたい。
- サークル活動。法律の勉強
- 勉強。サークル。
- 大学は自由にいろいろなことを経験する最後の機会だと思います。私はあまり世界に出て行って活動したいとは思いませんが、自分がしたい学問のための道具として外国語を使いこなせるようになりたいと思います。特に英語は高いレベルの論文を読み、自分の考えを表現し、ネイティブの人とスムーズに会話できるまでになりたいです。また、あまり興味はないですが自然科学系の学問も教養程度には身につけたいと思います。法学に関しては、将来のことを考えつつ、やりたい勉強を悔いのないようにしたいです。
- 将来に役立つスキルや知識を身に付けたい。
- 様々なことにちょうせんしたい。
- 法律に関する知識
- 知識、勉強、部活（サークル）、バイト、自炊
- 法学の専門的知識と、幅広い教養を身につける。
- 法科大学院に進むための法学を学ぶとともに幅広い教養を身につけたい。
- 国1か法曹をめざしたい
- 法の体系や人の心理を勉強したい。
- 自身の進化
- 法学、政治学を学び、希望の職業に就いて国家の発展に貢献できるような基礎を築く
- 幅広いジャンルをいろいろ学んで、自分に合ったことを見つけ、それをがんばりたい。
- 法学に関することを中心に据えつつも文理問わず様々な文野のことを広く浅く学びたい
- 自律の精神を身につける
- 今まで取り組めなかったことに積極的に取り組んでいきたいです。
- 知的な好奇心を満たしてくれることに取り組みたい。
- 一般的な知識に関しては広く、また、法・経済・政治に関する基礎に関してもしっかり学びたい。その上で、法・政治のどちらに重心を置くのか決めて、取り組む。
- 国際的な問題に取り組むために、それに必要な専門を学びつつ、教養も広げるため多くのことに取り組む。
- ・社会に出て第一線で活躍することができる人間になるための基礎や能力を身に付けたい。
・余裕をもった生活・人間を形成したい。
- 勉強・スポーツ・国際交流・国内交流など。
- 先人達の学んだことを自らが主体となって学習し、知を受け継ぎ、次の世代に伝わるような学習をしたい。
- 賢さと健康さ。勉強と運動。

- 全学共通科目で幅広い教養を身につけ、法科大学院進学に向けて、専門科目もしっかり取り組みたいです。また、サークル活動やアルバイトなど課外活動にも、取り組み、社会経験も積みたいです。
- 語学の修養、歴史知識や意識を知り、身につけたいです。
- やりがいを感じることができる勉学に励みたいです。
- 司法試験を視野に入れて勉強するが、大学でしか出来ない活動（サークルなど…）にも積極的に取り組みたい。視野を広げたい。専門知識を増やしたい。
- やりがいを感じられる活動がしたいと思います。
- 法哲学の探究
- 現代社会を深く知り、理想の未来を築くためにどうすべきか、自分に何ができるかを学ぶ。
- 自分のやりたいことを見つけないです。社会に出たときに役立つことを身につけたいです。
- より優れた人間になるための勉学に励みたい。
- さらなる高みへ
法律、経済学など
- 多くのすごい人に出会って見聞も広めて、思考も深めたい
- 専門的な知識を身につけたい。
- 学業、スポーツ
- 今までに得損ねてきた教養を求め、自分の頭の中を充実させつつ、外の世界を広げ色々な人・ものに関わりたい。
- 優れた教授、友人と出会う、ことによって、自分の幅を広げていきたい。
- 英語力の養成。
- 法律に関してくわしく学びたい。基礎からしっかり学んでいけたら。その他にも、興味の湧いた科目があれば、それについて積極的に学んでいきたい。
- 高度な議論
- ・法科大学院に進めるような最低限の勉強。
・自分の興味のあることの教養を深める。
・サークル活動。
- 一般的知識を身につけた後、語学 or 法学についての専門的内容を学びたい
- 法学
- 将来社会に出た時に役立つ教養や知識を身に付けるとともに、最高レベルの研究をしたい。授業や図書館など学習環境が整っているの、その中でしっかりと勉強や研究に励みたい。
- 基本的には法学中心で、海外との交流もしたい。そのため、語学に力を入れます。
- たくさんの人と出会って、将来の足場作りがしたい。
- 知の最高峰
自発的な活動
- 幅広い教養を身につけることができるように勉学に励みたい。
- 自分の見識を深める学習を求めており、充実した生活を送りたい。
- 学内にはいろいろな価値観の人がいると思うので、たくさんの人と触れ合い、学んで、視野を広げたい。私はたくさんの分野に興味があって絞り切れていないので、京大の制度はすごく魅力的に感じる。それをフルに活用してたくさん学び、今は将来のことは全く決めていないけれど、大学で学ぶことで将来やりたいことが見つかるかいいなと思っている。また勉強だけでなくサークルなども楽しみたい。一人暮らしもあるので、社会的にもしっかりした人になれるよう頑張りたい。
- 海外に就職の時には飛びたいので、その前準備をしたいです。留学や海外派遣隊への参加なども考えています。国際関係学や国際政治学など、他国とのつながりやそれを統べている機関や法律などを学び、国際人になりたいです。大学では第二外国語（仏語）を修得し、中国語などもやって将来にそなえたいです。勉強はもちろんですが、とても力を入れている趣味があり、やっとなら自由に、また、公にできる機会を得たので、おもいっきりやって、自分の力を試してみたいです。京都大学はその両立を見守ってくれる大学だと思って受験しました。
- 専門的知識の学習
- 考え方が柔軟で、フランクな京大生と触れ合って、自分の考え方・に刺激を与え、新しい可能性を見出したい。

- 自分の夢である弁護士になるために、法律の勉強にはげみたいと思います。
- 専門的知識を吸収して、幅広い人間関係を築いていきたい。
- 法律に関する理解を深めたい。
- 幅広く取り組みたい。
- 国際政治学についての基礎知識となること。国際問題の現状にどう対処していくかとか
- 未来の自分のためになることを学び吸収したいです。学科以外のことにも積極的に取り組み、人間的に成長したいと思います。
- 単位を求め、卒業資格を求めます。そのために適度にがんばる
- 専門的知識はもちろん、様々な方面の知識を身につけ、何事にも積極的に取り組みたいと思う。
- 日本を含めた全世界中の人間が持っている日本に対する誤解を解きたい。そのための知識・論理的話術・英語力を身につける。
- 一般教養を身に付け、コミュニケーション力をつける。興味のある法律を研究し、自分に合った進路を見つける。
- 学識を広げたい
- 学問だけでなく、バイトやサークル等で自身の生活を充実させ、新しい活動にも積極的に取り組みたい。
- 学問の真髄を知るための努力をしたい。
- やりたいことをやる
- 自分が何ができるのか探し求めたい
- 社会に出ても通用するほどの教養や常識を身につけたい。
- 法学部に入学したが、自分の進路について全く形が掴めていないので、自分の進路を定めたい。新しい趣味を拓いてみたい。
- 知識を求め、後悔しない生活に取りくみたい。
- まだ漠然としていてはっきりとしていません。
- まだ将来どんな職業や資格をとるかを決めてないので、色んな授業を受けて見聞を広めたいです。また、法律のことだけでなく、経済、経営や社会のしくみなど、色々なことを知りたいです。
- いろんな方面に目を向けて、自分の視野をできる限り広めて卒業後社会でどのように生きていくか考えたい。
- 他の大学では得られない知識や研究分野について学びたい。
- 今までで得られなかった知識を求めています。
- ・日本政治の研究
 - ・日本の法制度
- ・進学に備えて、勉学に励む。
 - ・大学生活を充実させる。
- 深い教養を身に付けること。人間関係
- 学問だけでなく、学生だからできることに取り組みたい。
- 勉強面以外でも充実した生活をおくること。
- 法学を中心として英語なども勉強して、留学もしてみたい。サークル活動にも積極的に取りくみたい。
- 法学部の専門科目はもちろん、より充実した人生を送れるように、中味のある人間になれるように積極的に学びたい。
- 自分の夢に必要な能力を身に付け、それ以外でも知的好奇心を満たしたい。そして大学生活を楽しみたい。
- 法律についての知識を深め、社会問題に対する自分なりの考えや対策案を持てるようにしたいと思います。
- 総合的な知識を身につけ実践できる人間になりたい。いろんな人と交流したい。
- 良好な学習環境の中で研究し、深い考察力を身につけたい。
- より良い学習環境のもとで、優秀な人々と共に、自律的学習が行えることを望みます。社会との関連性を意識しつつ、閉鎖的ではないが、分別も備えた人間になるため、学問だけに取り組むのではなく、多様な活動に取り組みたいと思います。
- 国際関係と司法に関することを身につけたい。
- 勉強・家事・サークルの充実をめざしつつ、自分の好きなものを学びつつ将来に生かせる科目の勉強をする。
- 自分の成長を求め、自分の興味のわいた事をできるだけ取り組みたい。

- 将来に向けた志が同じ友人を求め、さまざまな新しい経験をしたい。
- ・専門科目で履修できるものが限られているので、全学共通科目を集中して履修し取り組みたい。
 - ・KUINEPに非常に興味を持っているので、積極的に履修したいと思う。
 - ・高校まで習っていたことをサークルを通して再開したい。
- 法学部に入り、日々のニュースや社会問題に対する法学的視点を学びたい。サークルに入り、いろいろな人と出会い、交流していきたい。
- 高校までに出来なかったことをしたい。
- 法曹を目指し、かつ、他学部の教養の理解も探めたい。
- 幅広い教養をもった人間になりたい
- ・自分のやりたい勉強を好きなようにすること。
 - ・サークル活動をしたい。
- 幅広い分野の学習
- 文武両道
- 法学だけでなく、言語や一般的な教養を深め、他の国の学生と対等に議論したい。
- 将来、司法試験に合格するための基礎作りをしたい。しかし、勉強だけでなくサークル活動も積極的にしたい。
- 進取・敢為・独創
- まずは、哲学などの高校時代に触れずにいた学問を学ぶなどして幅広い教養をつけたい。英語力も徹底的につけたいと思う。専門科目をしっかり学習して法科大学院への進学を見据えて頑張りたい。
- 自由の学風のもとで、形式にとらわれずに様々な体験をし、充実した人間になること
- 法に関する知識を深め、法曹に必要とされる資質を身に付けたい。
- 実際に役に立つこと
- 自分の興味のあることや、疑問に思ったことを徹底的に調べたり学んでいったりして、知識を深めていきたい。
- 授業の1つ1つを通して、抽象的な能力を身につけたいと思います。また、体を動かすサークル活動にもとりくみたいと思います。
- 自分の教養や必要な専門知識を高めること。
- 国際化を視野に入れて、今の世界の動きを知らながら政治史や政治学を中心に学びたい。
- ・法曹志望なので、司法試験を目指す勉強
 - ・知財法等、比較的他の分野の知識も必要な法律学を修める。
- 国際人になるための教養を身に付けたい。自主的に学習できる態度を身に付けたい。
- 様々な知識を身につけていきたい。
- 自由な校風の下、社会に通用する知識を身に付けること。
- もっと広い視野を手に入れたいので興味の幅をせばめず色々な事に首をつっこみたいです。
- ・様々な人と交流し、親交を深めたい
 - ・将来の仕事にできるくらい法律について勉強したい。
- 勉強やその他色々。あとは国際交流とかもしてみたい。
- マジメな学友を求め、学業と部活動をしてみたい。
- 法学研究に興味があるので、大学院進学も視野に入れつつ、積極的に勉強したいと思います。
- 英語
- 学問以外のことも学ぶ
- 法曹になれるように頑張る！
- 勉強だけではなく、サークル等を楽しみ、しかししめる所はしっかりしめて順風満帆な大学生活を送りたい。
- 世界の中の日本が直面している、あるいは直面するであろう課題について考え、その答えを求め、実行してみたい。
- 自由に自分の興味のあることを勉強し、専門科目を勉強したい。自分が知りたかったことを、大学に入ったからには勉強してしりたい。
- ・政治学の研究
 - ・教養を深める

- 日本の人々に貢献できる人になるために、政治、経済、社会問題について広く学んで知識を高め、それに基づいて判断できるようになりたいです。授業はもちろん、サークルの力も借りて学んでいこうと思っています。
- 法律に精通する。
- 将来の目標に必要な知識を見につけ、知っているだけでなく、その知識を実用できる力を身につけること。
- 自分の知識を広範囲な分野において、深める中で、自分のできることを見つけ、しっかりと「自分」をもちたい。
- 将来的に人々の役に立ち社会に貢献できるような人間になるために、学生の本分である学業に励み、その他にも人間的に成長できる経験を積みたい。
- 自分の将来つきたい職業とも密接に関わってくるので、深く学びたい。また、自分の専門外のことも積極的に学びとりたい。
- 色々な人と接触して、自分の視野を広げること。
- 自分とは全く異なる物の見方、考え方をもち友人や先生方と出会い、交流することによって自分自身の物の見方、考え方を深めていければ良いなと思います。大学では幅広い活動に取り組み、人間としての経験や器を大きくしていければ良いなと思います。今まで自分が取り組んだことのあるものは更なるレベルアップを図りたいです。
- ・すぐれた法律家になるための教育
 - ・論理力、問題解決力、などを磨き、幅広い教養も身につける。
- 自由な校風と高度な勉学環境の中で積極的に自分の知力を高めていきたい。また、学問だけでなく、サークルや遊び、バイトなど、様々なことに打ち込みたい。交友関係を広めて楽しく大学生活を送りたい。
- 各分野における世界最高水準の知に触れ、その中から将来自らが進む道を見つける。
- 単に知識を覚えるのではなく、興味ある所を満足いくまで理解し、世界で通用するようにしたい。
- 知識を増やし、その運用力を身につけたい。
- 自分の将来像をはっきりさせるために、興味を持った事には色々挑戦してみたいです。
- 自由の校風を満喫したい。
- 幅広い知識と数多くの知己を得て、然る後に将来の目標に向けて進みたい。
- 幅広い教養を身につけ、興味のもてる分野を見つけたいです。
- 人脈をつくる
 - 今のところ司法試験を受けたい
- 未来につながる事
- 法曹界で活躍するために必要な勉強
- 将来、社会に求められるプロフェッショナルになるための幅広い知識の獲得。
- 特に勉強したいと思っている国際政治の分野の専門性を高めるとともに、幅広い教養を身につけ、様々な社会問題に対するアプローチの方法を新しい見方から考えることができる人間になりたい。
- 教養と専門知識を身につけるような勉強に取り組む
- 勉強を中心に、コミュニケーション能力も高めたい。授業、サークルに積極的に参加する。
- 自らの知を深め知性的な人間になるための知識を得、将来の夢である検事になるための勉強をする
- サークル活動等、勉学以外のことと勉強を両立させたい
- 幅広い分野の知識とともに、法律に関する深い知識を得たい。また、高い国際性を身につけたい。
- 一生のうち誇れるものを身につける。
- 社会に出て、自分の道を歩むために必要、役立つ手段としての学問。
- ・将来の自分に役立つ、様々な知識、教養を身につける。
 - ・多分野の活動
- 法曹界での仕事を志しているため、専門的なこと（刑事裁判等）を学びたい。
- 社会人として求められる教養を必要十分に身につけたい。
- これまで自分が関わったことのない分野の学問、人に関わるようにする。それを通して、様々な物事の共通点を見出して統一的な視点を一つでも多く持てるようにしたい。
- 法律の基礎と意義を学びたい
- 国際的な場面において通用する知識や精神の教養
- 国際的なコミュニケーション力を身につけたい。

- 音楽。(国家一種の取得)
- 社会人として必要な教養を十分に身につけるとともに、特許法や著作権法などの知的財産にまつわる法律を中心に、法学の知識を学びとりたいと思います。
- 法学の中でも自分の特に興味のある専門分野を見つけて、勉強していきたい。
- 勉学に励み、様々な活動に参加して充実な、学校生活を送りたいです。
- 社会で必要とされるような人間になるために、広い知識と教養を身につけたい。
- 自己の能力を高めるための学習がしたい。
- 分野にとらわれず、幅広い知識の習得に取り組みたい。
- 日本の法律だけでなく、国際法なども学んで国際関係について学んでみたい。
- 自分で考えて行動を起こせる人間になりたい。自分の考えをしっかりと持つことができるように、多くのことをできるだけ深く学んで、自分の考えを分かりやすく伝えられるようなプレゼン能力を身につけたい。
- ・自主性を求める
 - ・いろいろな人と出会いたい。
- 様々な考え方に会い、また勉強にしっかり取り組むことで人間性を豊かにする。
- 自身の興味に基づいて、自発的に専門的に学びたい
- 社会に出てから必要とされるか否かに関わらず、幅広い教養を身につけることを求め、高校では学べない学問に取り組みたい。
- 勉強とサークルとバイト全部たのしむ
- 幅広い知識を獲得して、視野を広げること。法に関しての専門的知識を学びとること。いろいろな人物と知り合うこと。
- 就職についての志望実現を第一の目的に入学したので、一番には志望する就職先に行くことを想定した。学習に励みたい。ただそれに限らず、多面的な教養や優れた人間性を身に付ける努力を怠らないようにしたい。
- 自分のやりたいと思った勉強をやりたい。サークル活動に取り組みたい
- 幅広い教養と豊かな専門知識、国際感覚や高いリーダーシップの獲得に努めたい。法学部生だからこそ法学以外の学問にも力を入れたい。
- 限られた時間の中で、興味のある勉強、部活、バイトしたり遊んだりして、今までと違った考え方ができるようになること。
- 京大の教授と言えば、最高峰の人々が集まった中での競争に勝ちぬいた人々であるだろうから、そういった人々から、学問だけでなく、考え方、姿勢に関してまで広く学んでいきたい。そこから、自分の中の原理、原則をこの4年間で確立し、今後の人生にもいかしていきたい。
- 「将来〇〇になりたい」という具体的な夢がまだないので、この大学で学ぶ中でそういった夢を見つけていきたいと思います。また、サークルなどに積極的に取り組み、人間関係の輪を広げていきたいと考えています。
- 自分自身で考え、判断し、行動出来る力を身につけることを求めている。仲間と討論する中で、自分をきたえ、また学問を主としつつも大学でしか経験出来ないことにも積極的に取り組みたい。
- 自分自身で考え、自分自身の力で実行する能力を養う場にしたい。
- 自分の専門といえるもの。
- 自分の将来を確信をもって決断できるような広範な知識を学びたいです。特に知財の分野に興味があるのでそれを中心に法等色々な側面から学んでいきたいです。
- 自分の志望している職業に就くことができること。幅広い教養を身に付ける
- 自由とセンスを求めて、高校までは夢を考える期間、これからはその実現へ向けた力をつけていかねばならない。
- 人と関わりながら、法律について考えたいです。
- ・文系学部ではあるが、文系科目に偏らず、理系科目も学び、社会に貢献する能力を身につける。
 - ・英語以外に2カ国語の習得
- 交友範囲を広げ色々な経験を積みたいです。
- 自由と出会い、キャリアアップを求め、勉学にいそしみ、新しい出会いなど自分の視野を広げたい。
- 将来、地元にとって有益な人材となることを求める。
 - そのために必要な知識、経験をつけたいです。

- 幅広い知識・教養を身に付けるために、様々な分野の学問に取り組みたい
- 勉強以外にもサークルなど色々なことをやってみたい。
- 様々な分野のことに取り組みたい。
- 興味ある科目の勉強、サークル活動
- ・自立心や積極性
 - ・自分と違う考えの人に出会って視野を広げたいです
- 法に触れ、研究すること
- 将来政治関係の職に就きたいので、京大でそのために必要な知識、教養を得たい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 自分が興味をもっているもの
 - 自分が興味をもっていないもの
- 一般教養を幅広く身につけ、緊急な状況にも対応できる力を学びたい。
- 高校で学べなかったこと。
- 理系・文系関係なしに教養を深める。
- 今日の日本・世界で起きていることや、問題に対して必要なこと。
- 心理学系、法学系（特に刑法）言語学系、哲学系、情報系
- 法学部生として必要なこと
- 今の社会が必要とするもの、これからの社会が必要とするだろうものについて考え、それについて扱っている科目を選び、学びたいと思う。
- 専門科目とは異なる分野、文理の枠を越えたもの。
- ひとつの分野にこだわらずに自分の興味があるものをいろいろ学んでみたいです。
- ガチガチに頭のかたい人にはならず、色々なことや人を受け入れて、何らかのリーダーとして活躍できるタネを学びたい！！
- 難しいなあと思いました。知らないことに自ら、挑戦したいです。
- いろんなこと、幅広く。
- まだ検討中です。
- 社会人としての心得…
- まだ分からない。
- ・教育学
 - ・人文
- 幅広い分野に関する最低限の基本的な知識
- 自分の興味のある分野を学びたいと思った。
- ・哲学・思想
 - ・自然科学
 - ・スペイン語
- 受験科目に縛られた高校時代の学習とは違った、幅広い内容を自分の興味に合わせて学びたい。
- 文系以外の様々なことを学びたい。
- 興味ある科目をやっていきたいです。
- 自分の今後の大学における勉学の方向性を模索したい
- 文系科目に加えて科学系も少し学びたいと思います。
- 特に学部等にこだわらない幅広い内容。
- 国際的視点からの法律と政治について学びたい。
- 社会に出ても役立つこと。
- 専門的な科目だけでなく幅広く授業をとっていきたい
- 文字通り教養を身につけるべく、文理を問わず幅広く学びたい。

- ・国際関係について。
 - ・心理学
 - ・哲学
- 未定
- 興味があるもの。
- 法律関係のこと。
- いろんなこと
- 学部教科の法（特して国際系）以外にも教養の役に高ちそうなもの。
- 理系の分野でも意欲的に学ぼうと思う。
- 環境問題など
- 総合的に国際問題について学びたいと思った。
- 社会問題等についてのディベート・プレゼンテーション等
- 歴史、法律
- グローバルリーダーとして、幅広い教養を身に、つけたい。
- 幅広い知識
- 専門的な事もですが、一般的な事も学んで教養のある人になりたいです。
- 専門だけでなく、様々な授業を受けて総合的に自分を磨きたい。
- 自分の興味があれば何でも積極的にとっていききたい。
- 二つの世界大戦とその影響
- 専門分野のみでなく、幅広い知識を獲得する。
- 化学。
- 自分の苦手な興味のない理系科目を積極的に学びたいです。
- 社会においての一般常識を得ることのできる事柄を学びたいと思う。
- 専門以外のぶんやもがんばりたい
- 様々な分野の知識
- 役だつこと
- 経済学、文学、生物学など
- 興味のもっていることは何でも学んでいきたい。特に数学や科学なども共に学びたい。
- 法律関係
- 将来社会に出た際に使える有用かつ幅広い教養
- 人間存在全体に関わること
- 自分の専攻分野にとどまらない幅広い教養を身につけ自立した国際人になるための力を涵養する
- 自分の知識を高めたい。
- 経済から医療まで、様々な文野を、最終的には法学に結びつけられるように学びたい。
- まだ未定
- 選り好みはせず、様々なジャンルについて学習していきたいです。
- 将来関わることがなさそうな理系のこと。
- 法・経済・政治についての基礎と宗教学などのA群科目とともに、幅広いB群科目を文型・全学向けから選択したい。
- 環境について
- 将来の国際交流に役立つような知識を得ることのできる、講義。
- ・ 2つの外国語を使いこなせるよう、語学の分野での勉強をしっかりとやりたい。
 - ・ 法学につながる授業・科目をマスターする。
- 幅広い教養。
- 自分のやりたいことに役立つ教養。
- 興味のある分野を中心に、幅広い分野を学びたいです。
- 哲学や心理学など。
- 色々学びたいと思います。
- 幅広く、教養を深め現代社会を学びたい。
- 社会で通用するような知識を得たい。

- 将来の役に立つ科目
- 法学、社会学、歴史
- 今後に活かして、かつ自分が興味をもてること。
- 何でもかんでも。
- 自分の興味のあること、得意としていること以外にも、様々なことを学んでいきたい。と思った。
- 現代の法の仕組み
- 可能な限り法律に関することを学びたい。
- ・法学の基礎
 - ・言語
 - ・高校で学んだことの延長線上にないもの。
- 語学
- 法学
- 法律・政治関係はもちろん、社会学系や歴史学系も学んでみたい。
- 日常生活で使えること。
- 幅広い分野についての知識
- 未定ですが幅広く学びたい。
- 学部指定科目以外のこと
- ガイダンスにもあったように、基礎は大事だと思うので、どの分野もある程度の知識は身につけたい。法学部だけれど受験時に真剣に理転を考えたほど理系に興味があるので、理系科目は苦手だけれど積極的にとっていききたい。また、英語は嫌いだけれど、教養としても実用性としても必要だと思うので頑張りたい。英語よりフランス語に興味があるのでフランス語を高いレベルで使えるようになれたらいいと思う。
- 専門にそなえて基礎を学び、レベルの高い「常識」を身につけたいです。
- 基礎から様々なことを学びたい
- 自分の興味がある分野に力を入れて学びたいです。
- 自分の興味のある分野や、将来の役に立つような分野を学びたいと思います。
- 日本だけでなく世界の情勢を色々知りたい。
- 専門学科にこだわらない幅広い知識
- 特に知識の乏しいB群の学科について特に熱心に学びたく思います。
- 京都弁を学びたいです
- 自分の興味に従い、幅広い分野の講義を受けたいと思う
- 留学生と交流したい。そして自分が留学するときの参考にする。
- これからの世界で通用する知識
- 自分の興味関心に従って、幅広く学びたい。
- 何でも
- 司法関係。
- 様々な教養。
- ためになること
- 人に何を自分ができるのか学びたい
- 大人として恥じないレベルの常識。
- 自分の興味のあることだけ、取らなくてはいけないものだけではなく、社会人となるのに役に立つ、教養や社会学を身につけていこうと思いました。
- 学部の専門科目とは全く異なる分野のことも学んで視野を広めたい。
- ・歴史や哲学
 - ・保健
- 文系だが、理系内容も学んでみたい。食わず嫌いはしたくない。
- 文系の科目だけではなく、自然科学系の分野を学びたい。
- 自分が将来社会に出るうえで、必要な教養科目を学びたいと思いました。
- ・広いハニイの一般教養
 - ・法学に関する深い知識。
- いろいろバランスよく取りくみたい。

- 一般に必要とされる幅広い知識。
- 法律のこと
- 英語など。
- 様々な観点から世界が見れるような広い視野を得られるようにしたい。
- 自分の夢に必要なことと興味があること。
- 一人の人間として生きるための必要な教養を身につけ、今後の生活に役立てられるように勉強したいと思います。
- 有意義な内容を選んで、積極的に学びたい。
- 自分のキャリア形成に役立つ幅広い教養を身につけたい。
- 言語学習、法学にこだわらない各分野の基礎知識で学びたい。
- 自分が好きなものを学び、知識を広げたい。
- これから専門を受ける前段階としての学問の常識が浅くても幅の広い知識
- 政治哲学を学びたい。
- 国1の科目を主に履修したい。
- 日本語系の研究に興味がある。
- 自分のためになるもの
- 他学部の科目
- 多岐に渡る分野を関連づけることができるようなくらいの知識を身につけたい
- 将来役に立ちそうなこと。
- 特になし
- 文系と理系の各領域の重なる部分。
- ・京都の歴史・文化
 - ・語学
 - ・ドイツ哲学など。
- 専門分野において世界的な先生が多いため、最先端の内容を学びたい。
- 世界に出ても恥ずかしくない教養を身につけたい。
- 宗教・哲学。
- 分野にとらわれることなく、理数科目もバランスよく学びたい
- 法律関係のものにこだわらず、様々な教養教育を学びたい。
- 自立した大人、社会人になれるよう、生きていくうえで必要最低限の教養を身につけたい。
- 哲学・数学・行動科学など興味のあるものを楽しみながら学びたいと思います。
- 将来の職業でためになるようなこと。
- 法律関係や政治関係の他に、国際関係学や歴史学など。
- 法律論のみにとどまらず、広い分野の知識を見につけたい。
- 様々な方面にわたって対応できるような知識を学びたい。
- 専門科目以外の分野からも幅広く、総合的な知識を身に付けられるような様々な学問。
- 海外との交流のある授業は面白そうだなと思いました。
- 専門分野に限らない「広い学び」をしたいと感じた。
- できるだけ幅広い分野の知識を得たいと思います。
- 理系科目の基礎的な知識を学びたい。
- 文系科目だけでなく、高校時代に学ぶ機会があまりなかった理系科目や、個人的に興味のある心理学など、幅広い知識を身につけたいと思います。
- 英語
- 自分の興味のあることを中心にしたい
- 哲学などなど幅広い知識！
- まだよく分からない部分が多いのでこれから先いろいろな事を学んでいきたい。
- 社会の中にある矛盾の解決のしかた
- 芸術（特に美術）に興味があるので芸術関係のものを学びたい。自分にとって印象の良くない理系分野のものも学んで知識をふやしたい。
- 語学、歴史学

- 単に卒業に必要な科目だけでなく、将来の目標に必要な知識を身につけられるようにしたい。
- 将来、国際舞台に進出したときに、様々な人々と、しっかりと交流ができるための、知識。
- 自分の身につつき、今後の学生生活や就職してからの生活でも役立てることのできる事。
- 1つの分野にかたよることなく、幅広い教養を身につけたい。
- 多角的な物の見方
- 法律にこだわらず様々な授業をとって、自分の思考の基盤を拡充していきたいと思います。
- 自分の専門（法学）以外の知識を幅広く習得し、問題解決に必要な専門が何なのかを見極め、他者と協力することができるようになるための基礎技能。
- バランス感覚に優れた人物になるのに必要となる様々な分野における基礎知識。
- 法に直接関係ないことも興味があれば学びたいと思います。
- 新しい法体制。
- 自分の興味のある分野に関連すること。
- 楽勝科目で単位をかせぐことには魅力を感じない。ラテン語を学びたい。
- 現状では決めかねる
- 社会の仕組み、経済とかについて
- はばひろい知識をつけたい。
- 人と社会を見る力
- 将来有用かつ学問的に興味深いこと。
- 文系理系問わず、様々な分野で活躍する人々とコミュニケーションがとれるよう、またそれによって新しい発想を生むことができるよう、幅広く学びたい。
- いろいろなことに取り組んで学びたいと思います。
- 日本について
- 様々な範囲にわたる深い知識を得たいと思う
- 法学だけでなく幅広い学問
- 思いが強くなった。
- 人間性を豊かにする科目
- 自分の視野を広げられること
- これからの社会の中で必要とされる人材となるために役立つことを学びたい。
- フランス語など
- ・文理の融合
 - ・外国語の修練
 - ・基礎知識の獲得
- 冊子を熟読して決めたい。
- 法学部専門的な知識（将来に役に立たそうなもの）
- 外国語や国際系
- 未定
- 高校での文系・理系の枠に縛られることなく、様々な範囲の知識を広く学びたいと思います。
- 心理学・精神などについて。
- 政学学、法学、歴史等・・・。
- 将来法曹になることを目指しているので、法律関係のことを学びたい。
- 幅広い分野の基礎知識を身につけたい。
- 新しいものを学んでいるんな考え方ができるようにしたい。
- 物事を多角的に見ることができるよう、一つの分野にかたよらない教養を見につけたいと思った。
- 心理学系
- 人文系の学問、語学
- その前に早く慣れたい。
- 幅広く応用のきくもの。
- 様々な国・地域の文化を学び、理解したい。
- 自分の興味あることを学びたい。それに関して違う考え方を知れたらもつといい。
- 今まで興味があってもあまり学んでこなかった、科学分野や歴史についての理解を深めたい。

- 法、政治学等が中心になる事はもちろん、歴史学や数・科学等についても十分な教養が得られる程当には学んでおきたい。
- 文学・哲学・史学・宗教 e t c…
- 宇宙について。
- とりあえずは興味深いことを中心に学びたい。
- 法学だけでなく、興味のあることなら何でも学んでいきたいです。自分の知識の幅が広がると、これから自分の人生において役立つことがたくさんあると思うので、どんどん教養を身につけていきたいと思いません。
- 自分の将来進みたいと考えている法学はもちろん、それだけにこだわらず文学・理系文野を含め、幅広い教養を身につけたい。
- 自分の学部に関係が深いこと
- ・多岐の分野
 - ・常識をより多くもつような学習
- 文理双方で興味のあるものを学んでいきたいです（生命倫理／知財等）
- 英語を中心とした語学教養
- 将来の学業・研究・仕事に役立つこと、自分が興味を持てること
- 文理のくくりなど実にくだらないものである。過去の偉人たちが、数学者であり哲学者であり芸術家であったように、全てはつながっているのである。学問の区分けは人が作ったものだ。それにとらわれてはいけない。
- ・物理・化学・生物
 - ・これからの判断に役立てるために歴史を学びたい
- 生物が好きだから、生物をやりたいと思いました。
- 幅広く様々なジャンルのものを取りたいと思いました。（将来に役立つようなもの）
- 自分の学部にとらわれず、自分の持つ知的好奇心を満たせることを学びたい。
- 学年を重ねてからの専門科目を受けるために必要な知識。
- まだよく分かりません。
- 自分の興味のある学問はもちろん、今まで目を向けなかったような分野の学問についても、教養教育として学びたいと思う
- 法学に関係のないようなことも学んでみたいと思う。
- 歴史関係
- 法以外のこと
- 法・経済・政治系だけでなく、人文、哲学系も学びたい。

(5) 経済学部 (アンケート提出率 78.2%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 就職氷河期とよばれる現代の中（4年後どうなっているかは分からないが）京大に入ったからといって就職は大丈夫なんて保証は全くない。とくに経済学部は大学のネームバリューよりも自らのスキルが大事だと考えるので、4年間の大学生活を通してコミュニケーション力、教養等社会で活躍するための能力を十分に磨いていきたい。
- ・幅広く学習したい。
 - ・高いレベルの知識を得たい。
- レベルの高い人たちに刺激をうけて、自分のレベルを上げたいです。
- 友人を増やすこと。
- 年老いても残る知識・技能の修得。
- 色々なアクションを起こしていきたい。
- 今興味をもっているのは経済政策であって、特に環境問題に関心があり、環境問題と経済をつなげて勉強したい。
- レベルの高い集団に属して、良い影響を受けつつ興味を持ったことに積極的に挑戦したい。
- 起業するための勉強をしたい。
- 幅広い知識を身につけて社会に貢献できる人間になるよう努力します。
- ・経済、地理を中心とした科目の学習。
 - ・サークル活動での人間関係の形成とレクリエーション
- 勉強
- 自身の人間としての幅を広げられるように、より、自分の学部の範囲外の行動を取れるようにしていきたい。
- 授業はきちんとこなしながら、とにかく楽しく過ごしたい
- 愛を求め愛のままにわがままに僕は君だけを傷つけないようにしたい。
- いろんなことにチャレンジしたい。
- 経済について学びたい。
- 自ら学ぶ事や、多様な人と出会う事で自ら考える能力を養い、また、人間的に成長したいと考えています。特に、国などの多くの異なる成長過程を有する多くの学生と共に学ぶ事で開発学を学び途上国のために役立たせるという私のゆめに近づきたいです。
- 様々な専門知識を極め、様々な資格を取り社会貢献したい。
- 1. 質の高い授業や、高いレベルの友達に刺げきされつつ、自分が知りたいと思うことをつきつめていきたい。
 - 2. バイトやサークルを通して、人脈、企画力、行動力を身につけたい。3生活をきちんとすることで家事をこなす力、自律心を身につけたい。
- ・自由の校風を無駄にしまうことなく、前々から興味があった分野について学び、そこから更に多くの分野へと知識、研究の幅を広げて行きたい。
 - ・語学についても、英語はもちろんだが、その他の言語でも国際社会に通用するだけの力を身につけて行きたい。
 - ・サークルにも参加して、趣味の方もより満足の行く方向へ高めていきたい。
- 教養を高め、語学にしっかり取り組みたい。
- 経済・経営のしくみを深く学びたい。言語運用能力をつけたい。
- この世界で何が起きているのか知りたい。社会で活用できる技術の取得。
- 自由を求め、興味のおもむくままの勉強に取り組む
- 自分の価値を上げるため、勉学に取り組む
- 国際社会を生きるのに十分な語学力を身につけることができるほどの勉強をできる環境を求め、語学力の向上と、世界の様々な事象の理解に取り組みたい。

- 経営や会計学のことについて学びたい。
- 大学の間に留学したいです。
- 国際交流
- 自由に多様なことを学ぶ機会を与えてくれることを求めています。経済だけに関わらず幅広いことを学びたい。
- 高校生活では時間的・設備的にできなかったような勉強に取り組みたい。
- やりたいと思ったことで、即実行に移れるようにしたい。
- 自由の学風を求め、自分の成長に取り組みたいです。
- 海外経験を活かし、レベルの高い仲間と、将来の自分の進む道を明らかにしたい。
- 経済について詳しく学習し、バイトやサークルで生活力をつけ、社会に役立つような能力を身につけたい。
- 社会人として生きていくのに必要な技能や態度の形成。
- 学習とサークルバイトなどの両立。
- 勉強だけでなく色々なことに挑戦したい。
- 謙虚に、興味のある分野を深く学んでいきたい。学生の本分は学習であることを認識しつつ、その上で自立した人間になれるよう読書、部サークル活動などに幅広く取り組みたい。
- 将来のために、経済学・環境経済学を中心とした勉強をしっかり学びたい。また、優秀な人々が集まっているところなので、多くの人と接して刺激を受けたいし、卒業後に役立つような人脈もつくりたいと思います。あらゆる分野に挑戦しながら、これなら興味をもってがんばれる、というような進路を見つけていきたいと、思っています。
- 充実した4年間を送るために文武両方に真剣に取り組みたい。
- 京都大学にオープンキャンパスや、入試、入学手続などで訪れる中で、京大生は話好きの人が多いなという印象を受けました。大学入学後は、サークルやクラスの友人や教授や、多くの社会人とつながりを作っていきたいと思っています。さらに、自分の将来像そして現実の姿を照らしあわせながら、勉学をおこたらず、自分の意見をしっかりとっていききたいと思っています。
- 社会に通用する生きる力を身につけたい。
- 勉学
- 「京大」の名に恥じない、高い人間性と教養を身につけ、本当の意味で社会に貢献することが出来るように、多くのことにチャレンジする一方で、誰にも負けない何か、を見つめるべく努力したい。
- 自分のやりたいことを追求したいです。
- 充実した大学生活とキャリアアップ
- 将来自分が何をしたいかを見つけていきたい。
- 充実した生きがいのある日々を求める。バイト、サークルに注力。
- 勉学だけでなく幅広い分野のことに挑戦したい
- 幅広い知識と、経済や経営や会計についての専門的知識を身に付け、(税法など)税理士資格取得のための勉強を行いたいと思っています。また、アルバイト、サークル活動など大学生ならではの経験を積み、下宿生活を送ることで(仕送り等を除いて)生活全般を自分自身で管理できるようになることを目指しています。
- 夢を実現できるようなことに取り組む
- 人生経験を積む。文武両道、それも高い次元での。
- 将来を見据えた上で何かに熱中したい。資格はとれるようにしたい。
- 深く専門的な知識
- 基礎学力(外枠)をまず学び、落ち着いた勉強に取り組みたい。
- 経済学部では世の中を生きていくために役立つことを学びたい。また、勉学以外でも様々な人と会うことで自分を確立して、できるだけ色々な経験を積みたいと思う。
- 学業とサークルなどを両立させながら、自分の視野を広げる、とともに、経済学を学び将来に役立てたい。
- 文系、理系の区別や学部にとらわれず、積極的に広い分野の知識、教養を身につけて自分の視野を広げたい。4年間で学習面だけでなく、人としても成長したい。また、大学生だからできることを体がもつ限りチャレンジしてみたい。(サークル、旅行、留学、ボランティア活動など)
- 自分のやりたいことに取り組むことへの協力と環境
- 興味のある分野の学問と語学を一生懸命勉強しつつサークル活動などにも取り組みたいです。

- 海外で得た経験を活かすために、今後も国際交流に積極的に取り組みたい。
- より深い知識をえる。
- 自立心を高める。
- 一般的な教養。
- 二回生からの(?)少人数制のゼミなどで自分の興味に合った分野を見極め、幅広い知識を用いて国際経済や企業経営において活躍できる能力を身につけたい。
- 自由の校風のもと、自らの知の向上を目指し自由に学びたいです。
- ・ちゃんとした大人になる
 - ・論理的思考
- 自分の考え方、価値観をしっかりと持てるだけの広い視野と教養
- 知識を深め経験をつみ人間としての魅力を深めるために、穏やかな気持ちで勉強、遊びを目一杯吸収できるような生活をおくりたいです。
- 活力。何か熱中できることに取り組みたい。
- 幅広い知識を身に付け、世界で活躍したい。実践的な語学力を身に付けようと思う。
- 勉強したい。
- 4年間、部活に打ち込みやりたい事を見つける。
- 経済学に取り組む
- いろいろ。
- 災害が起きた後に経済復興をするための幅広い知識を求め、災害対策を経済面から取り組みたい。
- 自分の興味のある分野について深く学んで、将来の仕事を決めたいです。
- 豊かな教養を身につけ、幅広い考え方ができる力をつけ、生涯続く友人を見つけたいです。

授業の他には、

 - ・留学
 - ・サークル活動。
 - ・家庭教師のアルバイト
 - ・11月祭などのイベント
 - ・ボランティア活動

…などを通して、充実した学生生活を送りたいです。
- 私は経済学だけでなく、文・理系の知識を身に付け、サークルや色々の学外活動をしながら、社会が必要とする人材になりたいと思います。世界中を舞台として、国際関連の仕事や国連の仕事に取り組みたいと思います。
- 文学や、法学、あるいは自然科学系についても、基本的教養を身につけながら、経世済民の術である経済学に生かしてゆきたいです。
- 経済経営学科の名の通り。元々経済学(特にマックス＝ヴェーヴァー)に興味があり、この一年間でファイナンス関係や経営学に強い興味を抱いた。将来は金融関係に就職したいと考えているため、主にファイナンス関係を学んでいきたい。課外学習として宅建・中小企業診断士・FPなどの資格取得を考えており、現在は基礎として簿記の勉強をしている。学習では以上。残りはサークル活動(主に運動系)とアルバイト(主に塾講師や家庭教師)に努めたい。
- 幅広い教養と徹底した専門の知識を求める。勉強した内容を生かし、社会に出てからも通用するように実践に取り組みたい。
- ・自分が考えたい事を支える知識を手に入れる。
 - ・経済にとらわれず幅広い知識。ジェネラリスト。
 - ・ここでしか得られないもの!
- よく食べよく学びよく遊ぶこと。
- 勉強だけでなくサークルなど自分のやりたいことを見つけて挑戦していきたい。

興味のある分野を深く追究したい。
- 自分の興味あることを幅広く学びたい。
- 経済を動かす要素について学び、今日の世界経済の特色について知ること。
- 社会人になった時に役立つ事。
- 経営について学びたい

- 自分の興味あることを深く学ぶ。
- 学問だけでなく様々なことに
- 自分のやりたいことを見つけ、それに取り組む
- 充実した学生生活を求め、将来の可能性を広げられるような有意義な活動に取り組みたい。
- 英語を話せるように勉強したい。

西部講堂などの恵まれた文化的環境の中で教養を高めたい。

- 自由な学風の中で、能動的に学問に取り組み、外国語、情報処理の技能を修得したい
- 下宿生活を通して様々な勉強、バイトを経験し、社会人として自立できる準備をしたい。
- 経済の動向について詳しく学びたい。
- 学んだり、遊んだり、バイトしたり色々なことをしたい。
- まずは自分の興味がある分野をしっかりと決めて、そのことに集中的に取り組んでみたいと思う。
- 大学という環境にとらわれない勉強がしたい。
- 一生分役に立つような勉強。それが、人のためになるのならなお良いです。
- 経済学とその周辺について、研究者レベルまで学力をつけたい。
- 将来起業するために経営学を学ぶとともに、サークル活動にも取り組み、大学生活を楽しみたいです。
- 語学の能力を充実させ、幅広い教養を身につけること。

特定の地域における、プラス要素マイナス要素を考慮しながら、今後の経済成長を推測するような研究。

- Men for othersの精神を育む
 - 語学の習得に努め、リーダーシップのある人になれるようにしたい。
 - 幅広い教養を獲得し、経済・経営に関する専門知識を得て会計士の資格取得や、就職後の基盤にしたい。
 - 熱中できるものを1つ見つけたい。良質な講義から、自分独自の考えを持てるようにする。
 - 経営学、等
 - 社会に出た時に必要な能力の獲得。
 - 自由に学べる環境と、学べるものの選択肢の多さを望む。
 - 専門的なことを深く学び、世界の経済に貢献できるようになりたい。
 - 現代を生き抜くための多方面に渡る基礎的な教養と、それに基づく実践的かつ発展的な思考を身につける。
- 自らの立ち位置、足場を固めた上で、進むべき道を開拓し、専門化、特化していきたい。
- サークル活動では勉学の間とは異なった切り口からこの感性を磨き、かけがえのない血肉にする。
- 充実した日々を送ることができる環境を求め、興味を持った分野を学びたい。
 - ・やはり、経済学部にも所属しているため日本における経済学の最先端を学びたい。
 - ・自由な校風を楽しみたい。
 - 高い水準の授業、意識の高い仲間との出会い、知識や教養のさらなる獲得
 - 将来につながること。
 - 教養を深めながら、経済学の専門性を高めていきたい。
 - 勉学のほか、サークル活動などを通じて、多くの人とつながり、交流したいです。
 - できることはいろいろとチャレンジしたい。
 - 京都での生活を楽しむ、4年で卒業する。
 - 多くの人に出会い、多くのことを学びたい。
 - 自分の力を全て注ぎ込むことのできる学問、活動
 - 一般教養を身に付けるとともに、経営学を学びたい。また、公認会計士などの資格にも興味がある。
 - 色々なことを学びたい。
 - 将来自分がやりたいことを京都大学で発見し、その準備とスタートダッシュをきめたい。
 - ・友達を求める。
 - ・勉学に励む。
 - ・友達
 - ・社会勉強
 - より高度な勉学と、レベルの高い仲間達との切磋琢磨によって自身が社会的に有用な人物となること。
 - ・自分の興味のあることを心ゆくまで学びたい。
 - ・新しいことに挑戦したい。
 - ・将来に向けて有意義な4年間にしたい。

- 幅の広い人間関係を築きたい
- 幅広い人脈。
- 自立する
- 幅広い教養を身につけるため精一杯努力したい。サークル活動と勉学の両立。
- 国際的な場で活躍できるような人になりたいので、自分の意見をしっかりと持ち、問題をあらゆる角度から考えられるような力を身につけることができるように、意欲的に学習に取り組みたいです。また、語学学習にも積極的に取り組み、京大在学中に交換留学に行きたいです。
- 将来、社会を生き抜くために参照するに値する多面的な価値観を手に入れたい。そのために、学部で制限されないあらゆる方向から物事にあたることに取り組みたい。
- 京都大学の趣旨通り、自学自習を通して自分の学習計画を実践していきたい
- 将来への目標がはっきりと定まっていないので、質の高い学習環境の中で自分のはっきりとした目標を持ちたい。
- 経営学を学ぶ、サークルをやる
- 何か興味のある分野を見つけ、学問以外にもスポーツなどにも取り組みたい。
- 経営について
- 特にやりたいことの無いこの現状を打破し、何か将来にかけて携わっていききたいと思えるものを発見したので、そのためにも新しいことに挑戦していきたい。
- 世界を広く見ることができる教養と人脈を求めてきた。生活まで含めた全てにおいて自立した活動をしていきたい。
- ・幅広い学問に触れ、自分の興味のあるものを深く掘り下げ研究していくこと。
 - ・学部にとらわれない学問の習得
- より良い経済システムの構築。
- 勉学だけでなくサークルやアルバイトにも精を出したい。幅広い教養をつけたい。
- 勉学とサークル活動の両立をし、バイト等も体験して視野を広くしたい。また、多くの人間と関わり、後の社会生活に役立てたい。
- 本を読みたい。
- 幅広い知識を身につけ、教養あふれる人間になりたい。
- 水準の高い教育を受け、経済学の研究に取り組みたい。
- 情報社会の進展、拡大に伴う変化が世界経済にもたらす影響の考察。情報技術の習得。経済的知識を身につける。経済的観点以外の観点から経済にアプローチする。
- 運動・京都の街巡りをしつつ、単位の修得だけを目的としない学びをする。
- ・多岐に渡る知識の吸収
 - ・就職等今後役立つスキルの修得
 - ・友人
- 人生目標を見つける。
- 勉強、運動、趣味
- 様々な活動で多くの人と交流したい。学問では、環境問題について学びたい。
- 広い教養を身につけ、語学をがんばりたい。留学もしてみたい。
- 自分の
- 社会に出てから役立つ知識や判断力を身につけたい。
- 英語力の向上。経済学部の中でも理系受験の強みを見つけ、伸ばしたい。今まで両親に頼って生活していたので、生活面での自立。
- 人脈の確保。能力発展。
- 自分が熱中できることを見つけて、真剣にとり組みたいです。
- ・経済経営学の勉強
 - ・英語の修得
 - ・幅広い友人作り
- ・哲学を学ぶ
 - ・経済システムを把握する
 - ・刺激をもらえるような友達を新たに見つける

- 勉強も遊びもそこそこ頑張りたい。
- 幅広い視点から多角的な重考ができるようになりたい
- 自学自習
- 社会に出ても恥ずかしくない程度の教養を身に付けたい。
- まだ分からない
- 総合的な思考ができるようになる。
- 将来役立つコミュニケーション能力の向上
- より専門的な知識を身につけるための勉強をしたい
- 第一目標は『留学』、それを支えてもらえる制度がたくさんあればよいと思う。グローバルな人間になれるように取り組みたいと思う。
- 自由に自分の好きなことを学んでいくこと。
- 日本全体の経済の流れを理解し、地元沖縄の経済を潤し、雇用を増やすことのできるような知識を手に入れる。また、それを自分の力で運用できるようにしたい。
- ・同学部の人に限らず、他学部でも友人・知人を増やし、人脈をつくる。
・理系・文系を問わず、幅広く見識を広める。
- 国際社会で通用する知識を身につけ、世界で活躍できる力をつけたい。
- 青春
- 経営学に真剣に取り組みたい。
- 様々な分野に取り組み色々な視点を手に入れたい。
- 将来に自らが誇りだと言えるような、何でもかんでも徹底的に取り組めるような環境を求めて京都大学に求めて入学しました。大学生活において、上記のようなことを実現するために、体育会に入りつつも勉強にも励みたいです。
- 就職した後活かせる勉強をしたい
- 将来像ができるような、そのために有効となる学習
- 幅広い視野をもって、社会で求められる能力を身につけていくこと
- ・経済・経営学を深く学びたい。
・広い視野を身につけたい。
・独創的な発想をするための基礎力を身につけたい。
- 語学を学び、様々な言語を運用する力を身につけ、国際的な活動を行いたい。
- 広い視野
色々なことを見極めたい。
- 国際政治や経済政策に関係することを学び、学生生活を楽しつつ、大人になったとき社会に役立てるよう準備したい。
- 将来やりたい仕事に役立つ知識・技術を得て、部活・サークルに所属し社交性を身に付ける。
- 新たな世界を知り、そこへ参加してみようと思う出会い・刺激のあふれている環境であってほしいです。
- 様々な物をクリエイトして行きたい。
- 自分のためになるようなこと。
- 興味のある分野を追求し、高校では学べないようなことを学んで視野を広げていきたい。
- 自由な校風のもとで経営学を中心として様々なことを学び、サークルや部活動にも積極的に取り組みたいです。
- サークル・部の活動を通して、友達の輪を広げていきたい。
- 自分が興味を持っていることに取り組みたい。
- 興味のあることを見つけて、積極的に取り組みたいし、サークルやバイトも頑張って充実した生活を送りたい。
- 個性豊かな仲間達と多く触れ合い、世界的に活躍するために、自分の経験を深め、見識・視野を広めたい。
- 色々な分野の事に積極的に取り組みたいと思う。
- ・京大にはレベルの高い友人がたくさんいると思うので、そういう友人をできるだけ多く作りたい。
・ゼミには絶対に参加して、討論、レポート、プレゼンなどの能力を高めたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 経済学とは一見関係なさそうなことでも積極的に学んで、教養の幅を広げていきたい。自分は常識に欠けていると思うので、社会で恥をかかないような教養人になりたい。
- まだ分かりません。
- 国際的知識。
- 生物・哲学等、高校で自分が学ばなかったこと。
- 歴史
- 専門にとらわれず様々な学問を学びたいと思ってます。
- 文理幅広く学びたい。
- 自然科学
- 一般程度以上の常識・教養。
- 専門外の科目の基礎
- 理系の、自分の専門分野外の知識・教養
- 社会人になってから役に立つもの。
- 倫理
- 幅広く興味あることを学んでいきたい。
- 経済を中心とした、幅広い教養を身につけたい
- 経済学以外にも、国際関係に関する学文や人文学も共に学び、多くの教養を身につけたいと思います。
- 学際的な分野が広がりつつある中、幅広い教養を身につけたい。
- とにかくまずは3回夏で会計士資格取得を目指して、経済経営分野を中心に幅広く、地に足のついた知識を得たい。
- 経済のことはもちろん、それに関連して政治や国際問題などについて理解を深め、また、そこから一步踏み出した思考が出来るようになるための知識を学びたい。
- 文理の別なく、幅広い知識を学びたい。
- 幅広く学んでいく中で関心をもった分野を深く学んでいきたい。
- 絵画的・科学的・音楽的・文学的等多様な言語による思考
- 文系科目だけでなく、科学など理系分野
- まだ考えてない
- 世間で求められる常識を広く深く学びたいと思う。
- 自分が専門的に学ぼうとしているもの以外でも自分の興味があることを学ぼうと思います。
- 心理学・哲学に興味があるので、それを中心に幅広く勉強したい。
- 理系科目も学びたい。
- 語学（特に英語）を重点的に学び、後々他の分野に役立てたい。
- 大人になっても役に立つこと。
- 健全な人格の形成を学びたいと思います。
- 経済に特化せず、幅広い知識を得られること。
- より多くのことを幅広く学びたい。
- 経営学
- 今はまだよくわからない。一年を通す内になにか専門とするもののきっかけをつかめればよいと思う。
- 社会の仕組みが少しでも分かるように、自分の得意・不得意に関わらず、浅くとも広く多くのことを学びたい。
- 思っていたよりもかなり大量の選択肢を目の前に並べられすぎて、正直とても迷っています。1年目は、まだ本当にこれが自分に合っているという自信をもって学ぶことを選択することができないかもしれませんが全ての科目は無駄ではないと信じて、4年間を焦らずじっくり過ごしたいと思います。
- 外国の人達と話す時に、恥ずかしくない教養を身に付けたい
- 社会問題の仕組みや原因を解説できるくらい理解したい。
- 教養教育を通して自分の意見をまとめる力を身につけたい。

- 物理・化学
- 幅広い学問に多く触れ、「大」学生として必要な常識、教養を広く身につけるなかで、本当に興味のもてる学問を発見したい。
- 実践的な学問を学びたいです。
- 歴史、哲学
- 起業論、語学
- 勉強は英語・物理・生物・心理学
- 英語や数学などの基本的なことなど
- 将来にいかせるようなこと。
- 好奇心のおもむくままに、色々と、専門にこだわらず。
- 経営関係を学びたい。ポケゼミは魅力的。
- 様々な分野にまたがる体系的な学問
- 自分の本当に学びたいこと（興味のあること）と将来性の重ね合いで検討していこうと思った。
- 今後学んでいく上でベースになり、常識的なこと。
- 視野を広げたい。
- 自分の学部とはあまり関係のないものも学びたいが、ガイダンスを受けて、現実的に自分の将来に役立つようなことも学んでいこうと思った。
- いろいろな分野のことを学びたいと思う。
- 情報系や現代社会に関係することを学びたい。
- 将来国際的な舞台で活躍したいため、言語に力を入れたい。
- 自分の学部に関わりのない科目も興味のあることを幅広く学びたい。
- キャリアに役立つ様なもの。
- 語学の基礎
- 国際文化・コミュニケーション
- 教養人と呼ばれるようになれるよう、幅広い分野を学びたいです。
- このガイダンスからは得に何も思い浮かばなかった
- 経済活動の目的や方法として利用できるような法律、政治や社会問題への探究を行いたいです。
- 幅広いこと。特に社会科学
- ・社会に出て、恥ずかしくないくらいの知識を身に付けたい。 ・人文科学系。
- 自然科学、人文科学、社会科学の基礎。
- 経済学
- ネイティブと話せるレベルの英語。経済学。
- 専門となる経済学だけでなく、理系科目などの幅広い分野に渡って知識をつけたい。
- 自分の興味のある分野で、将来、どんな仕事についても役立つようなこと。
- 高校では受験対策で忙しかったので、大学では幅広く、興味のある分野（例えば生物・心理学・社会学など）に腰を据えて打ち込みたいです。
- 21Cの現代人としての常識である水準の科学・社会科学のさまざまな知識を得られるように、色々の構議を取りたいと思います。
- 今まで全く触れることのなかった芸術や音楽の知識。今まで触れつつもあまり深い理解を得られていなかった社会科や理科、国語の知識そして現在の世界において必要不可欠である外国語、これらを絶体的に学びたいと思います。
- 教員免許の取得も考慮に入れているので、そのために必要な単位を取ることが主な目標。しかしガイダンスで配られた冊子を見て興味をもった科目がいくつかあった。まさに「一般教養」の名の通り、教養・知識を深め、高めるために講義を受けたい。
- 食や睡眠など健康に過ごすための知識
- ・やって自分が成長できたと思える事。 ・実際使える運用力（英語・(仏語)）
- 特になし
- 自由に自分のやりたいことをしたい。
- 経済に関すること以外の興味のある科目を学びたい。
- 多くの情報から必要なものを読み取るリテラシーについて学びたい

- 経済系のこと。
- 大学卒業後も役に立つこと
- 見識を広める様な授業を取りたい。
- 専門課目の基礎。
- 日本の現代社会の仕組みを学びたい。
- 自分は薄っぺらい人間なので、少しでも厚みのある人間になれるように今まで触れていない分野も積極的に学習していきたい。
- 興味のあること。
- 興味あることを幅広く
- ※※先生の話聞いてメンタルヘルスに興味を持った。
- 日本史
- 幅広く学びたい。
- 自分の学部とは違った分野に挑戦して、多面的にさまざまなことを学んでみたい。
- 文理の偏りなく学びたい。
- 経済の勉強に役立つこと。
- 経済を学ぶにあたって必要と思われる教養など
- まだ分らないです。
- 人文地理学や文化人類学といった世界中の文化を学ぶような科目と薬学。
- 幅広い知識
- 幅広い学問。
- 経済に通じること。興味のある数学や歴史に関する深い知識。
- 人生に必要な一般常識を学び教養人になれるようにする。
- 世界の思想、宗教など。
- 専門では学べる、様々な分野を概論として体系的に学びたい。
- 多方面にわたる分野への知識と理解。見聞の間口を広く持ち、様々な世界へと飛び込んでいきたい。
- 自分の興味がある分野の科目を幅広く学びたい。
- 英語の常識的な学力を備えたい。
- 理系分野など広範な学問
- まだ分らない
- 経済学の基礎となる教養と、外国語。その他、哲学、自然科学系科目など。
- 経済に関する他の、心理学など興味がある事柄、語学を特に深く学びたいです。
- 広い分野から学びたい。
- 興味のわいたもの。
- 社会の仕組み
- 外国語など普段触れることのない考え方や文化を知る機会を与えてくれる学問
- 一般人として恥じることのない程度までだけではなく、良く生きることのできるような教養を身に付けた
い
- 様々な文野のものを学びたい。
- 将来役に立つことを
- 歴史
- 自分の好きなコト。単位や卒業に必要なこと。そして幅広い、時勢に対応できるような知識。
- 数学、化学系の理系の授業を受けてみたい。
- 未知の分野を色々と知りたい
- 国際的な政治・経済を様々な角度から学びたい。
- 京都大学を志望してからと変わらず幅広く。
- 語学に特に力を入れてがんばりたい。
- やがて思い返したときに何らかの役に立つこと。
- 主にA群を中心に学びたい
- 語学を中心に、世界規模で仕事ができるようにするための基礎知識を学びたい。
- はば広い分野の学問

- 文理にこだわらないで様々なことを学びたい。
- 専門とする科目だけでなく、文系・理系を問わず横断的に学びたい。
- 経済史。
- 専門を軸として関連するものを学びたい。
- 実生活で十分に役立てられるような能力を身に付けたい。
- 語学や社会系の学問
- 文理関係なく社会人として必要な知識
- 好きなことは何でも学びたい。
- 経済に関連させることで、環境問題等の解決・対策の一環とすることができると思う。そういった問題自体を教養教育として学びたい。
- 幅広い分野にわたる総合的学力
- 興味をもったことを片っ端から。
- 経済
- 文系理系に関わらず、自分の興味を引くこと。
- 様々な分野の授業を受けて、その中から自分の進む方向（将来の進路）を見出したい。
- 英語授業のものならなんでもいいのでいくつか受けたいと思った。
- 実践的（使える）知識を学びたい。
- 経済学部だからといって経済の勉強ばかりするのではなく、様々な学問分野にふれてみたい。
- 幅広い分野の基礎学力をつけたい。
- 実用的なこと（会話などにおいて）
- 様々なこと。
- 英語
- 語学
- まだ分からない
- 異文化理解と外国語運用能力の修得
- 外国語、特に英語についての知識を増やし、その他については自分が意欲的に取り組めるものを選びたいと思う。
- 様々な事柄に興味を持って社会に出て役立つことを学びたいと思う。
- 心理学・政治学・法学
- 自分の興味のなかった分野にも挑戦してみる。
- 経済だけでなく、理系教科も学んで、総合力を高めたい。
- 偏らず、総合的に学びたい。
- 経営学。
- 様々な分野に取り組み色々な視点を手に入れたい。
- 社会科学系
- ・興味のあること ・仕事に関わること ・知ってて便利なこと
- 経済、法、語学に関わる分野
- 密度の濃い科目で能力向上を目指したい。
- 生命倫理や、外国語。
- 今まで表面的にしか知らなかったこと。
- 専門以外で自分が興味を持てるものや、専門とつなげて考えられるものとかを、学びたいと思います。
- たくさんありすぎて、絞るのに苦労しそうです。
- 将来の役に立つこと。
- 将来にも役立つような面白い視点を学びたい。
- 民法・刑法・心理学
- 経営学を中心に経済を学び、将来の自分にとって役立つ知識を身に付けていきたい。
- 自分の学部で専門に学ばないが将来に役立ちそうなこと。
- 経済のことについて学びたい。
- 自分の将来に役立つ学問を学んでいきたいと思う
- 人文系だけでなく自然科学系の授業もしっかり受けて自分の視野を広げたい。

(6) 理学部 (アンケート提出率 71.5%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 物理学を中心に。
- 数学を学びたい。
- 大学で興味をもった分野を、興味のままに学びたい。
- 将来研究してみたいものを見つけること。
- 様々な分野に触れる内に自らの全てを注ぎ込めるような分野を発見し、その分野についての知識を深めていきたい。今現在は生物と科学に特に興味をもって取り組みたいと思っている。
- 数学をはじめ、多岐にわたる学問を最高レベルの環境で学び、論理的思考力や発想する前提となる教養や知識の基盤を獲得し、多角的で広い視野を手に入れた上で、社会と科学の架橋としてより実践的な科学を研究していきたい。
- ・幅広い教養と社会で生きていく力を身につけたい。
 - ・たくさんの人と関わりをもちたい。
 - ・興味ある学問をきわめ、その中で将来の指針を定めていきたい。
- 自分の興味があるところへの多角的な考え方を学びたい。
- 京大でしか学べないようなことを学びたい。
勉強だけでなく、サークルなどもやって楽しみたい。
- ・理系文系関わらず、幅広い知識を身につけたい。
 - ・化学系に進んで、研究がしたい。
- 誰もが「なんでそんなことやってるの？」と訊きたくなるような、それでいてアツといわれるような研究をしたい。
- 物理学者になるために必要な能力を養う。
今までしたことのないことを体験する。
- 素粒子や暗黒物質等々興味があることを色々研究してみたい
- 物理学を探究したい。特に素粒子理論について取り組みたい
- 最先端の研究をしたい。
- 物理の本質を求めたい
- 自由な学風のもと、好きな研究に打ち込む。
- より高い知識
- 最も興味のあることを学ぶこと。
- 高度な教育や高い志をもった仲間と切磋琢磨し自身を高めていきたい。
- 私は京都大学で本気で熱を入れられるものを求め、それを深めていくことに取り組みたい。
(基本的に、学問の中のある分野を探求したいと思っています)。
- 自分の夢の実現に必要な知識と理解を深めるのはもちろん、互いに影響し、成長できる友、正しく導いてくれる師のような存在が欲しいです。
- しっかりとした、科学的知識や、論理的思考力を身につけたい。
- 人間的成長。
- とりあえず物理(と化学)の様々な分野を学び、最終的にやりたいものを見つけたい。
- 自由に勉強できる
- ・教養を身に付ける。
 - ・人間関係を広げる。
- 高校時代に思いついた、全く新しい(と自分で思っている)病気の治療法を確立したい。
…が自分の一番好きな進化については、何の発想もないので、発想の手助け、としての知識が欲しい。後、趣味である文学についての能力も上げたい。
- 自分の好きな学問について、能動的に、自律的に、取り組みたい。
外国語など、新たなことに取り組みたい。

- 理科や数学のより深い学習
- 目的の達成の為のより良い環境を求め、数学力や思考力、コミュニケーション能力や人間性の可能な限りの向上に取り組みたい。
- 高度な知識や考え方を学びたい
- さまざまな分野のことを学びたい。しかし、将来的には脳科学を研究したい。
- 幅広い分野の講義をうけることで、物事を様々な角度から見ることのできる姿勢を会得したい。また、サークル活動にも積極的に取り組みたい。
- 学問に興味関心のある学生をたのしませる授業
- ・勉強以外にも何か1つ真剣にとりくめることをみつけて全力でやる。
 - ・身体、意識や脳、感情などについて研究し、その点からより豊かな人間生活への道を切り拓く。
- 勉強を趣味とするような仲間とともに知的活動をしていきたい。
- なるべく楽しく将来必要な技能や知識を身につける。
- 自分が好きな学問について懸命に努力したい。
- 今の段階ではくわしくは分からないので、
- 自分の知らないこと。
- 教養を深めたい
 - 自由な環境で自由に学びたい。
- 自身の専門となる分野を軸として多様な学問の教養を身につけ、学問の領域にとらわれない思考を獲得するとともに、専門でない分野においても知的議論を通じ互いに高め合うことができる人間になりたい。また、千差万別の興味、志を持つ学友、教授との対話や国際的英語力の養成によって、自身が練った思考を他者に表現し、自己内部に留まらず発展してゆく知の発信、受信者となるべく前進したい。
- 柔軟に発想を転換し、着想を実行、実現できる能力を得るために、物理・化学・生命・数学についての基礎力と運用力、並びに世界に通じる交渉力や多くの分野についての知識を身につけたい。
- ・日本以外の国の人ともコミュニケーションとれるよう英語をペラペラにしゃべれるようになりたい。
 - ・一人で生活できるように一般常識を身に付けたい。
 - ・パソコンをはじめ機械に強くなりたい。
- 物理やその他の科学の理解を深め宇宙の未知の部分の解明に取り組みたい。
- 国際社会で生き残るためのスキルの修得、興味ある分野の研究。
- 数学の本質的なことや、他の分野の基礎的な知識を得たいです。そして、できたら、数学の研究にとりくみたいです。
- 就職活動
- べんきょう
- 自分で興味を持ったことを自分で学び、問題解決を試み、その問題に対するヒントや刺激が求めれば高いレベルで手に入る環境を求めている。いろいろな幅広い分野を学び、1つの分野を学んでいただけでは解決できない問題を解決したり、気づかない問題に気づくことに取り組みたい。
- 自分の興味がある勉強。
- 科学を知りたいので、とりあえず色々学んでみようと思う
- 数学。
- 高校の学習をこえた、数・理の追求
- ・新しい友人との関係
 - ・サークルを通じてのスポーツ、学術への興味を高めること。
 - ・宇宙物理学の研究
- 将来に役立つ知識
- 生物の行動、生態方面の研究に従事できるだけの能力を身につけたい。
- 友人を多くつくる
- 数論を特に勉強したいです。
- ・幅広い交友関係
 - ・宇宙物理学をする。
- 数学や物理についての深い知識を身につけ、最先端のことまで踏み入れられるようになりたい。
- 勉強したい。

- ・数学を極めたい
 - ・その他、人間関係の幅を広げたい。
- 幅広い視野で最先端の世界をのぞきたい。
- 教養と専門知識と友人と人脈を得たい。専門基礎科目を受講する中で専攻分野以外の科学の知識も幅広く身につけ、科学を総合的にとらえられるようになりたい。また、これからの社会で生き残れるように、語学力、判断力、国際感覚を身につけたい。
- 自分の興味の幅を広げ、物事を多角的に考える力を得られるようにつとめたい。また、学習以外にも興味のあることに精を出し、文武両道をモットーに、社会から必要とされる研究者となるための教養を身につけたい。
- 最優先目標は、研究の最先端に行く京都大学で、科学（特に化学）の分野で本格的な研究を行う事。有機・無機化学に最も興味があるので、それを専門にやっていきたい。周りの環境もフルに活用して。それと並行して、サークル活動などを通して人との交流も積極的にいき、一生の友人ができるようにする。
- 一般教養
- 幅広い分野を勉強して、自分に合った分野を見つけ、それを深く探究したい。
- ・まだ触れたことのない分野に触れ、多方面への興味・関心を育てて、最終的に自分のしたいことをみつけていきたい。
 - ・サークル・バイト等も含め、充実した大学生活を送りたい。
- 様々な分野に関する基礎知識を得て、その中で自分が最も興味をもてる分野を選択し、先端研究を知り、参加してみたい。
- 自分のなりたい自分や、夢を実現させるために、必要なことに取り組む。
- 理学を幅広く学ぶ（特に数学・物理）
- 高校では入試の関係で履修しなかった生物や、地学分野も含めて広く理学を学びたい。
- 数学、物理学の最先端の情報を仕入れそれを学びたい
- 最高の環境での科学研究と楽しいキャンパスライフ
- 数理の勉強。プログラミング等のスキルの獲得。
- 一番好きな数学について深く学びたい。
 - また、数学が他の多くの分野と密接に結び付いていることを実感したい。
- 自分の知的欲求に従って高度な内容を学び、さらに高い域へと広げたい。
- 大学では幅広い内容の授業があるので知識の幅を広げるために積極的に取り込みつつ、興味のある分野を深く研究していきたいです。あと、部活も本気でやろうと思います。
- 自分の成長を求める。自分を磨けることに取り組みたい。
- へりくつのような質問にも、きちんと論理的に答えられるような能力をつけたい。
- 世界レベルの研究（とそこにたどり着くまでの教育）を求めます。
 - 様々な知識・知恵を得て、それを発信できるようになりたい。
- 高校までに習った内容を深めていきたい。
- 専門的な知識、本質的に物事を考え、問題を解決する研究者としての資質の獲得。人格の形成。
- 将来は海外で生活することを目標とし、まずは語学を向上させたい。また、海外生活の足がかりとして、学部、院在学中に海外留学や研習を経験したい。研究者として、はじめは幅広い自然科学の知識を身につけ、いずれは自分の追求したい分野を見つけそれを深く研究したい。また、社会人として、常識的な教養を身につけ、人間としての器を大きくしたい。
- 国際的な考え方・幅広い教養を身に付け、世界に通用する人間になりたいと思う。そのために、どのような問題についても、粘り強く真剣に取り組むたい。
- 私はまだ、専攻を決めていないため、なるべく幅広く勉強し、自分が、何をしたいのが、見定めたい。また、勉強以外の自分の趣味にも真剣に取り組むたい。
- 宇宙物理の研究をやりたい。
- 理数系のことについて色々考えたい。
- 教養あふれる物理屋さん、に一歩でも近づく
- 将来の自分の進路を見つけるために広い範囲の勉強をしたい
- これまで習ったことに対するより深い知識と未知の学問の知識の定着
- 生物分野の理解を深めたい。

- サークルと勉学の両立。
- 自分の興味のある全ての科目を履修できることを求める。
- 普段の生活だけでなく、研究、勉強においても自立心を確立し、自分一人で、研究できるようになりたい。
- 社会人として求められる一般的な知識・常識を身につけたい。専門的な科目（特に数学）への理解を深めたい。
- 自分の目標を達成するための能力を身につける
- 今まで触れ合ったことのない領域を知り、考えながら、体の一部としていく。様々な人と出会い、他の人の考えや知恵から学ぶ。
- 鳥類の行動や脳について学びたい。あるいは他の分野で興味のあるものをみつけられたらいい。
- 高校時代、数学や物理が楽しかったので、大学でも楽しく数学や物理の広い範囲を楽しく取り組んでいきたいです。
- 新たな学問体系の確立。求めることはそれを実現する自由（時間）と支えてくれるサポート。具体的には友人のつくりやすい環境、海外に自分を発信できる、そしてしやすいサービス、あとは学食などの充実。
- 勉強、部活、バイト全てにおいて、充実した日々を過ごすこと。日本、世界を代表する人物となる。
- 自分のやりたい事、興味のあることには、妥協なく取り組み、総合大学である京都大学で、様々な知識と技能考え方に触れたい。
- 海洋生物学、湖沼学
- 勉強に集中でき、自分のやりたい勉強ができること。学業にやれるだけ取り組みたい。
- 科学分野で最先端の研究をして今までにない事実を発見したい。
- 自主自立し勉強面での能力だけでなく対人の会話やコミュニケーションといった能力を向上させたい。
- 興味のある分野を学ぶこと。
- 数学研究者を志す自分に必要となる力を養成するために、積極的に学問の世界に足を踏み入れたい。
- 分子生物学
- ・幅広い視野と総合的な思考力を身につけるために、できるだけ広い分野のことを経験したい。
・特に宇宙に関する専門的な学問を行いたい。
- 学問を通じて、人間的に成長・自立する。
- 色んなことにとりくんでどの道に行くか決めたい。
- 数学、並びにあらゆる理系科目についての基礎を固めると共に、その中で自らの探求心の波長に合致する科目の真理を追求していきたいと思う。そのために、自学自習の精神を持って、この4年間を勉強漬けにしていきたい！！
- 興味のある宇宙・天文分野をがっつり勉強する。他文野の授業もとって視野を広げたい。
- 将来、誰かの役に立つ、科学の一步をすすめることができる人物になるための準備をしたい。
- 最高レベルの環境で、学問をきわめたい
- 他の大学では学べないような、総合大学でしか学べないようなことを幅広く学びたいです。
- 狭い分野（理学）だけではなく幅広い分野の問題に取り組み、進展させることのできる能力。研究のための体力・知力。
- 自分が興味を持っている分野はもちろん、一般教養科目も幅広く履修し、教養を深めたい。脳科学・神経科学を深く学びたい。
- 自然科学系の教科についてよりよく勉強を積み重ね、特に化学系の勉強をしたいです。また、その他の教養についても見識を広めたいと思います。
- 自由な校風を求める。取り組みたいことはまだ分からない。
- 質の高い教育
知的好奇心の探求
- まだ将来のことが何も決まっていないので、いろいろな講義にふれながら、幅広く考えていきたい。
- 未知な※※などを、京都大学という環境で深く学びたい。
- 1回生の間は、様々な科目を学び、知識を深めたい。学んだことの中でさらに興味を持ったことを追究していきたい。
- 数学・化学・物理を広く深く理解したい。
- 周りの人からの刺激（意欲をかきたてるもの）
- 幅広い分野の勉強をして教養を深めていきたい。興味のある分野の勉強もどんどんやっていきたい。

- 研究者目指して一生懸命勉強したい。
- おもしろいと思ったことを、おもしろく伝えられるようになりたい。そのための深い学識・教養を身につけ、おもしろい人間になる。
- 博識で、心に余裕があり、人間的に豊かな人間になることに取り組みたい。
- 漠然とした自分の関心を具体的なものにするために、様々な分野についての情報を得、そのことについて調べていきたい。
- 京都大学は幅広い選択岐が与えられている上、自学自習することが推奨されているという環境を生かし、幅広い教養を身につけるとともに、専門分野について真のエキスパートを目指したい。また、外国語運用能力も鍛え、世界のフィールドで自然科学の研究がしたい。
- 科学の理解を深め、それを自分の研究に発展させていきたい。
- 解析と代数の相互関係及びこれらの統合、さらには幾何の統合を目指し、それに必要な基礎知識を求める。
- 自分にとって未踏の分野に取り組みたい
- 京都大学の恵まれた環境を活かし、課題を自発的に見つけてそれに取り組みたい。私は理学部であるが、自然科学や数学を学ぶだけではなく、グローバル化が進む世界の中で生き抜くために、興味のある分野とは異なる科目も積極的に履修し、幅広い視野や柔軟な思考方法を身につけたい。また、サークル活動にも意欲的に参加し、一層の人格形成を目指すとともに、生涯の宝となる交友関係も構築していきたい。
- 勉強・留学・人間交流
- 徹底的に論理をつきつめた物理や化学を学んでみたいと思う。
- 高度な知識と、一生を通じて付き合っていける友人
興味があること全てに積極的に取り組みたい。
- すばらしい教員、設備といった恵まれた環境の中で、化学・宇宙・惑星・恒星について学びたい。
- 人間として成長できる機会を得たい。
- ん
- まず、好きなことを見つけ、それをとことんきわめたい
- 自分の興味ある分野に対する理解を深め、そこを通して新たな発見を見出せるような研究がしたい。
- 幅広い教養と、専門性を得ることを求める。
- 幅広い学問にふれたい
- 少しでも興味のあることは積極的に参加して、幅広い教養と、筋の通った考えを持つ人を目指したい。
- 将来自分がする研究に必要な基礎を確実に手に入れておきたい。
- 数学について、あるいは宇宙について深く学び、様々な事象について深く考察したい。
- 自分の適性・目標を発見し、それに向かうこと。
- ・人間的に成長すること。
 - ・科学の最先端をゆく研究に携わり、卒業後の進路に大いに役立てる。
- ・研究者としてあるべき精神がどのようなものであるかを見極め、その精神を身につけること。
 - ・専門にする予定である数学について幅広い知識を吸収すること。
- 数学の研究、教授のための勉強をしたい。サッカー or フットサルをしたい。
- 実戦的で将来役立つこと。
- 多くのことを学び興味を持ったことについて研究をしていきたい。
- 学生生活を楽しみ、しっかりと勉強したい。
- 質の高い講義を受けたい
専門的なことだけでなく、幅広い分野のことを学びたい
4年後、満足できるように過ごしたい
- 数学を学びたい。
- 将来、大卒後に就職する時に役立つような様々な分野を学習しながらも、やりたいことを自由にやって方針を定めていきたい。
- 勉強とサークル等他活動の両立
- 数学と法学
- 研究者として1人前の能力を身につけること。
- ・理学のうち興味のある分野
 - ・就職に役に立つ事務処理技能

- 自分が興味を持てる分野を積極的に探したい。
- 自分が興味を持てることを探したい。
- 自分の好きな数学を探求すること。
- 一般的教養を幅広く身につけて視野を広げた上で、理学系の学問の履修に取り組み、自身に最も適合していると思われる分野を見つけ、その分野の発展に尽力していきたい。
- 数学の学習、及び研究を通じて、自らの数学に対する関心を更に向上するとともに、数学研究を志す者として自らの研究が社会にいかにか資し得るか考えを深めるために、広範に及ぶ全学共通教育を受講したいと思っている。
- 深い専門知識を身につけたい
- 物理・数学で研究がしたい。自分でプログラミングもしてゲームとか作れるようになりたい。
- 研究職に就きたいと考えており、研究に必要な知識と経験を得たい。
- 生命の営みを全力で追求したい。
- サークルに入り、仲間との友好を深めたい。
- 目をつぶらない、耳をふさがないで、知らない世界をしる。知ったことについて自分の頭できちんと考える。
- 理系の知識を増やし研究をする基礎を作りたい。
- 自然科学に対する理解を深め、自分の疑問に思ったことを解明し、さらには自然科学にとどまらない幅広い知識を得て、これからの人生で役立てられるような力をつけたい。
- レベルの高い研究に取り組み世界に必要とされる人材になりたい。
- 化学などについて深く勉強したい
- 数学を極めたい。
- 部活と勉強の両立
- より専門的な数学を学びたい
- 物理、数学を中心に自由に勉強したい
- スポーツと勉強の両立
- 宇宙関係全般
- 自分の1つ1つの疑問について考えたい
- 知りたいことを知る。
- 学科にとらわれずさまざまなことを学ぶ
- ゆるやかな専門化
- 有機化学で新しいものを発明する。あるいは物理化学の分理で反応の原理を研究したいと思います。
- 学問の精進と大人への緩やかな坂道としての存在、やれることをどんどんやっていく。
- 将来につながる何か。
- 興味のあるものを見つけ、それについてのよりよい研究をしたい
- 数学や英語、物化や生物、どの科目も知りたいし、また、友人もほしい。また、何よりも、パソコンを使えるようになりたい。色々やりたいことはあるが、すべてにそれなりの対価を支払わなければならないと思う。しっかりすべてに対応したい。
- スキルをみにつける。
- 理系科目をより深く学ぶこと。
- 物理を勉強したい。
- 今まで知っていたことを深く掘り下げて学習してみたい。知らなかったことにも積極的に取り組んでゆく
- 自分探し
- 自分が「これだ」と思える研究内容と、それに組みこめる知識と教養。
- 様々な知識を身につける
- 今まで社会とあまり関わってこなかったと思うので、積極的に社会に関わり、社会の問題点について知り、その解決策を模索することを自分の生涯の使命としたい。
- もともと物理学をやりたいだったので、大学生活を通じ、好きな事に取り組み、将来の世界に何か役立てる人間になれるよう、はげみたいです。
- サークルでの親密な友好関係、専門知識と一般教養
- 面白さを求め楽しいことに取り組みたい。

- 高度な学習の機会
- 楽しいこと。
- 好きなこととする
- 他の大学では得られないような知識、経験を得ることで、自分の人間性を深めていきたい。
- 化学を中心としたさまざまな学問を深めたい。
- 十分に勉学にも研究にも取り組める環境下で、意識の高い仲間とともに自分の好きな分野に精一杯取り組みたい。
- 様々なことを学び、幅広い教養を身につけたい。
- 物理学
- ・一緒に勉強できる友達とそれを可能にする環境
 - ・新しい分野の研究などに取り組みたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 文系的な講義もとってほしいと思った。
- 哲学など、その他幅広い分野の学問を学びたい。
- まんべんなく。できれば、教員免許をとりたい。
- 科学の背景にある色んな状況を多角度から見れるようになること。
- 今まで学んだことのない、自分の視野を広げてくれるようなこと。
- 理系科目だけでなく、言語・社会・歴史・宗教など一般的教養を広く身に付けることで、より広い視野を養いたい。研究に必要な「推理力」というのはあらゆる知識に裏打ちされたものだと考えているので、幅広い学習がしたい。
- 天文・地球惑星科学など…
- これからの自らの研究の際に根幹となる部分の幅広い知識や考え方。
- 自然科学系を中心に政治や経済について学びたい
- 理系全般と、経済、地理、社会、スポーツなど
- 誰もが「なんでそんなことやってるの？」と訊きたくなるような、それでいてアツといわれるような研究をしたい。自学自習の精神を大事にしたい。
- 興味のある分野と並んで現段階で興味のないことも学びたいと思う。
- 西洋文化や宗教についても学んでみたい
- 一般的で基礎的なことから、少しずつ専門化していきたい
- 様々な分野の理系科目
- 幅広いことを学びたい
- 広い範囲にわたる知識
- 社会ではじをかかないようになりたい。
- 歴史
- 幅広い知識を身につけて、教養のある人間になりたい。そのため、高校で学んでいない歴史や哲学などを学びたいと思う。
- 自分が本気になる何かを見つけられるまでは、広く、あらゆる分野を学びたい、と思います。
- 自分の興味ある内容だけでなく、社会で必要とされる一般的な、ある程度自分の内面を育てるような学びをしたい。
- 自分の興味、が持てる科目や、将来、自分に役立つような科目。
- 面白いこと。
- まだ何を学びたいか分からない。じっくり考えて決めていくつもり
- 一般的なことを身につけたい。
- 研究に関連しそうな科目。
- まだ、全学共通教育について、詳しく分からないので、何とも言えません。

- 幅広い教養を身に付けたい。
- 文理とわず幅広い内容
- いろいろ幅広く学びたい。
- けんとうちゅう
- 自分の研究対象を見つけるためにも、理系教科だけでなく、様々な講義をうけたい。
- 専門と違った様々なこと、
- 思想・倫理・教育など
- 理系でも、文系の授業で考える幅を広げるような努力をしたい、
- 特に無し
- 自分で勉強しないこと
- 哲学、心理学、
- ・文化、芸術、思想やその歴史
 - ・外国語とその下地となる文化
 - ・健康維持のためのスポーツ
- 異なる文化、考え方を知り、そこから刺激を受けるため、世界の古典、並びに、文化の形成に影響を与えた古語について学びたいと思った。
- 履修登録方法などのガイダンスであって、授業内容に触れたガイダンスではなかったので現時点でこれを学びたいと思っているものはない。家に帰って資料をよく読もうと思った。
- 倫理学、心理学等
- 哲学等。
- 以前から少し興味があった、哲学について学びたいと思います。
- 特になし
- おもしろいこと
- 今の時代、何か1つが飛びぬけてできるだけ結果を残すのは難しいと思っているので、研究などの過程で生じる身の回りの問題を解決できるような教養を身につけたい。
- 文系とか理系にこだわらない。幅広い基礎。各分野の基礎
- 物理・数学を中心として、科学全般を勉強したい。できれば工学も。
- 学びたくない。
- 教養として広く浅く多く知りたい。
- 高校教育などでおろそかだった政倫の分野。
- 理系科目だけでなく、今のうちに幅広く学びたい。
- 将来につながり、かつ視野を広げるためにも、可能な限り幅広く教科をとりたい。
- 英語や哲学
- 科学を考えるにあたって有益だと思うもの。
- いろいろな学問を学んで、幅広い知識を得たいと思った。
- 幅広い知識を修得したい。
- 冊子を読んで学びたいのを探したいです。
- 理系だけでないさまざまな分野。
- 楽なものより、きつくても楽しいと感じれることをやりたい。
- 理学部だから理系科目だけということではなく、多種多様な物事を学びたいと強く思った。
- 今まで知らなかったようなことにも積極的に学びたい。
- 興味のあることを片っ端から学びとりたい。社会の構成員となりうるだけの教養を身につけるだけでなく、知の欲求を満たせることを学びたい。
- 過去の科学者がもっていた思想なども勉強して、成果の裏にあった文化的背景について知りたい。
専門的なことをやるためにまず基礎を固める。他国の生徒の交流が円滑にできるように語学に力を入れる。
- 理学部に直接関係のある、科学系の学問だけでなく、総合人間力を高めてくれる、文化・歴史・語学等のはば広い分野の教養教育を受けたいと思う。
- 物事を考えるための素材
- 様々な分野について意欲的に学びたい。
- 政

- 数学、物理学の最先端の情報を仕入れ、それを学びたい
- 心理学とか
- 起業に関する情報や、脳科学の分野
- まだはっきりとはわからないが、理系の分野だけにとどまらず様々なことを学びたい。
- 上記のために、あらゆる分野を学び、幅広い知識や考えを得たい。
- 自分が今まで全く学んでこなかった分野。
- 専門科目以外にも人生に役立ちそうなこと。
- 人間の心や体の性質を文学、歴史等を通して学びたい。
- 知識人としての教養と、頭が凝り固まらないように様々な思考法などを学びたい。
- 理数系の内容
- 理科系の学門だけでなく、教養として幅広い学門を学習する。
- 受験勉強で学べなかった深い内容や人文・社会科学系統の知識を時間の余裕がある時期に学び教養の幅を広げたい。とりわけ、英語と心理的なものを教養として学びたい。政治、経済の社会的な範囲と歴史、文化的な範囲の常識は専ら自学自習で学び、社会にでる前に一般人として恥じぬレベルに引き上げたい。
- 世界に通用する英語力、様々な分野についての科学的素養、物事を多面的に考えることを学びたい。
- 専門分野へ入る基盤としての理系科目（の一部）を学ぶのはもちろん、直接、専攻には関係のない理系科目との相互関連や、全く、違った視点から、という意味で、文系科目の一部も学びたい。
- 幅広く色々な分野のこと
- 教養のある人間となれるようなことを学びたい。
- 哲学、歴史などをふまえた人類のパラダイムの移り変わり
- 啓学関係
- クラス科目に加え、多くの一般教養
- いろいろ
- 多くの人と難なく交流できるための英語力を学びたい。
- 一人で、研究をみつけ、解決する能力。
- 自然科学の領域のみならず、さまざまな分野の学門を学んでみたい。
- 生きる指針を学びたい
- 高校までの切り口とはちがった切り口から、物事を学びたい。社会の中で生きていく上で必要となったり、役立ったりすることを学びたい。
- 芸術系の科目と↑に関連のありそうなもの
- 心理学や哲学にも興味があるのでゆとりをもって受けていきたいと思います。
- 専門以外のことを広く浅く学ぶことで一回生のうちから多面的な物の見方を身につけたいと思った。
- 世界を代表する科学者としてはずかしくない常識を身につける。
- 一歩さがって学間を見て、自分のアビリティの向上につながるような学間を学びたいと思う。
- 倫理学、思想史
- 色々自分の興味のあることを学びたい。
- よりよい人格形成のために必要なこと
- 社会性
- 自分を成長させることができるようなこと。
- 文系科目まで幅広く学びたい
- 語学
- 将来、専門だけにこり固まった考えにならないように広い視野を身に付けられるようになりたい。
- 専門科目だけでなく、一般教養を幅広く身につけたい。
- 哲学にふれてみたい
- 広く浅く学びたい。出席は頑張りたいと思う。
- 文理のかけわたしをしてくれるような授業をとって知識を有機的につなげたい。
- 文理のかたよりがないように、分野にこだわらない学習をしたい。
- 一般教養を広く身に付けるために、文系科目の基礎も学びたい。
- 今までよりもいっそう自分の視野が広がること。
- 心理学・社会学・宗教学など

- 歴史系・哲学系等・高校では学ぶ機会のなかったもののうち、特に自然科学と毛色の違うものを学びたい
とします。
- 幅広い教養の習得
- 自分は理学部だが、理系だけでなく、文系の教養もしっかり身につけたいと思う。
- 幅広く学びたい。
- 教育免許の取得を考えているため、必要なことを学びたい。
- 哲学・言語学・論理学
- 哲学とか心理学などの授業を受けてみたい。
- 幅広い視野を得られる勉強。
- 自らの専門分野にとらわれない幅広い知識を身につけたいと思う。
- 社会に出るまでに身につけておくべき感覚
- 言語学や経済学なども学んでみたい。
- 国際社会に対応できる能力。
- 哲学をはじめとした思想系を中心として、経済学など、自然科学以外の理論の体系も学びたい。
- 社会人としての常識を学びたいと思った。
- 広く色々なことを学びたい。
- 面白ければ何でも良い。
- 心理学、人文科学等
- 優秀な研究者となるために理系科目に力を入れつつ、幅広い視野を養うために人文科学系の科目にも取り
組みたい。
- 分かりません。
- 物理を学ぶ者として最低限必要な知識、及び常識
- 将来活用することのできることを幅広く学んでいきたい。
- 哲学、心理学、社会学、経済学…など
- これまで関心の無かったこと。
- ん
- はば広く学ぶことも大事と思ったので、一見自分の専攻とは関係ないと思っても、興味のあることを学ぶ
ようにしたい
- 自分の興味ある分野にとどまらず、様々な分野にも視野を広げ、幅広い教養を身につける。
- 文系科目もやってみたい
- 哲学など、人間の思想に関すること。
- 自分の視野を広げてくれるような内容を学びたい。
- 理学に限らず、様々なことに興味を持って、学んでいきたい。
- 幅広く、破綻しない程度の
- 法律関係の知識、精神について、語学
- ・厳しい研究生生活の中でも健全な精神を保てる程度の社会常識。
・世界に旅立てる語学力
- 数学に限らず思想、思考に関する科目をA群からとりたい。
- 理学部経学部科目にはないこと（経済主に実戦的なことで）
- 自分の興味がある科目を、欲ばりすぎないようにしながら学んでいきたい。
- 幅広い内容を学びたい。
- 物理や化学、数学を中心に学びたい。経済学などもとってみたい
- 生きていく上で必要、不必要は関係なく、国際的になっていく時代や、自分の希望に合ったことを学んで
いきたい。
- 文理の境目をつなぐことのできるもの
- 数学と法学
- 自身の興味をひくもの
- 手続きに関して詳しく理解できたので、これからKULASISとシラバスを見て決めたいと思う。
- とにかく、国際的な活動にも参加出来る程度の、英語力を身に付けたいと思った。
- 理系だけでなく文系のことも学びたい

- 具体的には、まだ分からないが、自分が学んだことのないもの、敢えて苦手なものを学んでみたい。
- 後々に役立つこと。
- 哲学
 - ・職業としての研究者について
 - ・数学と社会の関わりについて
- 自分の視野を広め、考えを深められることを学びたい。
- 幅広い視野を得たい。
- 自分の興味のあるものや、専門科目に役立つようなものなど。
- 理系だけドラテン語を学びたい。
- 別分野の幅広い知識を学びたい。
- 現在の社会に関すること
- 世界に進出した時、恥をかかないように学習をしていきたい。
- 宗教など
- 自分の学びたいこと全て。
- 幅広い分野の科目を学びたい
- 政治、経済
- 健康科学, 語学
- 考え中
- 色々
- 理系分野だけでなく、人文系社会系の学問も広く学びたい
- 哲学・心理学など
- 化学について有機や物理の分野にとらわれず、化学の幅広い分野について学びたいと思います。
- A群科目を多ジャンル取りたい。
- 様々なことを広く学びたいと思う。
- 国際的な感覚を身に付けたい
- 脳のはたらきについて、科学的、心理的立場から見たい。また、その他どのようなものがあるのか、これから調べて見てみたい。
- 人生で役立てるもの
- 理系科目だけでなく、文系科目も幅広く学びたい。
- 経済学
 - 自分が興味を持っている化学系や地球科学系以外に社会系や法律関係の授業も受けてみようかと思う。
 - 将来忙しくなってからは学べないと思うので、色々今の中に
 - 数理の知識を広げ、その上で視野が広がるようなとりくみをしていきたい。
 - 自分の興味・関心を深めること
 - 語学、科学を学ぶことを通して、社会問題の解決策を学びたい。
 - 幅広い知識を兼ね備えたいので、教養科目も大事にしたいです。
- 未定
- 非常識なこと
- 今までに学習したことのない幅広い講義
- 経済などの理系とは少し離れた内容を学びたい
- 幅広いこと。
- 色々
- 外国語を特にしっかりと学びたい。
- 自分が得意な分野、好きな分野だけに限らず、未経験の分野についても積極的に学びたい。
- プログラミング
- 自分が専攻しようと思う分野以外の授業を多くとり、しっかりとした基礎を、築きたいと思った。

(7) 医学部 (アンケート提出率 81.9%)

1. 医学科 (アンケート提出率 77.3%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 最先端の医療を学びたい
- 自分の学びたいテーマについて、とことん追求してみたいです。
- 最先端の医学研究に触れることで、将来どんな研究をしたいかという進路を探したい。
- 誰より理学に精通した医学部生になる
- 楽しむこと！
- 自分の力を高めて、グローバルな視点を養いたい。
- サークル、バイト
- 部活動と勉学に励み、大学生活を楽しみたい。
- 幅広い知識を得たいと思います。
- 学びたいものは何でも学べる環境
- 気の合う仲間を求め、適度に遊びながら勉強に取り組みたい。
- 医学部ということもあり、基本的には医学の発展に貢献できるように、学習を進めていきたい。
一回生、二回生のときは、一般教養科目にも積極的に手を広げたい。特に、数学には、興味があり、学習を進めたい。また、英語をもっと身につけたい。
- 専門科目以外の科目にも真剣に取り組み、教養のある医師になりたい。
- 基礎・臨床医学を深く学ぶ。人脈をつくる。
- ・医学的知識、思考力をつけること
 - ・コミュニケーション力をつける
 - ・語学力をつける
- 英語力・国際感覚を身につけたいです。
また、医師として必要な体力を部活動を通じてつけていきたいです。
- 6年後社会に出て通用するような人間になれるよう、交友関係を広げ、様々な知識を身につけたい。
- 様々な視点から物事を見つめることに取り組みたいと思っていて、京都大学にはそのサポートを求めます。
- サークル1/3 遊び1/3 勉強1/3
- まだ特に決めていないので、学生生活を送る中で見つけていきたいです。
- 自分が興味をもっている心と体のかかわり、脳や神経の病気について学ぶことを求めています。
- 四月病にならない程度に、勉強や部活など、様々な面を充実させていきたい。
- 自分の興味のあることを見つけて、学びたい。
- 自立して、自分のことは自分でできるようになりたい。
今までできなかったような新しいことに挑戦したい。
- 幅広い分野について、深く学ぶこと。
- 専門科目をきっちり学ぶことだけでなく、広い範囲にわたって学識、教養を深めたい
- 一生をかけて取り組むにあたって自分に適した課題を求め、それに取り組みたい。
- スポーツ、
- サークル活動などを通して、多くの人と知り合いたい。
- 専門だけでなく広く教養を深められるような学習に取り組みたい。
- 京都大学の学生時代にしかできないことをできるだけしたい。(具体的にはまだ…orz)
- 医学のことはもちろん、他のこともいろいろ勉強したい。
- まだ決めてないです。これから見つけていきたいです。
- 自分のやりたい事を見つけ、京大の自由な校風を生かして、じっくり取りくみたい。
- 充実した学生生活

●求めるもの

- ・最高の専門教育
- ・最高の教育環境
- ・最高の仲間

取り組みたいこと

- ・国際的に活躍できる力をつける（英語、日本世界を知ること）
- ・仲間づくり
- ・最大の努力。

初心を忘れずに！

●医学だけでなく数学もやりたい！！

●今のところ将来研究者を志望しているので、そのための充実した設備、またよりよい研究者となるための教育を求めている。また、恥ずかしいことではあるが、研究者として取り組みたい具体的なテーマがまだ決まっていないので、とにかく今は知見を増やし、研究テーマを見出すことに取り組みたい。

●総合大学なので、様々な人と知り合いになり、視野を広げたい。

●医学

●色々な人と交流し、幅広い教養と専門知識を身につける

●幅広い視野の獲得を求め、それに必要な様々な学習に組み込みたい。

●未研究の分野に踏み出す探求心をもって、この大学でなければできない研究に組み込みたい

●自主的に幅広い学習をしたい。

●社会人として生きていくための知識と自分の夢を実現する力

●幅広い知識を得て共に学ぶ仲間と切磋琢磨したい

●今までやったことのないこと。

●勉学に打ち込むのは然る事ながら、大学生となって始めて経験するような事、つまりこれまでの比にならない人間関係の拡大や、大人に近づいてゆく中で必然的に生じる、自由と責任などを受けて、自律した大人になるために、成長してゆきたいと考えている。

つまり、深い知性と広い徳性を身につけてゆきたい。

●・一般教養

- ・英語力
- ・留学をしてグローバルな視点を。

●幅広い教養を身に付けたいです。医学や理系以外のことも積極的に学んでいきます。

●勉強です。教養を身につけることと、医学・医療に関する専門知識を学ぶことです。

●自由と知を求めたい。

幅広い教養を身につけたい。

●最先端の研究によるデータなどから、自主的に学び、それを昇華することができるように努力したい。

●最先端の知識に触れることを求め、研究室などに行ってみよう

●人間科学全般

●自分を磨いていく上で必要な環境を求めます。

あらゆる活動に積極的に参加して、多くの経験をしたいです。

●様々な分野に精通する友人、知り合いを多く作る。自分もそうなれるように切磋琢磨すること。

感受性を磨くため音楽を頑張る。情緒性を磨く（保つ？）ために友人を大切にすること。

●勉強できる環境

刺激をうける友達

●自分から進んで学び、広範囲にわたる知識を深めたいと思います。

●自分の興味あることに進んで取り組みたい。

●他の大学で経験できないような高度な授業、研究。

●ぼう大な情報量の中でなるべく多くのものを享受し、人々のために役立てられるようなことをしたい。

●自分の興味のあることに挑戦したい（勉強が第一）

●多くのことに興味を持ち、自分の研究分野を見つけ、追究したい。

「京大を利用してやる」という意気込みで積極的にやりたいです。

●自分のしたいことを精一杯できる環境

- 医学的な知識・教養だけでなく、様々な分野の学問に触れて、身につけていきたい。特に語学に関しては、高校までの学習では不十分なので、大学でしっかり取り組みたい。
- 自分自身で目標を立て新たな分野を開拓できるような、自由な発想を身につけたい。そのため、専門分野だけでなく幅広い知識も身につけたい。
- 常人離れした思考回路を持つ学生が沢山いるらしいので、その常人離れした思考回路になるだけ触れ、そして常人離れした思考回路を手にいれたいと求めています。
常人→非・常人。
持てる能力を最大限に発揮して、何か残るものを作りたい。
- 生物学を激しくやる
- 学問と同時に様々な人との交流を通じて豊かな感性をはぐくみたい。
- 優秀な研究医になることを目標として学生のうちから積極的に研究の分野にも携わっていききたい。
- 医学の勉強
- 自分が興味をもてる分野を見つけたいです。見つけられなかったら、臨床医になろうかと思えます。
- 自由な生活。
- 医師の基礎を学ぶことはもちろん、広く人脈を作り、心身共にきたえ上げたい。
- 医師となるにしても、研究者となるにしても、様々な人間と交流して、見識を広げたい。
- 多方面に渡る教養を深め、将来様々な人に医師として接する際により円滑にコミュニケーションできるようになりたい。そのため、京都大学には、特に全学教育において、バリエーション豊かな講座を開いてほしい。
- 漠然と研究がしたいと思って、大学へ入ったが、特別にこれをやりたいという分野はまだないので、専門分野をみつけない。
- 学問だけではなく、運動・芸能などのサークルで多方面な活動をしたい。
- いろいろなこと。今はわからない。
- 湧き出てくる興味に対して常に探求心を持ち、自分のために豊かな知識を養っていききたいです。
また、新しい友達を沢山作り、確かな信頼関係を築いていききたいです。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 生物系
- 世界で行われている研究や、取り上げられている問題など、国際情勢について学びたいと思います。
- 哲学。
- 出来るだけ幅広くその知識の全てを活かす心構えで
- ありとあらゆる全てを
- 外国語
- 教養教育を通して、自らを高めたい。
- 文理にかかわらない幅広い知識と英語、パソコン運用力。
- まだ分からない。
- 医学、数学、英語、哲学など
- 日本にとどまらず世界に翔けるような人材を養成できるような教育を受けたい。
- 英語
- ・心理学について
 - ・ポケゼミのどれか
- 理系・文系関係なく、いろんな教養を学びたいです。
- 心理学
- 学部にとらわれない、広く様々な分野を学びたいです。
- 人間として大きくなり世界広がるようなことを学びたい、学部に限らない。
- 自分に合った、自分が磨かれるようなものを学びたいと思います。

- 政治思想・歴史・心理学系・脳科学系を学びたいと思います。
- 理系分野にとどまらない、幅広く、深い内容の学問を学んでいきたい。あと、英語とコンピューター
- 医学以外の色々なことを学びたい。
- 医学以外にも、様々な知識を身につけたい。
- A群では、漢文などの科目もとりたい。
- まだ決められない。
- スポーツ医学
- 将来、思いがけなく人生のヒントとなるようなもの。日本について、など
- 外国の人の物事の考え方と、日本人の考え方の違いとか。
- 生物学・化学の他にも基本的な物理学や文系教科も学んでみたい
- 人間の思想について（全般的に）
- 未定
- 広範囲の知識
- 詳しくわからないので、全学共通科目授業内容を家で読んで考えたいが、哲学を学んでみたいです。
- 語学（特に英語）や、理系科目全般はもちろん、倫理、哲学といった自らの人間性を問うような文系科目も積極的に学びたいと思う。
- 自分の興味のある分野について、深く学びたい。
- 文系教科も勉強したい。
- 文系・理系とも幅広く学びたい。特に語学を学びたい。
- 自身の将来に対して、大きな意義を持つようなこと。
- 理系科目のみ勉強するのではなく、理系と文系のどちらも学習する事で様々な面で成長していきたい。
- 将来に役立つ情報や知識
- 自分の興味がある物理に関係したこと
- 国際交流に必要な最低限の、日本、世界に関する知識を学びたい。
- 将来必要となること
- 自分が将来専門とする科目以外の科目も、実は専攻科目の理解を助けることがよくある、と聞いて、広い教養を持つ事の意義に気づかされた。今後は、その知見を生かし、様々な事に興味・関心を広げながら、一方では自身の専攻する科目を極めんとする姿勢を持ち、続けたい。
- ・英語
 - ・哲学
 - ・経済学
 - ・社会学
- 色々な分野のこと。
- どんな授業があるのか。
- 歴史系
 - 今まで学習したことのない科目
- 今までの高校授業のような受け身の授業ではなく、学生同士で意見を出し合うことで成立する授業を積極的に学びたい。
- 広く、浅く、幅広い分野を。
- 人間科学全盤
- 社会に出て役立つ知識を学びたいと思います。
- 文学部でやりそうなこと諸々。
 - 自分が全くわからない、政治・経済の分野。法も。
- 理系ですが、文学系の講義を受けてみたいと思います。
- いろいろな科目の基礎。
- 理系科目文系科目にとらわれず様々なことを学びたい。
- 興味をもてることを学びたいです。
- 人文系のこと。
- 今まで、哲学や歴史など文系科目にはほとんど触れてこなかったの、そういうことを特にやっていきたい。

- 小中高では学ばない分野（受験科目ではない分野）
- 海外の文化、思想について、また、外国語を学習することによりその国の思想、政治の仕組み、歴史について学びたい。
- 文理問わず、興味をもった分野
- 膨大なる多岐に渡る面白い知識。幅広く奥深い、ユーモアにもウィットにも成りうる知識。
メインカルチャー、サブカルチャーを網羅する「面白い」に関する知識を、フルに学び、それを捕食して混合練精してアウトプットに変えられる能力。を、身につける。
- 文系の科目も受けたい
- 多様な分野を学び様々な学問に精通したい。
- 歴史や文学など文系科目も積極的に学びたい。
- 英語を通じるようにしたい
- 学部生活は長いようで短いハズなので、単位などにとらわれずにもっとしたいことがやりたいと思います。全てをこなすことができる人はほとんどいませんから。A群が理系なのに多すぎると思います。
- 語学
- 単に物知りというレベルではなくそうした知識を上手く活用でき問題を解決するような力をつけたい。
- 専門課程において人文科学に触れることは少ない。いわゆる文系科目を積極的に学び、最後のチャンスを失わないようにしたい。
- 幅広く色々なことを学びたい
- 医学に関連するような科目であれば様々な科目をとってみたい。
- まだわからない
- 幅広い知識が必要となっている今、自分の得意な科目を更に掘り下げるだけでなく、少しでも興味のあるものなら、文系科目でも積極的にとりたいと思います。

2. 人間健康科学科（アンケート提出率 85.3%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- ・慣れない土地での、初めての一人暮らしをしながら、京都大学に通うことで、今までの周りの人に甘えて頼ってばかりの自分を捨て、きちんと自立した、社会にでてもしっかりとやっていけるような人になりたい。
- ・医療関係の仕事、あるいは研究をしたいので、そのために、日々の予習・復習を怠らないように努力していきたい。
- 英語を身につけ、国際的に活躍できるようにしたい。
- 社会に出てすぐ通用する知識を身につけたいです。
- ・自由な校風を活かした、未知な研究にたくさんアタックしていきたい。
●・高校の時あまりできなかったサークル活動のような、人間関係を豊かにすることをやりたい。
- 自分の可能性をひろげるたくさんの方に幅広く。
- 心身双方における成長。
- やりたい勉強・部活
- 幅広くいろいろなことに取り組みたい
- 京都大学で高水準の専門科目や教養科目を学びたいです。
また自分で課題を見つけて取り組む自主性も身につけたいです。
- 幅広い分野を学び、教養を深めたい。
- 自分の能力を高めたい
- 京都大学でしか学べない、また高校まででは学習できなかったことを、学んで、知識の幅を深めたいと思います。
また、専門知識を、しっかりと頭に入れて、就職につなげられる様な大学生活を送りたいと思います。

- 自分の将来つきたい仕事に関する分野だけでなく他の分野についてもいろいろ学びたい
- 高校では学ぶことが出来なかった専門的な分野やより深い学習に取り組みたい。
- 助産師の資格をとって、1人前の助産師になるために勉強する。
- 倫理観を養いたいです。
- 勉強し、サークル、バイト全てを完璧にすること。(勉強最優先)
研究をしたいです。
- ・先端医療について
・研究
- 勉強しながらも、バイトやサークルをして色々なことを経験したい。
- 興味のある内容の理解を深めつつ、看護師、助産師の資格をとりたい。
- 最新の技術・研究を知ること。世界を見ること。
- 自由に好きなことを好きなだけ勉強したいです。「これがしたい!!」と思った時にそれができる環境を求めています。そして、部活のトレーナーをしてPTになる時に必要なことを少しずつでも身につけたいです。色々なことに一生懸命とりくみたいです。
- 勉強・部活両立したい。初心を忘れず学びたい。人と上手につき合う。
- ・はじめは理学部を目指していたので、医療についてくわしく学びたい。
・今まで勉強以外に、本気で打ちこんだことがないので、弓道ががんばりたい。
- 今から色々な学部とかの授業もまわって興味のある分野を広げて、主体的に間違ってもいいから何にでもとりくんでいきたい!
- 最先端の医療研究!
- 幅広い教養基礎を身につけた上で専門を深めていきたい。
- 興味を持った事には積極的に取り組んでいきたいと思う。将来を見越して、必要と思われる事にも力を入れたいと思う。
- 興味のある分野をきわめたい。
- 幅広い人間関係を築き、勉強もサークルもバイトも両立し充実した生活を送りたいです。
- 自由な学風であることを大いに利用して、自分の興味のある学門、分野を精一杯とりくんでいきたい。
- 勉強はもちろんですが、いろんな人々と仲良くなったり、好きなことに思い切り取り組んだり、多くの経験をしたいと思っています。
- 脳と身体、精神の関係。スポーツ医学を学びたい。
- 幅広い知識を身につけ、色々なことに挑戦したい。
- 将来、看護師になりたいのでそのための教養と、全学共通教育で学んだすべての教科を関連づけて勉強をしたい。
- 勉強とサークルを両方がんばりたい。
- 看護学を学びたい
- 幅広い分野に触れて新しい刺激がほしい。その中で気に入ったものに打ちこみたい。
- ・自立することの自信をつけたい。
・社会の中で自分の分野に誇りを持てるようにしっかりと生きた知識を蓄えたい。
・色々な分野の人と知り合いたい。
- 将来のための知識などを身につけ、将来は良い就職ができるようにしたい。そして充実した大学生活を送りたい。
- 高校では学べなかった専門分野
- 1つの分野にとらわれずに広い視野をもった人間を形成できる教育を受けたい。
- 専門科目に重点を置いた勉強をしたい。
- 自由な発想で色々なことを学びたい。
- 将来日本の医療に役立つことを学びたい。
- 理学療法学を極めたい。
- 専門文野以外にも幅広いものを学び英語をしっかりと自分のものにしたい
- 専門的なことはもちろん、一般教養にも広く学んでいきたいです。
- ・英語運用能力の向上
・社会人になった時に役立つ資格の取得

- 専攻科目をしっかり極めたい。
 - ・英語運用能力の向上。
 - ・様々な分野・考え方の人と交友を深め、自分の視野を広げたい。
- 専門的な学習を積んで、将来的には最先端の研究ができるようになりたい。一人の人間として自立し、社会に出て恥ずかしくない人間性を身につけたい。幅広い学習をして多くのことを身につけたい。
- あらゆる分野の教養を深めたいです。
- 勉強やサークル
- 責任感、行動力を手に入れたい。サークル活動
- 大学でしか学べないことを求め←授業、自分のためになることに取り組みたい←将来。
- 作業療法について詳しく学びたい。
- 中学高校では、学ぶ事ができなかったが、興味があったものについて学んでいきたいです。また様々な出会いを通して、新しい自分を切り開いていくことに取り組みたいです。
- 勉強だけでなく部活もしっかりやって、さらにせつかくの総合大学だから色々な人と出会いたい。社会勉強もしてみたい。
- 幅広く、色々なことを学びたい！
- 資格の取得を目指した講義はもちろん、京大らしいユニークな講義を楽しみにしています。また、自分にぴったりのサークルを探して、楽しくサークル活動をしたいです。
- せつかく総合大学に来たので、専門科目だけではなくいろんな分野について学んで教養を積みみたいです。勉強だけで終わらずサークルやバイトも充実させたいです。
- 助産師になって、外国で働いてみたい。そのためにたくさんのことを学びたい。
- 国際看護師を目指しているので、英語の読み書きはもちろんリスニング、スピーキングに力を入れていきたいと考えています。クイネップ等を利用して、英語力を上げていきたいです。
- 看護師になって通用する知識と教養を身につけ、またサークル活動やその他の活動も楽しみたい。京都の独特のふんいきに触れて楽しみながら4年間すごしたい。
- 学部にとらわれない幅広い知識を身につけて、将来、職に活かせるようになりたい。語学力、検査技術士になるための専門知識、コミュニケーション能力等を積極的に学びたい。
- 自分のできたい仕事に必要な知識を得て、将来就職活動をする時に役立てたいです。
 - ・高校ではできなかったような、医療分野に深く入りこんだ科目を学びたいです。
 - ・研究などにも取り組みたいです。
- 将来は保健師になりたいと思っているので、それに必要な知識をしっかりと身につけ、また、そのために必要な情報も集めたいと思います。
- 人との関わりを大切に、他人を思いやる心を、養っていきたいと思います。充実した設備があり、勉強に適した環境の下、勉学に励んでいきたいです。落ちこぼれにならないようにします。
- 日々高度化する医療技術に対応すべく、新しい看護のあり方を模索したい。
- 文系・理系にとらわれない学問
- 最先端の検査技術を学び、社会に出たときに貢献したい。
- 国際力
 - ・幅広い知識を得ること。
- 幅広い知識をもつ看護師になれるよう、勉学に、はげみたいと思う。
- 将来、日本をひっぱっていけるような技術を身につけられるように授業をしてほしい。私も率先して勉強し、しっかりと技術を身につけたい。
- トップレベルの医療技術、看護を学び、日本の医療を背負って活躍できるように頑張りたい。
- 幅広い視野を身につけるため、外国語・哲学・古典・生物学等、専門分野には一見関係のない科目にも意欲的に取り組みたい。サークル・アルバイト等様々なことに挑戦しつつ、初心を忘れず勉学に励みたい。
- 専門的な知識を身につけるのはもちろん、専門ではできないような教養科目でも自分の興味のある科目をやりたい。
- 資格の取得を目指して、自律した生活・学習に取り組む。
- 看護学について基本から最先端のことまで学び、問題解決などにも取り組みたい。一般教養もしっかり身につけ、部やサークル活動など様々なことに挑戦し、充実した大学生活にしたい。
- 勉強して夢を叶えることはもちろん、大学でしかできないこともいっぱいしたい。

- 新しい体験、経験の場を求め、自分の興味のあるものだけでなく、どんどん視野を広げできる範囲で様々なことに取り組みたい。
- 英語、ドイツ語などの外国語とコンピュータのスキルを身に付けて、検査技術関連の研究に役立てたい。何か、自分はこのことについて究めるんだと思えるテーマを見つける。
- 看護の基礎や実践だけでなく、医療に携さわる者の心構えの習得に取り組みたい。
- 私は看護師を目指したいですが、研究もしたいと思っており、このどちらも満たしてくれる環境が整っているのので、自分のやりたいことをできるようにしたい。
- 勉強面では、生体防御を中心として、化学・生物分野に力を入れて取り組みたいです。薬理学や血液学にも興味があるので、勉強してみたいと思います。今のところ、将来は医・薬いずれかの大学院に進学して研究をしたいと考えています。ワクチン・血清療法とか芳香療法などについて、取り組んでみたいです。そのほか、上記の内容も含めて自分の好きなこと（クラシック・ホルン・ちょっとした観光など色々）にも貪欲になれたらと思っています。
- 社会に出て一流となるにふさわしいだけの教養を身に付け、多くの人と出会い、接する中で、コミュニケーション能力を高めたいと思う。また、コスモポリタンとなるべく、英語・中国語を自主的に学びたい。よく、京大生は社会で使えないと言われるのを聞くので、そういう人間にはならないようにしたい。(笑)
- 先生や先輩、後輩、友人らとの交流を通じて、また勉学や読書を通して、人間として成長していきたいです。
- 高度な知識を吸収したい。
- より高いレベルの学習と充実した学校生活。サークル等もいろいろやってみたい。
- 作業療法士になるために必要な技術を学び、将来は医療現場で患者さんと接するという責任感を持ち勉学にはげみたい。
- ウィルスの研究や、予防学の習得
生活の中でできる病の予防、治療方法を学び、研究していきたい。
- 興味のある分野について、実験などを通して、もっと詳しく知りたいです。
- 京都大学では大きくわけて、「自分が将来医療に携わる人間になるために必要な勉強」と、「多くの人との出会い」の2つを追求したいと思っています。勉強に関しては、研究型の大学である京都大学で、自分から進んで興味のあることに対しての理解を深められるようにしたいと思います。また、これから普通の授業、サークル等でも多くの人と触れ合う機会があると思うので、そこで多くの人々と交流していきたいです。
- 自分がこれから学ぶ専攻の専門知識をどんどん増やしていきたいです。
- ・国際経験
・たくさんの人との交流
- 私の夢はスポーツトレーナーになること！！そのためにできることは全部やる。人に流されない。
- 正しい知識を身につけ、実践的なことに取り組みきたいです。特に、看護学だけでなく、他の分野についても学びたいです。また、生活習慣病の予防や対策について学びたいです。
- 自分の専門科目だけでなく様々な知識を得るような勉強
- 4年間をムダにしないよう、充実した生活をおくりたいです。
- 専門科目以外にも興味のあることを学習して幅広い知識を得たい。
- 人に尊敬される人間になりたい
- 看護師の指導の立場に立てるよう、リーダー性を身につけ、教養を身につけ、学んでいきたい。
- 大学生活を楽しんで、勉学にもはげみたいです。
- 人としての自己認識と成長
- 自分の興味のある分野について勉強していきたい。
- 語学の修得に励み、国際的に活躍できる力を身に付けたい。具体的には、生物学、化学の分野の道を歩みたい。
- 自分の成長に繋がる経験をつみたい
- これからの将来を徐々に決め、それを実現できるような知識と経験をつみたい。社会人として恥かしくないように幅広い知識を得たい。
- 看護についての基礎事項やそれにまつわる心理系の知識を学びたい。
- アメフト

- いろんな考え方や経験を持った、志の高い人にたくさん出会って、友達もつくって、そういう人に自分自身も感化されて経験値を高めたい！海外に短期留学か旅行に行って、海外でもいろんな文化や人に出会ってたくさんのことを学びたい！
- 様々な知識に触れる中で、豊かな人間性を育てる。
 - ・深い教養を身につける。
- 恩返し
 - ・人の役に立つ人間になる
 - ・自立した人間になり自分で考え、自分で行動をできるようになりたい。
 - ・血液中心に学習を進める
 - ・白血病⇔がんの関係を知りたい。
 - ・専門的な目的をもつ。
 - ・臨床検査技師についての知識を多く入れる（医師とのちがいを）
 - ・やりたいことは何かをよく考えたい
 - ・京都の文化に触れる
 - ・治療がなかったり、前例が少ない病気の治療法開発の手助けをしたい。
 - ・医師ではなく臨床検査技師を選んだ理由をはっきりさせたい
 - ・製薬関係の就職も考える
 - ・活性酸素、丹羽療法
- 世界で活躍できる人間になるために必要な能力を身につけたい。
自分が興味をもてるような分野を見つけ、できるだけ深く研究したい。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 社会に貢献できるように自分の興味のある分野に対する研究などをし、知識を増やし、視野を広げたいです。
- 社会に出て活躍できるように幅広い教養を身につけながらも自分のしたいことや、今までしたことのないものにチャレンジしたい。さまざまな世代の人や専門分野を研究している教授に出会って新しく視野を広げたい。
- 教養のある、しっかりと自分の意見を主張できる人間になりたい。心理学、世界史について、詳しく知りたい。授業の他に、サークル活動やその他課外活動に積極的に取り組んで、人間関係を広くもちたいし、人間として、尊敬してもらえるような人になりたい。
- 英語を勉強して国際的な視野をもって人の役に立てる社会人になりたいです。
- 看護師に必要なことを学びたい。
- いろいろな考えをもった人と話をし、自分にはない考えや意見を知りたい。自分の考えを知ってもらって、意見してもらい、考えを深めたい。
- 将来やりたいことをみつける。いろんなことに挑戦したい。
- 興味深く刺激的な学習内容のものに出会い、取りくみみたいです。そのようなものを見付けたいです。
- 資格をとること。
 - ・広い範囲で医療について学ぶこと
 - ・様々な人と関わること。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 臨床検査技師になるための専門的な知識。英語を頑張りたいと思う。
- 人の精神や心理学
- 社会人になるための必要最低限の教養。
- 歴史系をやりたいと思った。理系なので、理科系科目で、今まで興味があった分野にも挑戦していきたいと思っている。
- 語学系統をしっかりとやっておきたい。

- 英会話
- 文系の科目を学びたい
- 今まであまり学んでいないことを学んで、人間性を高めたいです。
- これから社会で生きていく上で必要なことや、社会に貢献できること。
- 社会に出て役立つ知識をつけたい
- 自分の専門だけでなく、幅広い分野に対応できる、知識や考え方。
- 環境について
- 他の学部の専門の科目
- いろんなことをジャンルを問わずに幅広く学びたい。
- ここ数年間理系科目ばかりやってきたので文系科目もある程度までの知識をつけたいです。
- 幅広い知識を身につけていきたいです。
- 医療と倫理
- 中国語を学びたい！！
- 生物学と、健康について学びたい。
- 専門だけでなく、他の科目も一般常識として、大学生の常識としてしっかり学んでいきたい。
- 文系のことなど幅広く学びたいと思います。
- 社会人として十分な知識を得る。1・2年からしっかりキソをがんばる。
英語をとくに力を入れてがんばりたい。
- まだ分からないですが、文系科目も幅広く学びたい。
- 楽勝科目ばかりとるのではなく、将来につながるような科目をとりたいと思う。
- いろんな分野のやったことないようなこと。
- 専門の基盤を築き上げられるようなことを学びたい。
- 医学に関係のあることはもちろん、関係のないことでもたくさん学びたい。
幅広い知識や考え方を身に付けたい。
- 将来につながること
- 古典系
- 興味のある授業はもちろん、あまり興味のない学問についても、積極的にその授業も選択していきたい。
- 理系ですが、文系科目を学び、視野を広げたいと思いました。
- 興味のあることは何でも。
- いろんな教科の基礎と他の教科の関連性を学びたい。
- ・歴史
・環境
- 心理学。
- 自分にとってためになるのも学びたいし、面白いなと思うことも学びたい。
- 環境問題を主軸に、自分の分野を捉えていきたい。
- 専門的な分野のことを多く学びたい。
- 第二言語
- 社会に出るうえで必要な知識を身につけたい。
- 第2外国語を外国で困らない程度話せるように勉強したい。
- 語学
- 語学
- さまざまな分野のことを幅広く学びたいと思います。
- 興味・関心があり、なおかつ自分の専攻、将来に役立て、いかせることを学びたい。
- 文理にまたがる基礎的知識
- 様々なこと
- 自分にとっての未知の学問
- 将来的に役に立つことを学びたい。
深く入り込みすぎて結局必要以上のものを得るようなものは自分の知識を高めるためには良いかもしれな
いが自分は必要最低限のものが得られて、一般教養が身に付けば良いと思う。
- 将来役立つ、健康や心理や哲学に関する知識を学びたいです。

- ・常識を習得したい。
- ・専門以外の知識を増やしたい。
- 幅広く色々なこと。世界に関すること、医療に関すること
- いろいろなことがあるので、それを1つ1つしっかりやり、また、医療系のことに興味があるので、しっかりやり単位のためでなく、将来のための勉強に取り組みたいと思う。
- 自分の興味のあるものとして：芸術学、心理学など
自分が将来必要なものとして：生物学、健康科学など
- まだ良く分かりません。
- 興味があることを深める事はもちろん、様々な分野を学んでみたい。
- 健康心理学。
- もちろん生物や化学への興味は大きいですがA群科目や、ポケットゼミも楽しみです。
環境系を学びたいです。
- 心理学系
- 語学について学んでいきたいと思います。
- 理系科目だけでなく、文化的な科目に力をいれて勉強したい。
- 海外でも通用するような語学力を身につけたい。
- 文系科目でも興味のあるものは履修して学びたいです。あと、将来役立つような科目を学びたいです。
- 学んでよかったと思えるような、生涯記憶に残るようなことを学びたいです。
- 語学、特に英語を学び、英語力を見に付けたいです。
- 万葉集
- 生物学
- 常識のある人。
- 世界で通用できる力をつけたい。
- 将来の仕事に生かせるような勉強をしたいと思う。
- 将来使えること。
- 人間の健康という概念について
- 外国語（読み書きだけでなく話せるように！）、生物学、哲学
- 生物学系の講義に出たいと思う。
- 社会に通用する教養を身につけると共に、これから自分が勉強し、研究していく内要の基盤をつくる。
- ガイダンスを受けただけではわからないので、手引き等を見て、もう少し考えてみます
- バランスの良い人間になるため、苦手、あるいは関心の薄い人文・社会科学系の科目を多めに学びたい。
(特に法律や倫理に関わること)
- 専門科目だけでなく、一般教養（生物学など）も学びたい。
- 看護のこと全般
- 薬学系の基礎、心理学、精神分析学など。
- もともと文理どちらにも興味があったので、せっかくの機会なので十分に活用したいと思いました。
サークルとの両立を頑張ります！
学びたいこと：法律、歴史、理科全般（地層系除く）
- 教養あふれる人間になるよう様々な分野を学びたい。具体的には医学系に興味があるので、医学系を文・理の両面から学んでみたい。
- 興味をもてるものを学ぶと共に、幅広い視野をもてるようなものを学びたい。
- 4年後、看護師としてはたらくときに直接必要となるような科目だけでなく、一見なんの関係もないような、教養としての科目をたくさんとって学びたいと思いました。この時期にしか学べないことを、どんどん吸収していきたいです。
- 多様な分野の勉強をしたい。
- 専門的なことだけでなく、今後の人生に役立つものや、自分にとって新たな発見となるようなことを学びたい。
- 様々な分野における広い知識
- 自分の中で疑問につながるようなことを学びたい
- フランス語に興味があるので、フランス語についてより多くのことを学びたいです。

- 教養教育としては英語以外の色々な語学、また精神学等を学びたいです。
- 興味を持った学問を積極的に学びたい。
- 心理学
- 語学をしっかり。私は専門につながる科目をしっかりやりたい。
- 生物学について、もっと詳しく学びたいです。
- 倫理学などの思想のこと
- 興味のない分野でも、最低限の知識は学んでおきたいです。
- 心理学系、または教育関係。
- 高校の頃に習ったものの中で、得に興味があったものを掘り下げて学びたい。
- 京大の科学
- 理系科目にこだわるだけでなく、文系科目も視野に入れて学びたい。
- 専門的なことを学んで最先端の技術を知りたいです。
- 視野を広げるため、文系教科にも目を向けたい。
- 自分を向上できることを学びたい。
- ・医療に関する基礎知識。
 - ・実用的な外国語。
- はっきりとどんな事を学びたいかは分からないが、自分にとって必要な事を考えながら、学んでいきたい。
- ・幅広い教養を身につける。
 - ・自分は理転したので、文系時代（高校3年間）で身につけたものと、理系時代（浪人～今）で学んだことから興味をもったものをきっかけにしていく。
 - ・医学→東洋医学→漢方につなげていきたい。
 - ・いろんな方向から物事を考えられる手がかりを得たい。
- 総合的に様々なことを学びたい。
- 中学高校で聞いたこともなかったような学問も学びたい！好奇心の趣くままにたくさん学びたい！
- 京大生としての自覚と責任、そして誇りを持って、将来の自分のキャリアにつながることを学びたい。
- パンキョーって素晴らしい
- 地球の残りわずかな資源について学びたい。
- 看護に関する知識の他に法律関係。
- 知らないことやわからないことがまだまだ多いので自分の力となるものをたくさん吸収して学んでいきたいです。
- 専門科目では受けられないこと。まだあまり意識してません
- 自分の専攻とは離れていることを学ぶこと（文学、哲学系など）
- ・世界史、その他、国際的に活躍しようとしたときに恥ずかしくないよう幅広い教養を身につけたい。
 - ・英語、第二外国語共に、自由に操れるようになりたい。
- 文化・宗教など様々なことに興味をもって学んでいきたいと思う。
- 興味のある分野を体系的に学びたい。
 - また、興味のなかった分野・知らなかった分野にも出て、視野を広げたい。
- 語学など。

(8) 薬学部 (アンケート提出率 93.9%)

1. 薬科学科 (アンケート提出率 94.2%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 幅広い視野を身に付け、創薬の現場において必要とされる人材になりたい。
- 既存の研究などについての理解と、新たな研究への取り組み。
- 医薬品の研究。具体的なことはまだ分からないので、大学でいろんな分野を学んでいきたいです。
- 専門分野について基礎からしっかり学び、自分から学ぶ姿勢を身に付ける。
- いままでしたことのないことをたくさん経験したい。
- 研究がしたいです。
 - i P S細胞などや遺伝子関連のことなどまだ具体的には決まっていますが学部生の間に将来やりたいことを見つけ、それに向かって頑張っていきたいです。
- ・薬学研究に必要な知識・実験技術を身につけること。
 - ・同様に将来健康に生活できるための基礎体力をつけること。
- 京都大学でしかできない研究などに取り組み。
 - また、サークルにも参加して心身共に充実した大学生活を送りたい。
- ・社会的になり、誰とでも円滑なコミュニケーションをとれることを求め、そのために、積極的に自分から話しかけたり、様々なイベント・行事に参加する。
 - ・薬学の知識を吸収するために、授業はもちろん、一生懸命取り組み、他にも、自主ゼミ、図書館などを通しても勉強する
 - ・社会の中の常識、マナー、などを、課外活動を通して学び、立派な大人になる。
- 将来的な研究のための基礎の涵養に励み、それを更に昇華させる勉強に取り組みたい。
- 将来役に立つ知識・能力を身につけたい。自分がどんな研究をしたいのかはっきりさせたい。
- より幅広い知識を身につけ、研究に活用すること
- 薬の研究・開発をしたいので、しっかり基本的なことから身につけたいと思います。
 - また、サークルや部活動を通して、今後長く付き合える友達を見つけたいです。
- ・専門的な知識を求め積極的にゼミ・講義に参加したい。また、英語を自由に使えるようになり、海外へ留学もしたいと思う。さらに、今まではずっと文化部だったので、大学ではスポーツをし、文化部では出来ないような経験をたくさん積みたい。
- ・一般的な知識を深め、化学や物理科目に関してくわしい内容まで学びたい。
 - ・たくさんの実験をしたい。
- ・薬学系の研究に必要な科学分野の知識を幅広く身につけたい。
 - ・サークルなど、大学生のうちにはしかできないことに積極的に取り組みたい。
- 自分の能力の発達・勉学・サークル・アルバイト
- 充実した授業内容を自分のものにする
- ・日本最高レベルの教育を受けたい。
 - ・クリエイティブなことを自由にやりたい。
- 教養・薬学。
 - 将来、製薬研究するにあたっての、基礎となることをしっかりと学びたい。
- 生物についてもっと深く学び、他分野も学びながら薬学の研究にたずさわりたい。
- いろんなことに取り組みたい
- ・自学自習を身につける。自分の内面を磨く。
 - ・薬学をしっかり学びたい。また、教養となる科目についても、自分なりの目標をもって、学んでいきたい。
 - ・他人とのコミュニケーション力を上げる。

- 勉強
 - ・海外でも活躍できるような実力をつける。
 - ・色々な人と会って自分とは異なる考え方に触れる。
- 薬について深い知識を身につけたい。
- 充実した大学生活を送りたい。自分の興味を満たしたい。
- 生涯にわたる経済基盤を築きたい。
- 自主性を求め自分の能力を生かせることに取りくみたい。
- 学友
 - 学業
 - スポーツ
- 自由、サークルとバイトと学問
- 多様で活用できる知識を得たい。
- 勉強とサッカーと趣味に取り組む。
- 薬に関する研究をしていく上での基礎を学んでいくこと。
- 化学物質が生物にどう関わっているのか調べてみたい。
- 自ら探求し、日本の最先端を担う
- ・幅広い教養。
 - ・サークルなどにも積極的に参加し、心身ともに成長していきたい。
- 自分が一番興味のある分野はどんなことかということを探し、それについて研究したいです。
- ・薬がどのように作用するか。
 - ・薬の新たな可能性を見出だしたい。
- 学部・系にとらわれず、自分の生きる力を養う教育を求める。
 - また将来それを社会に還元し、継承する人物になるよう取り組みたい。
- 薬系について取り組みたい
- 学業に励みサークルなどを通じて幅広い人間関係を築きたい。
- 社会に出たときに教養のある社会人となれるように学びたい。
- 最先端の医療研究に触れてみたい
- 創薬研究を頑張りたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 今まで履修できなかった興味のある科目。
- 薬学に必要な科目以外にも、いろいろな分野に手を伸して幅広い教養を身につけたい。
- 興味のあるもの
 - 医薬品の研究の中でもいろんな分野を学んで、最も興味のある分野を深く学んでいきたいです。
 - 専門分野の内容だけでなく、文系、理系問わず、興味のある内容を学びたい。興味がなくても、自分が必要だと思う内容を学びたい
- 心理学について。
- 遺伝子のしくみについて学びたいです。
- 対人関係を適切な状態に維持できるほどの一般常識。
- これからの社会で必要となることをしっかり身につけたい
- ・薬に関する法律。
 - ・西洋史。
- 文理を問わない幅広いジャンルについて学びたい。
- ・幅広い分野について学びたい。
 - ・国際社会を生き抜くためにも、語学について特に学びたい。
- 自分の視野を広げられるような様々な分野の教養を学びたい。

- 幅広い知識を身につけ、社会で生きていく上で必要不可欠なことをたくさん学びたい。
- ・科目を適度な数取り、広い範囲のことを学べるように努めたい。
 - ・興味のある科目が主になると思うが、バランス良く学べるように気を配りたい。
- ・国際コミュニケーション能力
 - ・外国語
- 科学に関わる授業だけでなく、人文・社会系の授業にも興味を持った。先入観・偏見にとらわれずさまざまなことを学びたい。
- ・英語をしゃべれるようになりたい
 - ・薬学に関する事以外のたくさんのことを学びたい
- ・英語運用能力
 - ・一般的知識
 - ・社会能力
- 高校の時にあまり学ばなかった歴史や他の文系科目を学びたい。
- 幅広くいろいろと学びたい
- ・宗教のこと。
 - ・哲学のこと。
 - ・地球環境のこと。
 - ・先端医療のこと。
- 国際情勢
- いろんなことを幅広く学びたい
- 国際
- 「薬」について直接関係のなさそうなことでもいろいろなことを学ぶのは楽しいので興味をもって幅広い分野を学びたい。
- 文系科目など、幅広く学んで教養にあふれる人間になりたい。
- 大学に入らないと学べないものを「一般教養」という呼び方にするのはどうかと思った。大学だからこそ学べることを学びたい。
- 将来、の基礎となること。
- 様々な領域にまたがる問題について。
- 英語、第2を中心に、様々な科目をとっていきたい。
- 一人の社会人として自信を持てる教養。
- 化学
- 薬学に関わるだけでなく、興味のある他の科目も学びたいと思います。
- 有機化学。
- 未習の分野
- 医療に従事する者として、理系科目はもちろんのこと、哲学などの文系科目も学び、より深く色々なことを理解したい。
- 自分の知らない新しい分野の授業も受けてみたいと思うようになりました。
- ・専門分野だけでなく幅広い知識を得る。
 - ・固定概念にとらわれない。
- 学問にとどまらず、人間としての総合力を学びたい。
- 総合大学の利点を生かして、自分の将来に関わる科目以外も学びたい。
- 専門科目の基礎となるようなことと、社会人としての常識。
- はばひろく色々なことを学びたい。
- いろんな分野について学びたい。

2. 薬学科（アンケート提出率 93.3%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自分の学びたいこと（薬学の知識や生化学について）を楽しく学びたい。
- 薬の勉強に取り組む。
- 自由を求め、あらゆることに取り組みたい。
- 他では学べないような、先端的な学問を学びたい。また、勉強だけではなく、サークル活動などを通し、社会的なことについても学んでいきたい。
- 自分で課題を見つけて解決方法を探れる人になりたいです。具体的には、薬の副作用についてや、現在薬による治療が難しい病気についての研究がしたいです。
- 専門のことを突き進めるだけでなく、分野を超えた学習をしたい。
- 親のすすめで薬学部に入ったが、文系がものすごく好きなので将来何になるかは今のところ決めていない。色々な事をしてみて、じょじょに決めていきたいと思う。
国連ではたらきたいのでフランス語と英語をがんばる。
信頼できる良い友達をつくりたい。
- 薬剤師を目標として、自分の興味のある分野の研究にとりくんでいきたい。
- 高いレベルの知識を学び、良質な薬剤師となること。
- ・海外で働けるようになりたい。
・部活。
- あまり関連性のなさそうな分野の教養を身につけて全体的に深い人間になれるような取り組みをしたい。
- 幅広い知識をもった薬剤師になるため教養科目にも力を入れ興味のあるテーマについて深く学んでみたい。
- たくさんの授業があり、様々な学習ができるようなので今はまだ明確な目標が定まっていません。しかし、履修の手引きをよく読んで1つでも多く興味を持てる分野を見つけたいと思います。また、多くの学部もあるので、たくさんの人々と交流が持てればよいなあと思っております。
- 新しい知識を多く求めて、出来る限りの努力をしていきたい。
- 化学の深い知識を求め、様々な化学実験をしたい。
- 色々な研究をしたい
- 物事について深く学び、深く考えることを大切に、そういうことができる人になりたい。また、勉強を頑張ることはもちろんだが、サークル活動など、学生にしかできない経験もし、充実した生活を送りたい。
- ただ昔の人の得たものを覚えるのみならず、それらを基礎として活用し、学びを深めてゆきたい。また、プロフェッショナルである教授の方々との交流の中で、興味のある分野をハッキリとしたものにしてゆきたい。
- 自由を求め、自分に合ったことに取り組みたい。
- 勉強だけでなく、人間として成長したいと思っています。
- 自分が興味を持って積極的に活動できるようなこと
- 教養を身につけた上で専門的な研究が自由にできるような環境。やりたいことはとことんがんばって取り組みたい。
- 自由な学風の中で、逆境にも負けない精神力と、確実な学力、知識を習得することができるよう、サークル等の活動や勉強など幅広く努力していきたい。
大学には力をつけるにふさわしい環境を提供していただきたい。
- 薬剤師免許とれるようになりたいです。
- 自由な校風のため、目標と意志さえあれば、自分のやりたいことをする時間と環境があると思います。自分のやりたいことをはっきりさせて様々なことに挑戦し、多くのことを吸収していきたいです。
- 自分の興味のあることを積極的に学んでいきたい。
- 他の大学に比べて専門以外の分野を学ぶ機会にめぐまれているので薬学部として学べること以外にも幅広い知識を身につけたい。その上で、専門知識に関しても十分に学んでいきたい。
- 最先端の医療や研究について知りたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 理系科目だけでなく文系科目も積極的に学びたい。
- 必修科目では受けられないこと。広い分野を学びたい
- 文系科目を含め、多くのことを学びたい。
- 理系科目だけでなく、A群の科目により、幅広い知識を身につけたい。
国際社会で生きていくのに必要な教養を身につけたい。
- 理系、文系という枠にとらわれず、幅広い分野のことを学びたい、と思う。
- 薬学にとどまらず、薬に関係する様々なこと。
例えば生物や、文化的なことについても、知識を広げていきたいと思います
- 音楽が好きなので、A群でうけてみたい。
英語とフランス語。
薬用植物学。など。
大学の数学もやってみたい。
- 基礎知識、技術を身につけて自律性を養い、精神的に成長できるようなことを学びたい。
- 歴史に沿って哲学を学びたい
芸術に関する学習
何かしら面白そうなもの
- 今まであまりふれてこなかった文系科目で思想などを学びたい。
- 自分の将来役に立ちそうなことを学んでいきたい。
- 哲学者の思想。
- 論理、哲学
- 自分の興味のある科目と自分の将来に役立ちそうな科目を学びたい。
- 自分の生活を向上させるようなこと。
- ・自分の能力にきづかせてくれ、それを伸ばしてくれるようなこと。
・新たな視点を発見する機会を与えてくれるようなこと。
- ・物事に受身ではなく積極的にとりくむ姿勢
・人とのコミュニケーション
- 今の時代に合った幅広い知識
- 特に変わりなく、幅広く学習したいと思ってます。
- 社会に出ても活かせるような知識を幅広く身につけ、使える人材になれるようにしたいと思う。
- ためになって、自分の教養を深められることを学んでいきたいです
- あらゆる分野を幅広く学びたいと思う。
- 文系科目について基礎的なことを学び、文系理系に分けられない教養を身につけたい。
- 様々な分野の教育を受けたい。

(9) 工学部 (アンケート提出率 92.4%)

1. 地球工学科 (アンケート提出率 85.6%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 人文系、理数系を問わず、京大生として幅広い知識を見につけると同時に、自分の興味のある分野の知識を大いに身につけたいと思う。
- 1人の人間として成長するため様々な経験するため
- 最先端の内容の授業によって見聞を広めたい。
授業以外の活動で社会に貢献するために必要な体力と、精神力を養いたい。
- 社会に出るための準備として交流能力や思考能力を一層高めて行きたいと思えます。
- 他大学にはない設備による研究
- 自由に自分のやりたいことを研究したい。
- 環境問題について学びたい
- 自由に興味のある学問について積極的に取りくみたい。
- 様々な分野の最先端の研究にふれ、自分の知識の範囲を上げた上で、地球環境におけるあらゆる知識を取り入れたい。
- 幅広い知識
- 宇宙に関する知識を深め、航空宇宙工学、流体力学等を学びロケットや人工衛星を作れるような力を得たい。又は機械工学を学びロボットなどを作れるような力を得たい。
- より多くのことを知りたい。
- 新エネルギーの開発にとりくみたいと思っているのでそれに向けて様々な教養を身につけていきたい。
- 豊かな教養・サークルに参加したい。
- 広い視野で物事を見ることができるようになりたい。充実した大学生活にしたい。
- 幅広い教養と深い専門知識、社会性を身につけたいです。勉学を第一に考えて4年間を送りたいと思えます。
- 多種多様な経験をし、人として大きく成長したいです。
- ・太陽光エネルギーの効率化
・メタンハイドレードなどの研究
- 環境問題や資源利用など
- 社会で通用するだけの能力
- 文系科目、理系科目に関わらず、様々な学問に興味をもって取り組みたい。
- もの作りをするのに必要な理論を学び、それを活用できる人間になりたい。
- まず、京都大学に来た目的は学業のためである。しかしその他のサークル活動などもしていきたいと思っている。
- 外国語を効率よく身につけて、留学の機会があれば積極的にしていきたい。
- まだ明確なビジョンはないので授業をある程度受けてから考えたい。
- 社会に通用する人間になるために必要な幅広い知識を得つつ、自分の向いている、ひかれる分野を探し、その分野について深求していきたいと思えます。特に自分は都市工学について学びたいので、それに関連する事柄も含めてよく学びたいと思えます。
- ・新しいエネルギー資源を生み出すという将来の目標を達成するのに必要な、エネルギー・資源に関わる知識・能力・技能。
・それを獲得するのに必要な学問にじっくりと力を入れて取り組むこと。
- 世界的なすい準の知識を学びたい。
- 自分を高めること。
- 様々なことを学習する中で、やりたいことを決めていき、それに向かってがんばる。クラブやる。

- 自ら積極的に学ぶ姿勢を身につけ、主に土木関係を学びたい。
- 社会に役立つものを開発するための研究の知識と経験。
- 幅広い教養をつけることができれば良い、と思う。
- 私は京都大学で自分で研究を遂行できる能力を求めています。そしてその研究を成功させるために不可欠な学力をも身につけたいのです。
- 部活と勉強の両立
- 地球工学科でやりたいことを見つける。
- ・自分の活動の幅を広げたい ・国際的な活動に積極的に参加したい
- 高いレベルの勉強したい。専門だけでなく一般的な勉強をしたい。
- 専門的な知識の獲得。
- 分からない
- 将来の職業にしたい土木を詳しく学ぶと共に文系科目などの教養も多く身につけたい。
- 地球環境について理解を深め、また多方面の分野において幅広い知識を養っているような角度から地球環境をみつめたい。
- 幅広い教養を身に付けた上で、専門分野を学び、社会に出て生かしたい。
- 人の役に立つような技術・研究。
- 自分の興味を広げ、それに没頭したい
- 都市計画の勉強をしたい。英語でコミュニケーションをとれるようになりたい。
- 自立。
- 男の美学を極める！
- 自分の将来に役立つ知識を身につけるとともに、社会に出ていくための常識などを身につけられるよう、いろいろなことに取り組みたいです。
- (国際的感覚を身につける。) To have a sense of internationalization. And I want to found an organization which aims of helping children in developing countries. If this (Kyoto) university gives me much wide knowledge. I will be a person who can change this world.
- まだ決まっていない。音楽活動に取り組みたい。
- 環境や資源の問題などの、興味のある分野について学ぶことができる環境を求め、それについて学びたい。また、たくさんの人と知りあいたい。
- 主体的に勉強して社会に貢献できるようになるための準備をしたい。
- 勉学に励み、社会性をもつこと。
- 都市計画や、環境問題について考え、卒業後そのようなことに関わる仕事をしていく、能力を身につけたい。
- 専門的な知識をつけて、先進的なことがしたいです。
- 多くの教養をつけた専門家として社会で必要とされ活躍できる人になるため、様々な事に挑戦したい。
- 全国でもトップレベルの規模を持つ京都大学では、文理を越えた教養を身につけたい。様々な分野・内容について、研究する機会が提共されることを期待している。勉強を主として色々な活動に参加し、様々な考えにも触れて、自分の学びたいこと、やりたいことをじっくりと探していきたい。どのような研究対象であっても、学ぶ機会が設けられていることと思う。
- 様々なことやものを見て、自分の世界観を広めたい。また言語能力をつけて外国人の人と話したい。最先端で活躍できる人間になる。
- 外国語の力を高め、また理系としての深い専門的な力をつけて国際的に活躍するための基礎を固めたい。生物・地学を含めた理科に長けた建築系の人間になりたいので、英・理を中心に広く勉強したい
- 最先端の研究にふれるとともに、幅広い教養を身につけたい。
- はっきりしていないが、土木、資源関係のことについて学びたい。
- 総合的な学力の向上と、環境などの専門分野の知識を身につける。
- 幅広い知識を求め、様々な活動をしたいです。
- 分からない。

- 自分でやりたいと思えることを見つけ、それに打ち込むこと。
- 工学部で、交通工学について学びたい。
- ・世界で通用する外国語運用能力
 - ・専門分野で活躍できる能力
- ・教養と専門
 - ・英語でのコミュニケーション能力
- ・世界で通用する語学力、コミュニケーション力をつける。
 - ・現在興味のあるエネルギー関連について深く学ぶとともに、社会に出て通用するだけの幅広い知識を身につけたい。
- 僕には、アフリカで都市設計者として働きインフラ整備に尽力するという目標がある。そのため、地球工国際コースに入り、英語を学習、交流の手段としてとらえ、より国際的な人材となるよう取り組みたい。
- 一人の人間として大いに成長したい。
- エネルギー関係のことを研究したい。幅広く知識をつけたい。高校では深くやらなかった原子力について取り組んでみたい。
- 幅広い教養と友人を得る。
- 幅広い知識をつけて、国際社会で活躍できる研究者になるために必要な能力を身につけたい。
- 自分は理系を選択したが、幅広く勉強したいと思う。せっかく総合大学に入ったので、吸収できるものは全て吸収し、自分のものにしたいと思う。
- 高校では学ぶことが出来ないようなところまで、発展的な内容を学び、何か興味あることを見つけ深く研究してみたい
- 国際会議の場で通用する、英語運用能力を高めることに挑戦したい。原子力に変わる、新たなエネルギーの開発に取り組みたい。
- 環境問題や都市問題を研究し、解決策をさぐっていききたい。
- 英語と資源
- 広い知識と海外に通用する英語力をつけるため、積極的に英語の講義を受けたい。
- 幅広い分野の知識を身につけ、将来科学技術の研究に活かせるように勉強したい。体育会かサークルも入って友達をつくり楽しみたい。
- 幅広い学びで見識を深めたい
- 他の大学では体験できないような質の高い学習を行い社会に貢献するような研究を行いたい。
- 将来の就きたい職業に就くために、一般教養から専門知識までを学ぶことに取り組みたい。
- 英語・中国語の運営能力
 - 環境問題や新エネルギー開発など。
 - いろいろなことに興味を持って分野に関わらず学びたい。
- 幅広い知識を身につけて、やりたいことを見つけたい。
- 一般的な教養
- 21世紀に求められる土木環境工学。
- 地球工学科の中で、何を特に学ぶかまだ決めていないので、いろいろなことに取り組み、興味のあるものを見つけたいです。
- 自分の将来の役に立つように基礎学力から応用学力までをきちんと身につける。
- 自由を求め、自由な活動にとりくむ
- 自由な学風を求め、自分の興味のある科目を制限なしで勉強することです。
- 専門的な知識だけでなく一般的な教養・知識も幅広く身につけるべく、積極的に授業等に臨みたい。具体的には、特に1、2回生のうちに全学共通科目で哲学・行動科学等の、自分の興味のある分野で教養を身につけ、上回生になるにつれて環境・資源等の分野で知識を身につけたい。
- 将来、研究者になりたいと思っているので、自分が興味をもって取り組めるような分野を見つけて、それに関する知識や技術を身につけたい。
- 地球のヒーローになるために、知識をつけたい！！
- 幅広い知識を身につけ、一人前の科学者になりたいです。日中友好のことに取り組みたいです。
- ・好奇心の向く方向に対しての深い研究
 - ・未知との遭遇

- 視野を広く持って、さまざまなことに取り組みたいです。
- 幅広い教養を身に付たい。
- 地球環境について
- 社会の役に立つような人間になるための幅広い知識と教養
- 自分の夢達成に向けて、学べることはすべて吸収したいと思います。
- 一般教養を完璧にする。
- サークル活動と高度な勉強
- 知識を求め、実践力を身に付けたい。
- 理系の分野だけでなく文系の分野についても学び、工学部としての専門的なこともしっかり学びたい。
- 自分の好きなこと、興味関心のあることを勉強したり、研究したりしてみたい。最先端の、研究を見てみたい。
- 社会で通用する知識。
- 自身の教養、知識を深めると同時に、一人暮らしをするので、生活力、また、人間関係をつくり上げていく。人間力の向上を目指す。
- 環境についての研究がしたいので、そのための基礎的なことから発展的なことまで学びたい。
- ・社会に必要な知識や教養を身につける。 ・社交性を身につける。 ・サークルに参加。
- 幅広い学習、研究をし、教授や友人との交流を積極的にはかりたい。部活、サークルも含め、京都での大学生活を楽しむ。
- 自分の興味あるものを見つけ、それを深めていきたい。
- 環境問題は今や地球規模のものが多く、その解決のためには、地域に即したミクロな視点、地球全体を考えたマクロな視点の両方が必要だと思います。京都という土地は、地域の文化財、自然の保護に力をいれつつも、国際交流も盛んです。その京都大学なら、上記のような2つの視点を身につけることができると思っています。
- 今後の指針がはっきりしてないので興味が湧くようなことをみつけて、それに取り組んで行きたい。
- 興味のあることの知識を増やす。
- ・幅広い知識と最先端の専門知識
 ・自発的な学習
- 人の動き（行動）に関する研究を行うための勉強と、面白そうなことをどんどんチャレンジして、どれも全力でもって取り組みたい。
- 将来就職やこれからの生活に役に立つ知識を学びたいです。サークルに参加し、やりたいことをやります。
- 周りの日本人学生とよく交流でき、自分が好きな職業には必要な素質を身につけたいです。
- 英語、中国語によるコミュニケーション能力の養成
- 京都大学が提供してくれるものを1つでも多く利用し、様々な経験を得たい。
- 高校では学べなかった、より専門的なことを学んで自分で物を作れるようになりたい。
- 工学系の専門科目に加えて、英語でのコミュニケーション能力を高めたい。
- 社会に出て必要とされる教養・知識を学び、社会で必要とされる人物になること。また、様々な研究をおこない、経験を積んでいきたい。
- 幅広い教養と、将来仕事に生かせる英語力を身に付けたい。
- 刺激を与えてくれる友人、教員との出会い。文型、理型を問わない広い知識。環境問題に対するアプローチの中で自分が取り組んでいきたいと思えるものを発見できるだけの知識。環境問題改善にたずさわっていききたい。
- 高いレベルの勉強
- 自立する！一人で課題を解決できるようになる
- 学生である内にやりたいことを見つけ、そのことについてきちんとできるように勉強したい。
- コミュニケーション力が足りないので、部活かサークルに入って協調性を高めたい。
- 英語での日常会話ができるようになりたい。
- 将来、社会に貢献することができるような力を身につけていきたいです。
- 主体的に考え、行動すること
- 自分がやりたいと思う研究を、最高の環境で存分にすることができることを望んでいます。近年問題となっている、地球の温暖化に対する対策を研究していきたいと思っています。

- まだあまり決まっていないので様々な分野に取り組んでみたい。
- 1人の成人として社会で生きていくのに必要なものを学び、その中で自分が興味のある分野について深く学習していきたいです。不思議に思うことを1つでも多く解決していきたい。
- 入った学部や学科にとらわれることなく自分の興味・関心に耳を傾けて様々な分野の知識を身につけたい。
- 自分が興味あることを見つけて、それに没頭したいです。
- 多くの仲間をつくりたい。環境や資源について知識を深めたい。
- 国際的な能力を高める。良い研究内容を見つける。
- 将来環境の研究をするためによく学びたい
- 自分の将来の道を捜したいです。
- 社会及び国に貢献する貴重な人材として自らを確立したい
メタンハイドレードの実用化に向けた研究に取り組みたいです
- 様々な方面でのレベルアップ
- 京都大学で、資源やエネルギーについての先進的な知識と技術を勉強したいです。
ここで日本のもっとも優秀な大学生たちと交流して、様々な考え、意見などを聞いて、自らの成長に非常に役立つと思います。
- 自由という言葉にともなう責任の意味をしっかりと体感しながら、ここでしか得れない知識や時間を味わいたい。図書館も折角なので活用したい。
- 将来、仕事にしたい事を見つけ、それに必要な知識を得たい。
- 勉学と同時に、サークル活動も、積極的にやりたい。
- 専門的な事に限らず、さまざまな分野の学習
- 問題解決能力を身につけたい。
- 専門科目、あるいは文理の壁を乗り越えて、幅広い教養と役立つ技術を学びたい。
- 学生生活最後の4年間を充実したものにするために、興味のあるもの全てに積極的に取り組む
- 研究したい分野を見つけて、その分野の研究を納得のいくまでしたい。
- 一、二回生のときはとりあえず自分の興味のもてる講座をどんどんとっていききたい。当初は土木一択だったが環境も面白そうに思えてきたので、将来どの方面に進むのかも考えられるようにしたい。
- 最先端の技術
- 専門を深めるのはもちろんのこと、総合大学の利点を活かし、様々な分野の人とコミュニケーションし、協力したい。国際的な活動をしてみたい。
- 幅広い知識と教養
- 色々な人の考えを取り入れる。
- 環境問題や宇宙開発など、スケールの大きな研究に携われるための基礎力や、人間としてのコミュニケーション力、プレゼンテーション力を身につけるため勉強はもちろん、様々な活動に挑戦していきたい。
- 大学に入学したら、個人的にも英語を学び、テストのためではなく、外国人とコミュニケーションがとれるようになりたいと思っていた。国際コースで学ぶことになったので、学問的にも高いレベルでのコミュニケーションが必要とされると思うので、より一層真剣に英語、勉強に取り組みたいです。
- 自分の興味のある分野（環境、資源）について取り組みたい。
学問だけでなく部活動等を通しコミュニケーション能力を高めたい。
- まだ先のことをしっかり決められてないので将来のことを決めていきたい
- TOEICやTOEFLなどの英語の試験を早くから受けて留学できるように英語力を身につけたい。
- 1つの学問を深く追究したいです。特に学問への魅力を求めたい。
- 一回り大きな人間
- 学力を高め、環境問題に取り組みたいです。
- 英語力の向上。
- これから、できるならば生涯をかけて取り組めるような興味のもてる分野を発見し、それに関する職業に就けるように努力すること。
- ・新エネルギー開発に関する研究
- ・高度な内容の授業を期待しています。
・自然・環境・資源活用について深く学び研究したいです。
・幅広い考えを持つ学生、教授とふれ合うことで、広い視野を身につけたいです。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 教育学にも興味があるので、教育関係の講義があれば積極的に受講したい。
- 理系の科目だけでなく日本人として必要な日本史や思想について学びたい。
- 総合的な知識を勉強することです
- 様々な文野を幅広く学びたい。
- 基本的なことや専門的なことをバランスよく学びたい
- 自分は理系だが、文理にこだわらず文系の授業も積極的にとりたいと思う。
- 京都大学に通う上で、優秀な一般教養をもつ人となることは、必須であると考えてるので、様々な分野について知見を広げたい。
- 少しでも自身を高めるのに役立ちそうなこと。
- 世界・日本の古代文学、倫理・哲学。
- 幅広い知識を得たい。
- 上記に関わることはもちろん、文系の科目も学んでこれからの時代に対応していけるようになりたい。
- 社会にでて通用する知識。
- 以前から興味があった西洋史や哲学などについて学びたいです。
- 偉大なる常識人になれるような勉強がしたいです。
- 哲学系…
- 英語力
- 日本史、世界史
- もう少しよく考えてみたい。
- 歴史など文系の学問にも興味があるので理系だけでなく文系の教養も身につけていきたい。
- どの分野においても必要とされる、基礎的な、知識、教養を学び、将来自分がどの分野に進んでも不自由がないようにしたい。
- 自分のしなければならない専門科目以外の、自分の視野を広げてくれるような学問。
- 日本の文化や日本についての学問
- 就職に役立つ知識
- いろいろ。
- 幅広く、自分が学んでこなかった分野なども学びたい。
- 専門分野に限らず、色んなことに興味をもちたい。
- 社会で通じる教養。興味のある分野
- 将来で学びたいことの基盤としての基礎知識を学びたいです。特に工学部の場合は数学、物理、化学を中心に勉強したいです。
- 科目の苦楽に関わらず、とりくみたい
- 理系科目だけでなく、文系科目も学びたい。
- 広く浅く。
- 分からない
- 自分が専門としたい分野以外のものも広く知ったうえで専門分野をより深めて学びたい。
- 今まで歴史などを全く学習してこなかったので、広く色々なことを学びたい
- 人の役に立つような技術・研究。
- 将来のためになること
- 様々な国のことについて知りたい。
- 心理学・脳科学等。
- I want to have wide knowledge so that I will be able to become a person who is considerute of people all over the world and is international-wirded. Much wide knoaledge will broaden my horizons!!

- 豊かな教養を身に付け、ユーモアある人間に！
- 社会で恥ずかしくない生き方ができるようになりたいです。
- 哲学系。
- 専門科目を広い視野から学ぶために1回生のうちに幅広い分野について学びたい。
- 英語や物理など
- 将来の役に立つこと全て。
- ・世界史など世界の国々の文化を知る学問
・経済・経営など。
- 色々なこと。
- 歴史、数学。
- 文理ともに幅広い教養を身につけたい。特に、文系分野では、自分の関心のあることを中心に、しっかりとした基盤を形成したいと思う。また語学に関しても、英語については、より実用的な運用力を、第二外国語については、その話されている文化に対する理解も学びたい。
- コミュニケーション能力をつけたい。幅広い知識を身につけたい。
- 様々な分野のことを幅広く学びたい。
- 語学に力を入れて勉強したい。
- 歴史や、自分がまだ知らない分野。
- 理系だけでなく文系の内容の授業をうけてみたいです。
- 将来、自分にとって役に立つものや自分の興味のあるもの
- 社会人として必要な常識としての知識と、興味を持った学問。できれば多くの学びに興味を持ちたい。
- 哲学や、歴史
- 生物学・地学を含めた理科。英語関係
- 分からない。
- より総合的に現状をとらえることができるように、思想・哲学といったものにも興味を持ち、深く知っていききたい。
- 高校では詳しく勉強しなかった文系の科目まで幅広く学びたいと思います。
- 理科学科はもちろんだけど、高校の頃にあまりやらなかった政治、経済など文系科目も頑張りたい。
- 広範な知識を身につけたい。
- 一般的な教養を身につけたい。理系だけでなく文学についても学んで幅広い知識をつけたい。
- 自分が好きな分野を中心にできる限り幅広く学びたい。
- 勉強して楽しそうなもの。
- とりあえず1回生、2回生で一般教養を身につけ、工学的な学習を受け入れる土台を作りたいと思う。
- 英語運用能力を習得したい。
- 文化系の知識が全くないので、人文系を学びたい。
- 真理。正しい宗教
- 法律。
- 社会に通用する英語力・知識。
- 外国語や工学部系の専門的なことを学びたい
- 外国語を頑張りたい。
- 様々な人と意見交換し多くの考え方にふれたい。
- 新エネルギーに関すること。
- 文系がやるような内容のものもやってみたい。
- 自分がこれまでに知らなかったこと。興味があまりなかったこと。
- 自然と人との関わり
- 語学をしっかりと学び、いろいろな人とコミュニケーションをとれるようになりたいです。
- 総合的に物事を判断できるための一般教養。
- 好きなことを自由に学びたい
- 専門科目以外の科目を勉強して(経済等)、知識を広めることを目指している。
- 情報リテラシーを高めること。
- 1とも重複するが、哲学・行動科学等のA群科目を中心に幅広い一般教養を身につけたい。

- 社会に通用すること
- 日本の文化などについて勉強したいです。
- 今までに触れることのなかった分野の科目。
- 幅広い、生きるためになる、さまざまなこと。
- 歴史
- 今まであまり学んでこなかったこと。
- 実践力と問題を解決する方法を学びたい
- はば広い教養を持った人間になれるようになりたい。
- 工学部だけれど文系科目のことを学びたい。
- 幅広い知識
- 文系方面の教養を身につけたいです。
- 資源・環境に関すること。
- 理系分野のみに偏ることのない、総合的に教養のある人間を目指す。そのために、理系分野はもちろんのこと、哲学や、社会学の内容についても学びたい。
- ポケット・ゼミなどを利用して幅広い知識を身につけたい。
- ・外国語を積極的に学びたい。
 - ・様々な分野の知識を吸収したい。
- あまりよくわからないけど、広く通用する高いレベルでの常識を身に付けたい。
- 高校で習った内容をもっと深く学びたい。
- 私は理系ですが、本来学問は理・文と分けられるものでもないし、正直この分け方は大嫌いです。しかし、京大においては、その両方を学ぶことができ、それぞれにすばらしい先生方がいらっしゃるのので、あえて、文・理と分けるなら、この一年間で、文理融合の下地を作っていきたいです。
- 今後決めていく
- 自分のなりたい研究者になるためのもの。
- 工学部の内容から少しズレたような、他学部に属するような教養を学びたい。
- 将来やりたい研究に多少なりとも関係するもの。
- 必修科目のほか、きょうみがある科目や少人数のセミナーも学びたいです。
- 好きな文学や外国語を学びたいと思います。
- 工学部の学生だからといって、理系学問に偏るのではなく、日本人として、日本の文化を学び、国際人として、グローバルな知識を学びたい。
- まだ分からない
- 高校の授業では学べなかったような、哲学など、文系科目も幅広く学び、様々な教養を身につけたい
- 社会で基盤となる幅広い知識や研究を通して技能、経験をつみあげたいと思う。
- 将来役立つこと
- まだ正確には、わからないが、環境についての授業、を受けてみようと思う。
- 外国語
- 高校で学べなかった歴史をやりたい。
- 文学や歴史などの文系科目の一般的なことについて、知っておきたい。
- 理系だったので、文系の科目を多くとって幅広い知識を得たい。そして今後にかす
- キャリアを考えて、学習していきたい。
- 高校までとは違う、深い内容の勉強をしたいです。
- 世界各国の文化・歴史
- 語学を学びたい
- これまでに学ぶことのなかったレベルの内容を知り、知識を広めていきたいので、自分の興味があったり不思議・疑問に思うことを学びたい。
- もう少し詳しく調べてみないと分かりません
- 語学をしっかり学んで、国際社会でも通用するコミュニケーション能力を身につけたい。
- 世界に出てもはずかしくないように学びたいです。
- 理系の科目はもちろん、哲学や経済などの文系科目も学びたい。
- 国際的な教育。

- 心理学
- 専門は重要ですが、社会人として教養教育はもっと大切かもしれません。
- 外国語
- 将来にいかせること
- 最先端とよばれる技術。様々な人との出会い。
- 自分の学部や学科にこだわらず興味を持った講義は積極的に受けたい。
- まだ、特別興味があることは、ないが、興味があることを見つけたら積極的に行いたいと思う。
- 高校では学ばなかった分野
- 特にない。
- 具体的にいうと、
 - ・経済学
 - ・心理学
 - ・プログラミング
 など。
- 国内外の文化に詳しくなり、様々な角度から、物事を見られるようになりたい。
- 哲学に関すること
- 自分が興味のもてるもの
- さまざまな分野
- 一見関係のなさそうな分野と自らの専門を結びつける。哲学、経済など。
また、語学や国際的な教養、自分と異なる者を理解する能力
- 自分以外の学部の学問
- ビジネスで使えるの。
- 国際的な現場で活躍できる人材になるため世界の国の歴史や、人々の考え方など、理系人には不足しがちな知識も学んでいきたい。
- 工学関係だけでなく、日本人として知っていて当然のこと（文化など）も、学びたいと思う。
- 一般常識や分野的に応用できる知識を身に付けたい。文系・理系に偏りなく広い知識を身に付けたい。
- 理系というワクにとらわれずに興味のあるものについて学びたい
- 西洋の文化史。日本の経済のしくみ。
- 社会で活躍するときに最低限必要な一般常識を身につけ、特に興味のある分野は、それ以上の知識を身につけたい。
- 幅広い分野において深い知識をもった人間になれるよう努力する。
- 国際感覚を身につけるために、海外への、留学を希望します。
- 外国語

2. 建築学科（アンケート提出率 100%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 京都大学の選択肢の多さを以って様々なことに挑戦したい
- 建築の技術だけではなく、建築にも関連してくるデッサンや3Dのモデリングなど、多くの技術を学びたい。又、広い交遊関係を築きたいと思っている。
- 好きな勉強と友達づくり。
- ・建築に関するあらゆること
 - ・建築材料の完成
- 様々な物事を様々な側面から観察し今までより多くの事に興味をもつようにする。そうすることで広がった視野をもってすでに興味のある様々なデザインに関する理解を深めデザインから人の生活を豊かにする方法を考える。

- より多くの知識・技術。語学力（留学に向け）
- 追求したいと思える事柄を発見し、取り組みたい。
- ・中・英語のコミュニケーション能力をしっかり身につける。
 - ・技術面、デザイン面どちらも世界に通用するレベルの能力を身につける。
 - ・一生付き合っていける仲間を作る。
- 自分自身にどんどん新たな刺激を与えていきたい。授業、サークル活動、日常生活等、自分が興味を持つ様々なことに積極的に取り組みたい。
- 多くの友人をつくり、刺激を受けて、成長したい。国際感覚を身につけて、将来、海外で活躍できるようになりたい。優れた学習環境で、おもいきり学びたい。
- 勉強！将来やりたいことを見つけたい。
- 将来の夢をかなえるために必要な学習にとりくみたい。
- 専門的なことだけでなく、はば広い知識と教養を身につけたい。
- 見識を広め、今までよりも多くの方面・量の知識を得ること。将来アイデアを必要とされるときに対応できる柔軟な思考を身につける。
- 最先端の研究に触れることと、質の良い友達をつくること。
- 自己を向上させられるよう勉学やスポーツなど様々なことに励みたい。
- 打ち込めるものを見つける
- ・最先端の建築学。
 - ・国際的な考え方。
- 現代の日本が経済、政治、等、様々な分野で危機的な状況にあるということは日本国民のほとんどが気づいている様である。しかし、あまり効果的な打壊策は未だ示されておらず、事態は悪化する一方に思えてならない。こうした状況を打破するべく、我々平成の世代は時代を切り開くため高い志が要求されていると考えている。そのために、私は人の心をよい方向に導けるようなものを建築という分野から発信していきたいと思っている。
- ・海外でも困ることのない程の語学力を身につける
 - ・自主自立した生活。（サークル活動、アルバイト等）
 - ・建築分野で、建築士か都市開発に進むかを決める。
- 国際社会で通用する英語運用能力を高めるとともに、外国の文化ばかりでなく日本の文化への知識を深め確固たる日本人としてのアイデンティティを身に付ける。
- サークルか部活とバイトでとにかく楽しみたい。
- 中・高のときと同じように、勉強と部活、サークルを両立させていきたいです。専門の知識はもちろん、文・理に関わらず、色々な知識を身につけて、もの知り屋になりたいです。一人前の仕事人になれるようになるための準備
- 将来やりたいこととかみつけて、興味のあることを増やしたい。
- 建築を一から学びたい
- 自由さ。
- 学習だけでなくすばらしい人間関係を築きたい。
- 日本の中でも特異な京都という町で建築を学べるので学生のうちに様々な建物を見てまわり、勉強したい。
- 人の役に立ち、又、自分の感性を伸ばせることを学び、最先端の技術を利用した、新しいことに取り組みたい。常に、自分とむきあい、精神、学力共に成育させることができることに取り組みたいと思う
- あらゆる分野について広く深い研究をしている京都大学で、専門分野だけでなく、それに役立つような一般教養、科目も貧欲に吸収していきたい
- 今、自分が興味のある事柄について深く勉強し、今まで興味のわかなかった分野に対しても視野を広げていきたいです。建築士になるのが夢なので、専門分野も基礎からきちんと学び、資格の取得を目指そうと思います。更に、実践的な外国語力（特に英語）を身に付けて世界に通用する人間になりたいです。勉強だけでなく、サークルなどの人間関係を大切にし、一生付き合える友達を見つけたいとも思っています。
- 積極的な勉強と自立した生活のできる環境。
- 自分で考えて勉強できるようになりたい。パソコンを使いこなして発表できるようになりたい。音楽や美術の勉強をしたい。建築に活かしたい。コミュニケーション能力の向上！
- 高校では習わなかった専門的な研究や勉強をしたい。

- 一. 大学生活と下宿生活にまず慣れる
- 二. 次に授業にとりくんで専門になったときに備える
- 三. 苦手なコミュニケーションを克服し、楽しい学生生活を送る
- 四. 体力をつけ、仕事・就職に備える
- 五. 英語力をつけて国際化・日本の人々減少に備える
- 六. 読書を多くして（もちろん速読力をつけて）多くのことを知るもちろんこれは理想です（現実には……）。上の方が優先度高いです。
- 文化財（特に建築）の保存に関わりたいので、その文化財を京都で実際に見たり、保存のために必要な知識を、文理系科目問わずに吸収してゆきたい。
- 社会人として必要となる知識と教養、国際人として必要となる言語能力と人間性、建築士として必要となる技能とコミュニケーション能力を獲得します。
- 建築の勉強を沢山したいです。建築の課題に真剣に取り組んで納得のいくものを作りたいです。専門分野以外のことも幅広く学びたいです。サークルや学科で気の合う友達を見つけたいです。勉強も遊びもバイトも充実させたいです。
- 専門分野だけでなく、教養もある国際人になれるよう日々努力したい。
- ・視野が広く、かつ専門分野にも強い人間になりたい。
 - ・広く深く交友関係を築きたい。です。
- ・建築に関する知識の習得。
 - ・国際的な取り組みや交流を通して世界とつながること。
 - ・サークル学科のつながりを通して交友関係を広げる。
- 授業で教養や基礎学力、自由に発想する力を身につけ、サークルなどでコミュニケーション力や社会性を身につけたい。
- 将来、仕事をする上で必要な能力を身につける。英会話、プレゼン力など。
- 安定した職につきたい。
- いろいろな分野のことに触れ、物事を見る視野を広げたいです。
- 建築関係の専門的な知識を学びたい
- 大学ですぐ途中で自分の興味のある分野で深く学びたい。そのためにも数多くの講義がある中で自分が必要やと思う講義を選びどんどんと吸収していきたい。
- 国際感覚。
- 特定の分野だけでなく、様々な分野のことを知りたい。
- 語学力、特に英語をもっと話せたりできるようになるために役立ちそうなこと
- 専門的な知識と教養を身につけたい
- 人間性を高める
- ・専門のことも学びつつ様々な分野の知識を得たい。
 - ・学部、学校にとらわれない幅広い人間関係を築きたい。
 - ・京都の町の雰囲気をも十分に吸収したい。
- 様々な人と関わり、人間としての性格をみがくと共に、語学能力を高め、専門科目についての話題には国際的な目を向けていきたい。新しい事にチャレンジし、新しい知識を身につけ、それを周囲にも生かしていきたいと思う。
- 興味があることに全力で取り組みたいです。
- 技術の習得と教養を学ぶこと。
- 思想レベルでの建築の基礎。具体的には京都という古都の風土を吸収しつつ、西洋建築を学んでいきたい。そして両者の利点や融合を考えた上で、独自の建築観の創造したい。
- 幅広い知識を身につける。表現力を高める。
- 広い知識をぜひつけていきたいです。常識人にあこがれます。
- 専門的な学問を学び、社会に出た後自身の望む仕事をできるような力をつけていきたい。
- 京都大学を利用して自分のやりたいことをやり尽くしたい。とりあえず、幅広い教養は身につけたい。
- クラブの活動がほしいです。
- ・興味のある勉強をとことんしたい。
 - ・いろんな教養を身につけていきたい。

- 自由に、自分のペースで、建築・設計に関する勉強。そして、それ以外にも様々な分野を勉強したいです。留学もしたいと考えているので、専門科目以外にも人間的な、教養のある大人になりたいです。
- 1つのことにこだわらず、自分の知らない分野についても多く学びたい。
- 世界に通じる専門性を身につけると同時に、日本の建築のみならず文化をより深く理解し、真の意味での国際人となること。
- 自分で建築物の設計にかかわられるように建築に関係する色々なことに取り組みたい。
- 京大生の自覚をもって、文武両道一生懸命取り組みたいです。
- 僕がこの京都大学で求めるものは、時間のある1.2回生のうちに学問の街かつ歴史ある街で見聞を広め、専門学だけにとらわれることなく様々な分野に広く首をつっこみたいと思う。
- 1. コネ
…という聞こえが悪いですが多彩な能力を持つ人たちとふれあって、沢山のつながりを得たいです。
- 2. 能力
高校のときにつぼみをつけた能力が開花するように取り組みたいです。
- 3. 新しい方向性の開拓
- 社会に出て通用するくらい成熟した人間になりたい。そして建築関係の事を多く学びたい。
- 卒業後、自分のしたい自分にあった職業が何なのかを在学中に見つけたい。
健康を維持するために部活やサークルに入って運動にはげみたい。
- 自分の興味が引かれることは何でもしたい。
- 自分の関心のある学問に対する理解を深めていきたい。
- 勉強サークル語学留学
- 建築学をしっかりと勉強すること。そして多くの友達をつくること。
- 自分が持って生まれたものを見出し、それを活かす方法を学びたい。
- 留学生との交流を通して国際感覚を学び留学を身近にする。
1回生からの実習授業を通して建築について深く学びたい。そして、将来の方針をじっくり決めたい。
- 京都大学出身にみあう学力・人間性を身につけられるように取り組みたい。
- 比較的学力の高いクラスの人々に刺激を受けながら建築士になるためにできることを何でもがんばって取り組んでいきたい。友達たくさんつくって楽しいキャンパスライフを送りたい
- 建築を中心にいろんなこと、とにかく教授はじめ、先輩、同期とたくさん話をする。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- はば広く学びたい
- 専門知識だけではなく、もっと様々な分野
例えば心理学や天文学、哲学なども学びたいと思っている。
- 自分のためになること。
- いろんなことに興味を持って様々なことを身につけて生かせるようにしたいです。文系のこともやりたいです。
- 視野を広げるためのこと
- 文化史・芸術・科学
- 語学・日本史・世界史
- ・建築に関する基本的な技術・知識
・外国語を用いてのコミュニケーション能力
- いろいろ
- 外国語や、歴史。
- 時間割を決めるのが大切だと思ったので、しっかり計画したい
- 専門以外の今しか学べないことを学びたい。
- 人文系も多く学びたい。

- 将来の役に立ち、かつ興味のあるもの。
- 理系に関わらず、文系も求めた幅広い知識を持つこと。
- 専門分野の他にも幅広い知識を得たい。
- 文系・理系にとわず、総合的な考え方ができるように学びたいです。
- 将来、私は多くの人と共に社会を建て直していききたい。だから、様々な分野を幅広く学びたいと思う。
- 外国および自国の歴史
- 建築関係だけでなく、幅広い分野の科目を学びたい。
- 今日のじゃよく分からない。
- 受験勉強の間は運動していなかったから、また、めいいっぱい体を動かしたいです。(陸上)
- 専門分野に無いもの。哲学、芸術など。
- 自分の興味あることを学びたい。
- 建築につながること
- 立派な社会人としての規律
- まだ分かりません
- 専門とは何の関係もないように見えるものでも興味があればやってみたいと思う。
- 文・理を問わず、視野の広い目を持って、世界のことを学んだり、英語の運用能力を更に伸ばしたりしたい。将来、社会に出たときに、国際人として通用するように、色んな知識を身につけたいと思う。
- 専門分野に活かせるような科目を積極的に学びたい
- 世界に出たときに困らないような知識（日本の文化、世界史など）
心を豊かにしてくれるような知識（倫理学、思想など）
その他、興味のもてる分野（スポーツ、心理学、美術関係など）
- 日本の歴史・世界の歴史・文化
- 音楽や美術。建築にも役立ちそう。できれば哲学や民族学も最低限の教養くらいは…
- 一. 生活・仕事をする上で必要なこと（法律・国際）
二. 専門で必要なこと（数学・物理）
三. 興味のあること（化学・地理）
・高校で挫折した、リベンジしたいこと（歴史・古典）
- 理系だけでなく文系の科目もたくさん学びたい。偏りのない人間になりたい。
- この機会に文系科目をしっかり学びたい。
- 英語のスピーキングや中国語、高等教育にて履習しなかった哲学や世界史等を学びたいです。
- 理系・文系科目に関わらず幅広く学びたいです。
- 今までに受験に関係のある教科しか深く勉強してこなかったので、もっと教科に縛られず幅広く勉強したいと思っています。ポケゼミも特に何も考えていませんでしたが、ぜひ何か取ってみようと思いました。
- 社会で必要とされる常識的な教養と、自分の興味を深められるような知識。
- 視野の広がるような学問
- 日本史、世界史
- 自分が今まで知らなかった新しい分野まで広く学びたいと思います。
- 将来役に立つこと
- 国際的な場で活躍したいので、そういうことに興味をもって学びたいと思います。
- 国際的に通用するような外国語力。
- 小、中、高とはちがってより専門的で自分が興味のある分野を大学では取り組めるのだと思っていた。しかし、単に自分の興味のある分野だけをやっても社会に出た時に通用しない人間になってしまうんだと思いました。普通に社会で通用するために必要とされる素養を身につけていきたいです。
- 具体的な考えはまだありませんが、何か、自分が京大生として恥ずかしくない程度の教養が身につくことを学びたい。
- 文学部系の科目
- 世界史、日本史問わず、歴史について知識を深めたい。
- 建築関係だけでなく、興味があるものなどを積極的に学びたいです。
- 普段、学ぶことができない分野について、視野を広げたい。
- 哲学、宗教、芸術

- 世界の国々の文化を学び、広い視野をもてるようにしたい。
- 将来社会に出ていく中で必要となる知識
- 将来役立つこと
- 高校のときはあまりできなかった文系科目もしっかり学びたい
- なにしろ資料が多すぎて、どんなことってそんな具体的にわかりません。人文系のことも学べるならぜひ、とは思ったけれど。あと、ポケット・ゼミにも参加してみたい。
- 社会人としての教養
- 社会に出たときのいろいろな場面で運用できる、幅広く深い知識を身につけたい。
- 美術を学びたいと思いました。
- 特に、言語を、話せる位（議論）できるように、勉強したいです。あとは、専門では、詳しく学べないような、量子論か数学の微積について、教養教育で学びたいです。
- 将来どんな人と会ってもいろいろな話ができるように教養を身につけたい。
- このガイダンスでは決められません。
- 自分が今までに習っていない事を積極的に学びたいです。
- 幅広い価値観を身に付けたいです。
- 日本の歴史・文化に学んでみたい。
- 元々民俗学や神話学・精神分析が好きでありますので、そちらの履修を希望します。
- まだ正直あまり分からない。
- 自分の興味があるものを積極的に学びたい。
- 興味が引かれそうなこと。
- 日本に留まらず、世界に関する様々な知識
- 広範囲の分野
- 社会で求められること、また社会でより良い評価を得るために身につけるべきこと
- 歴史など、色々な面から建築につながる教養を養いたい。
- 幅広く素養をみつけられるように学びたい
- A群だとしても自分の興味のあることをしっかりえらんでしっかり受講したい
- 幅広い文野の知識

3. 物理工学科（アンケート提出率 96.7%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 幅広い、機械に関する知識を求め、それを利用して車のエンジンを製作する。
- 京都大学の最高の研究機関で数学と宇宙物理を極める！！
- あらゆる物を作るため技術を求め、様々な実験に取り組みたい。
- スポーツ・勉強・友達とのつきあいなどバランスのよい生活。
- 専門知識・出会い
- やりたいことを見つける。自立性を身につける。
- 1・2回生の間に教養を身につけ、3・4回生で自分の興味のあることについての研究を進めていきたい。
- 自主的に取り組む姿勢を身に付け、社会に貢献できる研究にとりくみたい
- 高校のときには深く学ばなかった日本史、世界史といった一般教養を含め、今まで習ってきたことをさらに発展させる物理・化学に関係した専門知識。サークルにも入り、心身共に健康な状態をめざす。
- 興味をもって真剣に取り組むことができるものをみつけたい。
- 自分の学びたいことを好きなだけ学んでそれらを最大限活かす方法を考えていきたい。
- 多くの物事に興味を持ち、幅広い知識を得たい。

- 工学部物理工学科の専門科目には大いに興味があるため進んで学びたいと思っているが、それだけでなく、一般教養科目についても、将来的に必要となるであろう教養を身につけるためにも頑張っており考えている。特に、歴史系や人文系の学問は身につけようと考えている。
- レベルの高い専門的な授業を受けて、一流の人に出会いたい。
- 充実した勉強研究の場。「世のため人のため」になる新しいものを作りたい。
- 社会に貢献できる、研究者になりたいと思う。京都大学には、そのための教育を求める。
今のところ関心があるのは代替エネルギーとか。
- 先進の授業や研究に触れ、世の中に貢献できる人材に不可欠なことを、基礎から学んでいきたい。
- 工学の研究
- 勉強だけでなく、サークル活動などいろんな活動に取り組んでいきたい。
- 講義では、生徒に理解させようとする講師の熱意を求めます。
- 航空技術に関する奥深い研究をし、将来につなげていきたい。
- 広い知識を得て、興味のある分野についてはもっと深く学びたい。また他の活動で充実した大学生活をおくりたい。
- 企業に研究職で入社できるほどの専門分野の技術の習得
- 最先端科学技術の研究
- 新しいことをして社会の役に立つ。
- 専門知識、人間関係と交流です。
- 自分のしたい研究をすることを求め、研究したことをさらに人の役に立つものにする取り組みたい。
- 自分の適性
- 多岐にわたった教養と高度な専門知識。異文化コミュニケーション。
- 英語や、他の外国語で現地の人と自由にコミュニケーションを取れるくらいの能力。海外で暮らしても不自由せず、むしろ楽しめるくらいに英語の理解に努めたい。
宇宙や、天体についても勉強したい。
- ・将来研究者として活躍するために必要な知識や学力を身につけること。
・立派な社会人になるための一般常識を身につけること。
- 勉強を中心にしながら、サークルなど様々な活動に積極的に参加して充実した大学生活を送りたい。
- 社会に出てから役に立つ、高度な工学の専門技術を身につけること
- 将来技術者として活躍するのに必要なことを身につけたい。
- 自分の好きなことを極めていきたいと思っています。そのため、専門科目をしっかりとやっていきたいです。
もちろん、全学共通の科目も、高校で全人教育のもと学んできたので、引き継ぎ、頑張っていきたいと思っています。また、自分の弱いコミュニケーション力を頑張って高めていきたいです。
- 物理系の専門知識の取得。サークル活動への参加。
- 様々な分野の基礎的な知識を身につけ、その上で宇宙の研究に必要な専門的な分野も学びたい。
- 文理関係なく、幅広い教養を身につけ、また、興味のある分野は、より深く学びたい。
- 自由に興味のある科目を学習したい
- 求めるもの：これまでにない知識、経験。
取り組みたいこと：多くの人間と関わり、多くのことに挑戦すること。
- 自分の学びたいことを自由に、好きなだけ学べること。
- 深い専門知識を可能な範囲でより広くしていくこと。また、将来必要になる国際的なコミュニケーション能力
- 弱い自分に打ち勝つこと。
- 専門知識を求め学業に取り組むたい
- 刺激を求め手を出せるあらゆることに取り組みたい。
- 幅広い教養を身に付け、社会に出ても通用する実力をつける。
- 幅広い知識を身につけ、その中から自分が最も興味のある分野を見つけ、発展させたい。
- 僕は、小さな頃から工作系が好きで、中学・高校と年月が経るにつれてその自分のやりたいことがだんだんと具体的になってきて、特に機械系の内容に興味をもちました。京都大学に入り、その自分のやりたいことを追求するために、専門科目のより深い知識と、高度な技術を身につけたいと思います。また、自分の視野を広げるために理系科目だけでなく文系科目の知識を身につけ、幅広い知識を持ちたい。

- 勉強とサークルか部活動の両方がんばりたい
 - ・ 今、やりたいこと、将来やりたいことを見つけたい
- 一人前の社会人になる
 - ・ 熱心に取り組めることを探す
 - ・ 大学生活を誇れるようなものにする
 - ・ 様々な経験をする
 - ・ 自分の能力を発揮できること
- 勉強以外のいろいろなことに取り組みたい
- 本当によいと思う人と出会うこと。
 - ・ 自学自習を本当の意味で身につける。
- しっかりした基礎と、高度な専門分野の知識。専門分野の研究に取り組みたい。
- これから決める
- 工学の専門知識だけでなく、語学をはじめとした幅広い分野を学びたい。
 - ・ できれば体育会の活動を通して文武両動を目指したい。
- 自学自習を身に付ける。物理工学（宇宙工学）を深く学ぶ。深く考える能力を身に付ける。
- 最先端の講義・研究を通して、将来に先立てられるような知識を求める。
 - ・ サークル活動などの日々の大学生活を通して人脈拡大につとめ、一生の友を探したい。
- 航空宇宙工学を学びたい。
- 高校まではほとんど専門的なこともやってないので、専門的な理解を身につけたい。部活も多分やるので、そちらも精力的にやって、メリハリをつける。
- 勉強をして、進学したい。
- 様々なことに挑戦し、自分の本当にしたいと思えることを見つけそれを継続して取り組んでいきたい。
- 機械工学の基礎を学び、色々な事に対処できるロボットを作りたい。また、自分で意欲的に、どんな学問であれ吸収していけるように取り組みたい。
- エネルギーの研究をしたい。
- 幅広い分野についての知識を得て、その後、自分が将来探求していきたいと思える分野を見つけたい。
- 最先端技術や学問についての知識だけでなく、社会に出るために必要な教養、常識と、様々な分野の人との出会い、あと、感動。
- 豊かな人間関係を築いたり、コミュニケーション力をつける。
- せっかく福岡からやってきたので、最先端の研究に触れて、いろんな事を発見できるように努めたい。
- 文理を問わない幅広い知識を獲得する。
- 世界トップクラスの講義、研究による基礎力の充実・応用力の拡大と国際的な舞台で活躍出来るレベルの英語・その他外国語によるコミュニケーション能力の開発を求む。また、それらを通して航空宇宙工学・流体力学の専門的知識や高度な語学力を身につけ、将来海外に留学して就職し、世界第一線で研究出来るだけの人材になるよう努力したい。
- 国際的に活躍できるように必要な英語を身につけたい。
 - ・ 世の中のためになるような新しい技術を発明したい。
- 社会に出たときつまづかない力。
- さまざまな活動をして、自分の幅を広げていきたい。
- 真剣に打ちこめる趣味を見つけ、取り組みたい。語学力を向上させたい。色々な人とコミュニケーションをとる。
- いろいろ
- 文武両道
- 自分の長所を最大限に生かせること。
- 工学的な専門知識を得るとともに、国際的なコミュニケーション能力をつけたい
- 知らないことをどんどん吸収したい。大学院に進んで自分の興味のある宇宙に関して研究できたらと思う。
- コミュニケーション
- 効率のよいエネルギー利用
- 一定レベルの社会性と、高レベルな専門知識及びそれを扱う技能を手に入れたい。そのために、講義とサークルなどの活動を充実させたい。

- 質問されたら何でも答えられるような幅広い知識を身に付け、同時に専門分野の知識も身に付けたい。
- できるだけ多くの授業を受け、理系としての教養を見につけてから、興味の湧くようなテーマを発見したい。
- 英語。
- 面白い授業が受けたい。専門分野の基礎知識の充実。
- あらゆる分野に精通できるように積極的に勉強がしたい。その中でも物理学や工学については世界中の学者と肩を並べられるような基礎をつくりたい。
- 今までに比べて京大に入学してから自由度が増したと思うので自由さを活かした自分の興味のもったことに対してとことん学びたい
- 自由
- 自分が好きな科目を学ぶ
- M o r dまで進み最先端の物理学を学びたい。将来のことも考えて、それまでに広い分野の学問の、基礎を学んだり、教職を取ったりする。
- 専門分野はもちろんそれ以外の分野についても幅広い知識を持ち、他の学部、職業の人とも十分に話ができるほどに一般教養を身につけたい。
- 社会において貢献できるような能力を身につけたい。また、国際化してきているので、実用的な英語力(外国語力)を身につけ、広く活動できるようになりたい。
部活やサークルも盛んであるので、他の人との交流を深め競いあいたい。
- 豊かな人間性・自律した精神・多岐にわたる専門知識を求め、いろいろなことに取り組みたい。
- 自分が本当にやりたい事をしっかり見極め、その知識を身につけ、その研究について有名な先生方のもとで研究すること。
- 広い知識を得て、多様なことに取り組みたい。
- クリーンエネルギーの研究
- いわゆる知識人となれるように、自分が取るべき専門科目に加えて、歴史、哲学、地理等を学び幅広く活動したい。まだ知識が足りないため決断を下すことはできないが、将来的に地元の福井県を原子力産業に頼りつつも危険を抱えている現状から解放したいと考えているので、リスクの小さいエネルギーの研究、開発をできるための能力をつけるためにまず各種基礎論に取り組みたい。
- 最先端の技術を学び、日本を支えている様々な事を学びたい。
- 早めの研究室入室
- ・自分の好きな分野を深く知りたい
・幅広い友人関係
- 様々な人がいるので、人間関係を広め、人生に生かしたい。
専門的な研究にも取り込みたい。
- さらなる向上。
- 運動系のサークルに入ってみたい。また、しっかり物理は学んでおきたい
- 海外の学生と対等に議論し合えるだけの語学力、コミュニケーション能力
- 原子核について深く学びたい。
- 幅広い教養と奥深い専門知識を求め、充実した大学生活を送りたい。
- 理論物理での生きづまりを改善できるような知識をつけたい。発見したことを証明したい。
- 勉強をがんばるのはもちろんのこと、サークルなどを通して人とのつながりを広めたい。
- ・人との交流…サークルなど
・学問的知識…研究など
- 日本最大級の研究機関に触れ、最高の環境下で勉強することで自分を高めたい。
人の助けとなるような医療機器を作る上での基礎知識を身につけたい。
- 物理学・数学に興味を持っているため、講義内容を越えた学問を修めることを目標にする。
- 深い専門知識と広い周辺知識を身につけたい。
- 自分が興味のある分野に対して、今までの勉強のような、範囲が限られたものでなく自分がやりたいだけやれるよう取り組みたいです。
- 工学についての基礎知識や応用技術の習得だけでなく、幅広い教養や社会適応力など将来につながる素養を求める。学部ではロボット工学に取り組みたい。また、部活動やサークルの活動も行いたい。

- 世界に通用する語学力、知識を身につけ、大学ならではの活動に積極的に取り組みたい。
- 好きな事を好きなだけ勉強したい。心ゆくまでサークル活動をしたい。
- 社会に出てから役に立つ技術と知識。サークル活動もかねて、充実した生活をおくりたい。
- まず総合大学ならではの一般教養を。そして、専門を、教師と近く、レベルの高く求めたい。
- 専門的な内容だけでなく一般教養の知識も深めたい。
- 自分の興味ある分野を発見して、整った設備で研究をすすめる。
得た知識を世界に発信できるように、英語や第二外国語もがんばってマスターする。
- ・人文系、社会系の学問にもふれたい。
 - ・数学・物理には相当悩まされると思うが、あきらめずに授業についていく。
 - ・他の国から来た人とも関わって、色々な価値観を知りたい。
- 多くの視点から考えて、自分で考えていける力を身に付け、勉強だけでなく、サークルなどの活動にも積極的に取り組みたい。
- やりたいことを見つけたい。
- 専門的な知識を得て、専門的な研究をしたい。
- 社会人として必要な教養を身につけること。
- 自分のやりたいこと。
- 自分は、環境にやさしい物を作ることに興味があるので、その方面について取り組みたい。
4/2のガイダンスでも言われたように、英語はより勉強しようと思う。
- ・特定の分野に偏らない幅広い知識
 - ・いろんな話題について話せる友人。
- 核を使ってするエネルギーの研究がしたい。
- やりたいことを見つける。
- 色々な分野の力を高め1人の人間としての総合力を高めるための幅広い分野の知識・能力を身につけていきたいです。
- コミュニケーションの輪を、たくさん広げて、国際交流など出来たらいいなと思っています。
- ・幅広い教養
 - ・将来役に立つ専門知識
- 機械関係に興味があるので、それに必要な基礎の勉強をすると共に、最先端の研究に触れてみたい。
- 様々な知識や能力が身につけられることを期待し、学業に取り組みたい。
- ・やりたいことを集中して取り組みたい。
 - ・知的好奇心を満足させたい。
 - ・将来役立つ授業を受け、生涯使える知識を手に入れたい。
- 自分の興味のある分野をしっかりと勉強し、さらにサークル等、学業以外でも頑張りたい。
- ・十二分な英語運用力
 - ・世界を変えるほどの研究をするための十二分な物理学の知識力・発想力
- これまでに解明されてきた科学的事象を理解した上で先人の遺してきた様々な技術の本質を学び、エネルギー問題を打ち破るエネルギー源の開発につながるような研究をしたい。
- 人類の役に立つものを開発したい。(エネルギー分野)
- 自分の知識を深めるためにも、毎日の授業には集中して取り組むようにしたい。また、大学では様々なことを自分で決めて自分で行動しなければならないので、そういった自立性も高めていきたい。全国からいろんな人が集まってきているので、その人達と交流することで充実した大学生活を送りたい。
- 幅広い範囲での有用な知識を身につけること
- 幅広い分野を学習したい。
- 資源枯渇の問題に取り組みたい。
- 新エネルギーや最新のロボットなど現在発展している様々なことに取り組みたい。
また社会で通用する教養を身につけたい。
- これから生きていく中で必要な技能の取得。特に社交性を身につけ、広く、受けいれられる機械の製作を行いたい。
- 勉強やサークルやバイトを頑張りたい。
- 航空工学を学びたい。

- 勉強はもちろんのこと、サークルや行事にも積極的に参加して、充実した学生生活を送りたい。
いろいろな学門分野に触れて、自分が生涯取り組みたいと思えるものを見つけたい。
- 厚みのある人間になりたいので、様々な事に取り組みよい人間関係を築きたい。
- 自由に学問をすることができる場
- 人と上手にコミュニケーションをとれるような、常識を持った社会人になるための素養を身につけたい。
材料工学について学びたい
- 高度な知識を身につける。コミュニケーション力をつける。
- 興味の沸くものに会ってそれを学びたい
- 環境問題に関する研究。
- 分野にとらわれずに、幅広い分野を勉強したい。
- 物理学の中でも、特に宇宙に関することを深く学びたいと思っています。
- 幅広い教養を得たい。専門科目も学びたい。
- 学業や、特に部活動にうちこみ、社会で活躍できる人間になる。
- 興味のある分野において、専門的な知識を身につけるとともに、サークル活動等にも力を入れ、充実した学生生活を送りたい
- 理系の学問を中心に、文理統合を志向する上で必要な基礎知識を修得し、自分の能力を最大限に発揮したい。
- 首、専門科目をまじめに勉強して、クラスの中の一番になりたいです。そして別の全学共通科目も重視して、勉強します。同時に、サークルに参加して、アルバイトをして、できるだけ、多い日本人の友達を作りたいです。
- 第一に、京都大学で専門的な知識を身に付けたいと思います。
第二に、部活やサークルなどで様々な国の人と友達になりたいと思います。
第三に、部活やサークルなどにも取り組みたいです。
- ・何事にも積極的に取り組む姿勢を確立したい
・機械の開発技術を身に付けたい
- 社会人としての教養と専門分野の知の向上
- ・たくさんの人と出会い、交友を広げたい。
・エネルギーについて学び、環境問題について考え、自分の能力を生かせるような職につきたい。
- ・自分の将来やりたいことを具体的に考える。
・勉強・サークル・バイト・遊びの両立をしっかりとし、時間をうまく使う。
- 大変興味のある物理学に深入りし、さらに興味を深めること。
- 社会に出たときにどこに行っても通用する知識や考え方を身につけることです。
- 将来の目標である宇宙産業に従事するための知識・技能
- 生活を便利にするものづくり。
- 深い専門知識はもちろんのこと、その知識を運用し実際の技術に応用するにあたっての発想を多く学び、また、専門とは関係のない分野の幅広い知識を得て、常識・教養のある万能人を目指すと共に、その幅広い知識をも技術開発に捧ぐことのできる連想力を培いたい。
- なるべく幅広い知識を身に付けたい。
- 社会で貢献できる人間となるための素養を求め授業に取り組みたい。友人や恋人もできたらいいな…
- ・自分探し
・興味のある分野でのより専門的な知識や技能の習得
- 具体的に決めてはいないが、物理界の先端的な事を学べるといいと思う。
- 多くの人々と接して、いろいろな考えかたを知り、広い視野を身につけたいです。専門的なことだけでなく、幅広い教養を身に付けたい。
- 自分のやりたいことを見つけて、それにのめり込む。
- 僕は、航空・宇宙工学や宇宙に関することに取り組みたいと考えている。
- 様々なことに取り組み、知識や経験を得たい。
- 数学や物理について、高校の時よりも専門的な内容の勉強をしたい。また、それらに関する本を読んで知識を増やしたい。
サッカーサークルで楽しみたい。

- 部活（サークル）、勉学の両立をしっかりとしたい。
- 専門的な知識や、自分の興味のあることを学んだり、部活（サークル活動）もやってみたい。
- オーストラリア留学院で博士に
- 世界的に活躍できるくらいの教養を身につけたい。
勉学、部活・サークル、アルバイト、遊び、なんでも多くのことを経験したい
- 一つの分野だけでなく、たくさんの分野の知識を手に入れて、広い視野で物事を考えられるようになりたい。もちろん専門分野については自分にあったものを見つけて極めていきたい。また、だれとでもコミュニケーションをとれるように積極的に活動に参加していきたい。幅広い交友関係を手に入れたい。
- まだ分からない。
- 起業
- 宇宙についてあらゆることを知り、追究したい。
- 自由を求め、好きなことに取り組みたい。
- 最先端の知識と技術を身につけたい。
- ・夢中になれるものを見つけて究めたい。
・社交性を身につけたい。
- 幅広い知識を身に付け、ゼミやプレゼンに積極的に参加していきたい。
- 技術者になってロボットを開発するという自分の夢を叶えるため、専門的な教養を身に付けたい。
自分で実際に手を動かして知識・技能を習得したい。
また、人脈を広げ将来社会に貢献できるようになりたい。
- 自分の夢である航空宇宙関係の研究を行うためにも自然科学の基礎をしっかりと学び、専門知識を身に付けたい。また、一般人として知っておきたい教養を知りたい。最後にこれからの人生でどんなことがあっても互いに助け合える友人を数多く欲しいです。
- 将来、開発や発明をするのに必要な知識や技術を手に入れ、また、事業をするのに必要なコミュニケーション能力や語学力を身につけたい。そのためにも、授業をしっかりと受けて、いろいろなものを吸収し、また、大学でしか経験できないようなもの（バイトやサークルなど）をしたい。
- まずは自分の本当にやりたいことを見つけない。
- 最先端の技術や優秀な方々との交流を通して、より深く、専門的な知識を身につけたい。
- まだ具体的に進路を決めていないですが、国際感覚を身につけて、航空宇宙工学のことを詳しく学べたらいいなと思います。
- たくさん勉強し、たくさん遊び、たくさん運動する！！
- 理系科目だけでなく、文系科目もしっかり学んで幅広い教養を身につけたい
- 多様な知識と面白い意見をもった友人たちと青春を求め、後悔しないような学生生活を過ごしたい。
- 人として生長したいので勉強、アルバイト、仕事など、いろいろなことに挑戦していきたい。
- ・大人として恥ずかしくないような教養
 - ・専攻する分野での深い知識をつける
 - ・英語でのコミュニケーション力をつける
- ・自己を高める場を提供してくれること。
 - ・核融合発電を工学的に成功させる。
- ための基礎勉強
- 他人と知識を共有し、進展させる手だて。
- 専攻を決めたい
- 自分が楽しいと思える研究。
- 専門以外の広い教養・知識と広い人脈を獲得すること
- 深くて専門的な知識と、その知識を組み合わせる術。
- 勉強に加えて、サークルでスポーツなどにも取り組みたい。
- 幅広い知識を得た上で専門的な深い知識をできるだけ吸収して充実した生活をしたい。
サークルの活動などにも参加することで、いろいろな人と関わりをもちたい。
- これからの時代、世界とコミュニケーションがとれ、競争していくことができるのに必要な教養と、自分の将来の職に繋がる専門知識は絶対に身に付けたい。またそれなりの良識がある人たちと少数でもいいから交流があれば社会に出ても困らないので人と話したい。

- 社会を生きぬく処世術やこうはん知識。様々な考え方や倫理、ある種の哲学。専門的な研究。
- やりたい研究を見つけない。そして研究したい。
- 機械工学を学びたい。実際に機械を作りたい。留学等により自分の英語力を高めたい。
- おもしろい・興味を抱ける・尊敬できる人材
- 自分の興味ある分野についての理解、知識を深め、かつ、社会人としての教養を得て、京大の自由な学風を最大限活用し、学生生活を楽しみたい。
- 自分はロボットや宇宙について学びたいので、そういった知識を学びたい。それに準ずる授業は全てとるつもりです。また、外国人との交流も大切にしたいので、英語、ドイツ語を共にしっかりと勉強したく、また同時に外国における常識（世界史）も勉強したいです。あと、友達とのコミュニケーションやディベートなどにおいて積極的な人になりたいと思います。
- 基礎的なことをしっかりと理解することに真剣に取り組みたいです。
- 第一に、やりたい航空機関係の勉強がしたい。そして文系・理系にかかわらず自分が興味もてる学問をしっかりと学びたい。
- 高いレベルの教育。学業に取り組みたい。
- イロイロ
- 自分の本当にやりたいこと。
- 将来のことを考えて、後に役に立つ勉強をしたい
- 機械に関して深く学びたい。また、宇宙にも興味がある。どちらの方が面白く感じるかを一回生のうちに決めて、2回生へと進もうと思っている。それらを、3、4回生さらに大学院にわたって理解を深めるために、英語を重要視していこうと思う。
- 生命科学方面の研究職に就く際の基礎となる幅広い学識を身につけたい
- 具体的には決まっていないが興味を持ったことについては深く知識を得たいと思う。
適度に運動なども行い、健康を維持したい。
- まず、学生の本分である学問にはげみ、大学院進学、卒業後でも通用する学力をつけ、社会人になっていく上で必要なことを身につけたい。
- 幅広い知識を収得し、その中で自分のやりたい分野を極め、将来に役立つような勉強をしたい。また国際交流にも、なるべく取り組むようにする
- 勉強・スポーツにおいて仲間と競い合うこと。最も関心のある機械・航空分野を自主的に、積極的に学びたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 幅広い知識
- 世界史・英語・数学
- 外国の文化
- 哲学
- 世界のエネルギーについての状況など、環境につながる課題
- 自分の好きなことについての勉強。
- 科学と芸術の関係
- 自分の専門分野に必要な数学や理科といった科目だけでなく、趣味的な位置づけとしてでもいいので、社会学も多くとって、できれば興味のあるポケットゼミにも参加したいと思った。
- 興味・関心がもてるもの。
- これまで興味はあっても学ばなかった分野についての知識を深めたい
- 理系、文系、学部、学科の枠組みを越えた幅広い分野の事柄
- 単に理系学問ばかり修めているだけでは身につかないような、文系的な学問を学びたい。また、理系学問においても、あらゆる分野に応用できるような基礎範囲の学問はしっかりと学びたい。

- 特になし、様々なことをなるべく
- 興味のもてるもの。やりたい勉強・研究の基礎となるもの。
- 文理の区別なく、様々なことを身につけたい。社会人としての常識を身につけたい
- 人文科学系のものも多く学びたい。
- たくさんあるので考え中
- 自分の興味のある分野。
- 理系向き科目の他に、今まで関わってこなかった人文系の科目を学びたいです。ポケットゼミにも積極的に参加したいです
- 理系科目だけでなく文系科目も幅広く学び、柔軟な考え方ができるようになりたい。
- たくさん科目の選択肢があつてよく分からないが、これからの人生に役に立つことを学びたい。
- 外国語
- 外国語に力を入れ世界に出たときに活用したい。
- 政治。経済。
- まだ決まっています。
- 宇宙や量子について学びたい。理系に限らずいろいろなことを学びたい。
- ジャンル問わず幅広いことを学びたい
- 他国の言語。
- 本、テレビや新聞で分からない外国の国についての知識や社会のしくみについて。
- 社会に出て一人の大人として恥ずかしくないような一般教養全般について十分な知識を得る。国際的な世界に通用する言語能力を身につける。
- 理系だからといって、そればかり勉強するのではなく、文系教科もバランスよく学びたい。
- 社会人として知っておくべき、経済学や自然科学の一般知識
- 幅広い知識を身につけたいと思った。
- 日本人として世界に出ても、恥をかかないように、日本のことについて学びたいと思います。
- まだ決まっています
- 世界（特にヨーロッパ）の歴史
- 今まで怠っていた社会の勉強をしたい
- 理系科目と地理
- 自分の学びたいものに使えるほどの専門知識と社会人として恥ずかしくない一般教養。
- 物工だけでなく経済や、心理学
- 広い教養、知識
- ただの頭でっかちにならないように、学んだことを社会で生かせるようなことを学んでいきたい。
- 語学
- 機械工学に関する様々な知識や、他の分野の深い知識。主に、物理学について。
- 世界史や日本史。
- 必要な事は全て。
- 社会の中で役立つ教養を身に付けやすいです。
- ・偉大な一般人になるために必要なこと
 - ・広い視野
- 社会人としてきちんと生活できるようになりたい
- 幅広く、どんな分野にも対応できる教養を身につけること。
- 文理を問わない幅広い知識。
- これから決める
- 国際言語としての英語を学び活かせるようにしたい。
- 広範な分野から幅広い知識を得たい。物事を大局的に見る力を身に付けたい。
- 教養教育として、文系の内容も色々勉強したいと思う。
- 外国語
- 社会を扱う学問
- 外国語に力を入れ、世界中の情報を入手したい。
- 理系、文系に関係なく、興味を持った内容について積極的に学びたいと思う。

- 地理、他国の文化。
- 世界地理
- 高校で世界史を選択していたこともあり、また、将来日本の外へ出て活躍したいと考えており、様々な人々と共に仕事をしたいと考えているため、世界の多様な歴史的背景を学び、様々な価値感を知りたい。
- 自分の目指す分野のみならず、興味のある他分野についても広く学びたい。
- とりあえずどんなことでも幅広く学ぶ。その後で興味のあるものを掘り下げればよい。
- 国際問題の根底にある、各国の宗教、歴史などをもう少し詳しく学びたい。
- 哲学、文学
- 自分の将来に直結するような内容は勿論、今まではなじみが無かったものでも（特に文系科目）興味のあるものは積極的に受講して自分の見識を広めたい。具体的には、語学や法律系を取ってみたい。
- 様々な分野での一般的な常識を身につけ、その上で最先端の科学を学び、世界中に自分の考えを発信できる英語能力を身につけたい。
- 恥ずかしくない常識。
- 世界中の歴史を学びたい。
- 世界の現状。環境問題
- 英語
- 将来必要になりそうなことと単純に自分の興味があること。
- 理系科目以外にも哲学や歴史系の科目も学びたい
- 広範囲にわたる知識を見につけるための講義を受けたいと思いました。
ポケットゼミもできるだけ挑戦してみたい。
- コミュニケーション能力
- 世界情勢
- 外国語。
- 社会に出てからの実用性というものを狭い範囲でしか考えていなかったと思ったので、自分がこれまで思っていた以上に幅広い分野のことを学びたいと思った。
- 哲学など自分が今までに学んだことのない学問を学び、教養を身に付けたい。
- 英語によるコミュニケーションを修得し、またポケット・ゼミなどを通していろいろな研究テーマに触れたい。
- 哲学や自然科学全般
- 社会に出てから専門以外の基本的な教養を持って活躍するために、幅広い知識を得たい
- 分野を問わず、あらゆることを学びたい。特に、哲学、心理学は、深く知りたい。語学も出来ることなら、四、五カ国語を使えるようになりたい。その結果、世界でも有数の知識人達と「会話」が出来れば幸せである。
- 自分の見識を広め、様々な分野について学ぶことで自らの今後の学習等の活動に役立てたい
- いろんなこと。
- 特にない
- 哲学・倫理・文学
- 幅広い分野を学びたいが、その中でも実用的なもの
- 一番は、物理系の専門となる基礎を広く学び、そこから自分に合う、興味が持てる専門分野を見つけ、究めていきたい。次に、外国語をより深く学びたい。
- 自分が知りたいと思ったこと。
- 自分の専攻に全く関係の無さそうな教科でも一般教養としてしっかり身につける。具体的には社会系の科目など。
- 色んな数学関連の事柄
- ・経済
・心理学
- 国外に出て恥じないだけの世界史、哲学史。また、最終的には地域に貢献したいと思っているので、地域学も身に付けておきたい。
- 社会の役に立つ者になるために必要な教養、知識
- 物工の学生らしくない科目。

- 理系科目だけでなく文系科目も含んだ幅広い知識・教養。
- 国際的な分野
- まだ実感がわからないので、何ともいえない
- 幅広い分野について学びたい。
- まず、情報処理。
- 理系文野に関わらず、全般に関する様々な事を学びたい。
- 英語
- 海外文化について。
- 理系の科目に限らず、西洋の文化、歴史なども学んでみたいと思う。
- 日本文化。
- ・世界史、日本史を学んでみたい
 - ・経済もやってみたい
- 数学や物理など自分の好きな理系科目のみならず世界史や地理など苦手科目の克服をし、一社会人として立派にはばたいていけるような教養を身につけたい。
- 語学や、歴史学
- 国際的な教養。
- 専門分野では学べなく、興味のあることを幅広く学びたい。
- 文系、理系に関わらず様々な分野において将来役立つ可能性の高いものや、自分の興味関心の大きいもの。
- 文系（A群）を特に、専門と遠いものも。
- 社会に出てから他人に甘く見られないように最低限の教養をつける。色々な分野で物知りになる。
- ある程度の世界史の知識
- 自分の進む分野に関わる科目はもちろん、自分の視野を広げる科目も学びたい。
- まだ大学の講義がどんなものか全然イメージできないですが、どちらかという和社会系より、人文系の科目に興味があります。
- 進路に関係ない科目も取ってみたい。
- 1人の大人（社会人）として必要不可欠な教養
- 理系科目を中心に学び、正しく自分で問題を考える力を身に付けたい。
- はば広い知識を学びたい。
- 自分の興味のある授業を、幅広くとって、幅広い教養を身につけたい。
- いろいろな知識を得たい。
- 一般教養と専門科目の準備内容
- 環境、エネルギー関係の科目をとり、知識を深めておきたい。
- 自然、科学の基礎などをしっかりと学ぶのはもちろん、他にも興味のある、例えば哲学なんかを学んでみたい。
- ガイダンスにかまわずしたい勉強をしたい。
- ガイダンスだけではわからなかった。
- 英語・コミュニケーション・心理学などの対人能力を高めるための教育。理系の分野の教育。
- 自分の、主としている学問だけでなく、その他の学問を学んで、幅広い知識をつけたいです。
- 国際人としての言語力
- B群は、数学・物理など必要だと思うものを学びたい。A群はまだ分からない。
- 幅広い分野の知識を学びたい。
- 京大で学べてよかったと思えることを学びたいと思う。そして一生誇りに思えればいいとおもう
- 自分の専門分野だけでなく、人文・社会系等の教養を身につけていきたいと思う。
- 文系・理系を問わない一般的な教養を身に付けたい。
- 将来どこで役立つことになるかわからないので、自らの主として学ぼうとする内容に近いことばかりでなく、人文社会学においても幅広い内容について学習したい。
- 自分の将来に生かせるもの
- 理系と文系の間、あるいはどちらの領域にもまたがるような分野
- 幅広い知識や、コミュニケーション能力を身につけたい。
- 世界で通用する知識やコミュニケーション能力を身につけたい。

- 経済学
- 理系の専門科目は今までよりも一步踏み込んだ勉強をしてみたい。
その他にも、社会人になった時に恥をかかないように一般常識も学びたい。
- 文系教科で今まで自分に興味のなかったことを学びたい。
- 人文地理や経済。
- 自分が大学で学んだ技術等を生かせるよう、社会の現状について学びたい。
- 精神分析学とか
- 文系科目をできるだけとる。
- 英語
- ?
- 専門的な知識を最大限に生かすためにも、良い人間関係を築き、社会人としてやっていくために必要な知識をつけ、社会に出たとき、こまらないようにしたいと思います。
- 上記の目標を達成するための学習
- 教養教育が中心である内に、専門としないであろう分野を学びたい。
- 京大生としての自覚を持ち、幅広い知識を身に付けることで、教養ある立派な人間になれるよう努めたい
- 興味のある哲学・思想史を中心に、経済学・社会学など、学問全体の根底にある基礎的な学問を修得したい。
- いまは学びたいのは確率基礎とドイツ語だ。別のはまだ決めていない状態です。
- 幅広い知識を身に付けたいと思います。
- 工学部に所属しても、A群を特に重視して学びたい。
- 社会で必要とされる幅広い知識
- 世界史。
- 一人の大人としての身につけるべきこと。
- 行動科学など
- ・ 経済
・ 心理学
- 哲学・思想系列や行動科学系列
- 常識と呼ばれる知識を可能な限りどの分野も触れてみたいです。
- あらゆる分野の基礎的なこと。
- 生物の生態。特に、人間の身体能力が著しく及ばない能力をもつ生物の体のしくみ、その他生命全般における細胞の相互のはたらき。植物の構造。芸術、心理、夢（その他自分の興味の対象）
- よくわからない。
- ガイダンスを受けて影響されたわけではないが、哲学や歴史学を考えています。
- 社会の役に立つこと
- 哲学的な分野について学びたい。
社会に出て恥ずかしくないよう、ちゃんと教養をつけたいと思う。
- 外国の人たちと実際に話ができるような英語力を身に付けたい。
- 歴史とか、今までにあまりやったことがないもの。
- 自分の興味がある宇宙や地球のこととか、自分がほとんど知らない社会のことを少し学びたいと考えている。
- 様々な人々の考え方を学びたい。
- 興味のある分野だけでなく、あまり知らないことを扱う講義も受けて、知識を増やしたい。
- 哲学。
- 一見自分が就きたいと思う職と関連がなさそうな科目についても興味があれば優先して選択したい。なぜなら一人前の社会人となるためにこの先活かせるような教養を身に付ける必要があり、興味がある内容ならば印象に大きく残ると思うからである。
- 高校のころまでにあまり学んでこなかった哲学や歴史などもやってみたい。
A群をおろそかにしないように、一生懸命がんばっていきたい。
- 自分の専門分野以外の広い知識（常識）を身につけたい。
- 語学力、社交性、世界の常識

- 社会に適応できるだけの常識、国際感覚
- 文理関係なく色々な教養を得たいと思う。
- 高校の授業で受けなかった心理学、環境学等を学びたい。数学、物理、化学の基礎も学びたい。
- 自分の就職先に役立つこと。
- 将来、「この人物知りでいろいろなことを知っている。しっかり勉強してこられた人だな。」と思われるような教養を身につけたい。また、外国人、日本人のどちらが相手になっても会話がきちんとできるような教養を手に入れたい。
- ・できるだけ様々な分野について学び、自分の視野を広げたい。
・今まで全く関わってこなかったような学門も学んでみたい。
- 自分の視野を広げてくれるもの。
- 知識を増やし、自分の興味あることに生かせるようなことを学びたい。
- 恥をかかない程度、日本の歴史をわかるようになりたい。
- 高校ではあまり学べなかった歴史や経済学など。
- 幅広い知識を学びたい。
- 大人として恥ずかしくない教養。幅広い視野を得るために、今まで関わってこなかった分野
- 専門的なことを学びたい。
- 理系の内容は当然のこと、哲学、社会学も学び、人間としての厚みを持たせる。
- 歴史や文化など、社会で広く通用する教養を怠らない。
- 哲学、歴史、数学、物理、化学、情報、英語
- 考えて興味深いと思えてくるもの。
- 幅広い知識
- 普段学んでこなかった他の国の歴史・文化・地理など。
- 興味のあるものや就職に役立つようなこと
- 「情報探索入門」
- これからの人生で役に立つ知識。文理どちらも積極的にやりたい。
- 今後の研究の背景知識になりそうなコマや自分の興味をもとに講座をとってほしいと思う。
- まんべんなく。
- 哲学、自然科学、英語
- 幅広い知識、考え方
- どんな分野の専門家、知識人とも、話題に困らずに対等に話せるような、幅広い教養
- 得意分野だけでなく、苦手分野も深い知識をえたいと思いました。
- 哲学と世界史。
- 一つの分野にとどまらず様々な事が学べるので、自分が興味もてるもの、必要なものは積極的にやっていきたい。
- 語学に関すること、また、その人々の風俗、習慣などを学びたい。
- 英語に精通したい。※※にもやや興味がある
- 理系科目だけでなく文系科目も学んでみたい。(高校時に教えられなかった日本史や哲学、思想等。)
- 将来に役立つような、興味のあることを学びたい
- ガイダンスを受けただけでは決まらなかった。
- 歴史、経済、経営、法
- 自分が専攻したい分野とは関係のないことも学びたい
- 歴史・文学などの文系科目。
- イロイロ
- 文系的な内容。心理学等。
- 将来に役立つことや興味のあること、新しい経験ができることを学びたい

4. 電気電子工学科 (アンケート提出率 87.9%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- バランスのとれた食生活
- 基礎的教養の徹底から最先端の研究までを学びたい。専門科目はもちろんだが、一般教養・語学（できたら留学もしてみたい）・サークル活動など、やりたいことは無数にあるので、できる限り多くのことに触れ、打ち込みたい。
- ・専門分野を学習する中で興味を持てるものを探したい
 - ・ 課外活動にも積極的に取り組みたい。
- 最先端の研究にふれたり、教養を深めたい。
- 様々なプログラムを組んだり、コンテンツ作成できる情報技術力を身につける。
- 今の自分は何の能力もないので、とても怖いです。だから、胸をはって生きて行ける実力が欲しい。英語、コンピューターを使いこなせるようになり、電気電子を深く知る。
- 大学生らしく楽しむところは楽しみながら、ストイックに自分の成長を求めていきたい。これまでお世話になった恩師に、将来自分の成長した姿を見せるという形で感謝の気持ちを示せるように、努力を継続していきたい。また、過去の自分の努力を水の泡とせず、今の自分が充実感を得られ、将来の自分が後悔しない日々を過ごしたい。グローバルな世界で困らない、実用的英語力を身につけ、興味のある電磁気分野を深め、工学に生かしていきたい。
- 今まで全然知らなかったことを知りたい。
- 一人で生き抜く力を求める。
 - プログラミングではなく、オプティカルなレーザーといった分野に取り組みたい。
- 大学院で、自分の好きなことができるように学びたい。
 - また、サークルに参加し、他人との友好関係を築きたい。
- 研究を重ね、新しいことを発見したい。
- やりたいことを見つけ、それに真剣に取り組む。
- 高度な内容の授業
- 機械製品の開発に関する実践的な知識の修得
- ・物理学の実用
 - ・ 物理学、特に電磁気学の探究
 - ・ コミュニケーション力
- 広い知識、専門の知識の取得。電気回路について学びたい。
- 知の追求
- 未知の領域とその研究
- 電気についての選門的なことを軸に多様なことを学ぶ。また、留学経験をしてみたい
- 専門科目を深く勉強したい
- 電気電子工学を通じて、画期的なゲーム開発の方法を学びたい。
- ・自分の意見を持ち、それを表現し、伝えること
 - ・ コミュニケーション力をつけること
 - ・ 自分の興味のある分野を見つけること
- 電気系について学びたい。
- 未知の分野に向けて創造的な取り組みをしたい
- 大学生活中にやりたいことを見つけて、3回生からの専門課程で、ちゃんとした技術や知識を身につけたい。
- 卒業後にも通用する技術の習得
- 電気について深く学びたい。
- 国際的に通用する英語力をつけたい
- 幅広い教養を求め、全学共通科目に真剣に取り組み、また幅広い分野の本を読みたい。

- 将来ほんとうに社会へ貢献できることに取り組みたいです。
- ・いろいろな価値観を持った人にふれ、幅広い視野を持ちたい。
 - ・特に物理を深く学びたい。
- 幅広い人間関係や豊富な経験、最先端の科学技術
- 専門科目の基礎知識を固め、応用力・発想力を身に付けたい。
- 充実な大学生活。基礎な学力と発想。
- 社会に出て貢献できるような知識と教養をつけることができる教育を受けたい。
 - 電気関係の専門分野に意欲的に取り組みたい。
- 自分の興味があることを深く学びつつ、今まで興味のなかったことについても広く学んでいきたい。またサークル活動などで新しいことに挑戦したい。
- サークルで楽しく活動し、高度な研究をすることができるような、有意義な時間を過ごすこと。
- 人と上手く付き合い、また本当に自分のやりたいことを見付けたい。
- ・幅広い教養
 - ・人脈
- ロボット製作
- ・研究室のチームに入ること。
 - ・そこで最先端の研究にふれること。
- 先端技術を学び、それを発展させる。
- まだ見つかっていないです。
- 常識を身につけて、物理と数学のもっと深いところを学びたい。
- 一般教養を学び、電気系統の知識を深める。
- 現代に対する幅広い視野をもち、人間と現代の社会のつきあい方について考える。
- もっと高い知識を取りたいです。
- パソコンの様々な部品を自分でつくれるようになること。
- 進める道を増やす
- 第1に学問に励み、基礎な学力に基づいた、応用・専門的な知識を手に入れたい。日ごろの授業から、予習、復習を欠かさずして、考える、という癖を身につけたい。
- 省エネに貢献できるような知識を身につける。
- 英語を使えるようになる。
- 専門的な知識や技術だけでなく、様々な人生経験を積みたい。
- 後悔しないようにしっかり勉強したい。
- 自由を求め、夢を実現させるための勉強に取り組みたいです。
- 国際的な感覚をもった研究者になることを目指して頑張りたい。
- とにかくたくさんのことを学びたい
- 授業をうけてみて考えます
- 研究職に必要な基礎概念、基礎技術を身につけたい。
- 自分にあったサークルに入って、充実した大学生活を送りたい。
 - 自分の興味のある分野について詳しく勉強したい。
- サークル活動を頑張る
- ・多文化に対し客観的なまなざしで考えることに取り組み、異文化交流に必要な力を求める。
 - ・企業・社会が求める技術を手に入れたい
- 高度な授業から、未来の社会へ貢献できるような取り組みをしたいです。具体的に言うと、老人や身体障害者に対して使いやすい機器の発明をしたいです。
- 国際力
- 世界を知りたい。
- サークルやイベントに積極的に参加する。
- 理系科目だけでなく、様々な講義を受けることで多角的な視野を持てるように勉強したい。
- 幅広い分野の研究に触れて、自分の中の価値観や世界観を広げたい。
- 勉強だけでなく人とのコミュニケーションも学びたい。
- 知りたいことを知りたい。後面白い人や教授さんと話がしたいです。

- 自分の入った学科における分野で自分に合ったことを発見し、そのことに精進したい。京都大学においては、その発見したことについての最先端の研究ができると思うので、精一杯取り組みたいと思う。
- ・一般教養
 - ・専門的な知識
- ・知識
 - ・友だちといろいろな経験を得たい。
- 必要な勉強もしつつ、部活動をしっかりやっていきたいです。
勉強面では、物理における理解をもっと深めたいと思っています。
- 将来やりたいことを見つけるために様々なことに取り組む
- 勉強をいっぱいして、賢い人になりたいです。
- 数理系の授業、また大学を様々な面で楽しむ
- 京都大学でしかできないことをしたい。
- ・あらゆる事象について語り合えるような友人が欲しい。
 - ・自分のやりたい研究に関する勉強がしたい。
- 社会に出て通用する知識
- 幅広い教養を身につけ、大学の施設を活用して様々な分野の研究に取り組みたい。
- 様々
- 大人として社会でやっていける十分な教養と国際社会でも通用する外国語力を身につけたいと思う。
またサークルやバイトなどを通して多くの人と関わりコミュニケーション能力の向上に取り組みたい。
- 多くのことを学びたい。
- 人や社会に役に立つ研究や発明（特にエネルギー関係）日本の工学に貢献できるような活動
- 将来、社会で活躍するための教養や専門技術を身につけたい。
- まだわからない。本は沢山読みたい
- 工学の研究
- 勉強、サークル、バイトなどいろいろなことを両立しながら頑張っていきたい。また、わからないことやもっと知りたいことに自分から取り組みにいけるようになりたい。
- 様々な分野のことを知り、それを活用できる力を身につけていきたい。
- 自分が学びたい学問に積極的に取り組みたい。
- 幅広い知識の確得。人脈づくり。尊敬できる人を見つける。
- 自学自習に徹し、自分の興味を広げ、それを探求したい。自分のペースで勉強しつつ、足りない分を必修科目で補う。
- 専門分野のみに捉われない、総合的な教養を身につけ、また様々な考え方を持つ人達とのコミュニケーションを積極的に行いたい。
- 友人を多く作って、交流を深めたい。
- まだ何も考えていないので、これから夢中になれるものを探そうと思っています。
- 好きな分野を見つけて、その分野を探求したい。
- 高いレベルの一般教養、専門知識、外国語能力を求め、多く社会経験を積み、世界で通用する人間になる！
- 学業、社会活動の両立。
- 多くの一般教養と、深い専門知識を学びたい。興味のある事がらを研究したい。
- 最先端の技術を研究したい。
- 自分の専門の分野だけでなく、社会に通用する常識や、教養を身につけたい。
- 高校までの縛りのある、受身的で、探求（究？）していくと、すぐに壁にぶつかるような勉強の環境から脱却し、どこまでも学んでいくことができる環境を求めたい。
- 自分の知性を磨き、高度な能力を身につけられるようになりたいです。新たな発明に取り組んでいきます。
- 広く、楽しく学びたい。
- 様々な知識を得て、社会人になってから成功できるように学習する。
- 世界に向いている人才になりたい。
- 僕は新しい知識やもの、最先端の技術を知りたいという気持ちをもとに京都大学を選んだので、自分の興味を追求して、存分に京都大学の教育で知識を得たい。
- 自由を求め、交遊関係・勉学など将来の自分に役立つことに取り組みたい。

- 高度な専門知識を学びたい
- 技術、知識、サークル、バイト、留学したい。
- 勉学面以外でも、いろいろなことに取り組んで、社会勉強もしたい。
- 自分の長所をのばすこと
- 国際社会でも通用する人材になるように人間的に成長する。
- 自分の力で設計・制作する能力を身に付けたい
- 最先端の研究にできるだけ多く接し、高度な知識・技能をできる限り自分のものとし、将来につながるよう自身を高めていきたいと思う。
- ・電気電子工学科で最先端の電気技術を学び、環境に配慮したEVカーをつくりたい。
・勉強だけでなくサークル活動もガンバリたい。
- 食欲さを求め、色んなことを学びたい！（抽象的）
- 地震について研究したい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 役に立たないこと
- 自分が将来専門とするであろう分野以外の知識。
- 昔から興味があった理系分野だけでなく、あまり目を向けなかった文系分野も積極的に学びたい。
- どんな分野の人と話しても、ある程度会話が弾むように広い教養を身につけていきたい。理系なので理系科目はもちろん、哲学や世界史なども学んでみたい。
- 広い世界のさまざまなこと。どんなことをしている人がいるか、など。
- 知的好奇心をそそるもの。
- 特に思わなかった。
- 広く、いろんな分野を学びたい。
- 副広い分野のことを学ぶ。
- 行動心理学、哲学など
- 基礎的な知識
- 様々な国の文化
- 幅の広い知識を得るのは、視野が広がるので、良いことだと思うので、様々な分野に目を向けていきたいと思う。
- まだ把握できていない
- 副広い内容の学問
- 知見を広めるために、様々な分野について学びたい。
- 哲学
 - ・文理のカベを越えたもの。
・生きた英語。
- 幅広い分野に、ふれてみたい。
- 理系・文系にかかわらずいろいろなことを学びたいと思います。
- 様々な国の文化等を学びたい。
- 専門分野を学ぶために必要な基礎的教養を幅広く
- 国内に限らず、世界に行っても通用するようなことを学びたい。
- 心理学、外国語（英・朝）、歴史、科学技術
- 今日のガイダンスだけではよくわからなかった。
- 国際社会で通用するだけの教養
- 人間科学・脳科学について学びたい。
- 人文・社会系科目を中心に、今まで興味をもつことのなかった分野についても積極的に学び、幅広い教養を身につけたい。

- この先の研究や将来の仕事に役立つようなこと。
- 社会に出ても通用する常識
- 自然現象を数学的に解析することをしっかり学びたい。
- 幅広い分野についての知識を得たいと思った。
- 世界を見据えた広い視野
- 具体的に言うと第2外国語。
- 色々やってみたい。
- 世界の人々のために、できることを、国際教育を通じて学びたい。
- 国際的な視点で、今世の中が何を求めているのかということ。
- 社会人として最低限必要な常識
- 最低限学んでおくべきことは、学びたい。
- 日本史や世界史。
- 経済、経営、心理。
- 興味のあることのみならず、多岐にわたる分野の教養を身につけたい。
- 教養教育という科目は特に経済科目として利益だと思えます。なぜならば、社会に入る時、教養教育の科目の知識は就職に役に立るといわれています。
- 哲学・民族学・心理学など今まで取り組んだことのない科目。
- 京都大学が目指すよう、専門的知識だけでなく、一般的教養、常識がある人間となるため多くを学びたい。
- 自分の目標に少しでも役立つようなことを学びたい。
- 理系科目だけでなく、文系科目も自分の興味のあるものは積極的に学びたいと思う。
- 理系科目だけでなく文系科目もはばひろくしっかりやりたいと思えます。
- 理系文系とらわれず、幅広い分野を学びたいです。
- 理系に限らない幅広い教養を見に付けたい。
- 世界で通用する知識
- 常識ある大人・社会人になるために幅広い教養を身につけたい。
- 英語などの外国語の能力（聞きとりなど）を身につけたい。PCなど専門知識を学びたい。
- 自分の興味のある物を積極的に学んでいきたい。
- ・ある程度の宗教、哲学
 - ・中国史 or 日本史
- 人の役に立つような知識を身に付け実践していきたいです。
- 色々
- 歴史、文化等の理系ではない幅広いこと。
- まだわからない。
- ・外国語コミュニケーション能力。
 - ・自然科学。
- まだ考えている。
- バランスとるため…かな？
- 自分が将来取り組むことになるであろう分野に役立つようなものや、今、自分が興味を抱いていることについて意欲的に学びたいと思う。
- 様々な分野のことを学んでみたい
- ポケットゼミでせひ興味があり、その以外まだよくわからない。
- 一つのことの特化することなく多くの種類のことを学びたい
- 歴史を学びたいです。
- 行動科学やスポーツ実習
- 幅広い知識を身に付けたい。
- 心理学・哲学なども（専門ではないが）学びたい。
- ガイダンスの説明だけでは決められない。
- 一般的な知識を幅広く学びたいと思った。
- 自分が、社会で、成長していくためには、自分の専門科目だけでなく、幅広い知識が、必要だと、感じたので、歴史なども、学んでいきたい。

- 高校のころから地理が好きだったので、地理関係のものを学びたいと思いました。
- 理系や文系の枠にとらわれないような教養を学びたい
- 社会の中でうまくやっていける教養
- 日本の歴史や、思想など、日本について学びたいと思った。
- 文系のこと
- 文系科目を取りたくなった
- 必要、不必要もあるが、ほとんどはそれが分からないので、とりあえず自分の関心のある分野を学ぼうと思う。
- 歴史と礼儀作法
- 理系だけでなく、幅広くたくさんのことを学びたい。
- いろいろな分野の学問について幅広く勉強したいと思う。
- 自分が今までに学んだことのない分野の科目。
- ・日本史
 - ・世界史
 - ・政治
 - ・経済
 - ・心理学。
- 外国語（英語）、（中国語）
- 今後活かせること
- 外国語を使いこなしたい
- ・世界史
 - ・経済学
- 文系、とくに世界史、美術史など。
- 社会において必要なこと。
- 国際的な力の基となる外国語。
- 理系科目に偏ることなく、幅広い教養を身につけたい。
- 一般的な素養をしっかりと育み、その上に京大性としての専門的な知識もつけていきたい。
- 社会。
- 社会に出てから役に立つこと
- 将来、知識は幅広いほうが良いと思うので、役に立つことより興味があることを時間割にくみこんでいこうと思う。
- 歴史と心理学。
- 外国語や専門科目など
- 理系だけでなく幅広い学問
- 文系の学問
- 哲学に少し興味がある。心理学にも少し興味がある。
- 社会で通用する人間になるためのこと
- 実用的でなくても自分の興味のあるようなこと。
- 日本文化について学びたいんです。
- ものづくりについて
- 理科や数学にはいっそう興味がわいたが、今まで軽視しがちだった人文系の授業も、一度丁寧に勉強してみたいと思った。
- ・外国語の学習に力をいれていきたい。
 - ・今まで文系科目はあまり興味がなかったが、これを機に世界史について学びたい。
- 出来るだけ幅広く、深く、何でも学びたい…けど古典が得に興味があります。
- メンタルヘルスについて、さらに知りたい。

5. 工業化学科 (アンケート提出率 92.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 高い目標と能力をもった多くの友人に出会いたい
- ・サークルの活動に取り組み、交流を深めたい。
 - ・自分の本当に学びたい学問をとことん追求していきたい。
- 目標を再設定して、後悔しないように全力で生きる。
- 自然科学の高度な知識・技術の獲得とそれらを総合するための思考力
- 化学についてもっと深く学び、何か物を作って社会に貢献したい
- 個々の様々な考え方、価値観をもつ人と出会って、触れることで広い見方を持ち、また高度な研究を行いたい。
- ハイレベルで最先端の研究
- 自分の興味のある分野を見つけて、それを極める。
- 化学を極めたい。
- 高度な学力を目指しつつ、健康、運動にも意識を配り、心身ともに充実した生活を送りたい。
- 幅広い知識を求めきちんと勉学に取り込みたい。
- ・幅広い分野での友達づくり
 - ・将来、世界で役に立つ技術開発のための知識を得る
- 取り込もうと思うことがわからないので、まずは幅広い講義を受け、それを見つける。
- 最高の環境があるので、自分の好きなことの研究に打ちこめるようにしたい。また、英語の能力を高めた
- 幅広い知識を身につけて、専門以外のこともたくさん知りたいと思います。そして、専門に関しては高分子について学びたいと考えています。全学共通教育で学びたいと考えているのは、日本史、心理、法学、ミクロ経済、英語、高分子関係の色々などです。
- 世界に通用する学力を得て国内外の第一線で活躍したい。
- 一般教養もまじめに取り組みたい。高いレベルの研究機関を無駄にしないように気をつけたい。
- 特に化学についての専門的知識を身につけ、将来の仕事に生かしていきたい。
- まだ明確に将来したいことを決められていないので、講義や人との関わりを通じてそれを見つけていきたい。
- ・留学をしてみたいです。
 - ・いろいろな人と仲良くなりたいです。
- ・幅広い友人関係
 - ・英語の上達
- ・幅広い知識を得る。
 - ・最先端の研究
- まだ、やりたいことがはっきりと見つけ、られていないので、まずそれを見つけないかと思う。その後、それについて深く研究をしたい。
- できるだけ真剣に学問に取り組み、堕落することのない学生生活を送りたい。
- 立派な社会人としての一般教養を身につける。
- ビジネス英語…というか英語で話せるようになって国際的な企業で活躍したい。
- 将来、有機化学に関する仕事がしたいので、積極的に、それに取り組みたい。
- 広い知識をもつこと
- 理系科目だけでなく、文系科目も多く履修して幅広い知識や教養を深めていきたい。
- 専門分野の学習を通じて研究者となるに必要な基礎力を育み、全学共通科目などを通じて幅広い教養をつけることを目指します。それとともにサークル活動やアルバイトなどにも励み、あらゆる方面に調和のとれた人間形成に努めます。
- 1・2回生は広い範囲の知識を得てそれらを将来の自分の研究に役立てていきたい

- 課題を見つけるところからその研究まで4年又は6年の間で可能な限り様々なことに挑戦する。
- ・広く深い教養を身につけること。
 - ・世界に出るための素地をつくること。
 - ・深い専門知識を運用する力をつけること。
 - ・学業以外の充実。
- 化学の深遠な知識を得たい。しかし、知識ばかりでなく、その知識を利用し、他の人に役立つことをする知恵を養いたいです。
- ・社会にはばたいていくために必要な知識や能力を得る。
 - ・社会に出ていく前の最後の自由な時間を楽しく、時に厳しく過ごす。
- 交友関係を広く作って、社会に出てからも通用するようなコミュニケーション能力を身につけたい。学業面でも、できるだけ早く、自分の将来必要とする分野を見つけて、効率良く学習するよう心がける。
- 自分のやりたいことを発見し、その分野にとりくみたい。
- 高校より専門的で先進的な勉強
- 自分が興味を持っている化学に関する知識を深め、その他一般の常識を身に付けていきたい。また、サークルやアルバイトにも取り組みたい。
- ・化学ギター
 - ・数学筋トレ
 - ・経済学
- 勉強に勤しみたい
- ・英語でのコミュニケーション能力の向上。
 - ・最先端の研究に携わることのできるような人材になりたい。
 - ・社会性を身につける。
- 専門的知識の修得
 - ・理系科目だけでなく、文系科目の知識も身に付け、社会人として最低限の教養を身に付けたい。
 - ・社会に出てから役に立つコミュニケーション能力を身に付けるために、部活、サークルに組み込またい。
 - 英語勉強に関するポケット・ゼミに組み込みたいです。
- 外国語、読書、プログラミング
- 人生の方向性を決める参考となる人々との出会いを求めたい。そして、研究したい専門分野を見つけてそれに取り組みたい。
- 高度な技術を体得できるような教育に接し、最先端の研究に関わっていきたい。
- 現代の最先端科学の基礎をしっかり学び、それを基にして新たな分野を開拓したり、その分野の先駆けとなるような研究がしたい。
- ・最先端の化学技術に触れ、責務的に研究を進めてゆく能力を身につけて社会に貢献してゆく
 - ・国際力をつける（英語を勉強する）
- ・化学研究
 - ・語学力向上
- 浅くてもイイから色々なことをしてみたい。英語、パソコン、ギター、とか…
- 化学を学んで、そして自分の知識を使って、社会に貢献します。
- 化学およびそれに関わる学問の基礎知識、専門知識
- 独特の雰囲気を持った「京都」という土地、「京都大学」という学校で、化学を中心とした専門知識を深めることはもちろん、さまざまな授業、身の回りの生活を通して人間として成長できればいいと思う。
- 勉強だけでなく、人間としても成長し、コミュニケーション力を身につけながら研究に取り組みたい。
- 工業化学科生として、よりよい化学を創造する基礎を学ぶとともに、文武両道で、何事にも全力でいたい。
- 社会で役にたつ力を身に付ける。
- 語学を学んだり、専門的な知識を身に付けたりしたい。
- 様々な分野の勉強、特に化学の勉強・研究をしたい。また、サークル活動にも取り組みたい。
- 新しい部門の研求
 - ・おもしろい研究とかをたくさん見つける。
 - ・友達をたくさん作る。
- 有機化学！！いろんな実験をしてみたい。

- 研究をたくさんし、驚くような発見をしたい。どういう分野で、かについては京大存学中に本当にやりたいことをみつけていきたい。
- 自分の興味のある分野だけでなく、それ以外の事についても意欲的に学び、また興味のある分野はとことんまで学びたいと思う。
- 1回生の間にしっかりと英語を学び、英語で授業を受けたり、様々な分野の専門書を読めるようになりたいと思う。その後も、語学、物理学、化学など、自分が興味のある内容を中心に、どんどん学習を進めていきたい。
- 専門科目が本格的に始まるまでの低学年時に文系学問について積極的に取り組みたい。
専門科目が始まる前に、理科の中から狭い分野に絞って関連書籍を沢山読んでみたい。
二外も興味深いけれど、あくまで英語の能力を上げることをメイン目標としたい。
- 有機化学についてより高度なこと。
- 幅広い知識を得て、専門なものを深く理解して、応用できること
- 自分にあったものを見つける手だけ。
- 化学系の研究をとにかくやりたい。
- ・科学に必要な知識を身につけること
 - ・社交性を身につける
- 自分の興味のある学問を見つけ、それを研究し、社会に還元したい。
- ・より深く、幅広い知識
 - ・語学力
- 化学の基礎をしっかりと学ぶ。その応用法について考える。
- 好きなことを見つけてとことんやりたい。
- 1. 自分の目標を実現できる力。
2. 不利なことを有利なことにかえること。
- 現代の国際化社会の発展に寄与するための高度な知識や技術、また、社会性を身に付け、立派な社会人として自立出来るよう努力していきたいです。
- 最先端の研究にも触れながら、化学を勉強したい。
- まずは、本業の学問。サークルも楽しみ、長く続く友人関係も築きたい。
- 自由な校風にふれる中で、化学について専門的なことを学んでいきたい。
- より多くの知識と、その活用法
- 自分が興味を持っている有機化学について深い知識を得て、環境問題の解決につながることに取り組みたいです。
- 研究（化学系）、幅広い教養
- 自分のやりたいことを見つける。
- 社会で役立つ幅広い知識を手に入れたい。
- 高い知性と教養。
 - ・グローバル化に対抗できる英語力。
 - ・社会で活かせる専門知識および能力。
 - ・英語の運用能力を上げる
 - ・最先端の研究に触れる
 - ・深い教養、語学力、友人
 - ・工学的研究の経験や技術。
- ものごとを様々な面から見るができる力をつけたい。
- 何事にも熱心に取り組み、日本を背負える人間になりたい
- 専門的知識・常識・人間関係を学び、充実した生活を送りたいです。
- 幅広い一般教養を身に付けること。
- 京都大学は最先端の研究を行っているので、その中で学んで、世界で通用する研究者になりたい。
- 研究。
 - ・自分の知らない領域、高校を学んだことのより深い所を積極的に学ぶ。
 - ・サークルや部活、バイトなどでよい人間関係を築く。
 - ・高度な教養、知識が学べる講義

- 知識を身につけ、考える楽しさを求めたい。
京都大学では最先端の研究もたくさん行われているので、授業以外でも積極的に参加したい。
- 大学で勉強する中で自分のやりたいことを見つけ、研究に励んでいきたいです。
- 化学についての理解を深めたい。
サークルなどの活動に参加し、今までやったことのないようなことにも挑戦してみたい。
- 最先端の研究施設がある総合大学で研究することを求め、高分子化学の研究に取り組みたい
- 化学の研究
- 幅広い知識を身につけ、将来の研究において、様々な視点から物事をとらえる力をつけたい。
- 高度な設備や優秀な指導者の下で化学者として必要な基礎を固める。
サークル等で好きなことに打ち込み、仲間をつくる。
- 留学に行ってみよう。再生医療について学びたい。
- 幅広い分野について学びたい。
- 幅広い分野のことをまずは吸収したい。英語の充実をはかり、古典を学びたい。
- 化学についてしっかり学び、自分がやりたいと思っている分野で最先端の研究をしたいです。
- 自分が興味を持ったことについて、知りたい。
- 理科系の専門知識を学び、将来の職業につなげたい。
- 全学共通科目を受講する中で、自分の本当に興味疑問のある分野を見つけて、研究してみたいです。
- 自由
- 多くの経験を積んで、今後の人生に活かすこと。新しいことにも積極的に挑戦したい。
- やりたいことを見つける
- 色んなこと
- 幅広い文野の学問に触れ、物事に対する新しい見方を養いたい！また、多くの人と触れ合い、様々な考え方を知りたい！
- 幅広い学問に触れること。
- 自分の最も興味のある分野を見つけ、より専門的な内容を習得し、研究していきたいと思う
- 基礎的な教養を学びたい。
- 4年間は基礎を固めながら英語を勉強して、留学もしてみたい。実用的な英語を身につけたい。大学院に進み、新エネルギーについて研究したい。
- 自発性を得て、積極的に他人と関わられるような性格をえること。
- 教養を身につけたい！
- 人間力。ポケゼミなどに積極的に参加したい
- まだ何がやりたいか決まっていないが、京都大学では色々なことが見てみて自分が本当にやりたいことを決めたい。
- サークルや様々なところで開かれる講習会などに積極的に参加していきたい。
- カーボンナノチューブ、量子力学、ファイナンスの勉強をする。
- ・最先端の高度な知識、技術が学べると思う。
・大学生らしい自分の興味にそった自主的な学習に取り組みたい。
- ・高度な知識・技術。
・社会のリーダーとしてのコミュニケーション力。
- 高度な勉強ができることを求め、あらゆることを楽しみたい。勉強はもちろんのことサークル、アルバイトも含めて、色々なことを頑張り、充実した学生生活を送りたい。
- 未知の世界にのぞんでみたい
- できるだけ多くのことに挑戦したい。自分の興味あることについては、文理の枠をこえて満足ゆくまで学びたい。
- 勉学に励みつつ、サークルでの活動やアルバイトなど様々な社会経験を積みたい。
- 社会に出て働く際に必要な力を身につけ、また、研究系のことに取り組みたい。
- 国際的に通用する高度な専門技能を求めたい。
- 自由な発想で研究に取り組みたい。
- 有機化学
- 自己の向上を求め、精一杯がんばりたい

- 世界最先端のもの。(具体的にどのような研究か、e t cは分からないが) 今まで経験しなかった新しいこと、大学でしか経験できないものなどをやってみたい。
- ・化学について深く学び、それを応用して社会に役立つ物質をつくりだしたい。
 - ・大学生生活の中で、自立したい。
- 広く深い一般教養を身につけた上で世界で通用する専門知識を修得する。
- 幅広い考えを持った人と出会うこと。自分の将来の目標を見つけて、それに向かって頑張りたい。
- 語学力をつける。化学のエンジニアとして活躍できる学力をつける。
- ・勉強について、自分の興味のある化学の分野について、深い知識をつけたい。
 - ・サークルやバイトをして、コミュニケーション能力や生活力をつけたり、広い友人関係がほしい。
- 化学、物理、生物を融合した学問を学び社会に貢献できる能力を身につける。
- 専門以外にも幅広く知識を身につけたい。
- 勉強と部活の両立。勉強面では生物を用いた新素材の開発に携われるような知識・技術を身に付けたい。
- 深い知識と、高い思考力を身につけると同時に、学問以外の活動も積極的に打ち込んでいきたいです。
- 社会人として、要求される能力。
- 最先端の研究。
- 自分の専攻する学問以外のことも多く学び、また、様々な経験をして、人間としての幅を広げたい。
- 何事にも積極的に取り組む姿勢と、自立した精神で、専門的な勉強・研究だけでなく幅広い知識と教養を得たい。
- 未定
- ・自主学習が重視される雰囲気の中で自分を律してしっかり勉強する
 - ・自律した人間になる。
- 化学・物理といった理科系科目だけでなく幅広い教養を身に付けて社会で活躍できる人間になりたい。
- 特定分野に偏らない幅広い知識とそれを運用する能力、そして専門科目については、自分の興味のある分野における研究によって、社会貢献できる高度な知識と実行力を持った人間になりたい。
- 社会に貢献できるような研究者になるために、基礎からしっかりと学びたいです。
- 高い学力勉強
- さらなる知識・教養と得た知識を日常生活と社会に役立てることができるような能力を求め。KUI NE Pの授業に取り組みたい。
- 化学の専門的な知識を身につけたい
- 化学についての知識を深め、様々な研究をやりたい。
- 幅広い知識を身に付け、その上で自分の興味のある分野を模索していき、最終的には何か1つの分野に打ちこんでいきたい。
- 今までにならってきたことをもとにして、今まで以上のことを考えて、実践していきたい。
- 興味のあることへの深い知識、またそれ以外のことに対する広い知識を得たい。
 - 先輩、友人、後輩などの、幅広い人間関係を得て、コミュニケーション能力なども育くみたい。
- 一般教養や専門知識をしっかりと身につけ、それを活用できるようにする。また勉強以外のことにもしっかりと取り組んでいく。
- ・専門的知識を深める
 - ・最先端の研究
- 勉強だけでなく、サークル活動等で、人とのコミュニケーションを大切に、充実したものにしたい。
- 理系としての基礎、専門の深い理解
- 学問に対して受動的にならず、自分でさまざまなことを研究し、発見していきたい。
 - 4年間のうちに、自分の興味・関心と適性を考えながら、自分の生涯の研究テーマを見つけたい。
- 高校ではわからなかったもっと深い化学の原理とこの応用について
- 新しいことも多く学び、自分の将来像が見れるようになりたい。
- 高校時代には味わえなかった新たな知識を蓄えたい。
- 幅広い知識、幅広い人との交流。
 - その一方で、何かのプロフェッショナルになるための足がかりをつかみたい。
- 創造的なアイデア
- 特になし

- 十分な知識、理解を深め、環境問題に対して貢献できるようになりたいです。
- ・生体の材料についての研究
 - ・有無機化学の分野の勉強
- ・企業の研究室で一生働いていけるような、知識や技術などを身につけたい。
 - ・英語、フランス語を話せるようになりたい。
- 理系的、文系的分野や内容に関係なく自分の興味あることを深く追求すること。
- ・まずは基礎学習をしっかり積み、その間に刺激を受けてから進路を決めたい。今のところは、生命医科学を学びたいと思っている。
 - ・大学院に行って、就職したい。
 - ・視野の広い研究員になりたい。
 - ・自分の可能性に限界を設けない。
- 自分が本当に追求したいものを見つけたいです。
- 今は将来の夢がないので、将来どんなことを自分がしたいのか見つけたいです。
- まず自分が興味を持てる分野を見つける。それから具体的に勉強して大学院での研究につなげる。
- 化粧品に興味があるので、関連する研究がしたい。
- 自分がやりたいことをみつけしっかりと取り組む。院へ進学し研究をする。
- 将来の明確な目標を定め、それを達成するために必要な事に取り組む。
- 日本語以外の言語（英語 or 仏語）でコミュニケーションをとれるようになること。
 - 化学反応のしくみを理解すること
- 友人を多くつくりたい
- 化学分野を徹底的に学んで、将来に役立つようなことに取り組みたい。
- 専門分野以外にも興味を持ったことを多分野に渡って学ぶ。
- 良い仲間。自分の目標を達成するために必要なこと。
- ・エネルギー問題の解決に結び付く発明に繋がる事を学びたい。
 - ・国際的に行動できる力を身に付ける
- 社会人として生きていくための力を身につける
- 化学の先端研究。
- しっかりとした知識、技術を身につけ、社会に貢献できる人間になる。文武両道。
- 国際的な力をつけて、コミュニケーション力を高めたい。
 - 社会に出ていく時には、大学で研究したことを生かしたい。
- 研究
- 環境問題を解決するための技術をつくりたいので、化学と物理をすごく勉強したいです。
- 有機化学について深く学ぶことのできる環境。その中で、幅広い知識をつける。
- 勉強と遊びの両立。
- 専門的な事について学べる環境。とくにまだ決まってません。化学がしたいです。
- 未定
- 自分の興味のある分野の知識をより深める
- 化学の知識などをたくさん学んでいろんな研究をしてみたい。
- 専門知識を身につけたい
- レベルの高い研究がしたい
- ・幅広い知識・教養
 - ・外国語運用力
- 興味があることについて学び、さらに研究したい。
- 自分が関心のある専門分野の理解を深め、その道の研究に携われるよう、専門知識を吸収したい。また、国際社会で十分通用するような英語力を培いたい。
- 自分のやりたいことを全てしたい。勉強は当然だがそれ以外のことについてもである。
- 国際人となるために様々な言語と知識を身につけていきたい。
- 社会に出たときに恥をかかないよう、教養や常識を身に付けたい。化学などの専門知識を深めたい。
- 化学の専門的な勉強をしっかりしたい。
- 僕は、化学が好きで、特に有機化学に興味があるので、この分野の知識を自発的に吸収していきたいです。

- 化学と物理を勉強したい。
- 幅広い教養を身に付けることとか研究職に携わることのできるくらい十分な知識を得ること。
- 京都大学での学習を通じて、責任感のある人間になりたいと思い、積極的にゼミやサークルにも入りたいと思っています。
- 様々な学問にふれ、自分のやりたい研究に本気で取り組む。多くの人と交流する。
- 社会で通用する学力と常識を身につけたい。先端科学の研究とサークルに取り組む。
- 広い教養をもつ人になりたいです。限定してしまわず、色々なことに挑戦したいです。
- 社会に出ても活躍できるような人間になる為に専門とする科目だけでなく幅広い分野の知識を身につけたいです。意欲的に学門に取り組みたいです。
- 化学についてのより深い理解と応用力、新素材の創成

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 高校で学んでいないことも含め幅広く学びたい。特に歴史や生物学を、時間割が許せば学びたい。
- ・世間一般に必要とされる中でも、自分で納得のできる、興味を持てる勉強をしたい。
 - ・高等学校で学んだことを更に深めて学べるような学問を学びたい。
- 理系知識に偏らず、文系のことや、いろいろなことを学び、人として大きくなりたい。
- 文学系の科目と生物学系の科目
- 人文系・理科系といった区別にとらわれない、幅広い教養を学びたい
- 今までほとんど勉強しなかった分野を改めて勉強してみたい。
- 人文系も自然系もバランスよく学ぶ
- 理系分野だけでなく、文系教科もしっかり学んで、大人として十分な知識、教養を学びたい。
- 社会に役立つような高度な工学知識を学びたいと思います。
- 幅広い知識と教養を学びたいです。
- 自分の好きな分野を伸ばせること
- 自分が興味を持てるものを見つけるために幅広く、特に文科のものも学んでいきたい。
- 幅広い分野に興味を持って取り組みたい。
- 誰と比較しても恥ずかしくない程度の教養を身に付けたいと思います。
- 「倫理について」と様々な分野の科学について、色々な外国語。
- 文系・理系にとらわれず、幅広い知識を得たい。
- 今まで触れたことのないような分野。
- 幅広く色々なことを学びたいです。
- まだあまりよく分からないです。
- 自分の知らないことを学びたい。
- 違った国の人とコミュニケーションをとれるようになりたい。
- 各科目の内容を熟読するまで分からないので、これからじっくりと検討したい。
- 自分の興味・関心がある分野についての理解を深める。
- 幅広い知識を身につけたい。
- 将来に備え、語学を頑張りたい。
- 心理学や経済的なこと。
- 国際教養を深めるような科目を受講したい。
- 自然科学のみならず人文、社会科学についても幅広い分野の授業を受け、様々な方面の教養を備えておこうと思います。
- 心理学とか…。あと今まで興味なかった分野にも手をのばしてみたい。
- ・経済学。
 - ・心理学。
- 外国の歴史。科学者が持つべき倫理観。他国の価値観。

- 化学の他に、興味のある地理を学びたいと思います。
- 政治、経済などの実生活で役立つそうで、理系では学習できないような教科。
- 日常会話で使える程度のドイツ語
- 工業と経済の関わり経済を微積で学びたい
- 学部・学科の枠を超えた内容
- 現在の日本や世界が抱える様々な問題の現状やその解決策や取り組み。
- 英語をしっかりと勉強して、その上で、中国語をやっていこうと思う。
- 社会人として最低限の幅広い知識を得るために、文系科目も学びたい。
- 化学や英語に関することを学びたいです。
- 高校のときにはあまり習わなかった世界史と日本の政治制度を学びたい。
- 理工系分野に留まらず、他国の文化や歴史を学んだりなどして言語のより一層の理解に努めるようにし、また経済学など様々なジャンルの学問にも触れたい。
- 自然科学だけでなく、複雑な社会構造を理解できるような社会学や経済学も身につけたいと思う。
- 後の人生において財産となりうること。
- 哲学や心理学
- 英語だけじゃなくて、その国の文化的背景も学びたいと思った。
- 全面的に知識を学んで、自分で問題を発見して、解決する能力を養成したい。
- 将来の研究の基礎となる知識
- 具体的な中身は授業内容の冊子を見る中で興味を持ったものを学べばいいと思う。
- 理系や文系の科目をバランス良く学ぶようにしたい。
- 物事の根幹にふれることができるだけの体系的教養を身につけたい。
- ニュースや新聞とかが理解できるようになるような、政治経済に関する、教養教育。
- 1) 大学で初めて履修する内容
 - ・法学や経済学などから（文系学問から）選んだ科目のうち、1コマから2コマを、単に単位取得を目標とするのではなく、真剣に全力を注いで多くのものを得るように学びたい。
- 2) 高校の発展として
 - ・未修の生物2/世界史Bの内容に親しくなりたい。
 - ・切片の知識の数学・物理・化学を体系だてて理解すべく、より広く深く学ぶという意識を持って全学共通教育を履修するよう努めたい。
- 一般常識
- 学部の分野にとらわれない総合的な知識。
- 理系だけでなく文系も興味があればどんどん学びたい。日本史、心理学、認知科学(?)とか。
あと、いろんな授業を通してレポートの作り方やコンピューターの使いこなし方も学んでいきたい。
- 化学・物理・数学などの理系科目はもちろんのこと、外国語や社会系といった文系科目も幅広く学びたいと思う。
- 専門分野だけでなく、社会に出たときに立派に舞えるよう一般教養もしっかりと学びたいと思う。
- やはりまず、英語の力を身につけたい。また、理系科目の基礎なども、特に集中して学びたい。
- 自分の興味の持てること。
- 心理学や生活習慣、再生など医療に関することを学びたいです。
- 研究の視野を広げるために必要な言語の習得。また芸術等の技術なども学びたい。
- 自分の興味のある分野
- 理系科目はもちろん、人文・社会系科目にも目を向け、物の見方が広がるようなことを学びたい。
- 自分が研究していく上でプラスになること。
- 他人との議論の仕方
- 特に経済や、国際関係について、最低限の知識を得る。
- 幅広い知識をえたい。
- 理系・文系の枠をこえた広範な知識
- これまでは敬遠してきた人文系科目の学習や、ディベート等の実践的な学習にも意欲的に取り組んでいきたいです。
- 自分の興味もてるようなことを見つけて、学びたい。

- 理系に関わることに限らず、広い知識を得たい。
- 将来の仕事に何かしら役に立つこと。
- 教育に関して興味を持っているので、教育関連のことを学びたいです。
- 研究（化学系）、幅広い教養、専門的知識
- 様々な分野のことを学びたい
- 自発的に取り組み、卒業後も記憶に残る内容。
- ・経済学に興味があるので、この機会に学んでおきたい。
- ・いろいろな分野を幅広く勉強して視野を広げたい
 - ・興味のある分野はさらに深く学びたい。
- 社会科学系のこと。
- 文系科目。
- 文系科目にも熱心に取り組みたい。特に、社会人としての常識だけでなく、さらに一步進んだものも積極的に学びたい。
- 全学共通課目には広い領域の課学門があるので、自然科学系だけではなく、歴史・文明系や哲学系に取り組んで、幅広い知識を吸収したい。
- いろんなことを知っている人になりたい。
- 日本の文化。
- 理系なので高校であまり学ばなかった歴史などを学んだり、今まで全く知らなかったようなことを新しく学びたいです。
- 様々な教養教育を学び、幅広い知識を身につけたい。
- 幅広い分野のことを学びたい。
- 自分の名教養を深める。
- 政治や歴史に興味があるので、それらに関係する科目をとり、多角的な思考ができるようにしたい。
- 自分の世界を拓けることができる科目。
- 政治・経済について学んでみたい。
- まだ決まっていない。
- 幅広いこと。
- 大人として恥ずかしくないだけの一般的知識
- 上記だけでなく、外国語なども学び、幅広い知識を得たい。
- 1つの分野を学ぶにしても、常に深くで他の分野とリンクさせて考える力を学びたいです。
- 化学の中でも専門分野
- 文理を問わず、幅広い知識を身に付けたい。
- 広く深い知識
- どんな人でも対応できるコミュニケーション力
- A群の哲学、神話などまだ触れたことのないもの。
- 理系分野、特に化学を学ぶことはもちろん、文系分野でも自分の興味のある分野をしっかりと、学んでいきたい。
- 文系科目全般
- 自分で選べるので自分に最も合っているものを探していきたい。
- 自らの興味関心を満たすものや、社会のニーズに応えられるもの。
- 理系だけでなく文系科目も
- 心理学、また歴史など幅広い一般教養
- 微積、力学、分子化学の基礎について学びたい。
- 幅広く、また理科系の分野では自分の興味のもてる分野を見つけていきたい。
- 社会人として持つべき一般教養。
- 文系科目の受講を通して、幅広い教養を身に付けたい。
- 社会進出時に必要な事。
- 幅広くいろいろなことを学び、視野を広めたい。
- 常識を学びたい
- 社会人として必要なこと。

- 理系はもちろんのこと文化系の教科にもすすんで手を伸ばしたい。
- 地理などの文系科目
- 幅広い知識を身につけたい。
- 現代の社会で求められているような人材になれるよう日々努力したいと思った。
- 文系科目
- 哲学などの文系科目、(理系はもちろんのこと)
- 色々な分野のことを学びたい
- これからは中国語が重要になってくると思うので、しっかり学びたい。また、理系科目は基礎的なことをおろそかにしないようにしたい。
- 今まで学んでこなかった、世界の歴史、及び哲学。
- 理系だけでなく、文系の人とも関わっていきたい。
- 語学
- 理科以外にも、高校ではあまり学んでこなかった分野についての知識がほしい。
- 幅広く学び、視野をひろげる。
- 歴史や文化などを学びたい。
- どんな人とも話を合わせられるような幅広い知識を蓄えたい。
- 専門科目と合わせて、一般教養も、常識ある人間になるために、力を入れます。
- 語学
- 人について。
- 世界各地における歴史・現状を学びたい
- 日本や世界の歴史と政治・経済情勢、動植物の生態系と共生
- 未定
- 自分の専門分野だけでなく、幅広い分野の知識を身につけたいと思った。
- 社会に出たときに活かせる教養。
- 1で書いたように、自分の興味のあるものを軸に幅広い視野をもつことができる知識を学びたい。
- 幅広い教養を身につけたい。
- 特になし
- 情報リテラシーと将来の職種を広げるもの
- 心理学
- 幅広い教養を身につける。
- 自分の興味があり、かつ社会に出ても役立つようなこと
- ・自分の興味、関心に合うようなこと。
・将来役に立ちそうなこと。
- 興味のわからないことをむしろ勉強したい。
- ただの教養に終わらず、活用できる教養
- 幅広い分野の授業
- いろいろな知識を得て、将来どんな仕事についても役立つように学んでいきたい。
- プログラミングや数学
- 専門科目や普段の生活において視野を広くするために、歴史上の人物の考えや専門外の学問を研究している方々の考えを学びたい。
- 社会に出ても通用する知識と教養。
- 文系科目(?)とかにも手を伸ばしてはみたい。
- 人間性を学べること
- 単位を取りやすいのを学びたい。
- 高校までの授業では学べなかった、新しいことや、自分の興味があること。
- 歴史関連のことを学んでみたい。
- 理系だけでなく、文系の内容の教養もできるだけ学びたい。
- 情報の集め方について学んでみたいと思いました。
- 社会に出て困らない英語通用能力。
- できるだけ様々な分野を学びたい

- 高校3年間、受験勉強ばかりで一般教養的なものが抜けているので、社会人として必要な教養をつけたい
- 特になし
- 文系教科・語学
- 行動科学系のことをやりたい。
- 自分の興味があり、将来に役立ちそうなものを学びたい。
- 語学
- 様々な分野の内容を深く学びたい。
- 教員免許を取るための講義。
- 自分の視点を広げてくれるもの。
- ・工業と関係のない学問。
 - ・世界史、主に近代の工業発展
- 幅広い教養
- 将来、役に立つようなこと。
- 文系科目についてもしっかり学びたいです。
- 理系、文系教科関係なく、自分の知らないことを学びたい。
- 文化人類学
- 哲学、話し合い（ディベート）の能力
- 哲学、宗教社会学、生物系科目（環境系も）、経済学基礎。
- 将来に役に立つようなこと。
- 心理・哲学
- 特になし
- 興味のある文系科目を学びたい。
- さまざまな科目を学んで、それを生かして1つの専門分野について学んでいけたらいいと思う。
- 歴史
- 文系科目
- ・工学関係
 - ・経済関係
- 幅広い分野について学びたい。
- 日本の近代史や韓・中・露との外交関係を学びたい。
- 環境に関連するもの。
- どんなことでもできるだけ学びたい。
- 今までに学んだことのない分野について学んでみたい。
- 将来役立つこと。
- 一般教養が欠如しているように思えるので、幅の広い基礎知識を得たい。
- 理系だから理系科目を勉強していればよいということではなく、文系科目もしっかり学びたいです。
- 自分を高められるようなこと。
- 分野に関わらず幅広く。
- ・地理
 - ・基礎理科
 - ・スポーツ。
- 他国の人々と渡り合えるような語学力、他国及び自国の文化・政治など、幅広く学びたいです。
- ・知識をより多く取り入れて自分のものにしたい。
 - ・創造力や発想力を育てたい。

6. 情報学科 (アンケート提出率 94.7%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自分の興味のあることに対する研究を進める。
- 幅広く奥深い知識と経験を身につけること。
- 自由を求め、学問に深く取り組みたい
- 情報通信システムの研究
- 今後の社会生活で必要となる能力、職に就くのに必要な技術を身につけられるように熱心に勉学に励み、プログラミングに取り組む。
- 音楽を数学すること。
- 勉強！あるほど終わったらやりたいことが多い。
- ・専門知識の修得
 - ・語学力を含めたコミュニケーション能力の向上
- 広い知識を得て、世界で活躍したい。
- 自らを高め、世界で活躍できる人材となれる教育を求め、その教育をしっかりと受け止め、十分に活用できるように努力したい。
- ・ある程度マジメにしっかり自立して楽しみたい。
 - ・やりたいことを見つけて無事卒業したい。
- 社会で必要とされる能力を求め、積極的に学ぶ姿勢を大切にしたい。
- 数学暗号P=N P？
- 今だ、基礎さえも分かっていないので、専門的に具体的に何がしたいともいえないが、その基礎から身に付け幅広い。分野に対応できるように取り組みたい。
- 様々な国の人とコミュニケーションできる語学力
- 自分から行動を積極的にするようにしたい
- 分野関係なく、様々な事柄を学び生かしていきたい
- 将来自分が興味を持っている情報系の仕事に就く際に必要な基本的知識を身につけることで、より使いやすい物 (パソコン, ネットワーク, ソフトウェア, 家電など) を作りたい。
- とにかく楽しいことがしたい！
- 物理の勉強
- 他学部との交流を含め、幅広い知識を身につけ、その中で自分の得意を見つけたい。
- 精一杯楽しめることを見つけ、そのことに没頭したいです。
- ・文理問わず色々な興味深い項目について知りたい。
 - ・専門知識を深めたい。
 - ・課外活動を楽しみたい。
- 小さな目標を1つずつこなし、後悔しない学生生活を送りたい。
- プログラミング能力を主として、色々な分野にわたって様々な知識を吸収したい。
- 幅広い教養と最先端の科学技術についていけるような力。今までの枠を超える様々な事に取り組みたいです。
- ①人材…生涯のパートナーとなり得る人材を探す。=友人・先輩・OB・教授。
 - ②教授・ネームバリュー…海外の大学院に行くための推せん書。など
 - ③学問…情報系 (コンパイラ・言語設計・プログラムの原理) の体系的な知識とスキル
- これからやりたい事を探して、見付かったら図書館等で情報を集めたりしながら、知識を深めていきたい。
- 社会でも通用するような専門的な知識・技術を身につける
- 自分の興味のあることに関する知識を深め、幅広い知識を身につける。
- 情報関係の専門科目はもちろん、興味のある化学や文系科目の講義にも出席し、幅広い知識を得たいです。
- 大学を出てからの、就職などに役に立つような知識を吸収したい。
- 社会に出ても十分に通用するだけの力

- 外国語により強くなりたい。さらに専門的な知識を身につけて世界で活役することを目指す。
- 最高の教育を求め、自分自身の向上に注力したい。
- たくさんの人と出会う。知識や考え方を共有したい
- 幅広い知識と英会話能力を身につけた上で情報科の専門分野を学びたい。
- 求めるもの
 1. 工学（特に情報工学）についての知識（先端技術を追える程度の）
 2. 語学力（英・中）
 3. 幅広い人脈
- 理系科目だけでなく、文系科目にも取り組みたい。
- 専門的なことはもちろん、社会に出ていく上での教養も身につけたいです。また、サークル活動もしようと思っています。
- 求：文・理の枠に縛られない幅広い教養、専門知識。
：やりたいと思える事柄を徹定的に追い求められる空間。
取組：興味の向く方へ、深い知識を得る方へ。
とにかく動いて行きたい。
- 様々な知識を深めたい。多くの友人を作りたい。新しいことにチャレンジしたい。
- 数学や物理を社会に役立てれるようにしたい。
- 専門分野に強くなれるように勉強したい
- ・サークル活動
 - ・留学
 - ・マイホームページの作成
- 勉強をしっかりと、自分が将来できることの幅を大きくしたい。
- 京都大学の自由の校風を十分に生かし、より良い人間形成を求め、幅広い教養を見につけ、サークル活動なども行っていきたい。
- 自分の望む自由な研究がしたい。競泳がしたい。
- プログラミングを学ぶ。教養を身に付ける。経済や経営の知識を付ける。
- 入学したからには知識、学力を身に付けるのはともかく、一人の人間として自立したい。あと将来に続く人脈を得たい。
- ・文化、運動サークル
 - ・パソコンにくわしくなる
- 自分の知識を広げながら、最先端の技術にふれて、自分もその最先端の世界に加わっていききたい。
- ・専門知識も教養も、深く深く身に付けたい
 - ・自分よりはるかに頭の切れる人達と多く出会いたい
 - ・知を伝える仕組みを作る（起業する）ヒントを得たい
- 国際的に通用する語学力を身につけたい。部学動を中心に社交的になりたい。
- 最先端の技術に触れて、自らもそれを研究し、発展させていきたい。
- グローバルな視点を求め、国際交流関係のことに取り組みたい。
人と関わることを求め、サークル活動や、ポケットゼミに取り組みたい。
- プログラミングの基礎を学ぶ。語学力をつける。没頭できる研究を見つける。生活を充実させる。
- とりあえずパソコンできるようになりたい。
- 社会に出たときに役に立つ人間になるために、幅広いことを学びたい。
- 教養から専門まで幅広い知識をつけ、様々なことに取り組みたいです。
- 現在の情報社会で必要な知識を学び、社会の中で役立てる分野に取り組みたい。
- 自由を求め、自分の器を大きくするような事にとり組みたい。
- レベルの高い教育を求めて、興味のわく分野を見つけたい
- 自分の将来や興味関心にそった研究ができればいいと思います。
- レベルの高い中での学び。学科ごとの最先端。
- 広く深く学びたい。
- 文／理にとらわれない教養を身に付けたい
- 良い環境の中で、新しいもの、専門的なものを深く勉強して、役立つものにしたい。

- 勉強と芸術活動（サークル等）を両立させ、知らないことにも積極的に取り組んでいくこと。
- 勉強だけでなく、バイトやサークルなどの未知のものにも積極的に取り組んでいきたい。
- 総合的な教育を受けた上で、自分の教養を培い、自分の興味がある分野の学問を意欲的に学んでいきたい。
- 誰も知らない技術を開発してみんなの役に立つものを作りたい。
- 社会に通用するような知識、技術、コミュニケーション力を身につけるため、講義やゼミに積極的に参加し、理解を深め、人間関係の充実に取り組みたい。
- 社会で通用する専門知識と教養を身につける。
- 様々な分野の人と関わりを持ち、親しくなる。それによって幅広い知識を持つようにし、視野を広げたい。その上で高度な専門的研究に取り組めるようにしたい。
- 幅広い知識・教養を体得し、また専門知識・技能も得て、社会に通用する人材になりたい。また、他者や異文化とのコミュニケーション力も身につけたい。
- 実力をつけたい。どの分野でも自分がつきたいと思うものはなんでも。
- プログラム製作に関する能力を高めるとともに、サークルや部活を通して人間的にも向上していきたい。
- 自分の知識の幅を広くしたい。
- 企業に貢献できるような知力、発想力、発言力を身につけたい。脳に関する仕事につけるような勉強をしたい。
- 創作技術を求め、サークル活動に取り組みたい。
- マジメに夢を求める
- 数学の力を充分発揮して、現実的な問題に取り組みたいです。
- 人と同じことではなく、自分らしい、自分にしかできないことをみつけてやっていけたらと思います。その中で、自他共に楽しめることを探していきたいです。
- 自由の学風のもとで自分の関心のある分野の勉学に励み、一方で課外の活動に積極的に取り組みたい。
- 専門的な学習を良い環境でしたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 英語。
- 既存の情報通信システムを学び、それを糧により高度な情報通信の形態を考えたい。
- 幅広い教養が身につけられるように、まだ学んでない分野にも積極的に学ぶ。
- 日本史、論理学
- 美術と論理学等。
- 芸術・言語文化系
- 専門にかかわらず様々な分野を学びたい。
- 理系分野だけではなく、文系分野についてもまなび、抜けた所がないような教養を学びたい。
- 興味があることを積極的に学んでいきたい。
- 一般教養から専門的知識まで、社会で役立つ幅広い知識を学びたい。
- 興味が出たものを学びたい。
- 自分の専門分野や理系分野だけでなく、幅広く学び、多様な状況に対応できる能力を培う。
- 理系科目以外に、特に哲学について学びたい。
- 歴史、教育
- 京都大学に存席する者として恥じないように、様々な事柄を学びたい
- ・英語力の向上
 - ・物事を多くの視点からアプローチし、とらえる力。
- 興味のある分野を中心に自分の将来に役立ちそうなこと。
- 社会
- 経済、情報を中心に、社会のしくみについて学んでいきたい。

- 地理や世界史など高校生の時にないがしろにしてしまった教科や哲学などのあまり関わりのない分野。
- 情報化社会になることの恩恵を受けるその裏側で実際にはどのような障害があり、どのような問題が発生しているのか、そういった面のことも知ってあげたいと思います。
- 様々な分野についての教養
- 様々な人の生き方、考え方についての理解を深めたい。
- 1つの専門分野だけでなく、様々な知識を得られる理文系になれるようなこと
- 中国語
- 社会人として生きていくために必要なことを学びたい
- 世界のいろいろな文化を知り、新しい価値観や考え方を身につけ、柔軟な考え方ができる人になりたいです。
- 大学を出てからの、就職などに役に立つような知識を吸収したい。
- 自分にとって興味のない分野も出来るだけ学んでいきたい。
- よく分からない。
- 一見自分の分野と関係なさそうなもの
- まだ分からない。
- 歴史
- 人間としての幅を持てるようなことを学びたい。
- 政治哲学、経済歴史
情報処理地理、統計、数学、物理学、化学、生物学。
- 自分が今まで学んだことがないこと。
- 今まで関心のなかったことも興味をもって学びたいと思った
- 数理関係の色々。
- 様々な分野に渡って学びたいと思う。
- 自分の専門科目はもちろん、興味のある分野を中心に幅広く学んでいきたい。
- 数理工学を学びたい。
- 社会に出た時に恥ずかしくない程度の一般知識を身に付ける。
- 歴史社会は今までないがしろにしてきたので興味のあるところから積極的に講義をとりたい。どのようなことを学びたいかはまだわからない。
- 経済、国際社会について、理系であるけど学びたい。
- 将来役に立つよう、片寄らないよう様々なことを学びたい。
- 本日のガイダンスを受けて「これを学びたい」と思った分野はありません。
 - ・数理論理学・哲学・宗教
 - ・歴史・「教える」ということ・経済
 には興味があり、履習したいです。
- ・哲学系の知識
- ・社会学系の知識
- を身につけたい。
- 学問全体を見据えて、幅広い分野の知識を身につけたい。
- 幅広い分野の知識。理系科目についてはより深い知識。
- 卒業に必要なものだけでなく、興味のあるものなど、積極的に講義を受けたいと思います。
- 常識人になるための最低限の知識。
- 一般常識
- 社会人としての常識
- 芸術学・社会学など、学部学科にとらわれず幅広く学んでいきたい。
- 幅広い知識、常識
- 学科指定科目だけでなく、広い分野。宗教・心理学など。
- 社会学・数学
- 広い見方を持ち、国際的な活躍につながるようなこと。
- 数学、物理学、フランス語、西洋現代思想などの基礎を学び、ポケット・ゼミ等でコミュニケーション力を磨きたいです。

- 幅広い知識をしっかりと理解したうえでそれら結び付けたい。
- 社会に出た時に、第一線で活躍するに足る知識。
- 国際的な考え方をもって研究に当たれるようになるための幅広い基礎教養をつけること。
- 自分で自分のことをやれる力。
- 一人の社会人として必要な知識。
- 脳に関する講義。歴史に関する講義。現代社会に関する講義。
- 芸術論・文化論や、コミュニケーション・プレゼンテーションの能力。
広く、ある程度の深さをもった教養。
- 実用的なもの。
- まだ決めかねています。
- 日本の文化や歴史。外国語と、その国の文化。
- 自分の触れたことのない分野
- 幅広い分野について理解を深めたい
- 数学、経済、そして心理学関係な授業を取りたいと思います。
- 偏ったものの見方をしないための、幅広い知識や教訓を学んでいきたいです。
- 京大卒業生として社会に出ても恥がないようにある程度幅広い教養科目を学びたい。
- 幅広いモノ

(10) 農学部 (アンケート提出率 88.7%)

1. 資源生物科学科 (アンケート提出率 93.8%)

Q 1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 持続可能エネルギーと石油の代替エネルギーの研究に組みたい。
社会人としての常識を身に付けたい。
- 夢中になれることを見つけ、それに組みたい
- 京都大学で自由の精神のもとに幅広い研究をしたい。
- 幅広い知識の習得し英語力 (speaking) を高め、世界で活躍する人になりたい。JICAからアジアかアフリカに行きたい。そのために英語、経済、生物などを特にしっかり学びたい。
- 教授の方々から教えてもらうのに加え、レベルの高い友人から色々なことを学びたい。
中・高では学べなかった・生物・化学の専門的な知識を得たい。
様々な人と出会い、教養を深めたい。
感染症の原因菌 (菌類・細菌類・タンパク質 (プリオン) 等) の研究、免疫系の研究、微生物の生態
- ・自分の世界を広げる、かつ方向性を定めて、深める。
・人間関係を大切にする。真剣に話せる友達をたくさん作る。
・新しいことに挑戦し続ける。
・世界中に友達を作って、交流をつづける。
- 一般教養を身につける。人脈を大事にする。何でも積極的に取り組む。
- 恵まれた環境におかせていただくので、その中で熱中して研究できる素材を見つけ、研究者としてのスキルを培っていききたいです。
- ・自由の校風を活かし、自学自習とサークルなどの活動の両立をしたい。
・生物学についての理解を深めたい。
- ・興味のあることに関する濃い研究
・先端の研究に関する豊富な情報とその活用
- 自分の興味のある分野を自由に学べることを求め、幅広い教養を身につけることに組みたいです。
- 最先端の技術や考え方、研究にふれて、自分の研究課題をみつけて、それについて深めていきたい。また、語学の習得にも積極的に組みたい。
- 人脈を広げ、教養のある人になりたい。国際的な能力をつける。
- 様々な分野の学問を勉強し、それをいかして研究をしたい。
- 自主的に勉強すること。
- 様々な個性を持った人達とふれ合い、幅広い教養を共に、自分の専門分野に関する深い知識が持てるように学習したい。
- ・他では身につけることができない深い教養
・高度な専門分野の知識
- 色々求めて。自分みがきに取り組みたい。
- べんきょう
- まだはっきり決まっていません。
- 文理関係なく幅広い知識を学びたい。
- ・英語をのばして、生物を学び、世界に出たい。
- ・科学者志望なので専門分野を深く学び、専門でない分野を広く学びたい。
・ドイツ留学のためにドイツ語をしっかり勉強したい。
・ヴァイオリンと勉強の両立。
- 自由に好きなことを学びたい。
- 海洋生物の研究

- 幅広い教養を身につけたい
- 農学の専門科目を極めて、その分野で何か新しいものを開発する。
- ・最先端のバイオテクノロジーの研究
 - ・生活と勉強の両立
 - ・幅広い学問に触れたいです
- 就職。海外で通用する英語力。
- ・自分の好きな分野をより深く探求したい。
 - ・自由な学生生活の中で一生涯つきあっていくような仲間を見つけたい。
- 自然について知り、農業のことを学ぶ。
- 夢実現のためにできるだけ多くの知識を得る。
- あらゆる学問の基礎としての自然科学の幅広い知識の修得。特に興味のある学問についての専門的知識の修得。その分野での研究。
- ・自己責任のもとで自分の学びたいことを好きに学びたい。
 - ・サークルなども通して充実した大学生活を送りたい。
- 自分の見識を広めたい、好奇心をもって色々やってみたい。
- 日本、世界の農業の全体像を様々な角度から学びたい。紙上の勉強だけでない、実際の農作業や農家の方との交流等の体験も大切にしていきたい。また、1つのことに偏りすぎず、分野の異なるものにとりくみ、柔軟な思考を養っていく。
- 農学に関係する広範な知識を身につける。音楽的教養を身につける。
- まずは知識人であるためあらゆる分野の根本や基本を学習したい。次に国際交流とりわけ英語に力を注ぎたい最後に自分の専門分野に自分の納得するところまで極めたい
- 高レベルな専門知識を身につけたい。
- ありとあらゆる事物を多角的に見ることができる広い視野を求め、この地球に生きている全ての生命体が本当の意味での平和な環境を手にすることができるのか宇宙も含めて、考え、実行したいです。
- 総合的な学力を身につけて、専門的なことにも取り組みたい。
- 専門的知識を得る。
- サークル活動。
- 世界に出ていく機会
- 生物学
- 食糧難について学びたいです。
- 新しい何かに挑戦したい。サークルも（まだ未定ですが…）積極的にやりたい。将来、水産関連に携りたいので、そのために授業をとっていききたい。もちろん友人もほしいし、大学在学中に一度は外国に出て、広い視野をもった人間になりたい。
- 生きるように生きる。全てにおいてレベルアップしてこれからの将来に役立てていきたい。
- 畜産に関わる仕事に就くための教養を身につける。
- 最先端の研究をしたい。充実した大学生活を送る。
- 自分が知らない新しいことを学びたい。
- ・自分が興味をもっていること、また、新しく興味を持ったことについての教育。
 - ・バイオテクノロジーに関する研究。
- まず、色々な研究に触れ、自分がしたいことを探します。また、多様な人間関係の中で生きる自分なりの術を作っていかないとなあー、とも思っているところです。しばらくは視野を広く保っていききたいですね。
- 色々な分野の知識を得て問題を解決したい
- 今までの自分にはなかったあらたな視点を養い、学生時代にしかできないさまざまな活動をしたい。
- 興味を持った分野をとことん深めたい。
- 総合大学である利点を活かして、自分の興味のある分野の学問だけでなく、文理問わず幅広い分野の学問に触れ、そういった未知の領域に自ら積極的に踏みこんでいく姿勢を身につけたいと思う。また、自分は高校時代に部活動に参加していなかったため、サークル活動などに積極的に参加し、上下関係や他大学との交流を通じて、社会に出るための準備をしたいと思う。
- 今まで学んだことのない分野の知識を深めたいです。
- 食品系分野の勉強をしたい。

- 興味のあることを学びサークル活動などにも取り組みたいです。
- 今までの教育では得られなかった専門的なもの。自分の興味をさらに深めることができること。
- 研究、環境保全や食品に興味がある
- 深く幅広い教養と、最先端の技術を学び、生涯追い続けるようなテーマを発見したい。
- 理系科目に限らず教育や経済といった幅広い分野を学ぼうと考えている
- 幅広い科目をとって多分野の教養を身につけたい
- 幅広い知識をつける。国際交流に取り組みたい。
- 自立・自律の意識を高める。
- 人間関係を広くする
- むむ。まだ不明。
- いろいろな、文理関係なく、幅広い事に取り組みたい。
- 生物学について深い知識を得る。哲学、思想や心理学など幅広く学ぶ。
- レベルの高い仲間と、自分の好きな分野の勉学に励みたい
- 研究に必要な教養をつけるために勉学に励む。
- 何事もがんばる。
- 植物の品種改良に取り組みたい。
- ・勉強、サークル活動。
 - ・幅広い教養を身につけたい。
 - ・生物学の理解を深めたい。
 - ・様々な人と交友関係を築きたい
- 生物を学びたい。視野を広げたい。
- 国際感覚を身につけることも1つの目標にしたいです。
- 幅広い知識
 - ・資源生物の生命を守る。害の少ない薬の開発研究。
 - ・自分の専門分野に限らない、様々なことを幅広く知りたい。
- 研究、サークル活動
- 自分の興味のある事柄についての知識を深め、研究を行いたい。
- 自分の能力をより発達させたい。
- 生物関連の知識の学習。生物関連の研究
- 自由に勉強できる環境。食についてなど、将来の夢をかなえるために必要なことを身に付けたい。
- 自由に、興味あることをのびのび学びたいです。気になったらすぐ調べてみる。自分の学部にあまり関係ない分野も少し学びたいです。
- 生物学や化学を通して、食について学びたい。

Q 2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 宗教や国際教養について学びたい。
- 哲学や法律
- 己の教養が増す教養教育を受けたいです。
- 英語の speaking、留学生との交流、国際情勢、生物
- 専門以外の授業に積極的に参加
- 外国語をしっかり習得する。
- 専門に関することは勿論だが、日本史や哲学など、ほとんど関係ないことを勉強したいです。
- 単位の取りやすさばかりで講義を決めるのではなく、様々な分野に広い興味をもって、多角的な勉学につとめたい。
- 専門的な知識を身につけるだけでなく、哲学などの知識も学び、幅広い知識を持った人になれるようにしたい。

- 幅広い知識を背景とした、社会・倫理的な感性を持った上での科学の発展について。
- 幅広い視野を持って種々の物事を偏見なく、見ることができるようになるために必要なこと。
- 哲学
- 語学、経済など、自分の専門以外の分野
- 自分の興味のあるものを積極的に学びたいと思う。
- 文系科目や物理化学など
- 文系、理系を問わない人間の根本に関わること。
- 法律とか
- がくもん
- 文、理カンケーなしに！
- 言語
- 生物をはじめとする一般的知識を深める
- まだ決まってないです。
- 理科系科目だけでなく、文科系科目でも興味を持ったものは幅広く学んでいきたいと思います。
- 今まで興味を抱かなかった、新しい分野の知見を広げたい。
- 世の中の仕組みについて幅広く
- 現段階ではまだはっきりとしていない。
- 文系理系関わらず様々な学問を幅広く学び有機的に結びつけて考える力を身につけたい
- 高校では学ぶ機会がなかった分野。
- 法学、歴史、医系、理系全般。
- 多様な分野の物事を自分のペースで学んでいく。
- 具体的にはとりわけ言語や化学を中心にそれにまつわる数学などの必須科目を学びたい
- 世界で活躍できる人になりたい。
- やりたいことを効果的に実行するために必要なこと。自分の持つ固定観念を打ち破るようなこと。
- 幅広く色々な知識を身につけたいので、様々なことを学びたいです。
- 幅広い知識を得られるように、様々な分野の学問を学びたい。
- よく分からない。
- 理系の枠をこえ、文系の科目を積極的に学びたい。哲学、心理学など
- 西洋の思想と歴史
- わかりません。
- できれば人文科学など、将来あまり関わることがないものを学びたい。
個人的に歴史に興味があるので、それもやってみたい。
- コンピューター関係の講義
- 生化学系を学ぶ。
- 幅広い教養を身につけられるもの。
- 将来自分のためになること。
- 哲学や倫理
- 東洋思想（あるのか知りませんが）。生物学（幅広く）。英語（必須）
- 科学の専門的なこと
- 自然科学と哲学が融合したようなこと。
- まずは外国語をしっかりとやりたい。
- 自学自習の姿勢をしっかりと身につけたい。
- 今回のガイダンスだけでは学びたいと思うことは特にわかりませんでした。今日いただいた冊子を読んで、学びたいと思うことを見つけていきたいです。
- まだ分からない
- 語学に力を入れたいです
- 研究の基礎となるもの。大学受験の時に学ぶことができなかつたもの（文系科目を詳しく）
- 思想・哲学系
- 様々な分野の幅広い科目を学びたい。
- 今まで触れたことのないような科目について広く学びたいと思う。

- 今まで軽くしか勉強してこなかった文系科目も勉強したい。ついてけなければならない程度に頑張りたい
- 自分の未知領域についても学べるようにしたい。
- 幅広く学びたい。
- 幅広い分野で様々なことを学びたい
- 未定。
- 根本的な考え方や各々の処理の基礎となるようなこと。
- 高校では科目選択の都合で学べなかった倫理、歴史など。
- 後の研究とは直接関係しなくても、幅広い視野をもてるようになるようなこと
- 自分の専攻とは一見かけ離れたような分野も学びたい人前で発表する能力を身につけたい
- 英語・他の外国語など。国際理解力について。
- 広い知識を身に付け、興味のある分野を、特に深く学びたいです。
- 文系科目、特に哲学・倫理系の科目を学びたい
- 日本人として身につけるべき教養を学びたい
- 物事に対する多面的な見方を学びたい。
- 興味のあること。
- 今後のキャリア形成に役立つ講義。
- 興味があること。生活の中で役に立つこと。
- グローバルな視点をもてるような授業。(主に、歴史系の授業)。

2. 応用生命科学科 (アンケート提出率 90.2%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 自由な学習と生涯やりたいことの発見。
- 発酵について勉強したい
- 興味のある生物学を学びたい
- 日本の農業を背負える人物になりたい。
- 自分のやりたい事を見つけていきたい
- 研究をするからには世界にとってすぐに役立つようになりたい。だから、入った後でも精進して京大生の中でも上位になれるよう努力する。同時に学生生活が一生の思い出になるよう自分を律しながら理想の自分に近付きたい。
- 社会に出て通用する能力
- 充実した学習環境を求め、興味のある事柄に積極的に取り組みたい。
- バイオ技術関連をよく学び、その発達に貢献すること。
- バイオテクノロジーの追究。iPS細胞など生物学。
- 自分で勉強する能力を養成したいです。それに、学科について、多く学んで、将来、ベンチャー企業を起業しようと思います。
- やりたいことを見つける。
- 積極的に人と会話をし、交流を深めたい。
- 幅広い知識を得たい。コミュニケーション能力を高めたい。
- 化学と生物学に強い関心を持っているので、それらについて専門的で高度なことを学びたい。
- 自由
- 幅広い教養を身に付けたい。
- 幅広い知識を修得し、これからの社会の中で役に立てるような人間になるべく努力したい。
- 今迄学んだことのないことを学び、教養ある人格を育みたい。

- 自分がしたいと思ったことを深く掘り下げられるようにしたい。
- 日本最高レベルの環境で勉強、研究し、知識をより深く、幅広くすること。
高校の時に同級生や先生、両親から「ブランド」として京大に行くことを勧められ、言われるがままに受験したのであまり執着はなかったが、入ったからには京大生として恥ずかしくないよう、また、日本や世界で活躍できるよう、勉学に励みたい。また、素晴らしい先生や仲間との交流も深めたい。
- 海外留学・友達作り。
- 楽しさ（学問、課外）を求め生物の力を借りて環境問題に取り組みたい。
- 自由の校風の下で、未来の農業に役立つような研究がしたい。少し具体的には、より安全に、より効率よく作物を作っていくための手助けがしたい。
- ・ウィルス学
 - ・細菌学
 - ・分子生物学など、生物関連のことをはば広く学びたい。
- ネームバリューに見合う高い水準の教育及び優良な学習環境
- ・一緒に勉強し、刺激しあえる友達
 - ・生物（動物）系の研究
 - ・充実した研究設備
- 外国語に力を入れて留学、遊学がしたい。また、発展途上国に行ってNGOやNPOの活動に参加したい。
- 農学部で学びながら、有機化学やバイオについて、自分の興味を引く分野を見つけ、掘り下げていきたい。
あらゆる分野のことを学び、幅広い知識を身につけ、広い視野で物事を考え、新たなモノをつくり出した
い。
- 知識の幅を求め、将来の糧となる活動。
- 海外で活動するための語学力・教養を身に付けたい。
- まんべんなく学び、自分が進む道を見つけたい。
- 自分の興味のある分野の学習と、サークル活動を通じて、友人関係を豊かにする。
- 本を読み、知識と思考力を身につけ、社会の役に立つ人間になりたい。具体的には、自然科学から社会現象にいたるまで幅広い知識を身につける。
- 充実した基礎実験や先端技術。自分の長所と個性を伸ばしたい。
- 様々なことを学びたい
- 自分の好きな分野を進んで学んでいきたい
- 数学や生物学をより深く学ぶこと。
- 自分のスキルアップ、志望職への就職のための準備
- 微生物に関する研究
- 落ちついてじっくり考えられるようになること。
- いろいろな考えを持つ人と触れ、見聞を広げ、より多くのことができる人間になりたい。
- 視野を広げ、社会で必要とされる人間になる。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- プライバシー
- 幅広く色々な科目を学びたい。
- 心理学
- 幅広い教養。
- これから実際に活用できると思われるもの。
- 学べて楽しいと思える科目
- 文系科目
- 自分が今まで学んだことのないこと。
- 経済学。

- 専門知識だけでなく、その知識を生かす場としての社会情勢などについて学びたい。
- 理系のくせに日本史と古典が大好きで、それが京都を選んだ理由でもあるので、京都だからこそ学べるような日本史や古典を学びたい。
- 全般的に学びたい
- 特になし。
- 人間心理
- バイテク。マネジメント。
- 自分が勉強したことはないが、興味がある分野。
- 高校であまり勉強していない生物を主にしていきたい。特に、微生物や細胞について興味があるので、そのことをより深く学びたい。
- 京都の地理歴史。世界的な食糧・環境問題。
- 英語運用能力を高める。／哲学／薬学など
- 自分の夢を叶えるための第一ステップ。
- 哲学、生物（動物）系、英語
- 英語、フランス語に力を入れて勉強したい。
- 心理学。
- なるべく広く
- 自分の学科関連のものだけでなく、幅広い社会問題に対しても意欲的に取り組みたい。
- 自分のためになる、面白そうなこと。
- 理系科目と、英語。
- 社会に出てから役に立ちそうなことまたは、人生がよりよくなるようなこと。
- あんまりよくわからない。
- 生物学や、バイオテクノロジー
- 自分の視野を広げるために必要なこと。
- バイオテクノロジーの基礎
- 霊長類研究
- 人と関わる力
- 歴史や、哲学などの実用的なもの

3. 地域環境工学科（アンケート提出率 80.5%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 農に生き、農に学び、農を変える。
- 自分の好きなことを学びたい。学びたいことを見つける。
- 食料問題について
- 自分のしたい研究
- 物理学と、それに関した理科系の学問。なるべく、多様な人々との交流
- 多くの一般教養科目から自分の興味をもつものを見つけだし、どんどん積極的に勉学に励みたい。
- 将来の役に立つような授業などを通して、地元の人々を元気づけられるようになりたい。
- 水資源について学び、水不足の問題を解決できるような研究をしたい。
- 将来国際的な舞台で活躍できるように英語でのコミュニケーション能力を高め、また、専門的な知識を増やし、学力を高めていきたいです。
- 勉強をがんばりたい。
- まだよく分からないので、これから探していこうと思う。

- 質が高く、教養を高められる授業を受けたいです。総合大学でしかも厳しい受験をくぐり抜けてきたレベルの高い仲間と対話しながらさまざまなこと（一般教養から農学部で学べる専門的なことまで）学んでいきたいと思います。
- デザインの勉強をしたい。
- 幅広く活動したい。
- いろんな学問を勉強して、視野を広げたい。
- 有意義な学生生活を送りたい。
- 自己修養
- 何か熱中できるものを見つけたい。
- 食料問題や人口問題。
- 地道で、持続可能な勉強
- 将来は研究のできる職業に就きたいので、その為に必要な勉強をして力をつけたい。海外でも通用するような知識等を身につける。
- 広範囲の知識を求め、日本の抱える社会問題に取り組みたい。
- 専門知識を学びながら、暖いハートと世界に対する関心を養います。
- 幅広い分野を学んで知識を身に付けたい。
- 興味をもったことを、自由に探究できるような環境。
- 深い知識。
- 興味の分野。
- いろんなことを学ぶ
- 高校までに学んだことのさらに発展的な内容。
- 自分の本当にやりたいことを見つけるために色々なことに取り組みたい
- 社会で役に立つために必要なこと。幅の広い知識を得たいです。
- 自分のやりたいことを見つけて、それを軸に世の役に立てるように日々段練したい。
- 環境問題、食料問題をよく知り、外国語を用いて世界的にそれらの分野で活躍できるような人材になりたい。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 学部の求める以外の、しかし重要なものをも学びたい。
- 英語
- 習っていない教科
- 理系・文系に偏りのない学習
- まだ分からない
- 環境系や語学を特にしっかりと学びたいと思った。
- 物理・数学・経済など
- 自分が興味を持てることを、幅広く文系・理系に捉われず履習し、視野を広げたいと思います。
- 社会の役に立つような人間になるために必要な知識、心構えなどを学び、様々な授業を通して幅広い知識を知りいろいろな視点から物事を見れるようになりたいです。
- ・高校までではあまり学ぶ機会がなかった、宗教や哲学について学んでみたい。
・上回生になってからの専門科目に備えるため、理科や数学の勉強も頑張りたい。
- 文系科目も学んでみたい。
- デザインの勉強
- 今必要とされていることを探すよう意識しながら教養を身に付けたい。
- 今まで自分があまり触れてこなかったものについて学びたい。
- まだわからない。
- 今までとは異なる視点から物事を思考できる契機につながることを

- 今まで全く縁がなかったようなことにも挑戦してみたい。
- 基礎の基礎。文系理系に関係なく、広い範囲での教養。
- 自分の研究をするために幅広い知識を身につけて、多角的な見方ができるように色々な分野のことを学びたい。
- 環境と生物系を中心に広く学びたい
- まだ、考えてないです。
- 経済学、文学、西洋史、
- 実生活で実りとなるような内容、考え方。
- 未定
- 専門文野だけでない、一般常識。
- 上述に関することに加えて、自分の苦手な分野も通して視野を広げつつ専門科目に着手したいです。
- 英会話、中国語会話

4. 食料・環境経済学科（アンケート提出率 70.6%）

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- 環境学・経済学
- 専門だけでなく様々な事理解を深め、賢い人間になる
- （国際）社会に生きる一人の人間として通用できるように、様々な分野の知識を身につけ、多方面から物事を考えられるようになりたい。そのために多くの機会を無駄にせず、積極的に活用しようとする姿勢を失わないようにする。
- これから先、農学部が扱う分野は、食糧問題、エネルギー問題など、必ず注目されるものであるなので、その最先端を勉強し、それらに関する知識を習得したい。また、様々な行事や活動に参加することで人脈を増やしたい。
- 興味のある学問を見つけたい
- 幅広い、高度な教養教育。教養を高めることに取り組みたい。
- 自分がやりたいことがよく分からないので、幅広い分野にふれて、特に興味深いものをみつけたい。
- 様々な人と出会い、色々なものを見、自分の視野を広げたいと思っている。
- 食料に関する研究。
- 知力、体力、精神力全てをみがきたい
- 先が見えにくい社会でも生きていける力をつけることを求め、そのために文理問わず様々なことに取り組む
- ・英語を学ぶ。
 - ・部活。
- ・人間的な成長
 - ・幅広い教養と深い専門知識をそなえ、社会に適応する力をもつ
 - ・留学
- 研究。新しい物を創りたい。
- 世界で活躍できる能力、知識、考え方を学びたい。
 - 誰にも負けない、自分にしかできないと思える分野を持ちたい
- 高校とかではできなかったこと。（実習や興味のある分野のより深い知識を身につけたい。）
- 私はこれから多くの様々なジャンルの人と関わりあい、視点を広げていきたいです。特に、大学生ならではのサークル、海外に向けての活動を充実させていけたらいいと思います。
- 京都大学で、社会人へのステップを踏むとともに、学問に努め、特に英語に力をいれたいです。

- 将来に向けて必要な知識を習得したい
- 充実した大学生活
- 世界中の各地にあ（合）った農業や漁業ナドの方法を学び（または研究し）飽食と饑餓の混在する状態から、みんながお腹いっぱいになって幸せになれるようにしたい。そのための研究をしたい。さらにそれを実現する企業あるいはNGOを立ち上げることもしたい。
- 志を果たすために物事の真随を追求し、世界的なレベルに通用する力を身に付ける。
- 熱中できるサークル活動を見つけ、また、楽しみながら知を身につけていきたい。そして、自分のしたい仕事ができるような人間になれるようにしたい。そのために、語学力を身に付け、積極的に学びの場に参加していく。
- 知的好奇心の刺激されるようなレベルの高い講義を受け、自らさらに学びを深めたいと思っています。また、学習だけに限らず、多くの経験をできる環境だと思っているので、積極的に様々な体験をして、大学卒業後にもつなげていきたいです。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- 自分が興味をもった事を深く学びたい
- A群の講義に興味をもったので、具体的なことはまだ分からないが、何を学ぶかじっくり考えて選びたい。
- まだどのような科目があるのか詳しくは認識していないが、自分の専門分野以外、例えば歴史系などを勉強してみたい。そして、できるなら今後役に立つような分野を学びたい。
- まだ決まっていない
- ・自分がまだ触れたことのないこと。
・大学でしか学べないようなこと。
- 自分の専門に拘わらず、幅広い教養を身につけたいと思う。具体的には、日本の文化や哲学など、日本の文化は知っているようで知らないことも多いと思うので。哲学については以前から興味があるため。
- 哲学と生物学。
- 文理問わない幅広い知識。
- 哲学
- 自分の専門分野に縛られずに、幅広い分野の教養教育を学びたい。
- 心理系の授業
- 偏りのない幅広い知識と、各分野同士がどのように関わりあっているのかということを知りたい。
- 興味のあるなしに関わらず、様々な分野のこと。
- 1つの分野にとらわれないことが、教養教育として大成できると思います。なので、心理から生物まで幅広くふれてみたいです。
- 自分の学部学科に関連のある科目を優先的に取りたいです。
- 単に興味のあるものではなく、将来に役立つものを学ぶ
- ・農業のこと
・語学マスター（英語・ドイツ語・ギリシア語）
・植物のこと
- 幅広い分野の知識を身に付け、視野を広げる。
- 分からない。
- 自分の興味のあることを幅広く学ぶのはもちろんだけれど、今まであまり関心をもっていなかった分野の知識も多少は身に付けられるような勉強をして、本当の意味での幅広い教養を学びたいと思いました。

5. 森林科学科 (アンケート提出率 98.3%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- いろいろ
- 森林を中心に生物学・地学・文化を学びたい
- 幅広い知識を集積する。自分の興味のある分野について、より深く学習する。
- 専門分野だけでなく広い分野の様々なこと。
- 自分の興味のある分野の知識をより深め、研究したい。様々な講義を受けたい
- 自分のやりたい研究に取り組む。
- 自由、自分を高めたい。
- 動物学か環境学
- 将来環境問題に携われるだけの知識を得たい
- 勉強にも部活にも妥協せずに臨みたい。
- 一般的な教養を付け、社会性を付け、専門知識を深める。
- ゆっくり休みたい。一年くらい他のところについて休学したい。それから、自分のやりたいことがしたい。遊びまくるって意味じゃないですよ。
- 自分の知識・教養をより増やし、高いレベルの研究に取り組みたい。
- 幅広い教養を身につけたいです。
- 英語力の向上
- ・自分の学科に関する専門的な知識を深めたい。第一希望の学科ではないけど、入ったからにはもっと深く勉強したいことを見つけていきたい。(木の性質、利用法に興味があります)。
 - ・今まであまりなじみのなかった授業を受けたい。
 - ・たくさんの人と話して自分とは違った考え方を聞きたい。
 - ・サークル、一人暮らしを充実させる！！
- ・世界、日本の環境問題について広く深く学びたいです。技術で解決できる問題や、複雑な人間同士の関係から生まれた問題など様々にあると思うので、そういった問題を多角的な視点をもって考えられる人になりたいです。森や山も大好きなので、積極的にフィールドワークに参加したいです。
 - ・また、劇団に入って、人を感動させられる作品を作りたいです。
 - ・バイトをして少しでも自立した人にもなりたいです。
- 生物に興味があるため、農学部に入ったが、芸術にも興味があるし、文学や哲学も学びたいと思っているので、自分に何が向いているのか探すとともに、いろいろな交わりの中で、たくさんの人と話してみたい。
- 互いに高めあえる友人を作りリーダーとなる人間になる
- 農学に関する背景や専門的な分野に関する知識。その他諸々の、興味を持てる分野に関する知識。
- 環境問題の対処方法
- 専門科目をしっかり取り組みたい。
- 生命科学、生物、化学系の勉強
- あらゆる知識／自分の研究したことを人に伝えられる力／社会で生きていけるスキル。
学業／人間活動。
- 私は、自分がどちらかというと文系寄りの考え方をすることがわかっていながら、あえて理系学部である農学部を志望しました。文系的な物の見方をする人間が、理系に進むとどうなるのだろうという好奇心と、完全に文系を目指すことに対する違和感からそのような志をもちましたが、この大学生活のなかで、じっくり自分と向きあって勉強し、進路を見極めたいと考えています。
- 生態系を幅広い視野から考え、自分の出来ることを固めていく。
- 自由の学風を生かした幅広い学問。
- 国際交流したい
- 自立した生活

- 水の制御や安全供給についてや、材料化学について興味がある。
 - ・アジアの水事情についても勉強してみたい。
 - ・色々な学部の人と知り合う
- 多くの経験と知識とよき仲間
- 幅広く充実した交友関係と、見識や視野を広げる有意義な講義・機会の提供を期待する。
 - ・興味分野の知識を深めつつ、将来の進路を定めていきたい。
- すべて。
- 農業、森林などに関わること。
- 自学自習にはげみたい。
- 研究者としての基礎を身に付けるために、理科系科目に幅広く取り組みたい。
- 様々な学問にふれて、自分が本当に興味のあることを見つきたい。
- 森林に学び森林と親しみ
- 専門的知識と、社会に出てからも自分の知となり続けるような教養を得たい。そのために幅広いことを学び、自分の人格を完成に近づけることができるように授業にとりくみたい。
- 多くの人と関わる中で、自分の将来や進路について考えたい。実験、研究を通して、自分の興味ある分野の知識を深めたい。
- レポート提出やプレゼンなどを通して表現力・発言力を磨き、世界に良い影響を与える研究者になるための基盤をつくる
- 中学に入学した頃から農業・生物学にずっと興味があった。大学で詳しく、深く学び、国際的に活躍できるような力を身に付けたい。
- 今興味のあることに積極的に取り組み、今後増えるであろう興味に対しても意欲的に取り組んでいきたいです。
- 環境問題に取り組むための研究をしたい。
- 分野にとらわれない勉強をしたい。教員免許の取得に励みたい。
- 様々な学問を学んで、自分が将来真にしたいことを見つけ出すこと。
- 自分が学びたいと思ったことを取り組んでいきたい。
- 知識を得、それを社会に成果として還元していけるような人間になれるよう、幅広い学習を進めたい。
- 専門を身につけること・高度な一般教養を身につけること・良い人格を身につけること。
- 世界で活躍できるような力を身につけたい
- まだまだ知らない事がたくさんあるので知らないこと、知りたいことをどんどん知っていききたいです。
- 自分の興味ある分野に積極的に取り組み、かつ幅広い知識を身に付けたいです。
- DNAとかタンパク質とか微生物とか、今まで存在を知ってるだけで目にしたことのないものを、見たい。
- 幅広い知識を得たり、勉強だけでなくその他の経験も積極的にしたい。
- 海洋関係に関するスキルアップ。

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- いろいろ
- 興味がある分野を新たに発見できればよいと思う。
- 社会科学系
 - 研究の基礎力（基本的知識）
 - ・ 人間性（幅広い教養）
- 日本の古典文学、西洋史、西洋思想史、哲学・宗教学
- 幅広い知識。
- 文系、理系を問わず、興味のある講義を積極的に受けたいと思う
- 外国語の運用能力を高めたい。

- 文系のこと
- 今後やりたいことにつながるもの。まあ、生物系。森林系。
- 理系科目と文系科目をバランスよく学びたい。
- 国際交流科目
- 自分が興味あるものだけでなく、新たなことも学んでみたい。
- 専門科目につながるようなこと、興味のあることを中心に学びたい。
- いろんな人の考えについて学びたいです。
- まだよくわからない。
- 文理を超えた幅広い知識
- 学部には関係ない、主に文系の科目で、直接は将来の役に立たないものであっても、趣味や洞察を深めるようなこと。
- 興味がもてる科目
- 自分の学部に関係ない学部、分野の授業をとってみたい。
- 興味のある化学系分野について学んでいきたい。
- 理学学部生ですが、A群・B群をまんべんなく学びたいです。
- 歴史・倫理などの人文系の視野を広げるための教育。
- 文理の壁をこえて学びたいです。
- 文系科目を学びたい。
- 国際。
- ・心理学、カウンセリングについて。
 - ・仏教。
- 社会で生き抜き、また社会に働きかけ貢献できるような知識・能力を養いたい。
- 将来生かせること。
- 幅広いこと
- 英語を国際人として通用するレベルまで引き上げたい
- 地理・経済
- 理系の科目ばかりでなく文系の科目も積極的に学んでいきたい。
- 大学を卒業してからも、自分の糧として残りつづけ、思考することの役に立つこと。
- 今まで、あまり興味のなかった文系の分野について学びたい。
- 世の中で人々を啓発していくために必要な常識を身につけたいです。
- まだ特定はできないが、人間としての幅を広げられる科目を学びたいと思う。
- 幅広く、今まで知らなかったようなことが知れて、自分の世界が広がるようなことを学びたいです。
- 分野にとらわれない幅広い学問
- 哲学等、自分で思考する力を養うことのできるものを学びたい。
- 社会で有意義に生きていくための基礎知識・教養
- 農学以外のことも学びたい。
- 広く浅く学ぶことで、それらの中にある。
- 世界の近代史、外国語、古典、日本史、など
- 言語を根幹とした異文化理解。
- 環境保全の研究者として必要なこと
- 西洋文化
- 自分の考え方の基盤になるような知識を幅広く見につけたい。
- インターネット分野と将来問題になるだろうことに関連すること。
- 幅広い知識。

6. 食品生物科学科 (アンケート提出率 83.3%)

Q1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

A. 以下のとおり

- やりたいことを見つけること。
- 幅広い教養を求め、勉学、スポーツ、社会の視野を広げることに取り組みたいです。
- これから社会に出ていっても恥かしくないような常識や一般教養をつけること。
- 大学の名に恥じない幅広い教養を身に付けたい。
- ・サークル、バイトといった高校時代でできなかったこと。
 - ・興味ある分野のより専門的な授業。
- 今まで学んできた理論と、実践のギャップを知りたいです。また分野の区切りをなるべくとりはらって、広い視野をもち、自分の力で応用できるようになりたいです。
- 文系・理系を問わず様々な教養を得て、専門の研究における視野を広げていきたい。
- 食品関係において現時点で明らかになってることを学び、それを生かし新たな発見等をしていきたい。
- 自分のやりたいこと。
- 野球
- たのしく過ごす
- 今まで経験したことのない新しいことに取り組み、向上心の高い友達とたくさん仲良くなりたいです。
- 初めてのことに色々挑戦していきたい。そのことを通じ、人間の幅を広げていきたい。
- 勉学に励み、社会に出て一人の大人として求められる資質を、サークル、アルバイト、留学を通して培っていきたい。
- 常識力
- 広範囲の、分野を学びながら、自分の一番学びたい分野の知識をのばしていきたい。
- 六大学野球の勝利を求めます。
- 人の役に立つ研究がしたい。
- 勉強を最優先にして生活したい。
 - サークルの活動も、勉学の妨げにならない程度に頑張りたい。
 - 英語が話せるようになりたい。
 - アルバイトもしたい。
 - とにかく色々なことに取り組みたい
- 自分の将来像をもう少し明確にしたい。
- しっかり自分からすすんで勉強したい。サークルもがんばりたい。
- 文系・理系関係なく色々な分野に興味があるので幅広い教養を身に付けたい。
- 様々な人と交流して視野を広げたい。
- よく学び、考え、自立した人間になれるようにしたいですし、友達もたくさん作って、充実した大学生活を送りたいと思います。
- 新たな友人を求め、今までしたことのない新たなことに取り組みたい。
- 交友関係を広め、興味のある学問をどんどん見つけていきたいです。今の所は、生化学と心理学に取り組みたいと思っています。
- 知識を吸収し、考え方の視野を広げる。
 - 草食動物のごとき、その広い視野でさまざまなことを学習・研究し、草食男子の頂点に立ちたい。
- 心身ともに成長し、社会の一員となれるよう努力する。
- 興味あること

Q2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

A. 以下のとおり

- まだわからない。
- 国際的に通用するような人になるために、自分の興味を深め広げることを学びたいです。
- 今まで知らなかったことを幅広く学び社会に通用できるようになりたい。
- ・英語・中国語
 - ・他国と日本との関係（歴史）
 - ・近代文学
- 英語や中国語、できればフランス語も基礎をみにつけたい。
- 机上の空論で終わるのではなく、実際に役立つことや、派生する可能性をもっていることを学びたいです。
- 言語学、社会科学、哲学、宗教学
- 上記のことを達成するに際して必要と思われること。
- 自分のやりたいこと。
- 英語
- 受験勉強の時に選択しなかった世界史や、高校の授業でなかった哲学、また、自分の好きな科目である化学をもっと詳しく学びたい。
- 今しか学べないようなことを学びたい。
- 高校では習ったことのない分野
- 食品に関わる種々のこと
- 自分が興味をもつことができ、広い範囲の知識を身につけていきたい。
- 自らの利益になることを吟味したいと思います。
- 自分のしたい研究に活かせるよう、文理関係なく思考力をつける学び、思考に役立つ学びをしたいと思う。
- まだよく分からない。心理や哲学に興味があるので、そういった講義は是非受けたいと思う
- 広い教養を身に付けるために、今まで学んだことのない哲学など、新たな分野を学ぶことも検討したいと思った。
- 幅広く色んなことを学びたい。
- 興味のある科目の他にも、高校で履習しなかった分野の科目も幅広く学びたい。
- 私は理系なので、高校の時にそろそろしてきた文系の科目を真剣に学びたい。
- 自分の興味のあることを意欲的に学び、広い教養を身につけたいと思います。
- 人としての視野を広げる術を学びたい。
- 心理学
- 「どんなこと」という制限を設けず、自分の知らないことをたくさん学びたい。
- 将来役に立つこと

平成23年度新入生ガイダンスアンケート

_____学部_____学科

学生証番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ふりがな

氏名 _____ (男・女)

あなたの京都大学入学に際しての抱負を聞かせてください。

1. あなたは京都大学で、何を求め、どんなことに取り組みたいですか？

2. 本日の全学共通教育のガイダンスを受けて、あなたは、教養教育としてどんなことを学びたいと思いますか？

★★★ 質問は裏面に続きます ★★★

3. 本日のガイダンスについての感想を聞かせてください。

(該当するものに () 内に○印を付けてください。)

(1) 内容について

a. 良かったと思うプログラムは何ですか? (複数回答可)

- () 京都大学の教育について () 全学共通科目の履修について
() KULASIS の利用について () サークル掲示板の説明
() メンタルヘルスについて () 学生支援について
() 図書館の利用について

b. そう感じた理由もお答えください。

[]

c. 今回のプログラム以外で聞きたかったことはありましたか? あれば具体的にお書きください。

[]

(2) 時間について ※大学のガイダンスは、「京都大学の教育について」から「図書館の利用について」までです。

a. 全体の長さはいかがでしたか?

- () 長い () やや長い () 適当 () やや短い () 短い

b. もっと多くのことを聞きたかったプログラムはありましたか? (複数回答可)

- () 京都大学の教育について () 全学共通科目の履修について
() KULASIS の利用について () サークル掲示板の説明
() メンタルヘルスについて () 学生支援について
() 図書館の利用について

c. もっと短くてもよいと思ったプログラムはありましたか? (複数回答可)

- () 京都大学の教育について () 全学共通科目の履修について
() KULASIS の利用について () サークル掲示板の説明
() メンタルヘルスについて () 学生支援について
() 図書館の利用について

(3) メンタルヘルスについて

a. 講義内容について回答してください。

- () 良かった () どちらともいえない () 良くなかった

b. 入学時にこうした講義を受けることについてどう考えますか?

- () 意義がある () 分からない () 意義はない

このアンケートは、記入者のプライバシーを守って取り扱われます。
記入内容によって記入者に不利益をもたらすことはありません。



新入生アンケート報告書 平成23年度版

平成23年9月発行

発行 京都大学高等教育研究開発推進機構

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町

TEL 075-753-9346 <http://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/>